

甲賀市  
第3期「甲賀市子ども・子育て応援団  
支援事業計画」  
策定に係るアンケート調査  
調査結果報告書

令和6年5月

甲 賀 市



# 目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
1	就学前児童	2
(1)	お住まいの地域、居住年数について	2
(2)	あて名のお子さんご家族の状況について	3
(3)	あて名のお子さんの育ちをめぐる環境について	7
(4)	あて名のお子さんご両親の就労状況について	10
(5)	あて名のお子さんご両親の子育てと仕事の両立支援について	14
(6)	あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	28
(7)	あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	43
(8)	あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	54
(9)	あて名のお子さんの病気の際の対応について（平日の定期的な教育・保育の事業を利用する方のみ）	60
(10)	あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	67
(11)	あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について	77
(12)	地域の子育て支援や甲賀市の子育て支援サービスについて	88
2	就学児童	99
(1)	お住まいの地域、居住年数について	99
(2)	あて名のお子さんご家族の状況について	100
(3)	あて名のお子さんの育ちをめぐる環境について	104
(4)	あて名のお子さんご両親の就労状況、子育てと仕事の両立について	106
(5)	あて名のお子さんの病気の際の対応について	113
(6)	あて名のお子さんの放課後の過ごし方について	120
(7)	地域の子育て支援や甲賀市の子育て支援サービスについて	144

Ⅲ 自由回答.....	153
1 就学前児童.....	153
2 就学児童.....	155
Ⅳ 調査票.....	157
1 就学前児童.....	157
2 就学児童.....	167

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

第3期計画の策定に向けて市民の皆様の子育てに関する現状やニーズ、ご意見などをうかがう調査を実施いたします。

## 2 調査対象

就学前児童：未就学児童（0歳～6歳）を対象に、1,000人を無作為抽出

就学児童：就学児童（7歳～12歳）を対象に、1,000人を無作為抽出

## 3 調査期間

令和6年3月27日～令和6年4月19日

## 4 調査方法

郵送による配布・回収及びWEBによる回答

## 5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
就学前児童	1,000通	369通	36.9%
就学児童	1,000通	418通	41.8%

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。

## II 調査結果

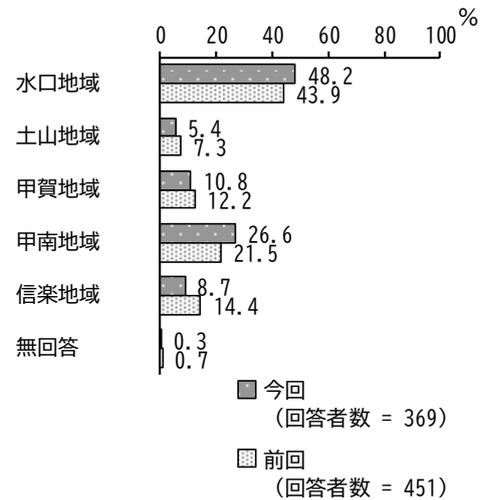
### 1 就学前児童

#### (1) お住まいの地域、居住年数について

##### 問1 お住まいの地域はどちらですか。(当てはまる番号1つに○)

「水口地域」の割合が48.2%と最も高く、次いで「甲南地域」の割合が26.6%、「甲賀地域」の割合が10.8%となっています。

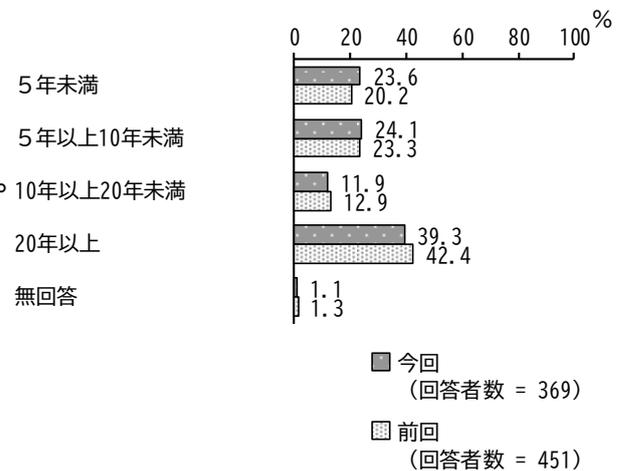
前回と比較すると、「甲南地域」の割合が増加しています。一方、「信楽地域」の割合が減少しています。



##### 問2 甲賀市に住んで何年になりますか。(当てはまる番号1つに○)

「20年以上」の割合が39.3%と最も高く、次いで「5年以上10年未満」の割合が24.1%、「5年未満」の割合が23.6%となっています。

前回と比較すると、大きな変化はみられません。

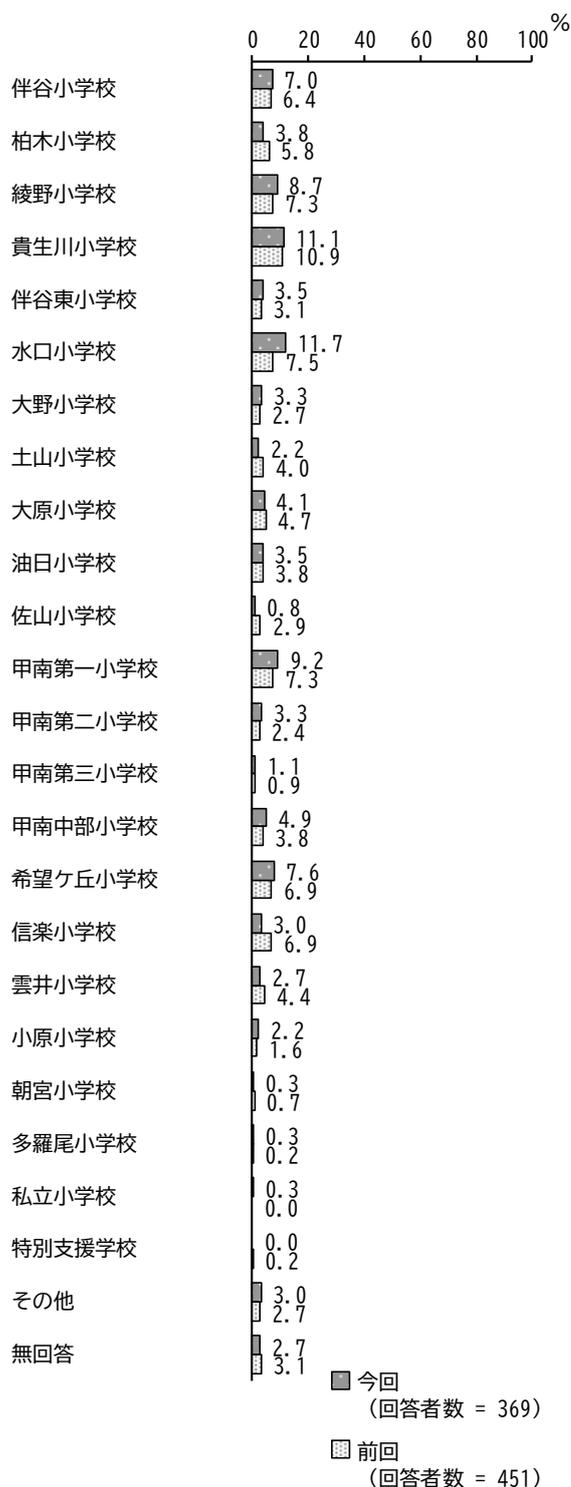


## (2) あて名のお子さんご家族の状況について

問3 お子さんが通学を予定されている小学校はどちらですか。  
(当てはまる番号1つに○)

「水口小学校」の割合が11.7%と最も高く、次いで「貴生川小学校」の割合が11.1%となっています。

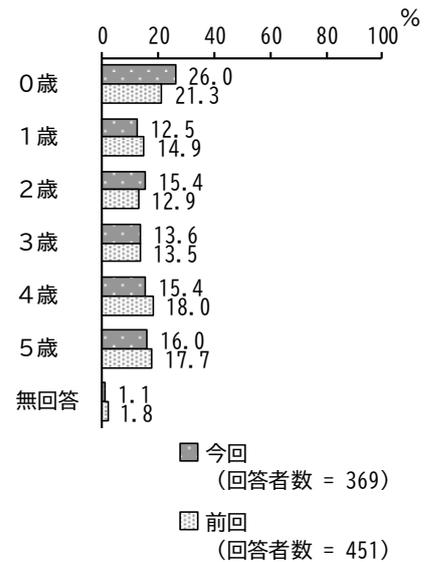
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



問4 お子さんの生年月日は、次のうちのどれに該当しますか。  
(当てはまる番号1つに○)

「0歳」の割合が26.0%と最も高く、次いで「5歳」の割合が16.0%、「2歳」、「4歳」の割合が15.4%となっています。

前回と比較すると、大きな変化はみられません。

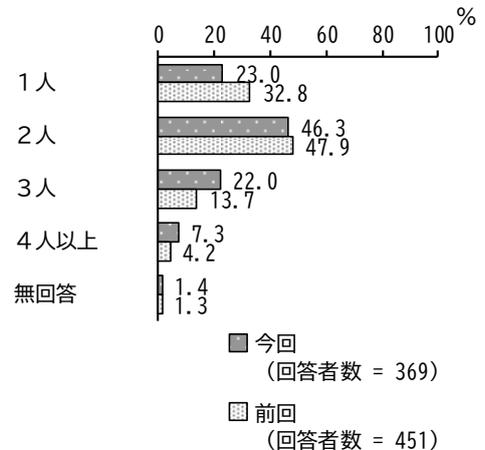


問5 あて名のお子さんのきょうだいは何人ですか。あて名のお子さんを含めた人数をお答えください。また、第1子と末子のお子さんの年齢をそれぞれお答えください。(( )内に数字を記入)

(あて名のお子さんを含めた) 子どもの数

「2人」の割合が46.3%と最も高く、次いで「1人」の割合が23.0%、「3人」の割合が22.0%となっています。

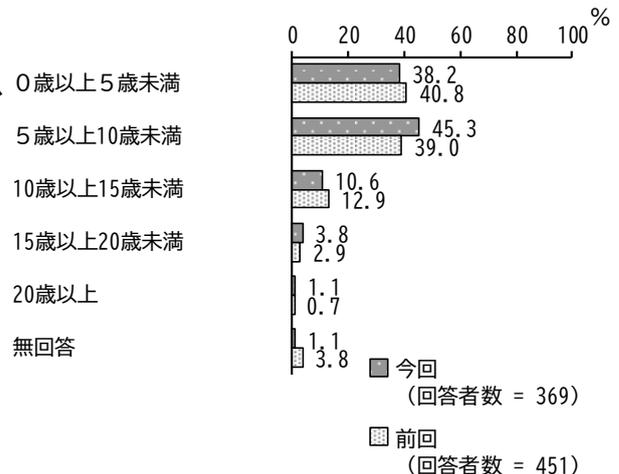
前回と比較すると、「3人」の割合が増加しています。一方、「1人」の割合が減少しています。



第1子の年齢

「5歳以上10歳未満」の割合が45.3%と最も高く、次いで「0歳以上5歳未満」の割合が38.2%、「10歳以上15歳未満」の割合が10.6%となっています。

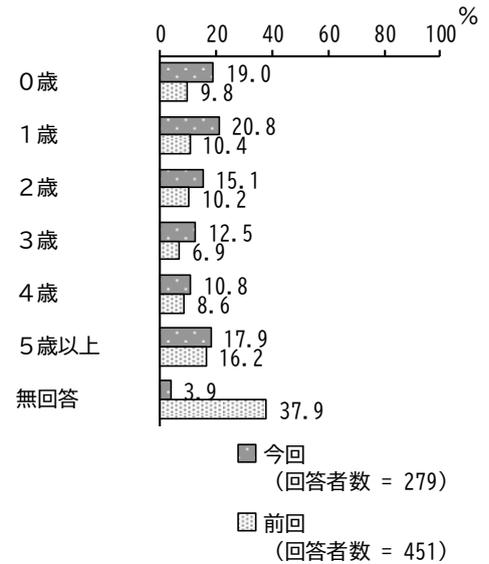
前回と比較すると、「5歳以上10歳未満」の割合が増加しています。



### 未子の年齢

「1歳」の割合が20.8%と最も高く、次いで「0歳」の割合が19.0%、「5歳以上」の割合が17.9%となっています。

前回と比較すると、「0歳」「1歳」「3歳」の割合が増加しています。

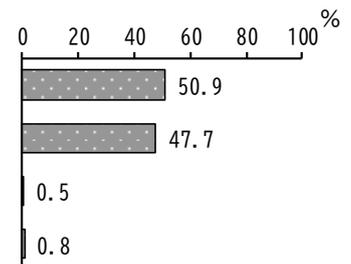


### 問6 あて名のお子さんの性別をお答えください。(当てはまる番号1つに○)

「男」の割合が50.9%と最も高く、次いで「女」の割合が47.7%となっています。

回答者数 = 369

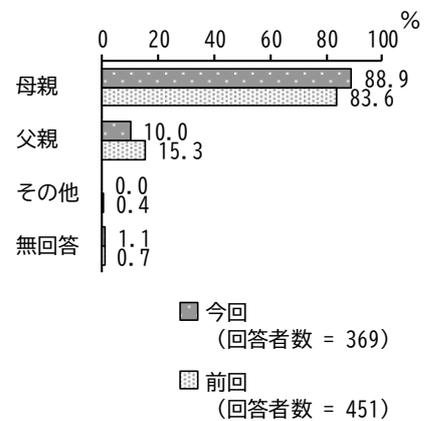
- 男
- 女
- 答えたくない
- 無回答



### 問7 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(当てはまる番号1つに○)

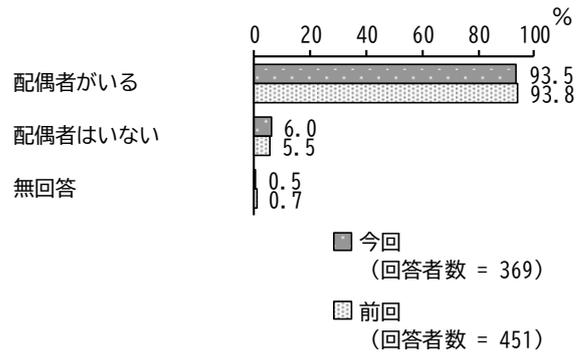
「母親」の割合が88.9%、「父親」の割合が10.0%となっています。

前回と比較すると、「母親」の割合が増加しています。一方、「父親」の割合が減少しています。



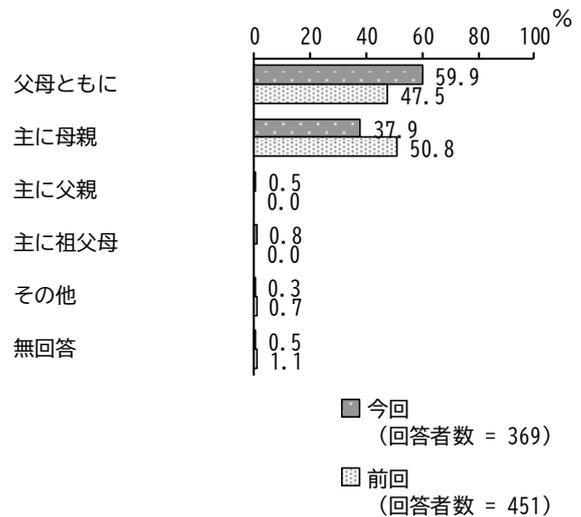
問8 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。  
(当てはまる番号1つに○)

「配偶者がいる」の割合が93.5%、「配偶者がいない」の割合が6.0%となっています。  
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



問9 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(当てはまる番号1つに○)

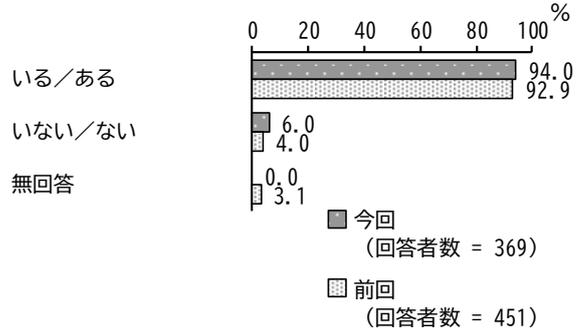
「父母ともに」の割合が59.9%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が37.9%となっています。  
前回と比較すると、「父母ともに」の割合が増加しています。一方、「主に母親」の割合が減少しています。



### (3) あて名のお子さんの育ちをめぐる環境について

問 10 子育て（教育を含む）をするうえで、気軽に相談できる人、または、相談できる場所がありますか。（当てはまる番号1つに○）

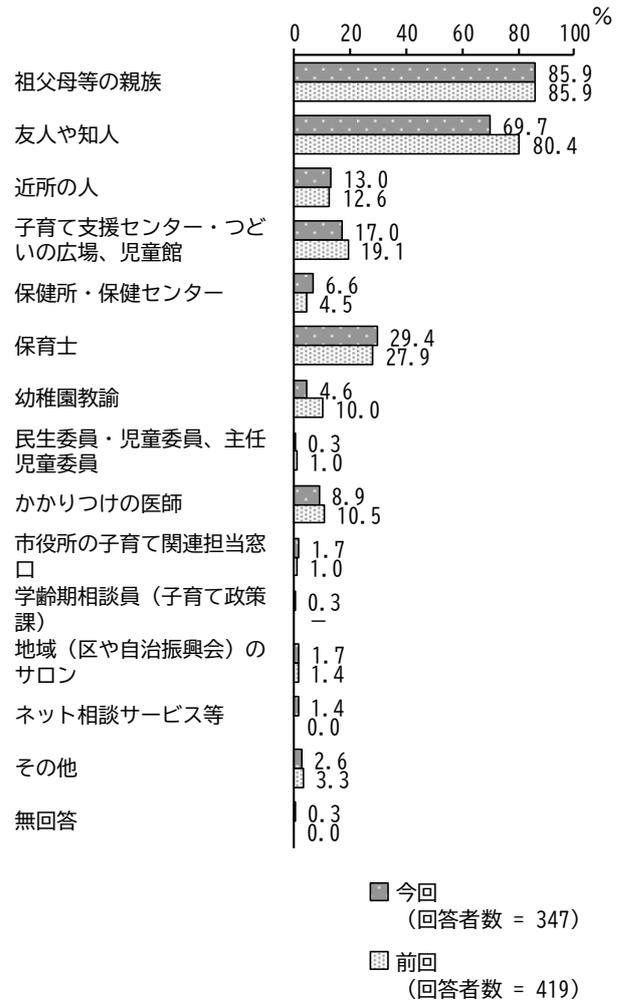
「いる／ある」の割合が 94.0%、「いない／ない」の割合が 6.0%となっています。  
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にかがいます。

問 10-1 子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（当てはまる番号すべてに○）

「祖父母等の親族」の割合が 85.9%と最も高く、次いで「友人や知人」の割合が 69.7%、「保育士」の割合が 29.4%となっています。  
前回と比較すると、「友人や知人」「幼稚園教諭」の割合が減少しています。

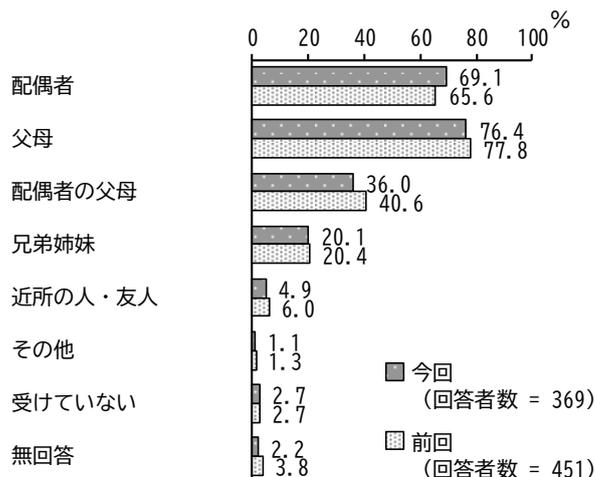


※前回調査では、「保健所・保健センター」の選択肢は「保健センター」となっていました。  
※前回調査では、「学齢期相談員（子育て政策課）」の選択肢はありませんでした。

問11 出産後1ヶ月の間に身近な人から支援は受けましたか。  
(当てはまる番号すべてに○)

「父母」の割合が76.4%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が69.1%、「配偶者の父母」の割合が36.0%となっています。

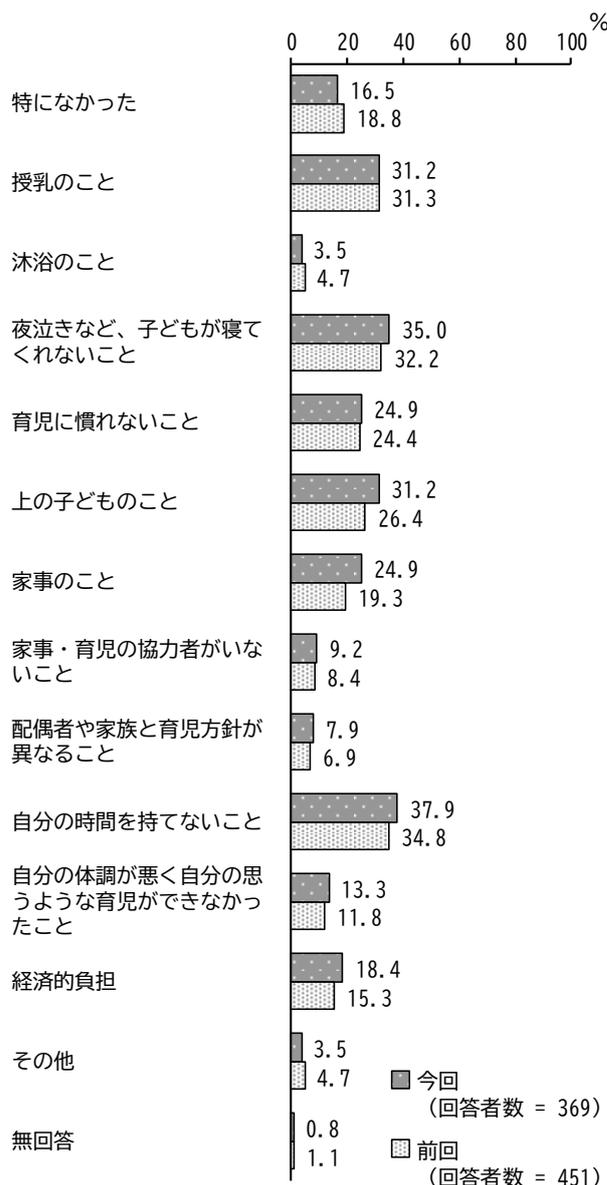
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



問12 出産後の育児に関して困ることや辛いことはありましたか。  
(当てはまる番号すべてに○)

「自分の時間を持ってないこと」の割合が37.9%と最も高く、次いで「夜泣きなど、子どもが寝てくれないこと」の割合が35.0%、「授乳のこと」、「上の子どものこと」の割合が31.2%となっています。

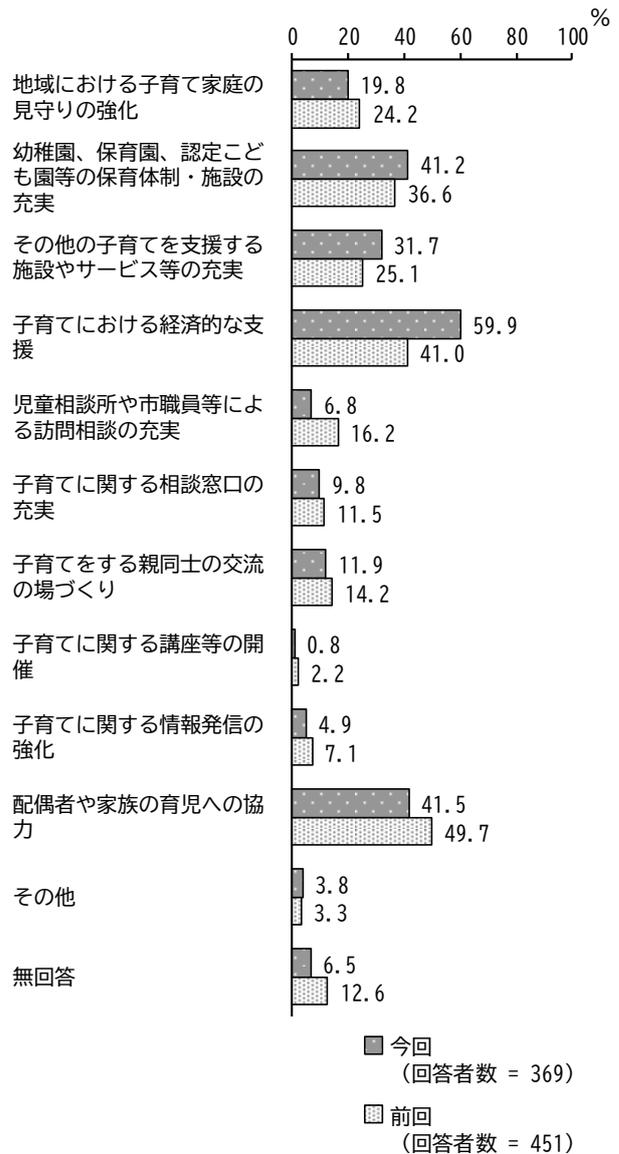
前回と比較すると、「家事のこと」の割合が増加しています。



問13 不適切な子育て防止のためにどのようなことが効果的だと思いますか。※不適切な子育てとは、身体的虐待、性的虐待、ネグレクト、心理的虐待等のことです。  
(当てはまる番号3つまで○)

「子育てにおける経済的な支援」の割合が59.9%と最も高く、次いで「配偶者や家族の育児への協力」の割合が41.5%、「幼稚園、保育園、認定こども園等の保育体制・施設の充実」の割合が41.2%となっています。

前回と比較すると、「その他の子育てを支援する施設やサービス等の充実」「子育てにおける経済的な支援」の割合が増加しています。一方、「児童相談所や市職員等による訪問相談の充実」「配偶者や家族の育児への協力」の割合が減少しています。



## (4) あて名のお子さんのご両親の就労状況について

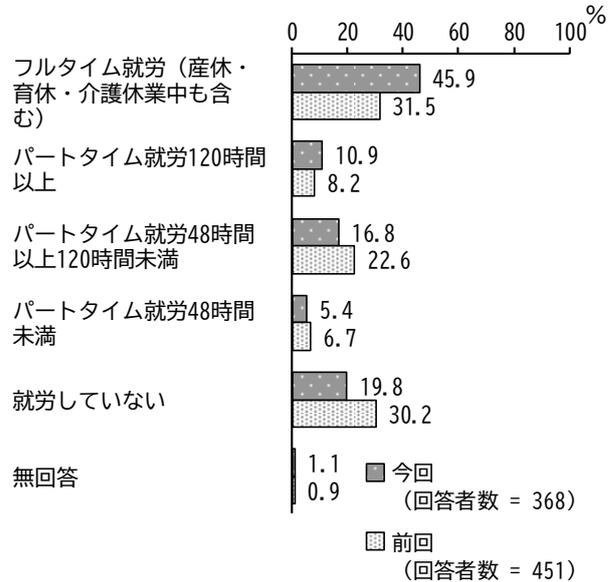
問 14 お子さんのご両親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）は次の表のどれですか。また、1年後と3年後の予定も（変更のない方も）お答えください。  
（母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○）

### 就労状況

#### (1) 母親 現在

「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」の割合が45.9%と最も高く、次いで「就労していない」の割合が19.8%、「パートタイム就労48時間以上120時間未満」の割合が16.8%となっています。

前回と比較すると、「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」の割合が増加しています。一方、「パートタイム就労48時間以上120時間未満」「就労していない」の割合が減少しています。

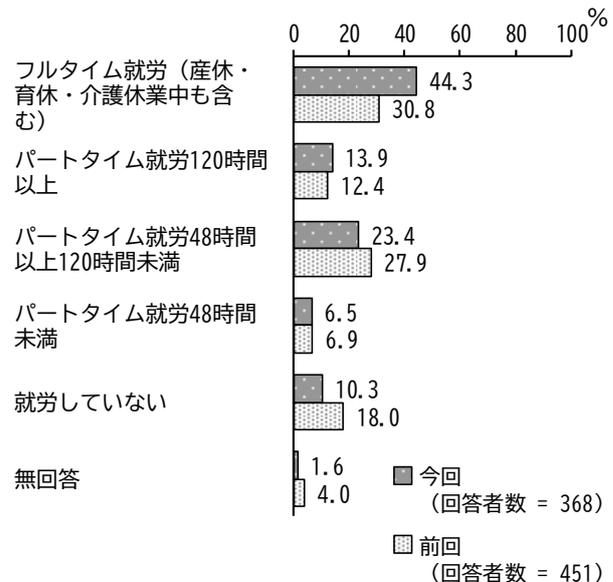


※前回調査では、「パートタイム就労120時間以上」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり120時間以上」、「パートタイム就労48時間以上120時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり48時間以上120時間未満」、「パートタイム就労48時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり48時間未満」となっていました。

#### 1年後

「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」の割合が44.3%と最も高く、次いで「パートタイム就労48時間以上120時間未満」の割合が23.4%、「パートタイム就労120時間以上」の割合が13.9%となっています。

前回と比較すると、「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」の割合が増加しています。一方、「就労していない」の割合が減少しています。

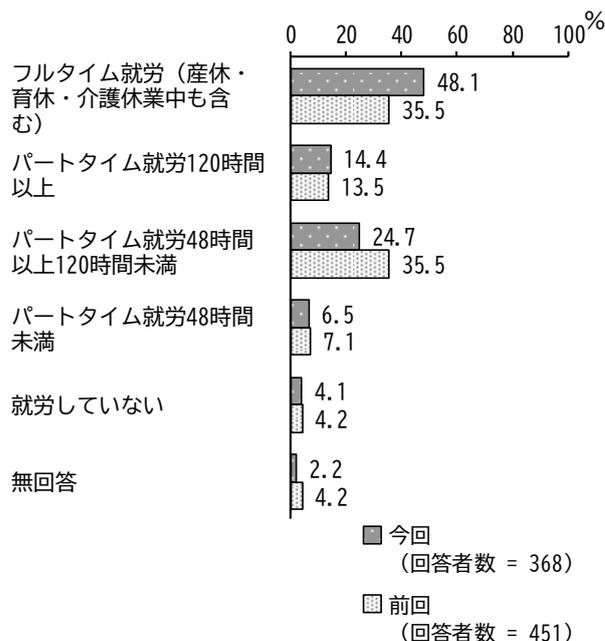


※前回調査では、「パートタイム就労120時間以上」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり120時間以上」、「パートタイム就労48時間以上120時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり48時間以上120時間未満」、「パートタイム就労48時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり48時間未満」となっていました。

### 3年後

「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」の割合が48.1%と最も高く、次いで「パートタイム就労 48 時間以上 120 時間未満」の割合が 24.7%、「パートタイム就労 120 時間以上」の割合が 14.4%となっています。

前回と比較すると、「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」の割合が増加しています。一方、「パートタイム就労 48 時間以上 120 時間未満」の割合が減少しています。

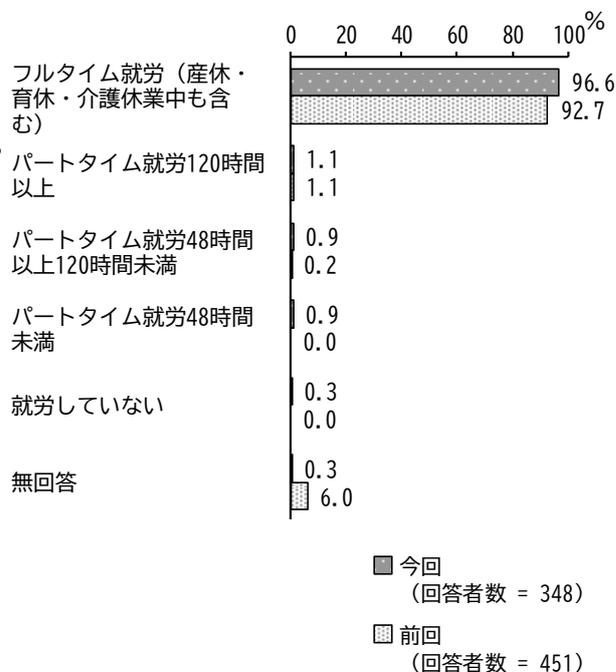


※前回調査では、「パートタイム就労 120 時間以上」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 120 時間以上」、「パートタイム就労 48 時間以上 120 時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 48 時間以上 120 時間未満」、「パートタイム就労 48 時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 48 時間未満」となっていました。

### 就労状況

#### (2) 父親 現在

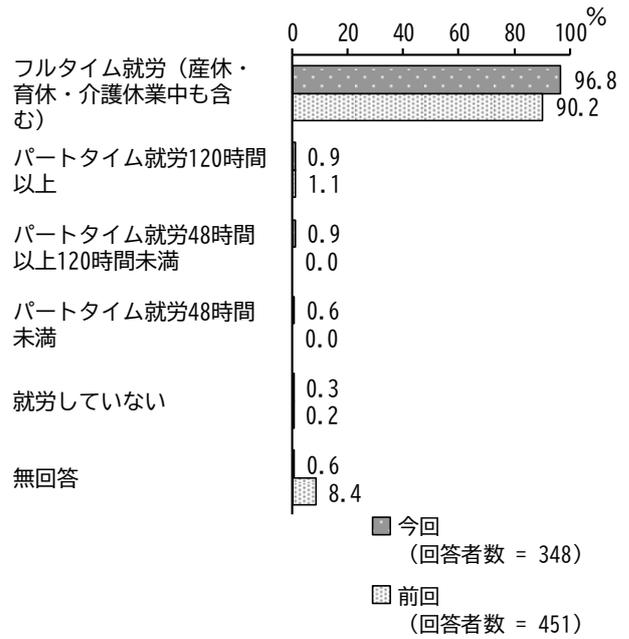
「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」の割合が96.6%と最も高くなっています。前回と比較すると、大きな変化はみられません。



※前回調査では、「パートタイム就労 120 時間以上」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 120 時間以上」、「パートタイム就労 48 時間以上 120 時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 48 時間以上 120 時間未満」、「パートタイム就労 48 時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 48 時間未満」となっていました。

### 1年後

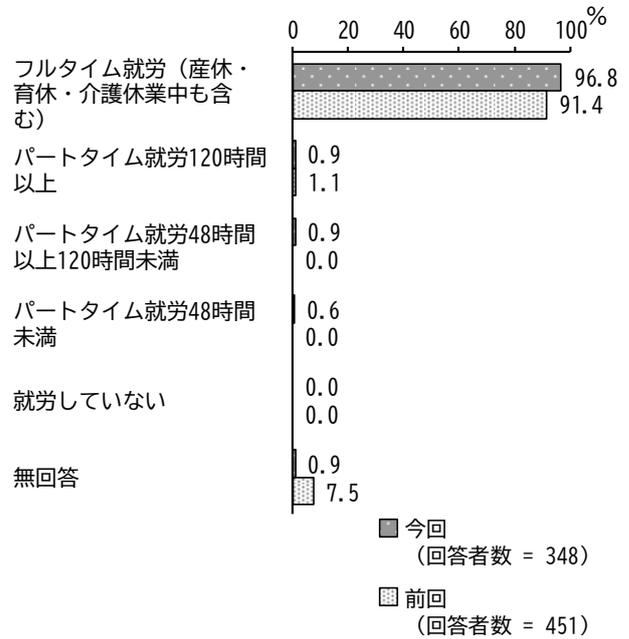
「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」の割合が96.8%と最も高くなっています。  
 前回と比較すると、「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」の割合が増加しています。



※前回調査では、「パートタイム就労 120 時間以上」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 120 時間以上」、「パートタイム就労 48 時間以上 120 時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 48 時間以上 120 時間未満」、「パートタイム就労 48 時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 48 時間未満」となっていました。

### 3年後

「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」の割合が96.8%と最も高くなっています。  
 前回と比較すると、「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」の割合が増加しています。



※前回調査では、「パートタイム就労 120 時間以上」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 120 時間以上」、「パートタイム就労 48 時間以上 120 時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 48 時間以上 120 時間未満」、「パートタイム就労 48 時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 48 時間未満」となっていました。

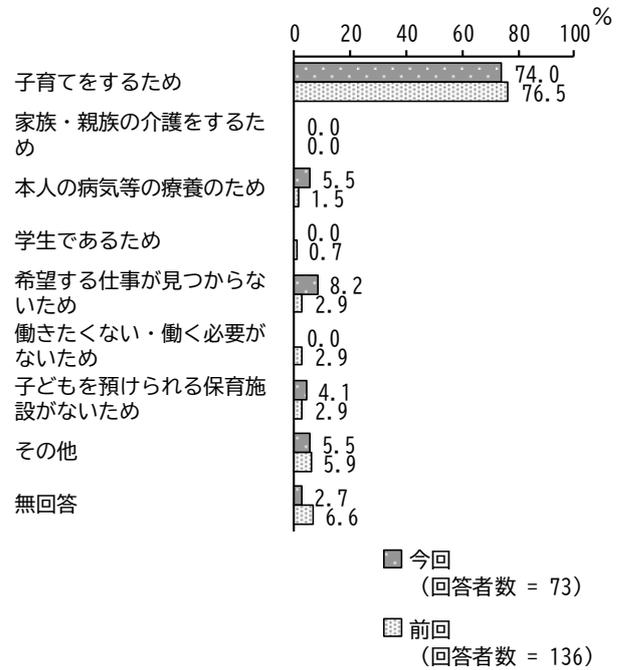
■問 14 で母親・父親のいずれかで現在「5. 就労していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 14-1 就労していない主な理由は何ですか。  
 (母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○)

(1) 母親

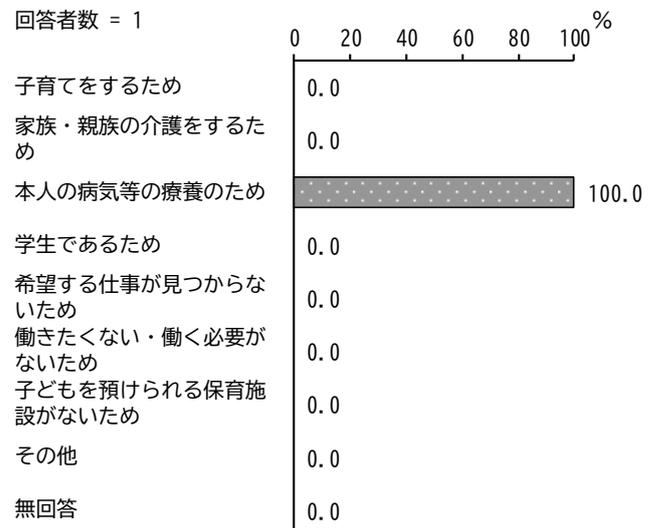
「子育てをするため」の割合が 74.0%と最も高くなっています。

前回と比較すると、「希望する仕事が見つからないため」の割合が増加しています。



(2) 父親

「本人の病気等の療養のため」が 1 件となっています。



## (5) あて名のお子さんのご両親の子育てと仕事の両立支援について

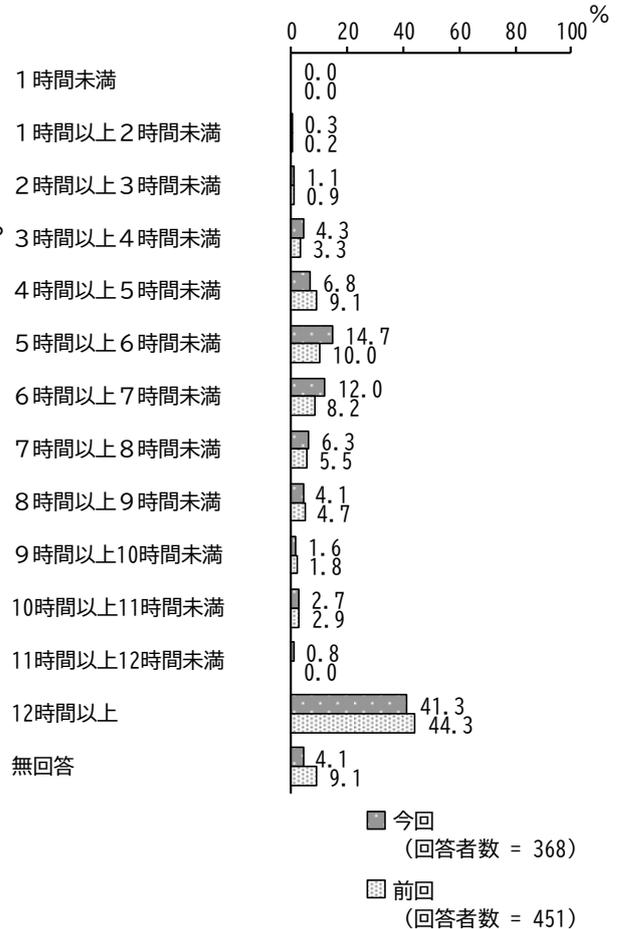
問 15 ご両親が1日あたりにお子さんと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。平日の平均的な時間をお答えください。また、その時間は十分だと思いますか。  
(母親、父親それぞれ( )内に数字を記入し、当てはまる番号1つに○)

### (1) 母親

#### 1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間

「12時間以上」の割合が41.3%と最も高く、次いで「5時間以上6時間未満」の割合が14.7%、「6時間以上7時間未満」の割合が12.0%となっています。

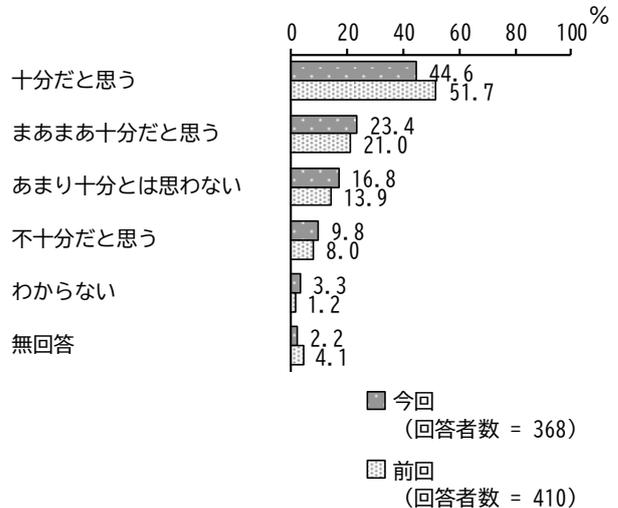
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



#### その時間は十分だと思いますか。

「十分だと思う」の割合が44.6%と最も高く、次いで「まあまあ十分だと思う」の割合が23.4%、「あまり十分とは思わない」の割合が16.8%となっています。

前回と比較すると、「十分だと思う」の割合が減少しています。

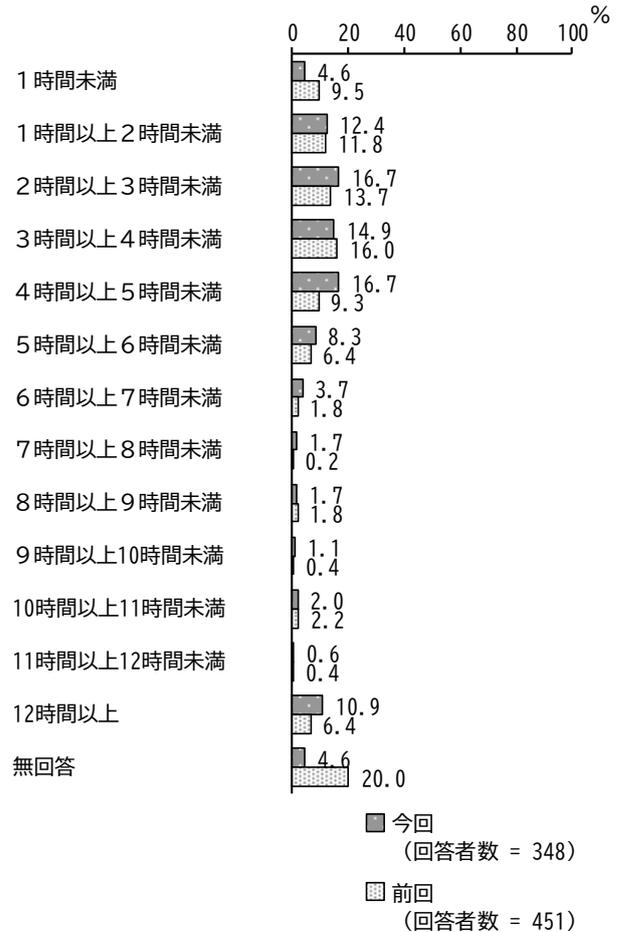


## (2) 父親

### 1日当たり子どもと一緒に過ごす時間

「2時間以上3時間未満」、「4時間以上5時間未満」の割合が16.7%と最も高く、次いで「3時間以上4時間未満」の割合が14.9%となっています。

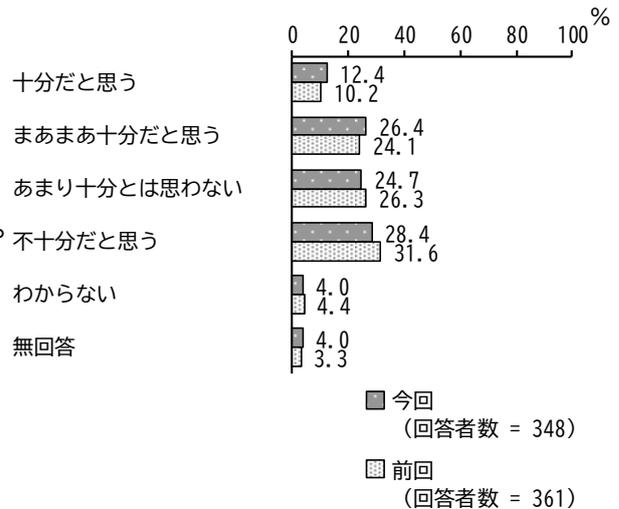
前回と比較すると、「4時間以上5時間未満」の割合が増加しています。



### その時間は十分だと思いますか。

「不十分だと思う」の割合が28.4%と最も高く、次いで「まあまあ十分だと思う」の割合が26.4%、「あまり十分とは思わない」の割合が24.7%となっています。

前回と比較すると、大きな変化はみられません。



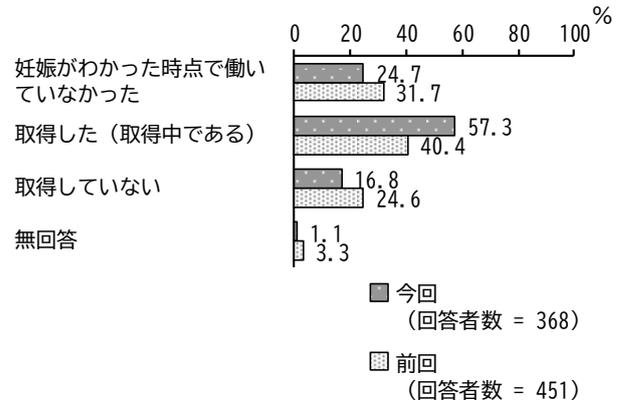
問16 あて名のお子さんが生まれた時、ご両親のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

(母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○をし、理由の番号を記入)

(1) 母親

「取得した(取得中である)」の割合が57.3%と最も高く、次いで「妊娠がわかった時点で働いていなかった」の割合が24.7%、「取得していない」の割合が16.8%となっています。

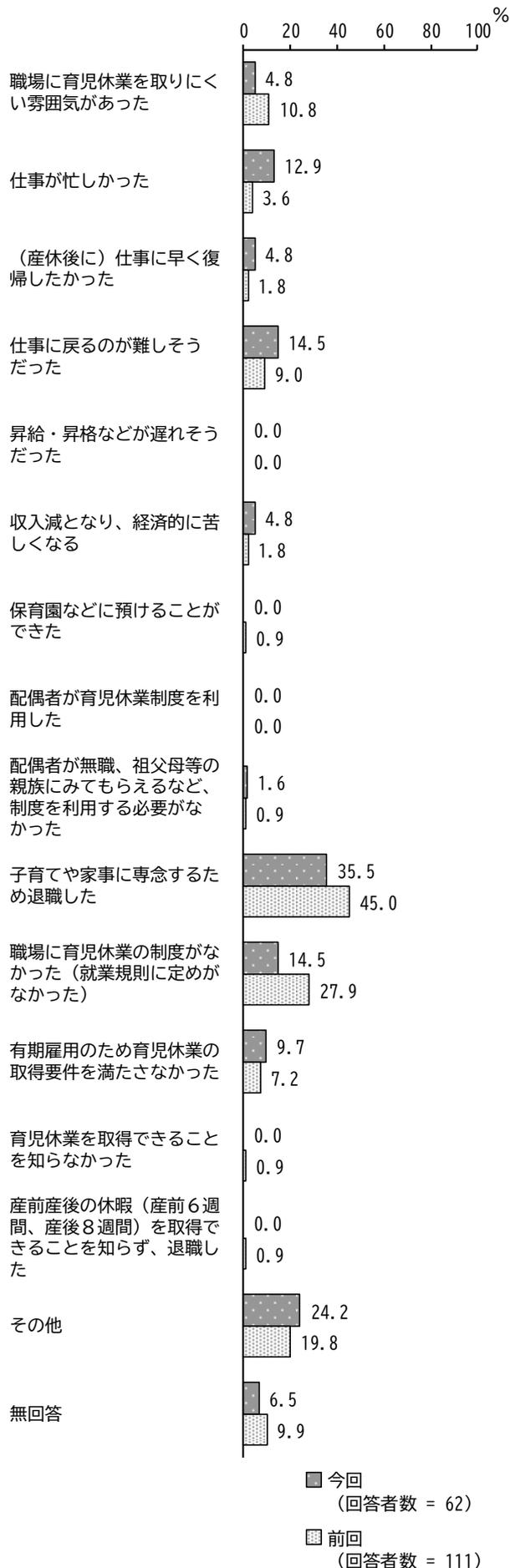
前回と比較すると、「取得した(取得中である)」の割合が増加しています。一方、「妊娠がわかった時点で働いていなかった」「取得していない」の割合が減少しています。



## 取得していない理由（いくつでも）

「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が35.5%と最も高く、次いで「仕事に戻るのが難しそうだった」、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の割合が14.5%となっています。

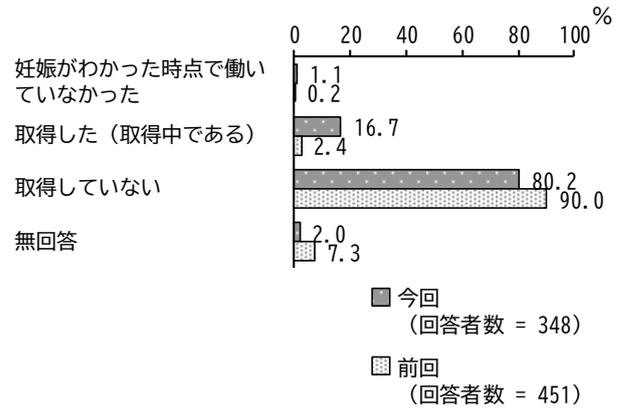
前回と比較すると、「仕事が忙しかった」「仕事に戻るのが難しそうだった」の割合が増加しています。一方、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「子育てや家事に専念するため退職した」「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の割合が減少しています。



## (2) 父親

「取得していない」の割合が 80.2%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」の割合が 16.7%となっています。

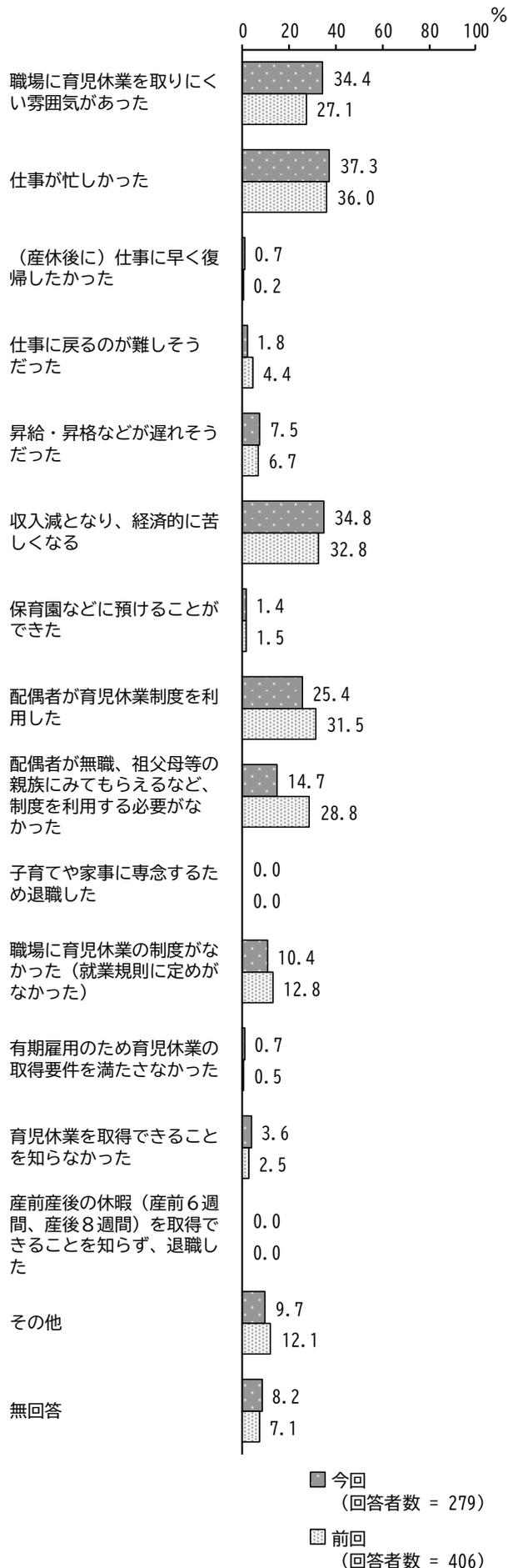
前回と比較すると、「取得した（取得中である）」の割合が増加しています。一方、「取得していない」の割合が減少しています。



## 取得していない理由（いくつでも）

「仕事が忙しかった」の割合が37.3%と最も高く、次いで「収入減となり、経済的に苦しくなる」の割合が34.8%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が34.4%となっています。

前回と比較すると、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が増加しています。一方、「配偶者が育児休業制度を利用した」「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の割合が減少しています。



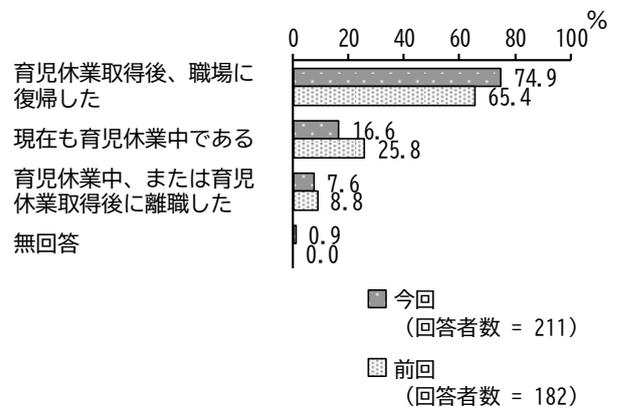
■問 16 で母親・父親のいずれかで「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にかがいます。

問 16-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。  
 （母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○）

（1）母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が74.9%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」の割合が16.6%となっています。

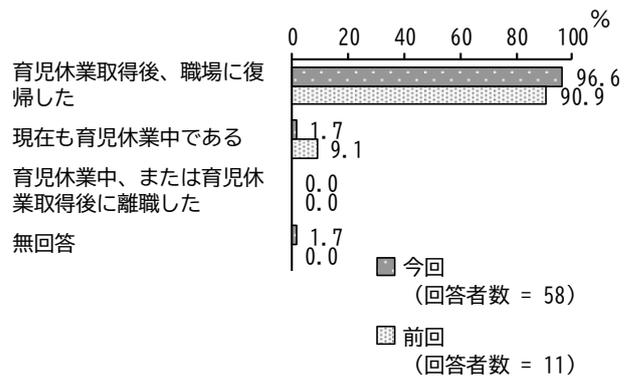
前回と比較すると、「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が増加しています。一方、「現在も育児休業中である」の割合が減少しています。



（2）父親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が96.6%と最も高くなっています。

前回と比較すると、「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が増加しています。一方、「現在も育児休業中である」の割合が減少しています。



■問 16-1 で母親・父親のいずれかで「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にかがいます。

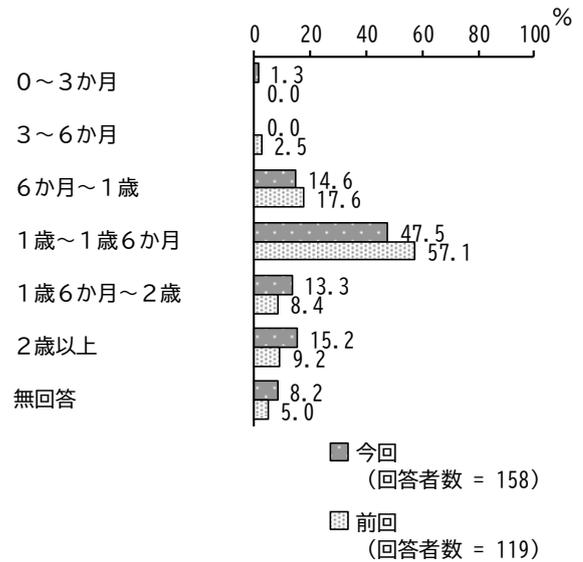
問 16-2 「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取得しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(母親、父親それぞれ ( ) 内に数字を記入)

(1) 母親

実際の取得期間

「1歳～1歳6か月」の割合が47.5%と最も高く、次いで「2歳以上」の割合が15.2%、「6か月～1歳」の割合が14.6%となっています。

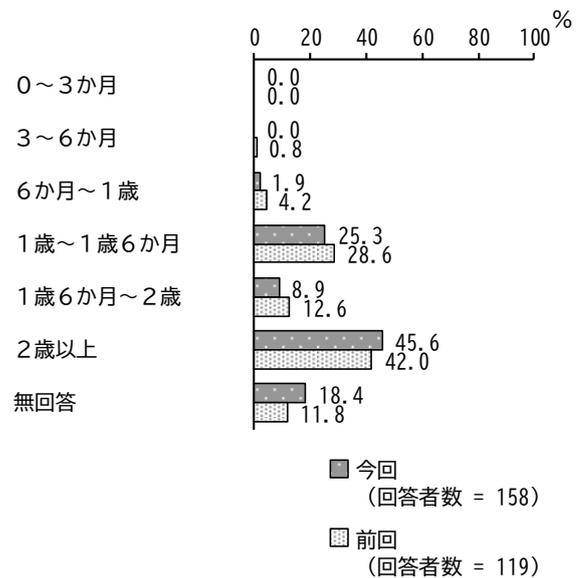
前回と比較すると、「2歳以上」の割合が増加しています。一方、「1歳～1歳6か月」の割合が減少しています。



希望の取得期間

「2歳以上」の割合が45.6%と最も高く、次いで「1歳～1歳6か月」の割合が25.3%となっています。

前回と比較すると、大きな変化はみられません。

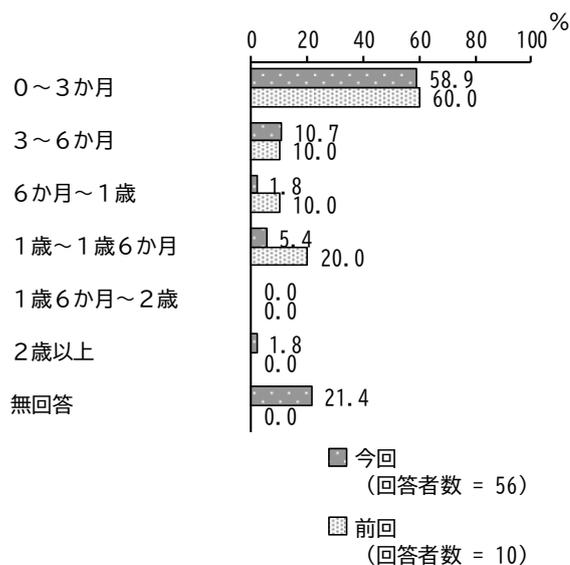


## (2) 父親

### 実際の取得期間

「0～3か月」の割合が58.9%と最も高く、次いで「3～6か月」の割合が10.7%となっています。

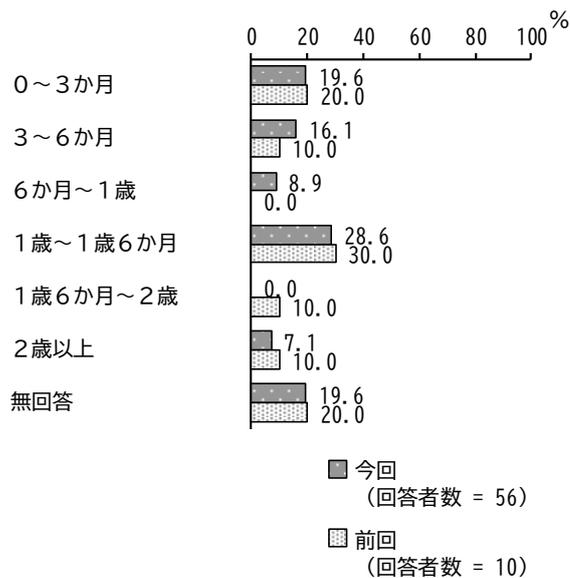
前回と比較すると、「6か月～1歳」「1歳～1歳6か月」の割合が減少しています。



### 希望の取得期間

「1歳～1歳6か月」の割合が28.6%と最も高く、次いで「0～3か月」の割合が19.6%、「3～6か月」の割合が16.1%となっています。

前回と比較すると、「3～6か月」「6か月～1歳」の割合が増加しています。一方、「1歳6か月～2歳」の割合が減少しています。

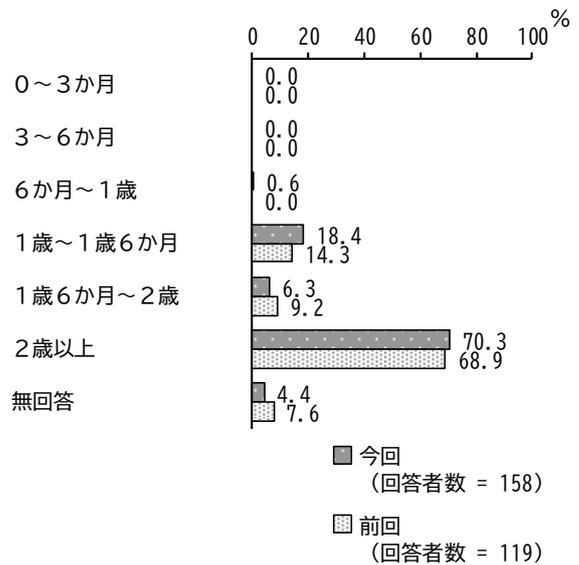


問 16-3 お勤め先に、3歳まで育児休業を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。  
 (母親、父親それぞれ ( ) 内に数字を記入)

(1) 母親

「2歳以上」の割合が70.3%と最も高く、次いで「1歳～1歳6か月」の割合が18.4%となっています。

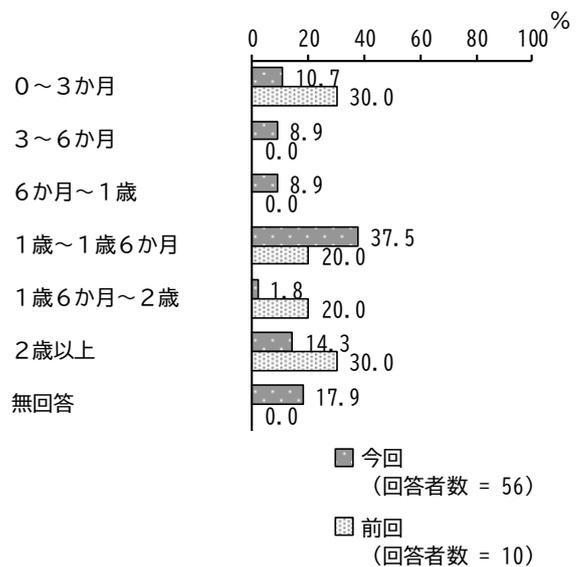
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) 父親

「1歳～1歳6か月」の割合が37.5%と最も高く、次いで「2歳以上」の割合が14.3%、「0～3か月」の割合が10.7%となっています。

前回と比較すると、「3～6か月」「6か月～1歳」「1歳～1歳6か月」の割合が増加しています。一方、「0～3か月」「1歳6か月～2歳」「2歳以上」の割合が減少しています。

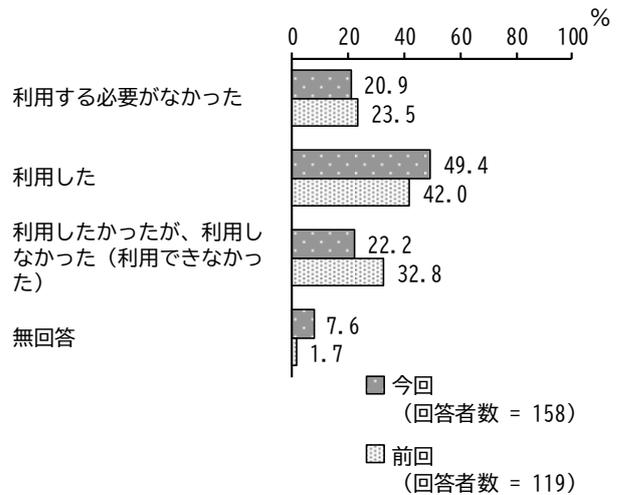


問 16-4 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。  
(母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○)

(1) 母親

「利用した」の割合が49.4%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が22.2%、「利用する必要がなかった」の割合が20.9%となっています。

前回と比較すると、「利用した」の割合が増加しています。一方、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が減少しています。

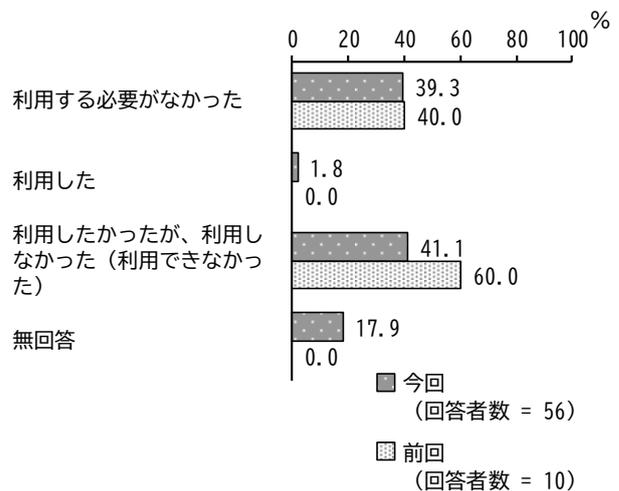


※前回調査では、「利用する必要がなかった」の選択肢は「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかったが、もともと短時間勤務だった)」となっていました。

(2) 父親

「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が41.1%と最も高く、次いで「利用する必要がなかった」の割合が39.3%となっています。

前回と比較すると、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が減少しています。



※前回調査では、「利用する必要がなかった」の選択肢は「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかったが、もともと短時間勤務だった)」となっていました。

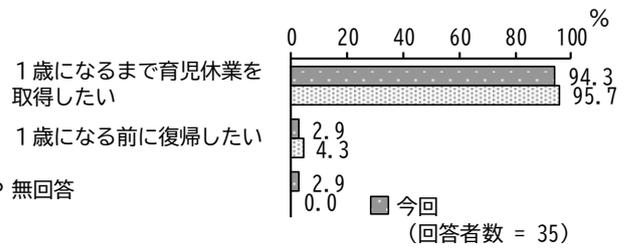
■問16-1で母親・父親のいずれかで「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問16-5 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業（保育園など）があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。  
 （母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○）

**(1) 母親**

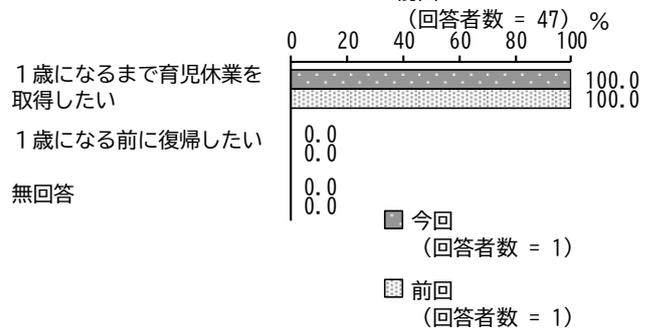
「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が94.3%、「1歳になる前に復帰したい」の割合が2.9%となっています。

前回と比較すると、大きな変化はみられません。



**(2) 父親**

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が1件となっています。



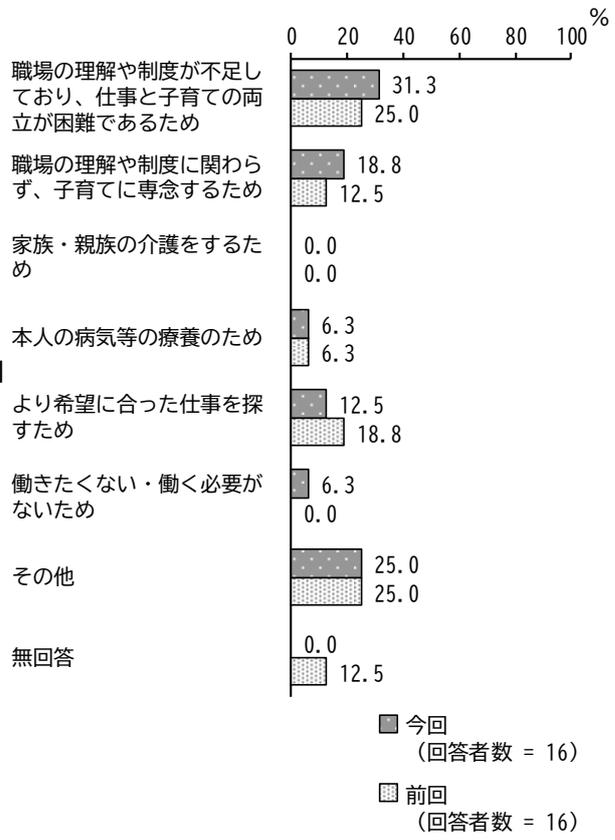
■問 16-1 で母親・父親のいずれかで「3. 育児休業中、または育児休業取得後に離職した」に○をつけた方にうかがいます。

問 16-6 離職した主な理由は何ですか。  
(母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○)

(1) 母親

「職場の理解や制度が不足しており、仕事と子育ての両立が困難であるため」の割合が 31.3%と最も高く、次いで「職場の理解や制度に関わらず、子育てに専念するため」の割合が 18.8%、「より希望に合った仕事を探すため」の割合が 12.5%となっています。

前回と比較すると、「職場の理解や制度が不足しており、仕事と子育ての両立が困難であるため」「職場の理解や制度に関わらず、子育てに専念するため」「働きたくない・働く必要がないため」の割合が増加しています。一方、「より希望に合った仕事を探すため」の割合が減少しています。



(2) 父親

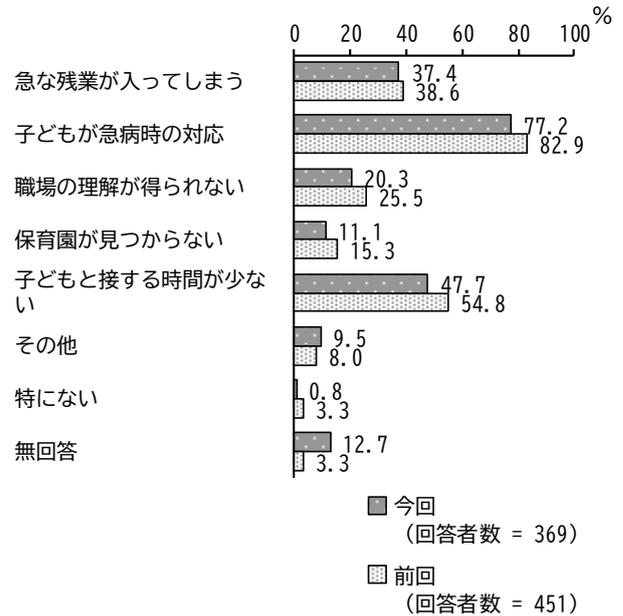
有効回答がありませんでした。

■すべての方にうかがいます。

問 17 仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じることは何ですか。  
(当てはまる番号すべてに○)

「子どもが急病時の対応」の割合が 77.2%と最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ない」の割合が 47.7%、「急な残業が入ってしまう」の割合が 37.4%となっています。

前回と比較すると、「子どもが急病時の対応」「職場の理解が得られない」「子どもと接する時間が少ない」の割合が減少しています。

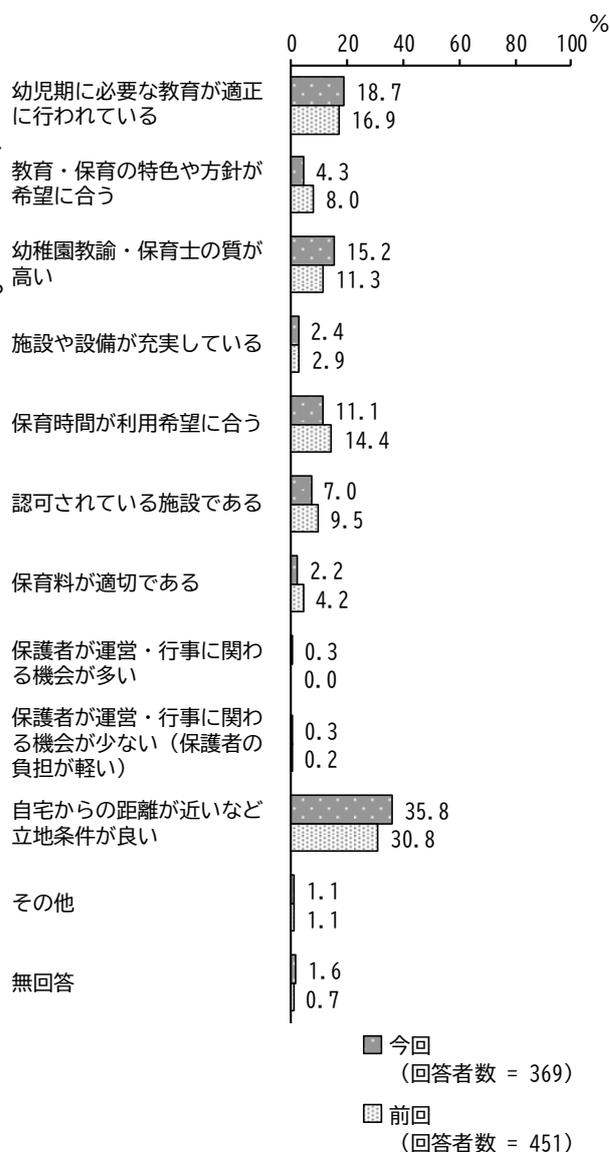


## (6) あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 18 幼稚園や保育園などの教育・保育施設を選ぶ際に、特に重要と考える条件をお答えください。(重要な条件第1～3位まで選択し番号を記入)

### 第1位

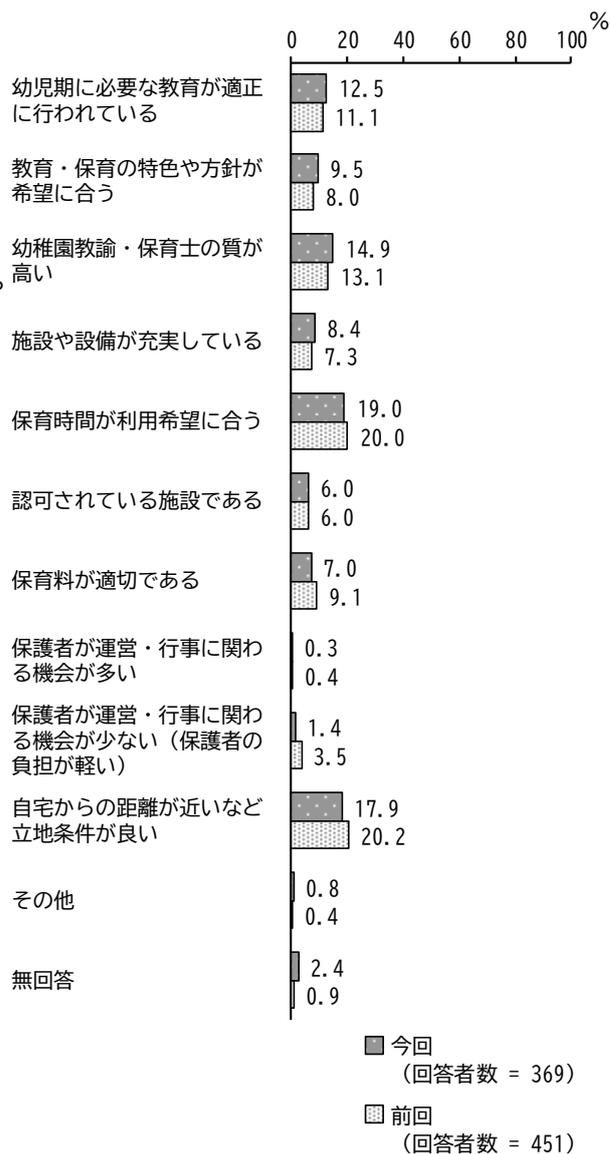
「自宅からの距離が近いなど立地条件が良い」の割合が35.8%と最も高く、次いで「幼児期に必要な教育が適正に行われている」の割合が18.7%、「幼稚園教諭・保育士の質が高い」の割合が15.2%となっています。前回と比較すると、大きな変化はみられません。



## 第2位

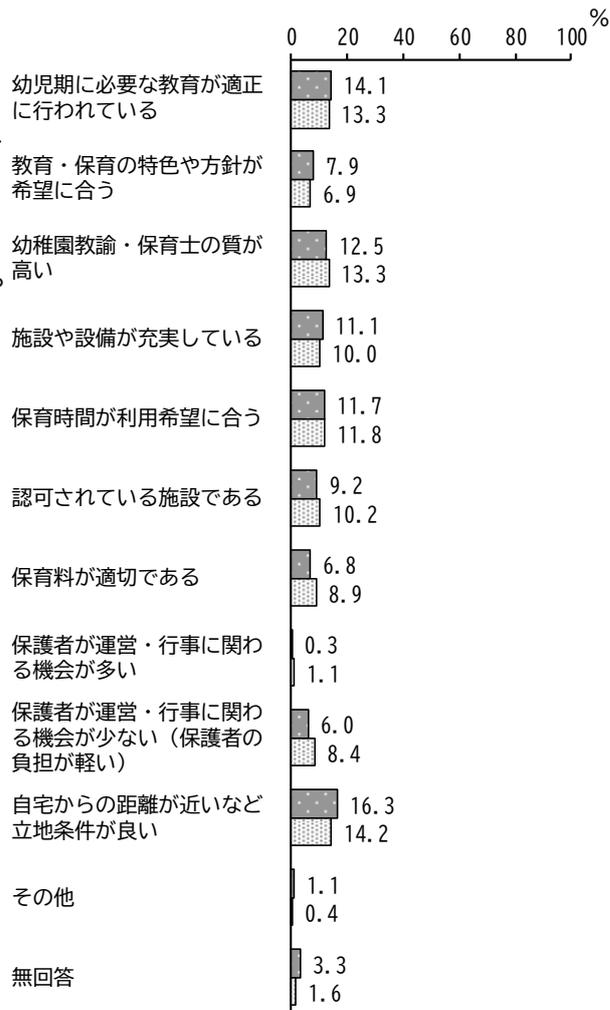
「保育時間が利用希望に合う」の割合が19.0%と最も高く、次いで「自宅からの距離が近いなど立地条件が良い」の割合が17.9%、「幼稚園教諭・保育士の質が高い」の割合が14.9%となっています。

前回と比較すると、大きな変化はみられません。



### 第3位

「自宅からの距離が近いなど立地条件が良い」の割合が16.3%と最も高く、次いで「幼児期に必要な教育が適正に行われている」の割合が14.1%、「幼稚園教諭・保育士の質が高い」の割合が12.5%となっています。前回と比較すると、大きな変化はみられません。



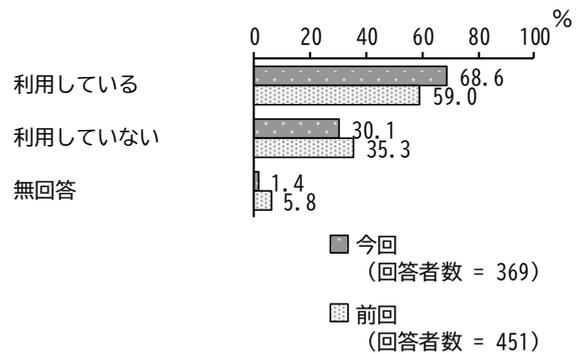
■ 今回  
(回答者数 = 369)

▨ 前回  
(回答者数 = 451)

問 19 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(当てはまる番号1つに○)

「利用している」の割合が68.6%、「利用していない」の割合が30.1%となっています。

前回と比較すると、「利用している」の割合が増加しています。一方、「利用していない」の割合が減少しています。



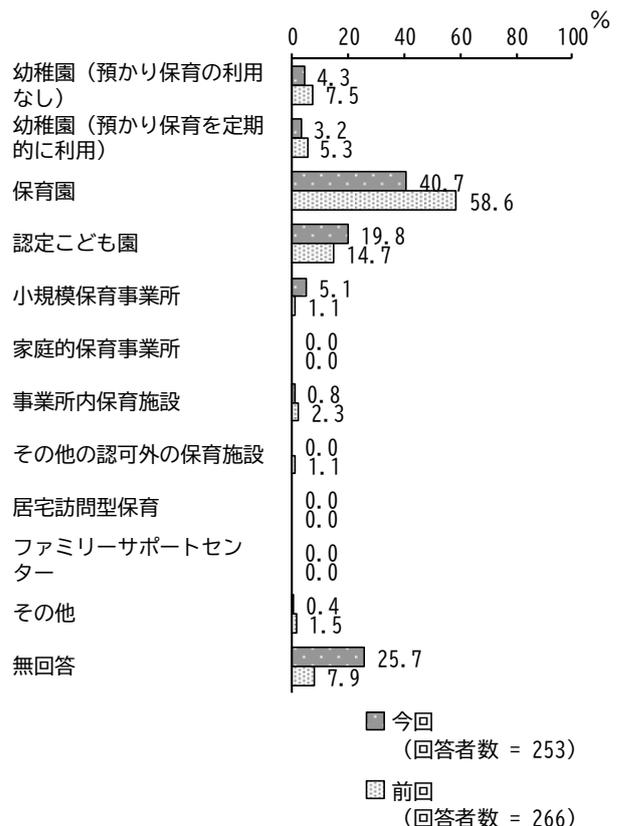
■問 19 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 19-1 お子さんは、年間を通じて平日どのような教育・保育を定期的にご利用していますか。①定期的に利用している事業、②利用日数・利用時間、③利用場所をお答えください。

①定期利用している事業の番号

「保育園」の割合が40.7%と最も高く、次いで「認定こども園」の割合が19.8%となっています。

前回と比較すると、「認定こども園」の割合が増加しています。一方、「保育園」の割合が減少しています。



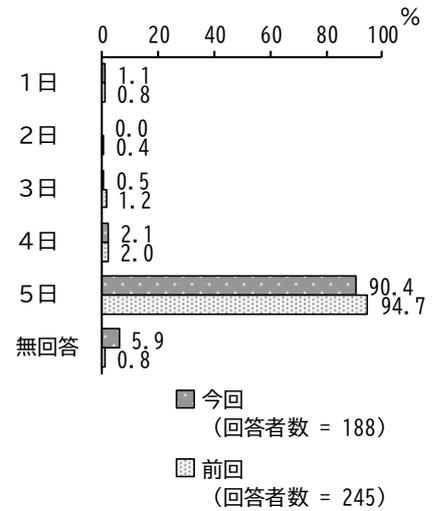
※前回調査では、「保育園」の選択肢は「認可保育所」、「小規模保育事業所」の選択肢は「小規模な保育施設」、「家庭的保育事業所」の選択肢は「家庭的保育」、となっていました。

②利用日数・利用時間

現在 1週当たりの利用日数

「5日」の割合が90.4%と最も高くなっています。

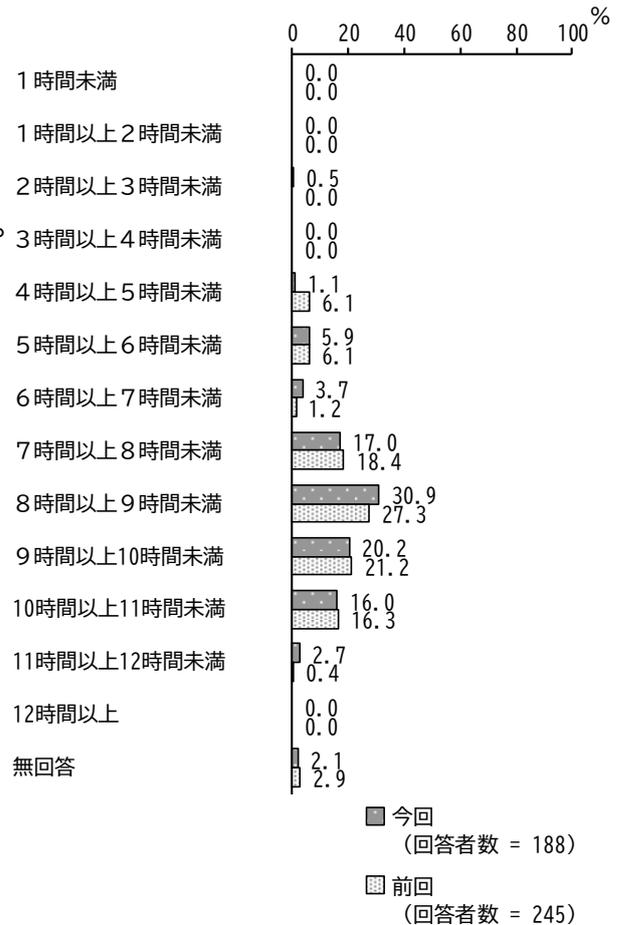
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



1日当たりの利用時間

「8時間以上9時間未満」の割合が30.9%と最も高く、次いで「9時間以上10時間未満」の割合が20.2%、「7時間以上8時間未満」の割合が17.0%となっています。

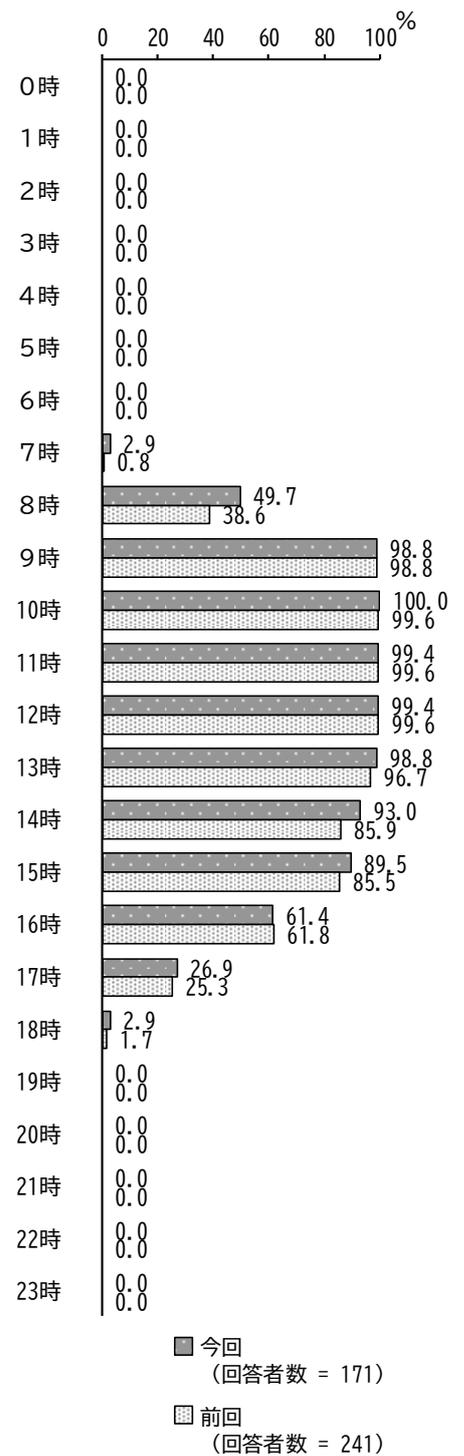
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



## 利用時間帯

「10時」の割合が100.0%と最も高く、次いで「11時」、「12時」の割合が99.4%となっています。

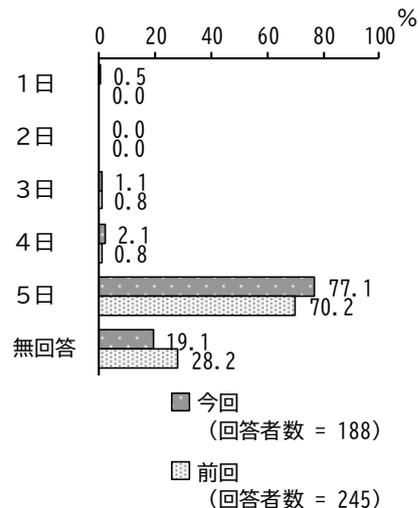
前回と比較すると、「8時」「14時」の割合が増加しています。



### 希望 1週当たりの利用日数

「5日」の割合が77.1%と最も高くなっています。

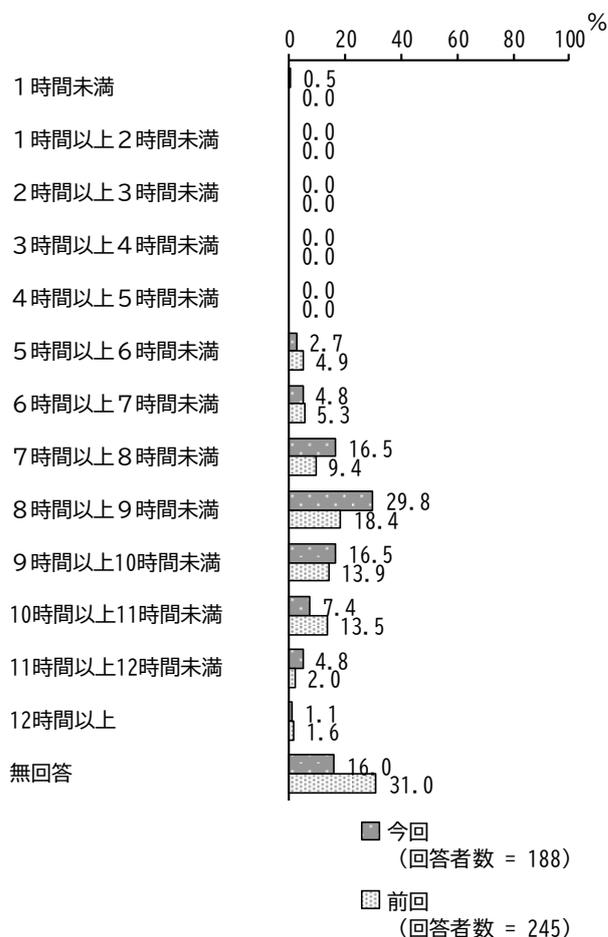
前回と比較すると、「5日」の割合が増加しています。



### 1日当たりの利用時間

「8時間以上9時間未満」の割合が29.8%と最も高く、次いで「7時間以上8時間未満」、「9時間以上10時間未満」の割合が16.5%となっています。

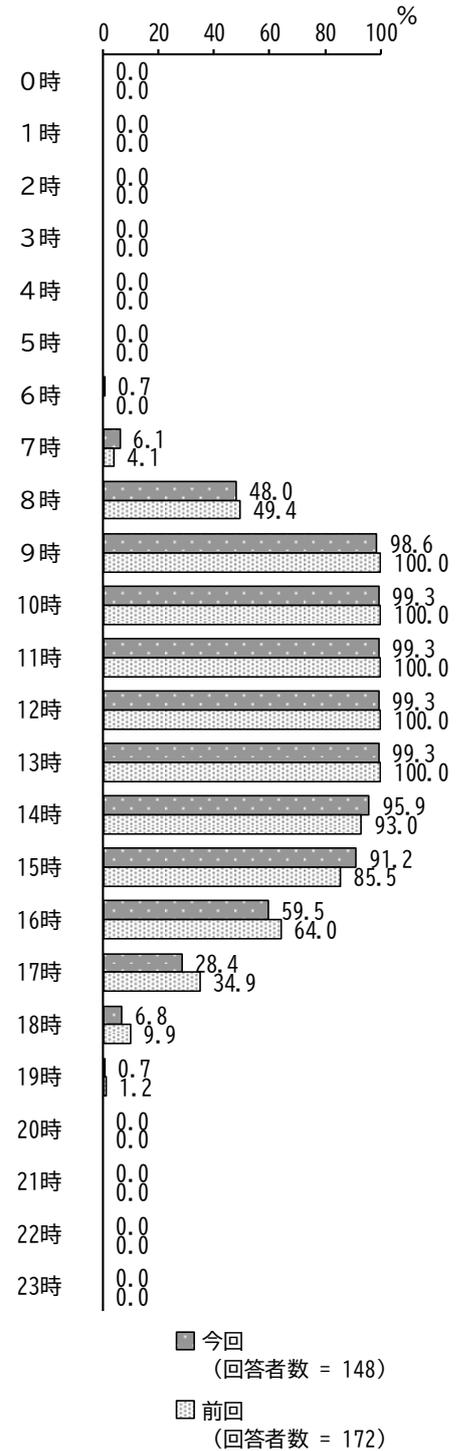
前回と比較すると、「7時間以上8時間未満」「8時間以上9時間未満」の割合が増加しています。一方、「10時間以上11時間未満」の割合が減少しています。



### 利用時間帯

「10時」、「11時」、「12時」、「13時」の割合が99.3%と最も高くなっています。

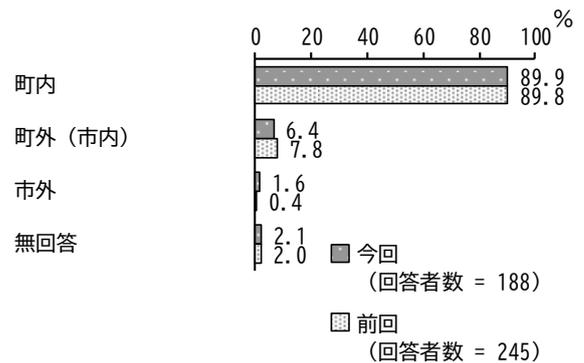
前回と比較すると、「15時」の割合が増加しています。一方、「17時」の割合が減少しています。



### ③利用場所

「町内」の割合が89.9%と最も高くなっています。

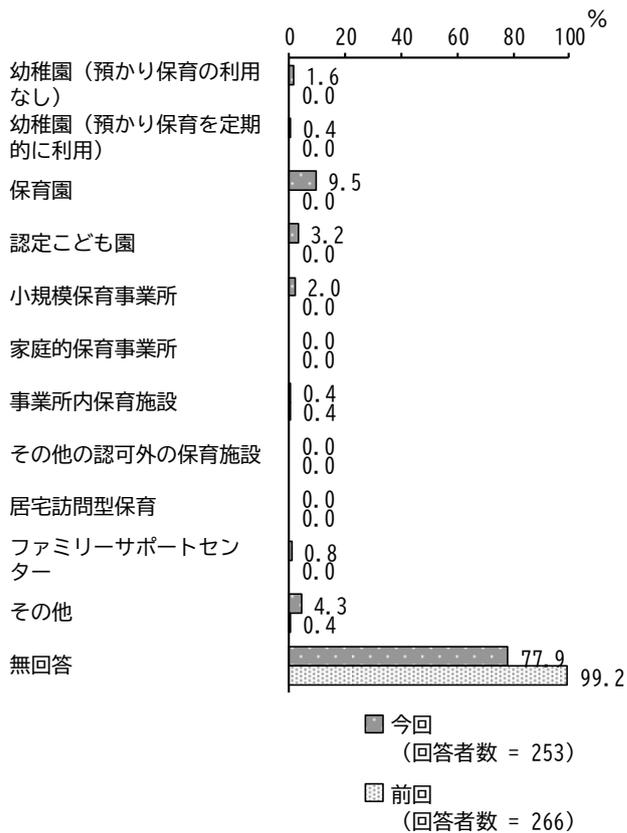
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



複数ある場合

①定期利用している事業の番号

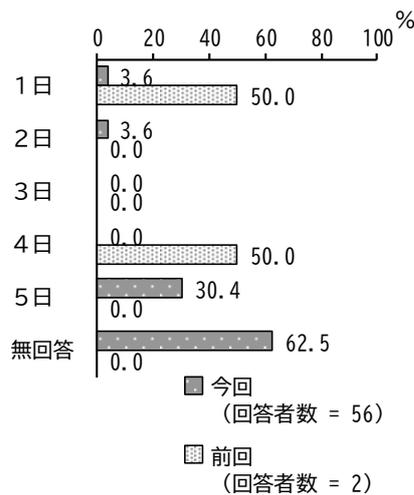
「保育園」の割合が9.5%と最も高くなっています。  
 前回と比較すると、「保育園」の割合が増加しています。



②利用日数・利用時間

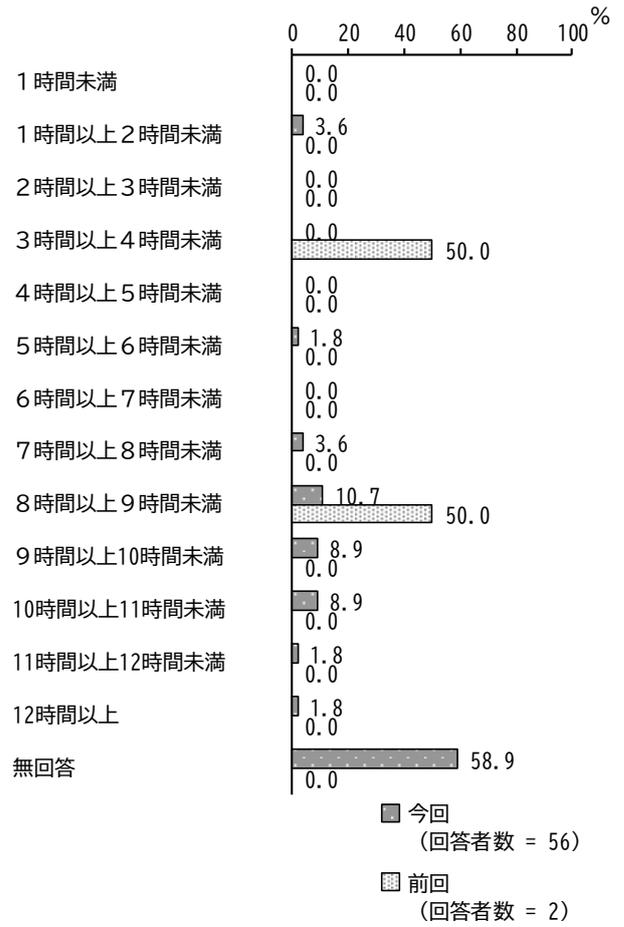
現在 1週当たりの利用日数

「5日」の割合が30.4%と最も高くなっています。



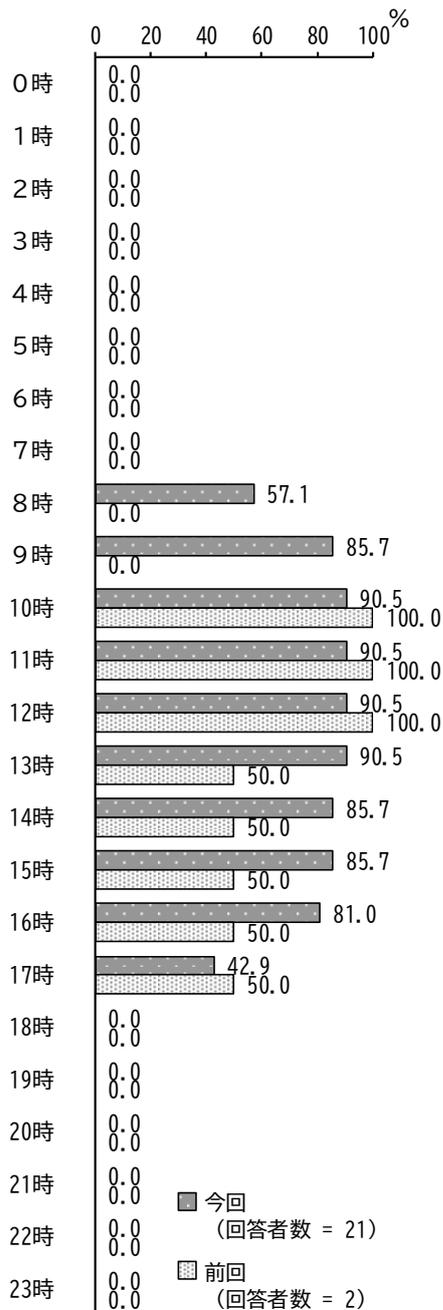
## 1日当たりの利用時間

「8時間以上9時間未満」の割合が10.7%と最も高くなっています。



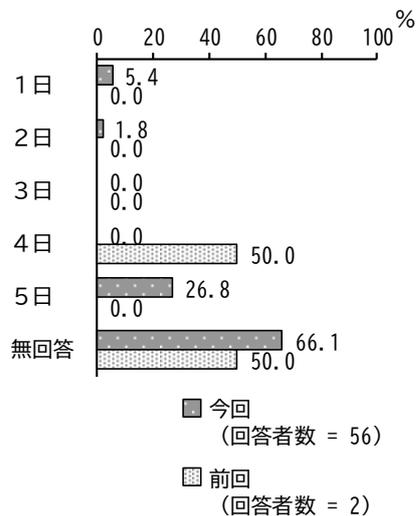
### 利用時間帯

「10時」、「11時」、「12時」、「13時」の割合が90.5%と最も高くなっています。



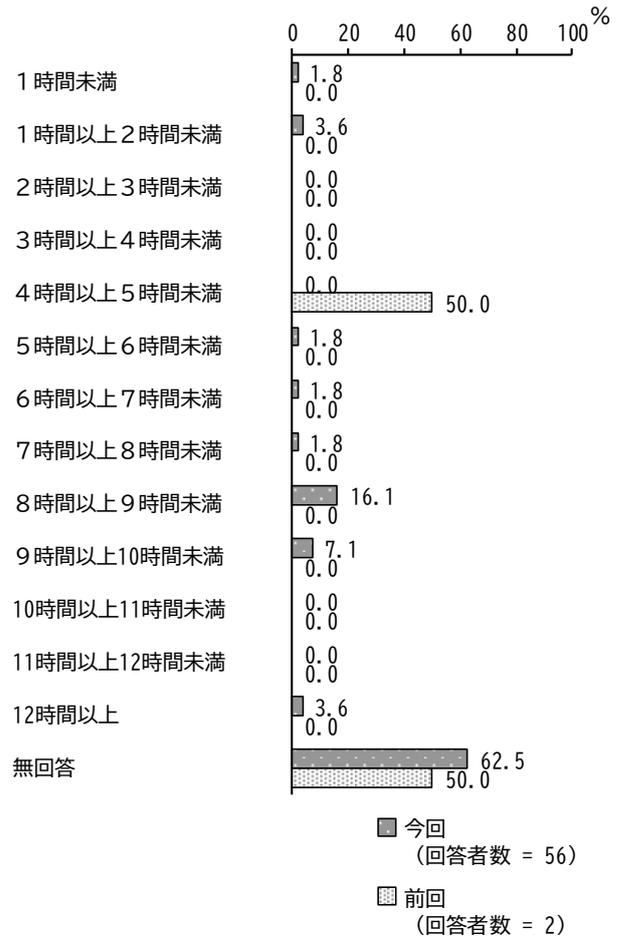
### 希望 1週当たりの利用日数

「5日」の割合が26.8%と最も高くなっています。



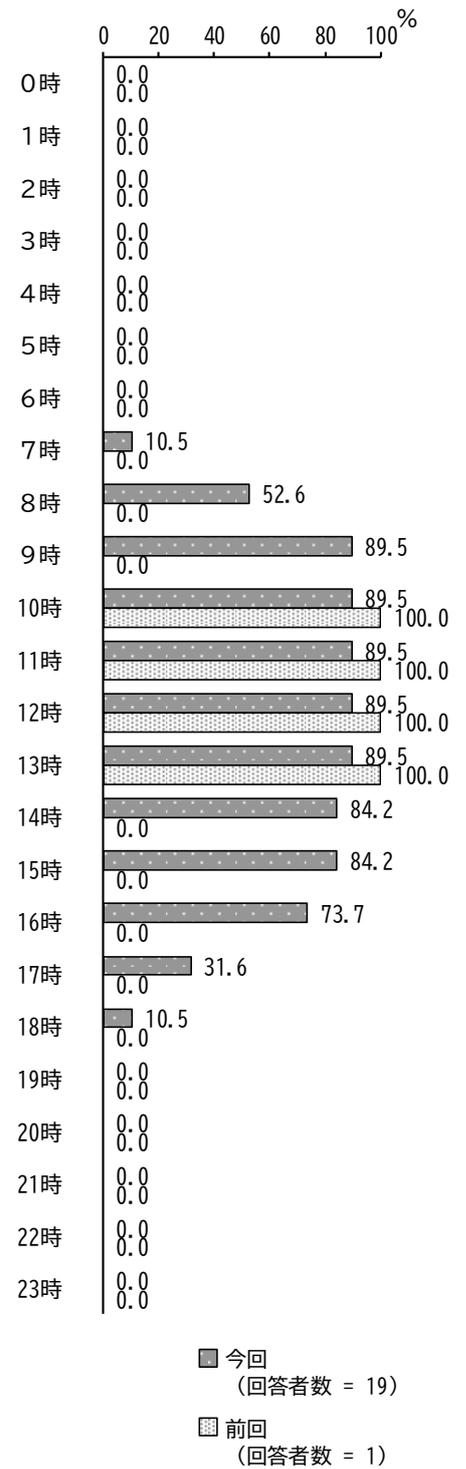
## 1日当たりの利用時間

「8時間以上9時間未満」の割合が16.1%と最も高くなっています。



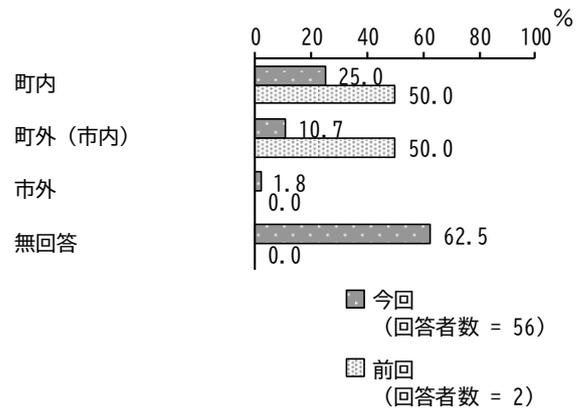
## 利用時間帯

「9時」、「10時」、「11時」、「12時」、「13時」  
の割合が89.5%と最も高くなっています。



### ③利用場所

「町内」の割合が 25.0%と最も高く、次いで「町外(市内)」の割合が 10.7%となっています。

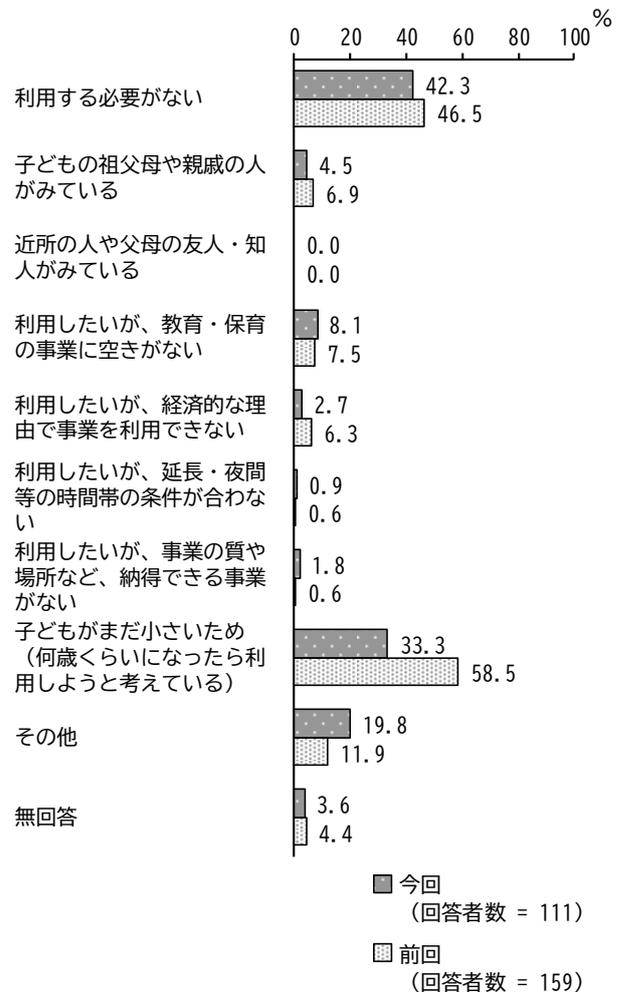


■問 19 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

#### 問 19-2 利用していない理由は何ですか。(当てはまる番号すべてに○)

「利用する必要がない」の割合が 42.3%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため(何歳くらいになったら利用しようと考えている)」の割合が 33.3%となっています。

前回と比較すると、「子どもがまだ小さいため(何歳くらいになったら利用しようと考えている)」の割合が減少しています。

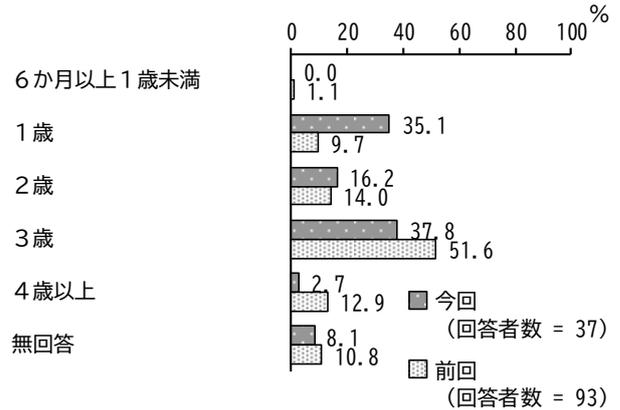


※前回調査では、「利用する必要がない」の選択肢は「(子どもの教育や発達のため、母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」となっていました。

### 利用したい時の子どもの年齢

「3歳」の割合が37.8%と最も高く、次いで「1歳」の割合が35.1%、「2歳」の割合が16.2%となっています。

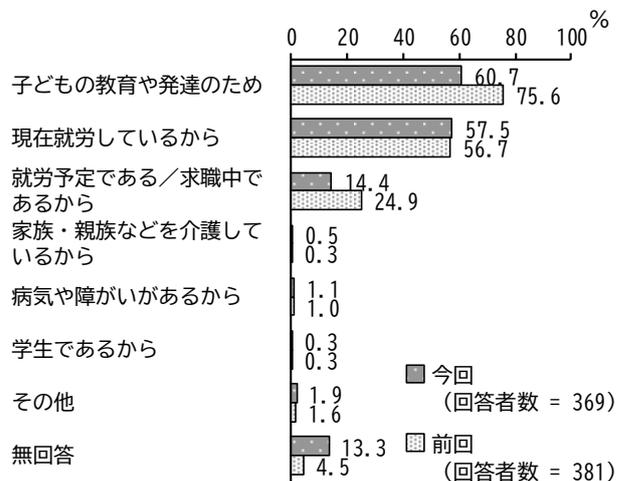
前回と比較すると、「1歳」の割合が増加しています。一方、「3歳」「4歳以上」の割合が減少しています。



### 問 20 平日に定期的に教育・保育の事業を利用したいとお考えになる理由は何ですか。(当てはまる番号すべてに○)

「子どもの教育や発達のため」の割合が60.7%と最も高く、次いで「現在就労しているから」の割合が57.5%、「就労予定である／求職中であるから」の割合が14.4%となっています。

前回と比較すると、「子どもの教育や発達のため」「就労予定である／求職中であるから」の割合が減少しています。



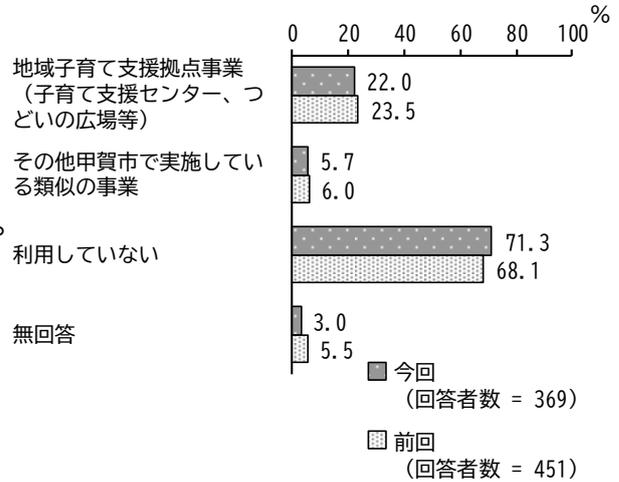
※前回調査では、「現在就労しているから」の選択肢は「子育て（教育を含む）をしている人が現在就労しているから」、「就労予定である／求職中であるから」の選択肢は「子育て（教育を含む）をしている人が就労予定である／求職中であるから」、「家族・親族などを介護しているから」の選択肢は「子育て（教育を含む）をしている人が家族・親族などを介護しているから」、「病気や障がいがあるから」の選択肢は「子育て（教育を含む）をしている人が病気や障がいがあるから」、「学生であるから」の選択肢は「子育て（教育を含む）をしている人が学生であるから」となっていました。

## (7) あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問21 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」「つどいの広場」等と呼ばれています）を利用していますか。  
 （当てはまる番号すべてに○をし、（ ）内に回数を記入）

「利用していない」の割合が71.3%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター、つどいの広場等）」の割合が22.0%となっています。

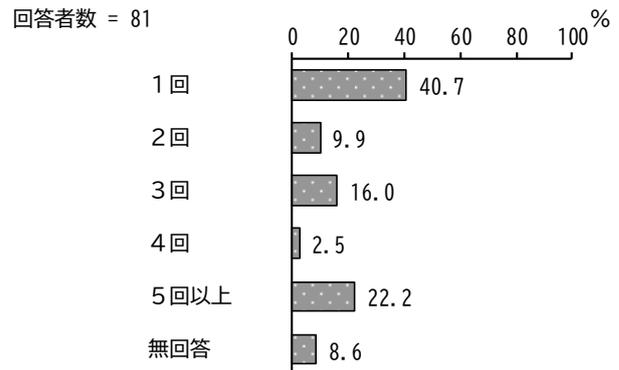
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



### 1. 地域子育て支援拠点事業

#### 1ヶ月当たりの利用回数

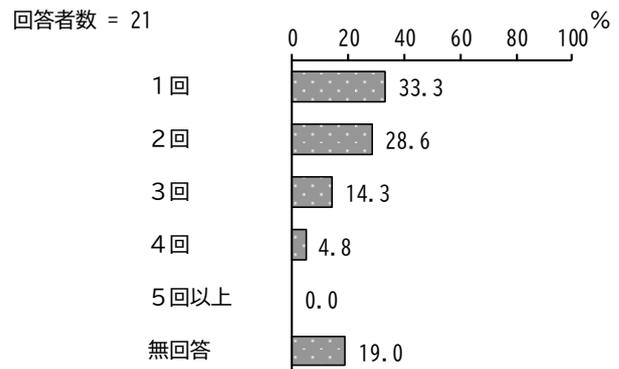
「1回」の割合が40.7%と最も高く、次いで「5回以上」の割合が22.2%、「3回」の割合が16.0%となっています。



### 2. その他甲賀市で実施している類似の事業

#### 1ヶ月当たりの利用回数

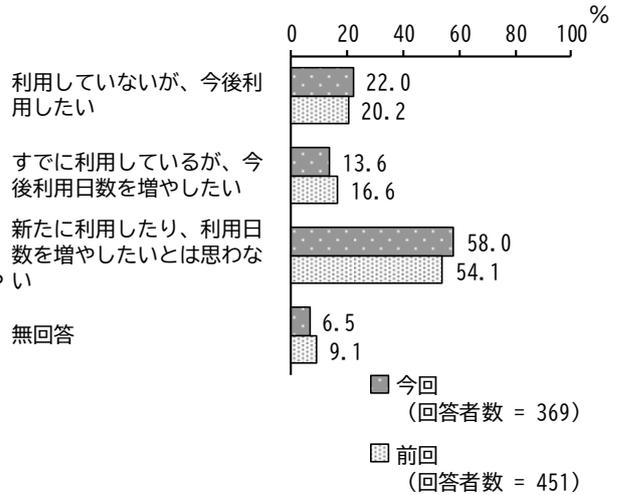
「1回」の割合が33.3%と最も高く、次いで「2回」の割合が28.6%、「3回」の割合が14.3%となっています。



問22 問21のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いませんか。  
 (当てはまる番号1つに○をし、( )内に回数を記入)

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が58.0%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が22.0%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の割合が13.6%となっています。

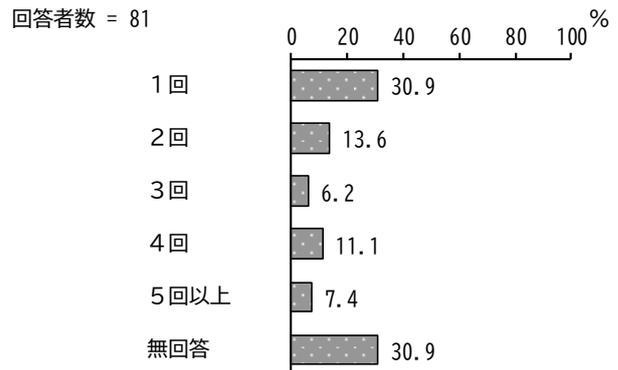
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



### 1. 利用していないが、今後利用したい

#### 1ヶ月当たりの利用希望回数

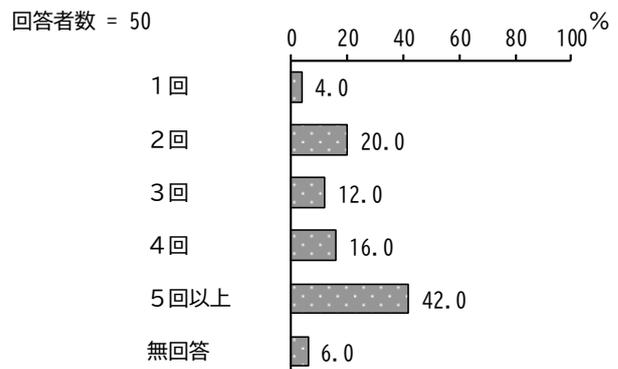
「1回」の割合が30.9%と最も高く、次いで「2回」の割合が13.6%、「4回」の割合が11.1%となっています。



### 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

#### 1ヶ月当たりの利用希望回数

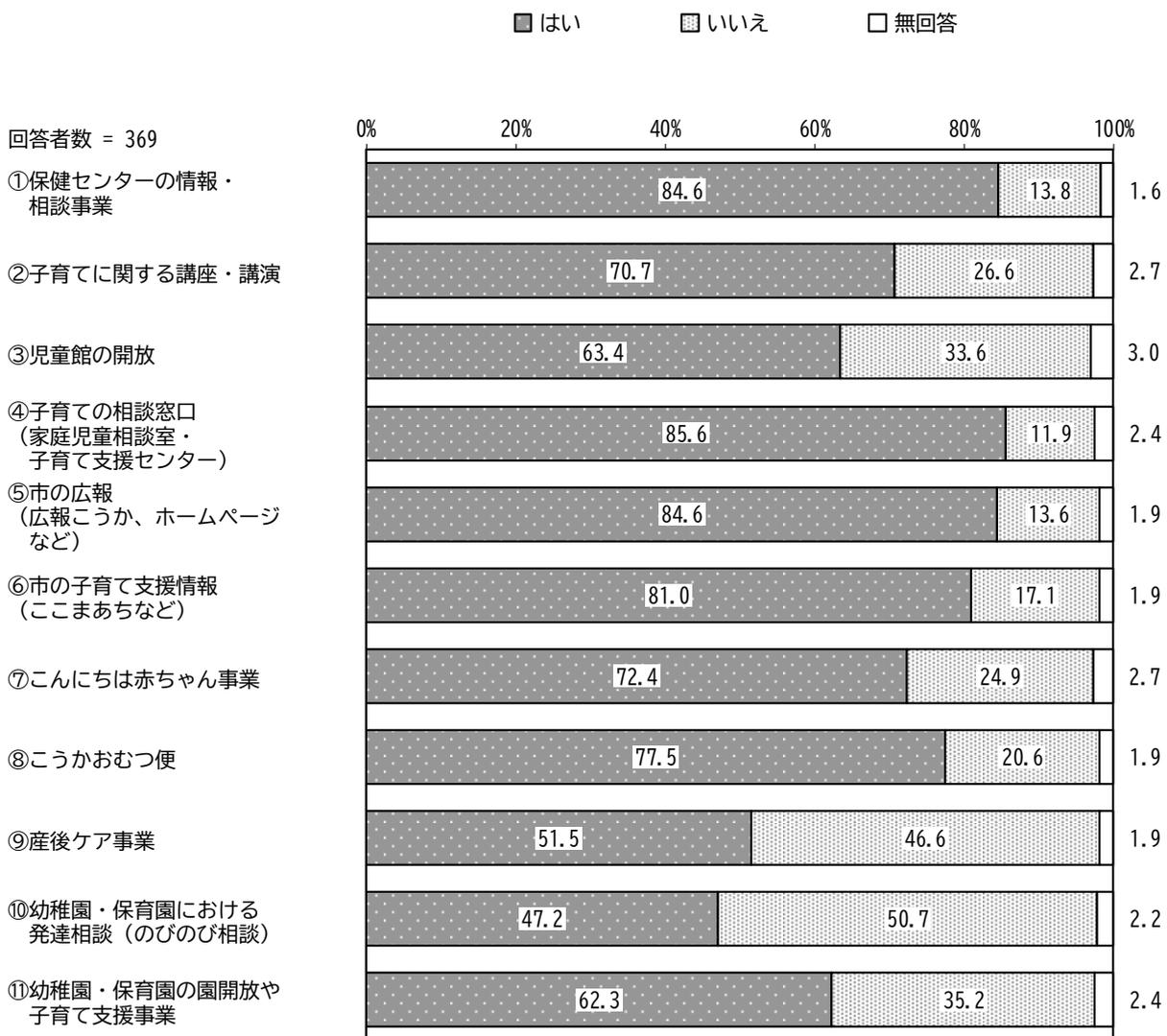
「5回以上」の割合が42.0%と最も高く、次いで「2回」の割合が20.0%、「4回」の割合が16.0%となっています。



問 23 次の①～⑪の事業について「A：知っている」かどうか、「B：これまでに利用したことがある」かどうか、「C：今後利用したい」かどうかをお答えください。  
 (①～⑪の事業ごとに、A：認知状況、B：利用状況、C：今後の利用意向それぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○)

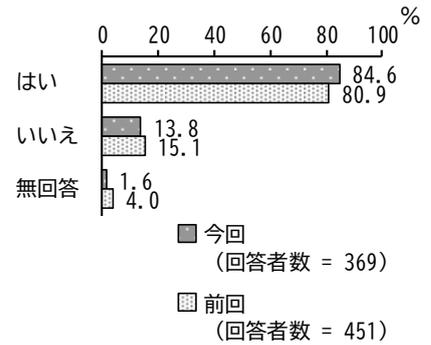
### A知っている

『①保健センターの情報・相談事業』、『④子育ての相談窓口（家庭児童相談室・子育て支援センター）』、『⑤市の広報（広報こうか、ホームページなど）』で「はい」の割合が高くなっています。一方、『⑩幼稚園・保育園における発達相談（のびのび相談）』で「いいえ」の割合が高くなっています。



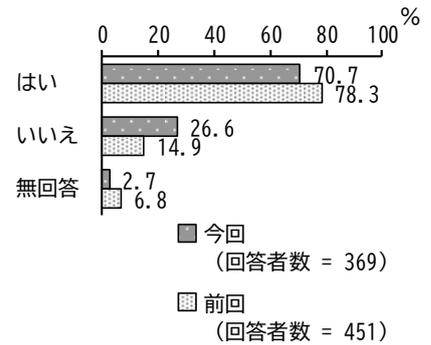
### ①保健センターの情報・相談事業

前回と比較すると、大きな変化はみられません。



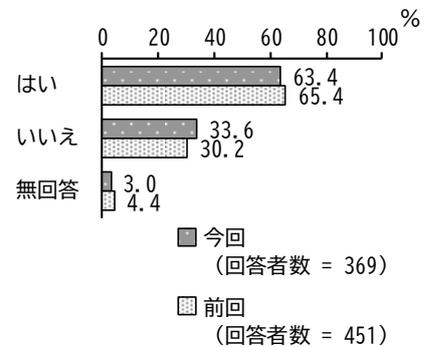
### ②子育てに関する講座・講演

前回と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



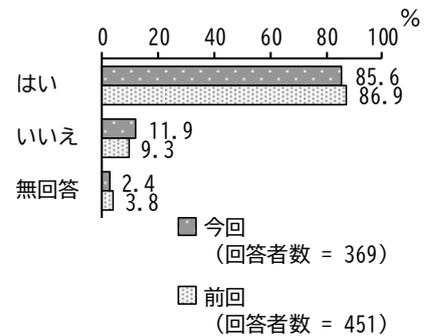
### ③児童館の開放

前回と比較すると、大きな変化はみられません。



### ④子育ての相談窓口（家庭児童相談室・子育て支援センター）

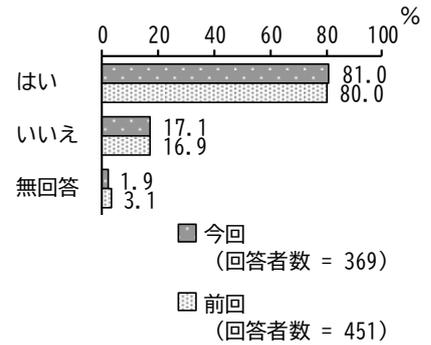
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



※前回調査では、「⑤市の広報（広報こうか、ホームページなど）」はありませんでした。

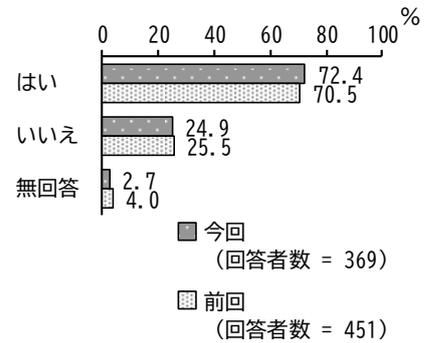
⑥市の子育て支援情報（ここまあちなど）

前回と比較すると、大きな変化はみられません。



⑦こんにちは赤ちゃん事業

前回と比較すると、大きな変化はみられません。

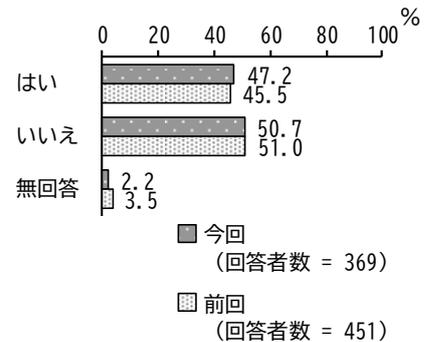


※前回調査では、「⑧こうかおむつ便」はありませんでした。

※前回調査では、「⑨産後ケア事業」はありませんでした。

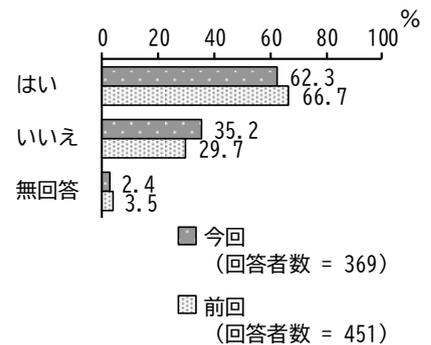
⑩幼稚園・保育園における発達相談（のびのび相談）

前回と比較すると、大きな変化はみられません。



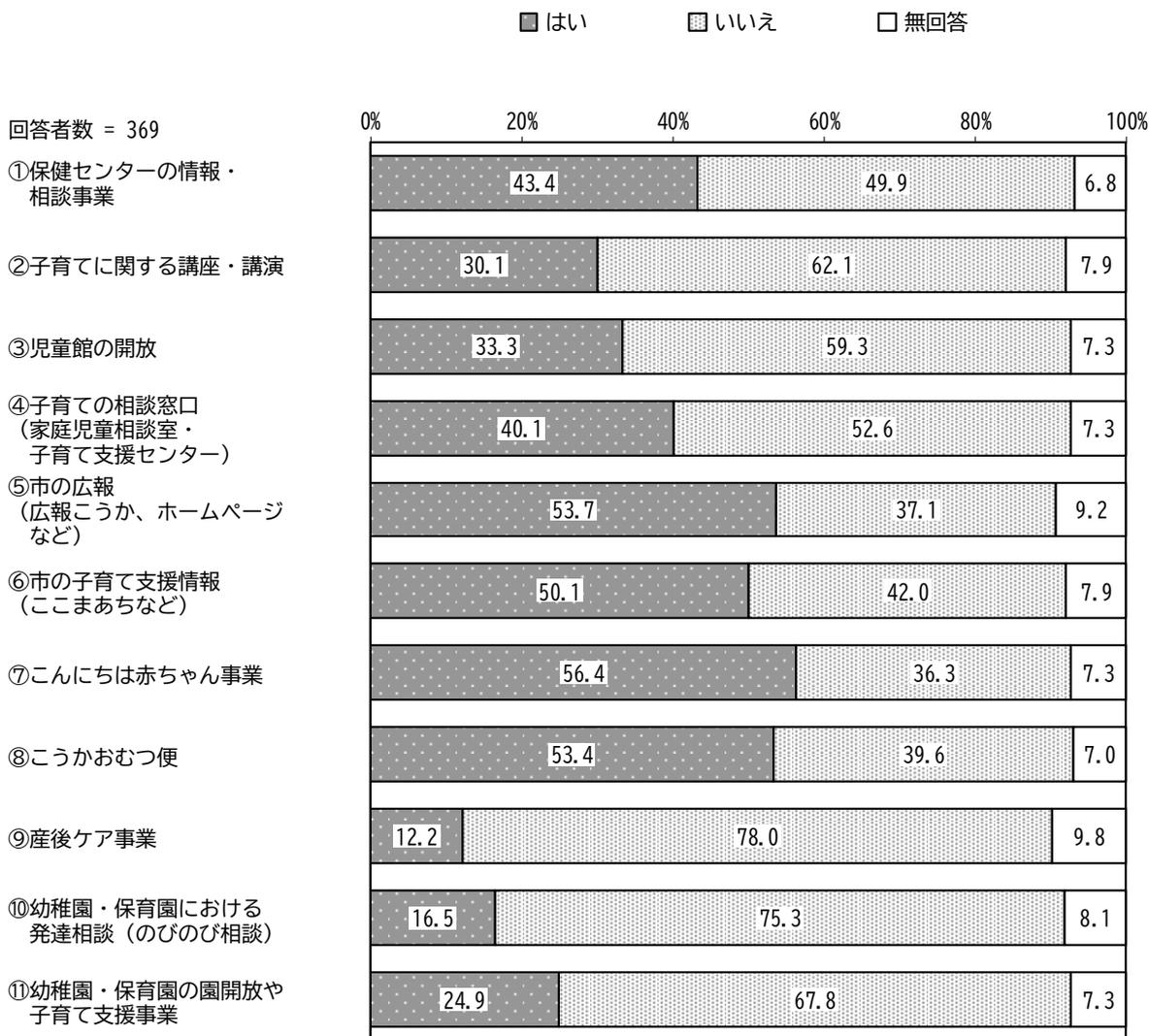
⑪幼稚園・保育園の園開放や子育て支援事業

前回と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



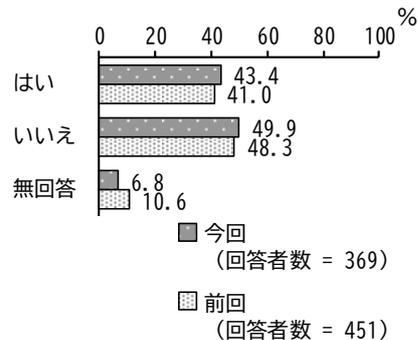
## B これまでに利用したことがある

『⑦こんにちは赤ちゃん事業』で「はい」の割合が高くなっています。一方、『⑨産後ケア事業』で「いいえ」の割合が高くなっています。



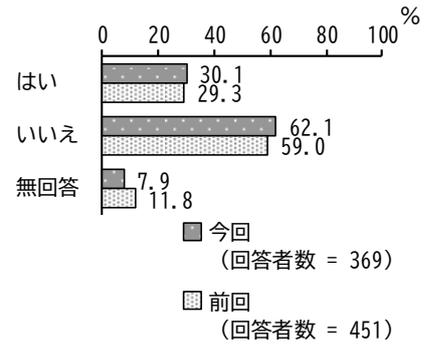
### ①保健センターの情報・相談事業

前回と比較すると、大きな変化はみられません。



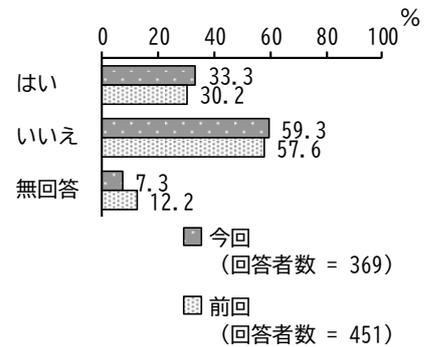
②子育てに関する講座・講演

前回と比較すると、大きな変化はみられません。



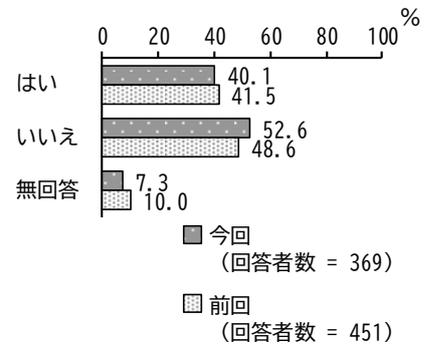
③児童館の開放

前回と比較すると、大きな変化はみられません。



④子育ての相談窓口（家庭児童相談室・子育て支援センター）

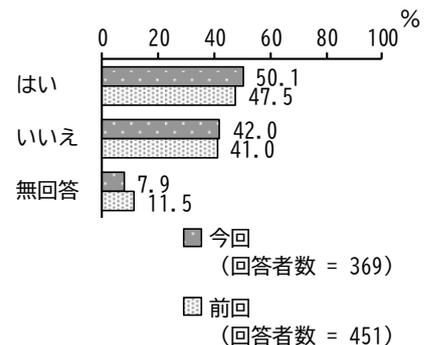
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



※前回調査では、「⑤市の広報（広報こうか、ホームページなど）」はありませんでした。

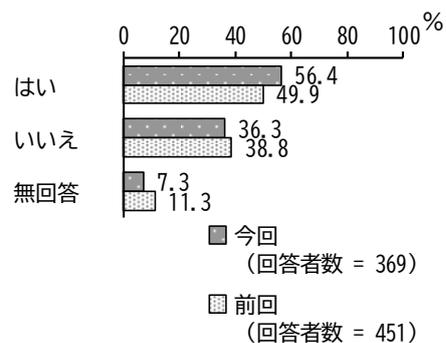
⑥市の子育て支援情報（ここまあちなど）

前回と比較すると、大きな変化はみられません。



### ⑦こんにちは赤ちゃん事業

前回と比較すると、「はい」の割合が増加しています。

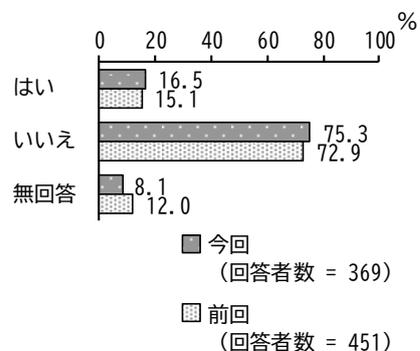


※前回調査では、「⑧こうかおむつ便」はありませんでした。

※前回調査では、「⑨産後ケア事業」はありませんでした。

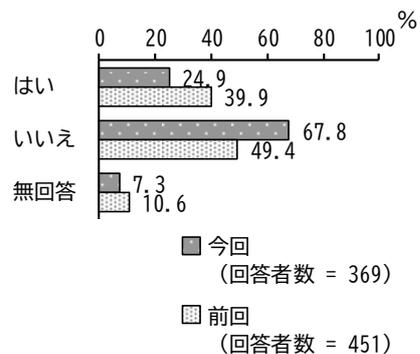
### ⑩幼稚園・保育園における発達相談（のびのび相談）

前回と比較すると、大きな変化はみられません。



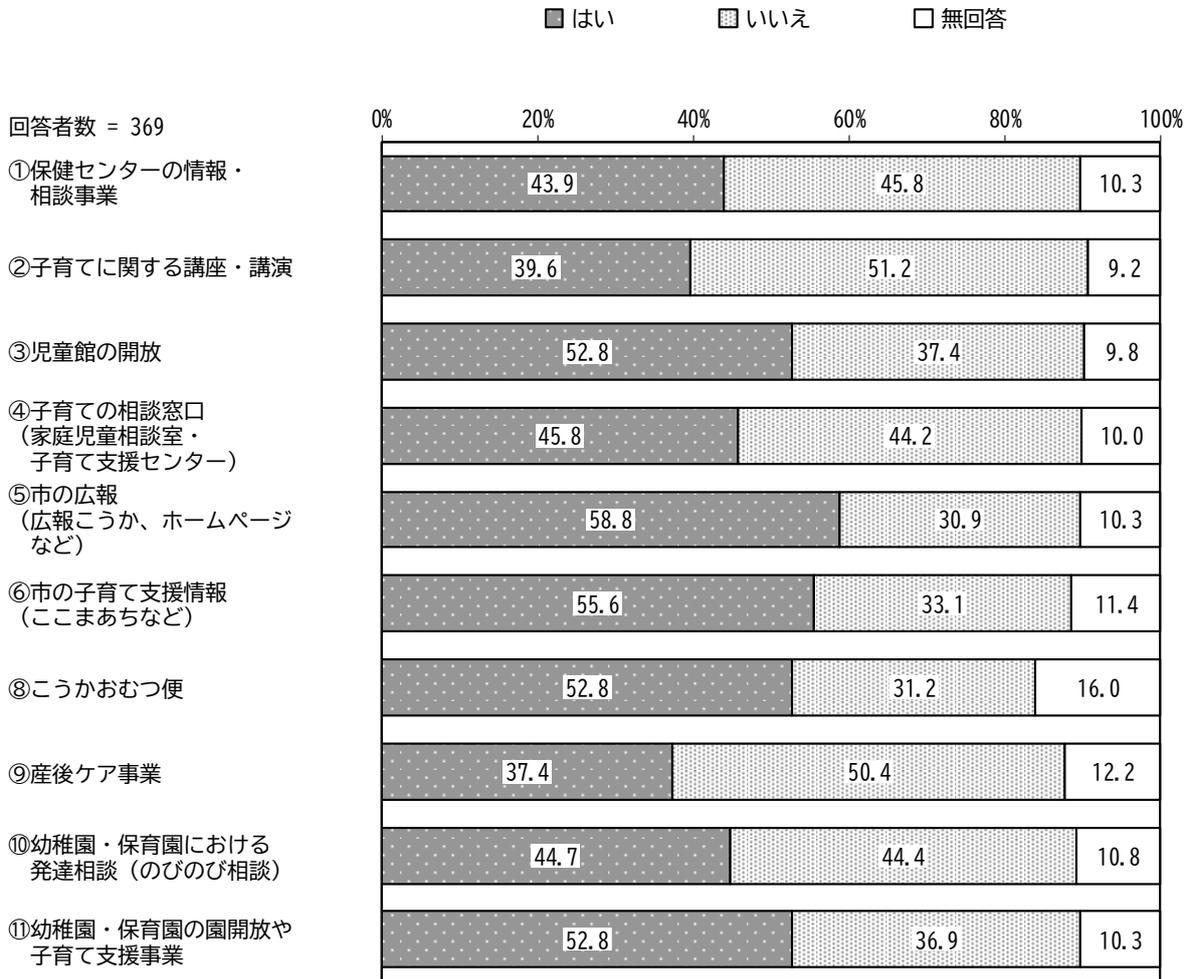
### ⑪幼稚園・保育園の園開放や子育て支援事業

前回と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



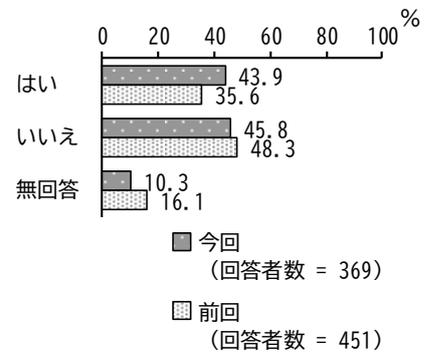
### C 今後利用したい

『②子育てに関する講座・講演』、『⑨産後ケア事業』で「いいえ」の割合が高くなっています。一方、『⑤市の広報（広報こうか、ホームページなど）』で「はい」の割合が高くなっています。



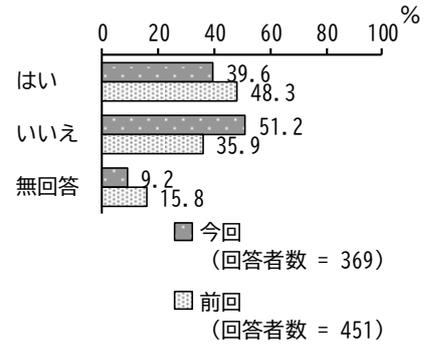
#### ①保健センターの情報・相談事業

前回と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



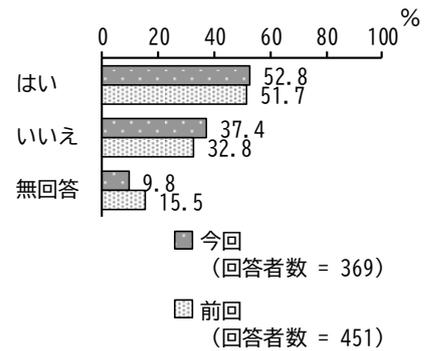
②子育てに関する講座・講演

前回と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



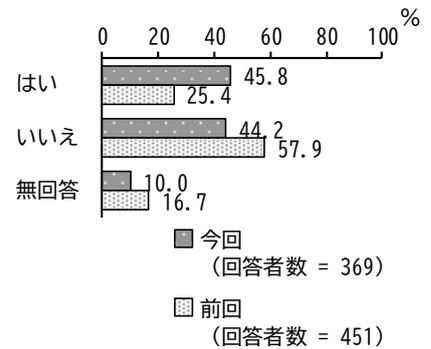
③児童館の開放

前回と比較すると、大きな変化はみられません。



④子育ての相談窓口（家庭児童相談室・子育て支援センター）

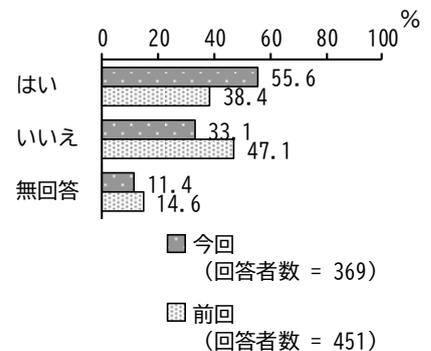
前回と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



※前回調査では、「⑤市の広報（広報こうか、ホームページなど）」はありませんでした。

⑥市の子育て支援情報（ここまあちなど）

前回と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



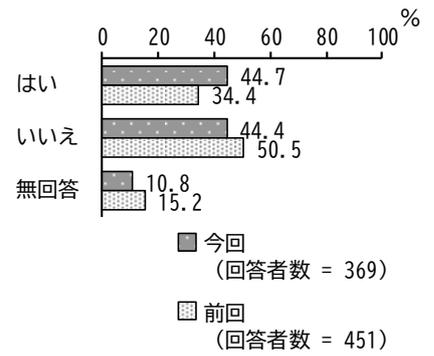
※前回調査では、「⑦こんにちは赤ちゃん事業」はありませんでした。

※前回調査では、「⑧こうかおむつ便」はありませんでした。

※前回調査では、「⑨産後ケア事業」はありませんでした。

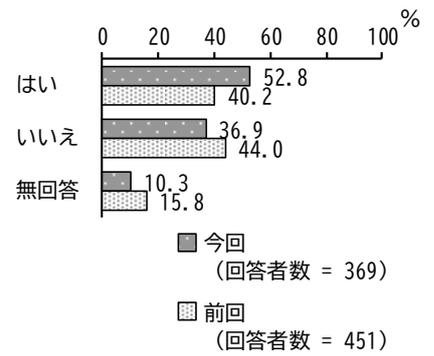
⑩幼稚園・保育園における発達相談（のびのび相談）

前回と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



⑪幼稚園・保育園の園開放や子育て支援事業

前回と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



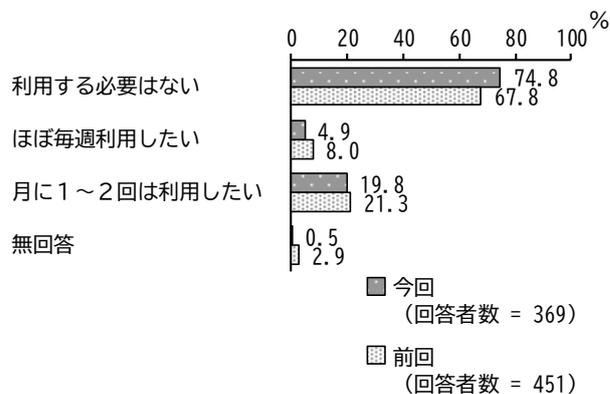
## (8) あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 24 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯もご記入ください。（当てはまる番号1つに○をし、（ ）内に数字を記入）

### (1) 土曜日

「利用する必要はない」の割合が74.8%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が19.8%となっています。

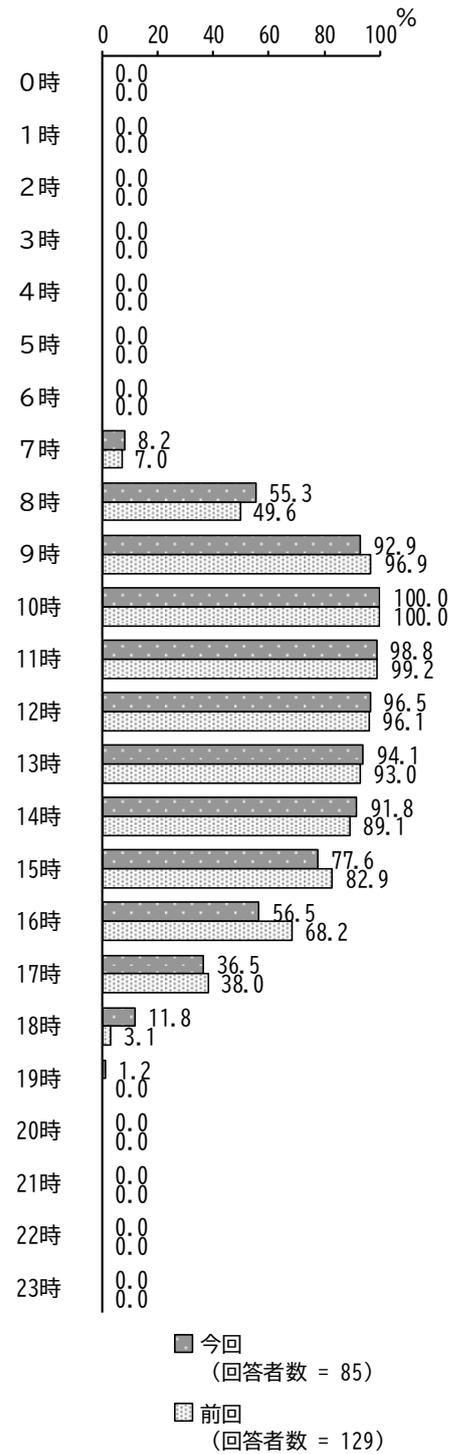
前回と比較すると、「利用する必要はない」の割合が増加しています。



### 利用したい時間帯 開始時間

「10時」の割合が100.0%と最も高く、次いで「11時」の割合が98.8%、「12時」の割合が96.5%となっています。

前回と比較すると、「8時」「18時」の割合が増加しています。一方、「15時」「16時」の割合が減少しています。



## (2) 日曜・祝日

「利用する必要はない」の割合が84.8%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が13.6%となっています。

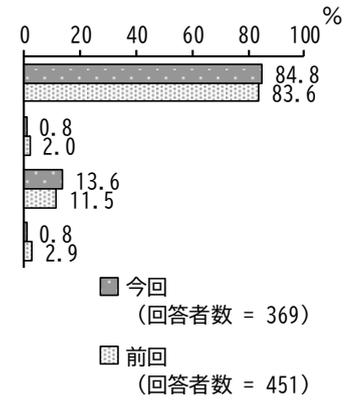
前回と比較すると、大きな変化はみられません。

利用する必要はない

ほぼ毎週利用したい

月に1～2回は利用したい

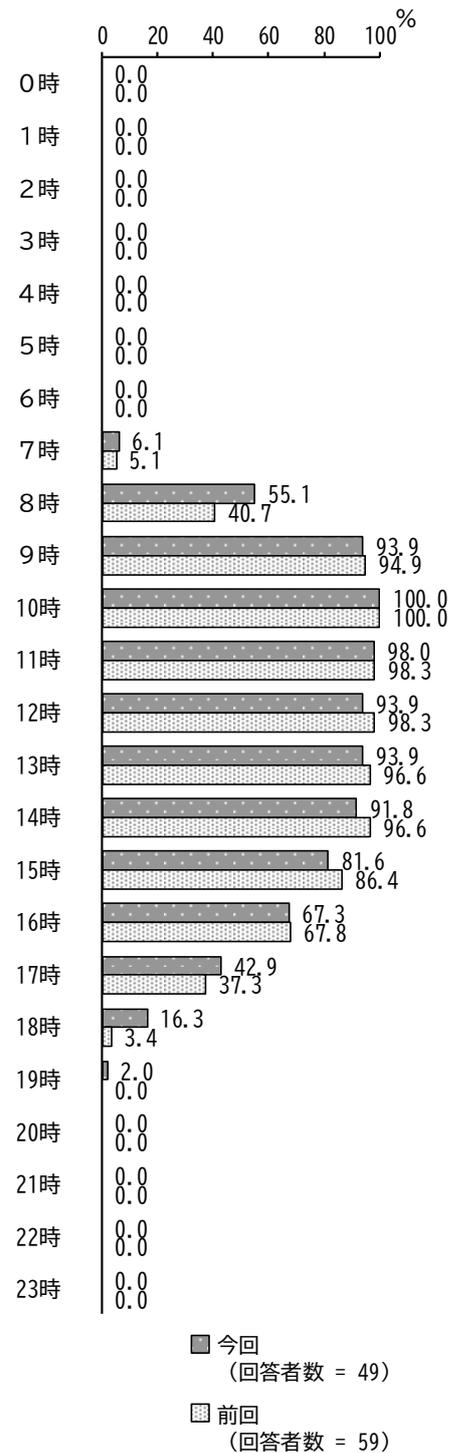
無回答



利用したい時間帯 開始時間

「10時」の割合が100.0%と最も高く、次いで「11時」の割合が98.0%、「9時」、「12時」、「13時」の割合が93.9%となっています。

前回と比較すると、「8時」「17時」「18時」の割合が増加しています。

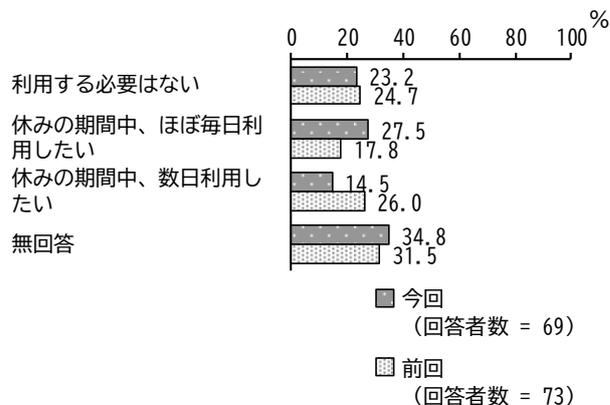


■お子さんが「幼稚園」「認定こども園（短時部）」を利用している方にうかがいます。

問 25 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯もご記入ください。  
 （当てはまる番号1つに○をし、（ ）内に数字を記入）

「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が27.5%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が23.2%、「休みの期間中、数日利用したい」の割合が14.5%となっています。

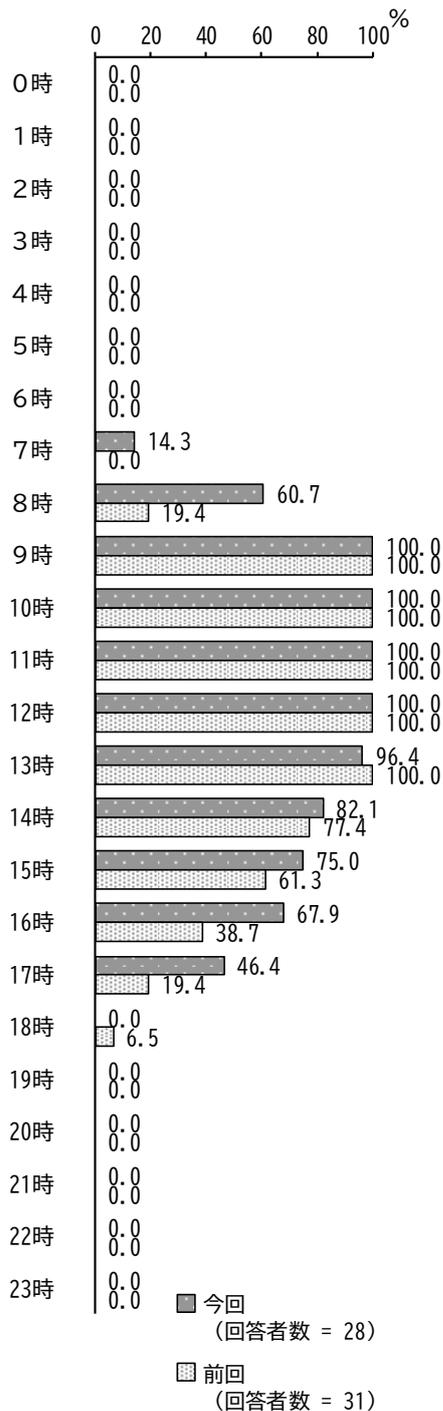
前回と比較すると、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が増加しています。一方、「休みの期間中、数日利用したい」の割合が減少しています。



利用したい時間帯 開始時間

「9時」、「10時」、「11時」、「12時」の割合が100.0%と最も高くなっています。

前回と比較すると、「7時」「8時」「15時」「16時」「17時」の割合が増加しています。一方、「18時」の割合が減少しています。



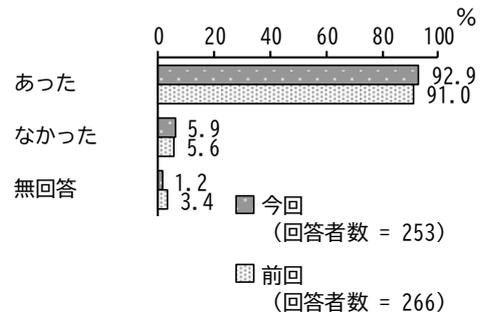
(9) あて名のお子さんの病気の際の対応について（平日の定期的な教育・保育の事業を利用する方のみ）

■お子さんが平日の定期的な教育・保育の事業を利用している方（問 19 で 1 に○をつけた方）にうかがいます。

問 26 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで幼稚園、保育園等を休んだことはありますか。（当てはまる番号1つに○）

「あった」の割合が 92.9%、「なかった」の割合が 5.9%となっています。

前回と比較すると、大きな変化はみられません。



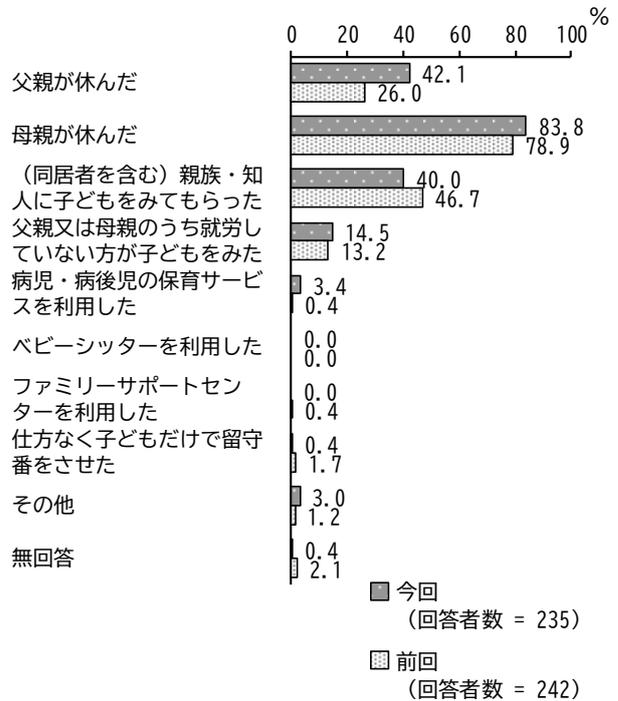
■問 26 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問 26-1 お子さんが病気やけがで普段利用している幼稚園、保育園等を休んだ場合に、この1年間に行った対処方法と、その日数をお答えください。（当てはまる番号すべてに○をし、( ) 内に数字を記入）

1年間の対処方法

「母親が休んだ」の割合が 83.8%と最も高く、次いで「父親が休んだ」の割合が 42.1%、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が 40.0%となっています。

前回と比較すると、「父親が休んだ」の割合が増加しています。一方、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が減少しています。

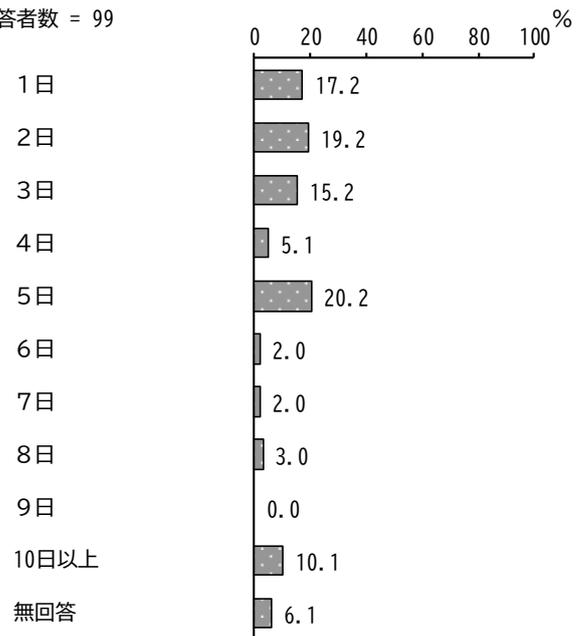


## 日数（年間）

### 父親が休んだ

「5日」の割合が20.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が19.2%、「1日」の割合が17.2%となっています。

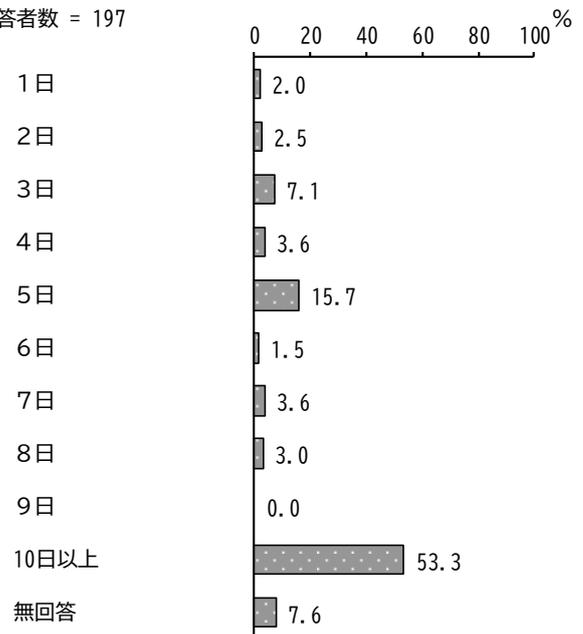
回答者数 = 99



### 母親が休んだ

「10日以上」の割合が53.3%と最も高く、次いで「5日」の割合が15.7%となっています。

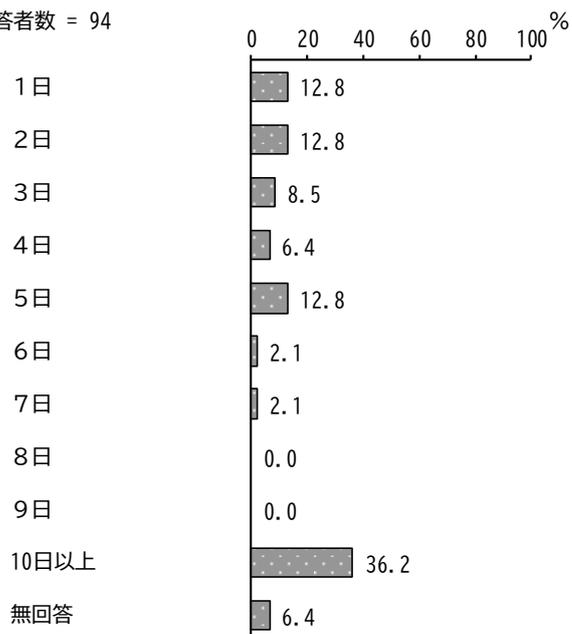
回答者数 = 197



**(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった**

「10日以上」の割合が36.2%と最も高く、次いで「1日」、「2日」、「5日」の割合が12.8%となっています。

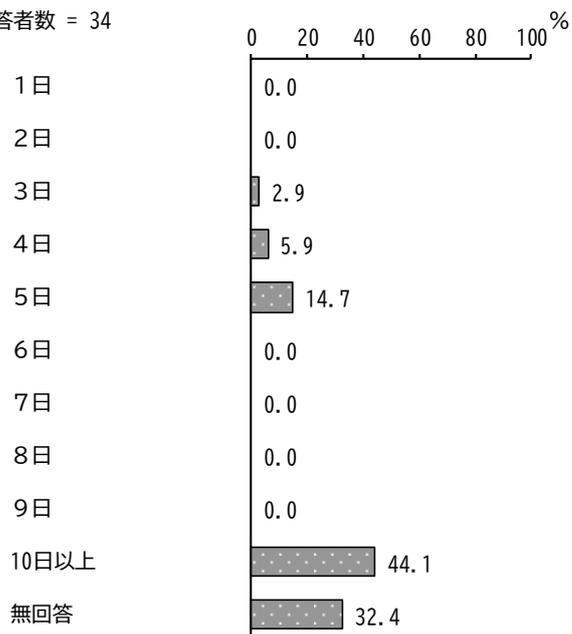
回答者数 = 94



**父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた**

「10日以上」の割合が44.1%と最も高く、次いで「5日」の割合が14.7%となっています。

回答者数 = 34

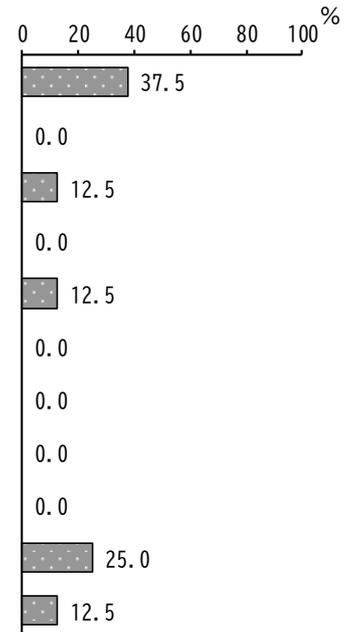


### 病児・病後児の保育サービスを利用した

「1日」が3件となっています。「10日以上」が2件、「3日」、「5日」が1件となっています。

回答者数 = 8

1日	37.5
2日	0.0
3日	12.5
4日	0.0
5日	12.5
6日	0.0
7日	0.0
8日	0.0
9日	0.0
10日以上	25.0
無回答	12.5



### ベビーシッターを利用した

有効回答がありませんでした。

### ファミリーサポートセンターを利用した

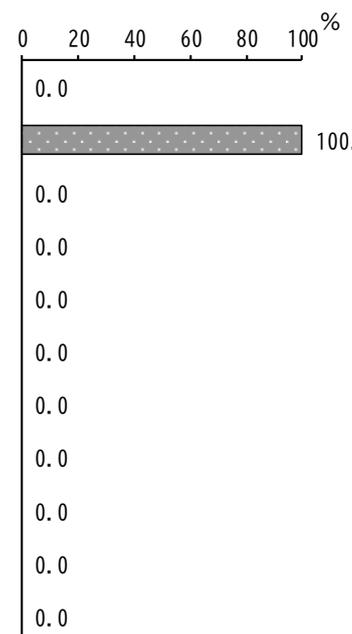
有効回答がありませんでした。

### 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「2日」が1件となっています。

回答者数 = 1

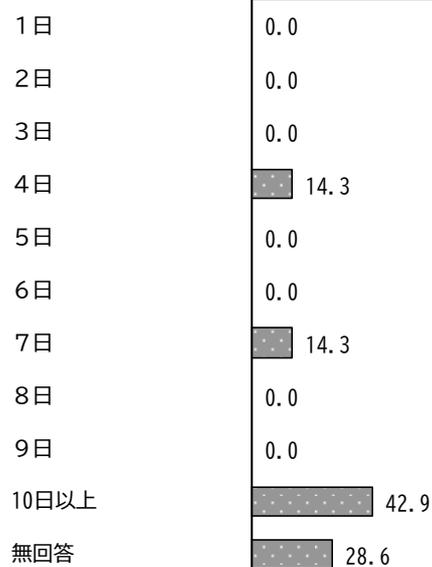
1日	0.0
2日	100.0
3日	0.0
4日	0.0
5日	0.0
6日	0.0
7日	0.0
8日	0.0
9日	0.0
10日以上	0.0
無回答	0.0



その他

「10日以上」が3件となっています。「4日」、  
「7日」が1件となっています。

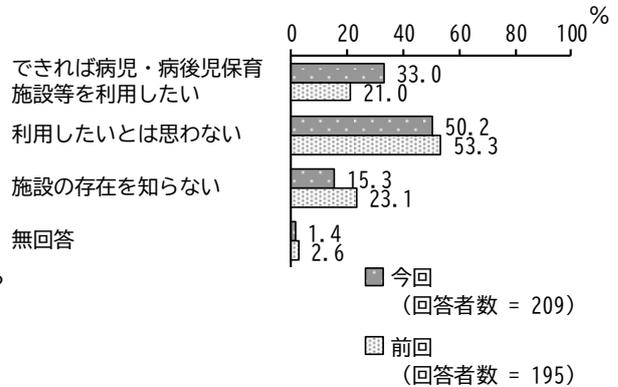
回答者数 = 7



■問 26-1 で「ア. 父親が休んだ。」「イ. 母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にかがいます。

問 26-2 その際、病児・病後児保育施設（病気や病気の回復期のお子さんを預かる施設で、一般に小児科等に併設されている）があれば、「できれば利用したい」と思われますか。利用したいと思った場合は、その日数もお答えください。  
（当てはまる番号1つに○をし、（ ）内に数字を記入）

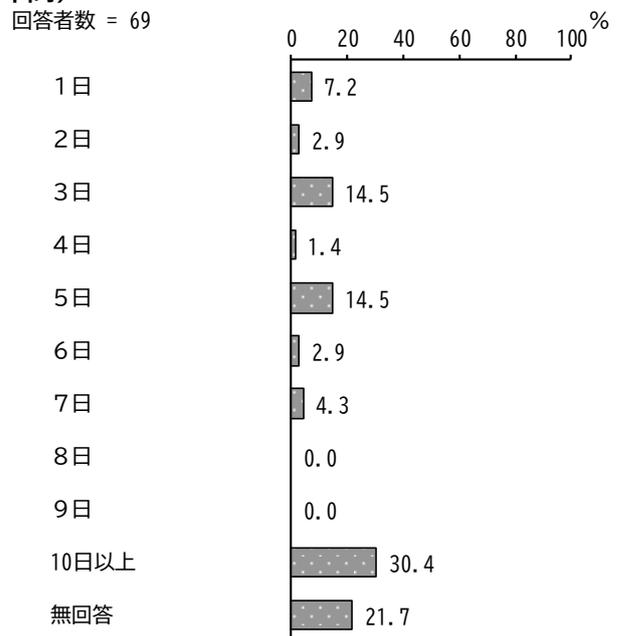
「利用したいとは思わない」の割合が 50.2%と最も高く、次いで「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が 33.0%、「施設の存在を知らない」の割合が 15.3%となっています。  
前回と比較すると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が増加しています。一方、「施設の存在を知らない」の割合が減少しています。



※前回調査では、「事業の内容に不安がある」の選択肢は「事業の質に不安がある」、「事業の利便性がよくない」の選択肢は「事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない」となっていました。

できれば病児・病後児保育施設等を利用したい日数（年間）

「10日以上」の割合が 30.4%と最も高く、次いで「3日」、「5日」の割合が 14.5%となっています。

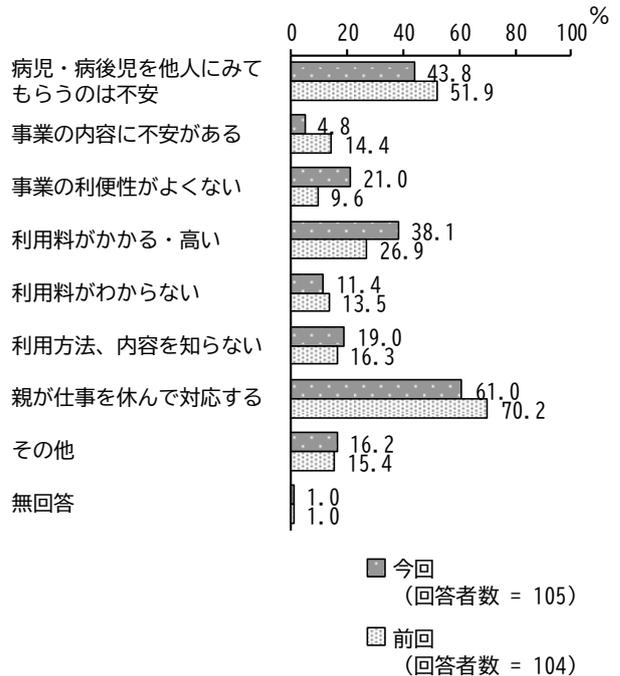


■問 26-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にかがいます。

問 26-3 病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない理由は何ですか。  
(当てはまる番号すべてに○)

「親が仕事を休んで対応する」の割合が 61.0% と最も高く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」の割合が 43.8%、「利用料がかかる・高い」の割合が 38.1%となっています。

前回と比較すると、「事業の利便性がよくない」「利用料がかかる・高い」の割合が増加しています。一方、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」「事業の内容に不安がある」「親が仕事を休んで対応する」の割合が減少しています。

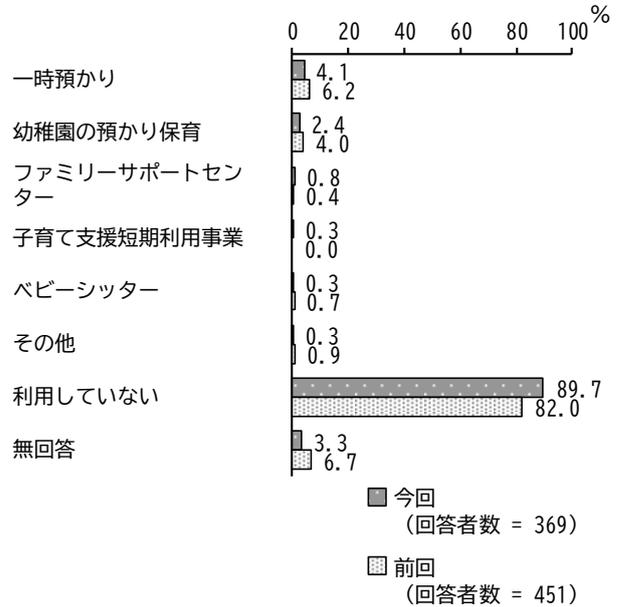


(10) あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 27 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で、お子さんが不定期に利用している事業とその日数をお答えください。  
（当てはまる番号すべてに○をし、（ ）内に数字を記入）

「利用していない」の割合が 89.7%と最も高くなっています。

前回と比較すると、「利用していない」の割合が増加しています。



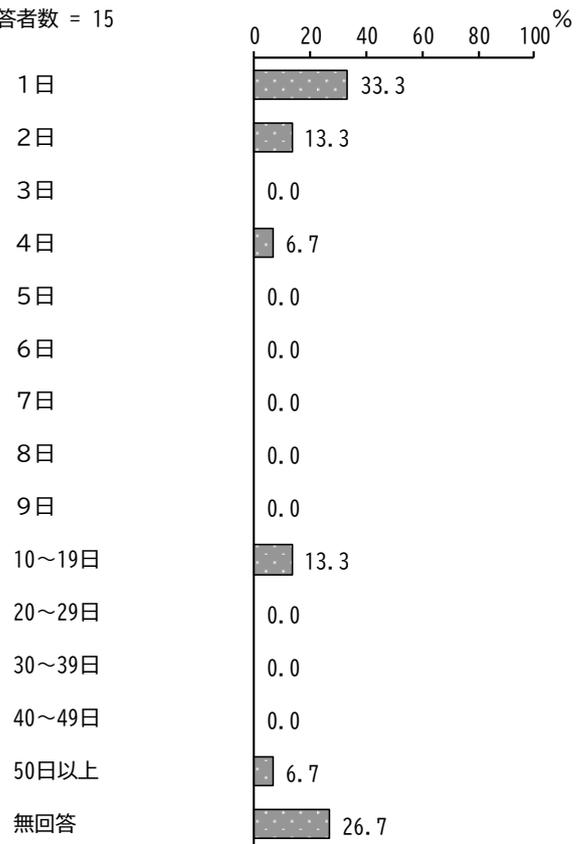
※前回調査では、「一時預かり」の選択肢は「一時預かり（私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）」、「幼稚園の預かり保育」の選択肢は「幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」、「ファミリーサポートセンター」の選択肢は「ファミリーサポートセンター（地域住民が子どもを預かる事業）」、「子育て支援短期利用事業」の選択肢は「子育て支援短期利用事業（児童福祉施設等で子どもを擁護、保護する事業）」となっていました。

## 日数（年間）

### 1. 一時預かり

「1日」の割合が33.3%と最も高く、次いで「2日」、「10～19日」の割合が13.3%となっています。

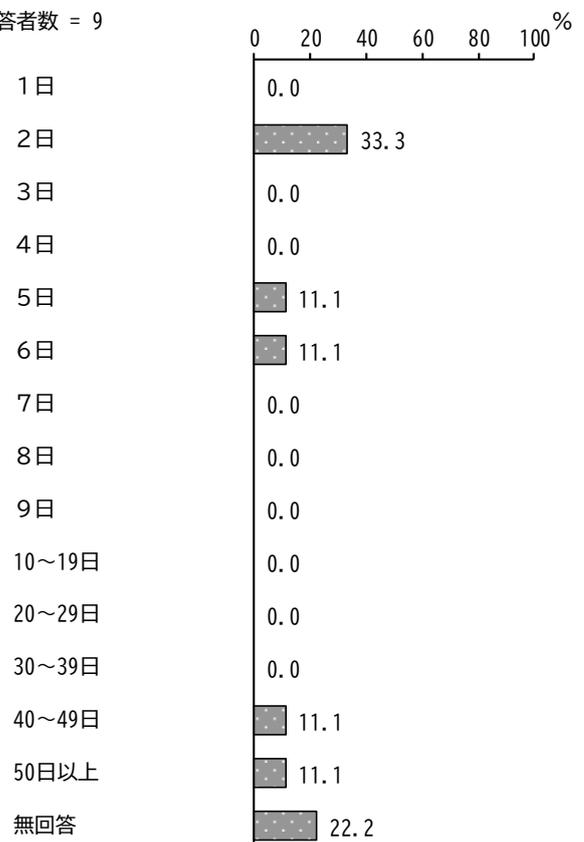
回答者数 = 15



### 2. 幼稚園の預かり保育

「2日」が3件となっています。「5日」、「6日」、「40～49日」「50日以上」が1件となっています。

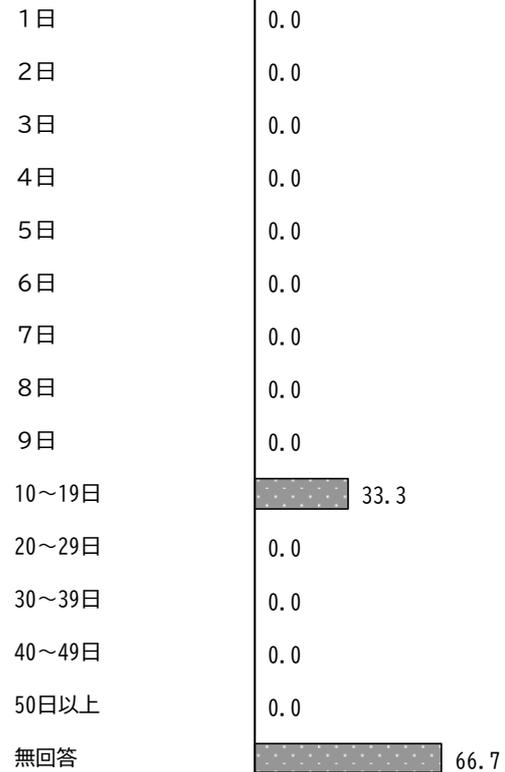
回答者数 = 9



### 3. ファミリーサポートセンター

「10～19日」が1件となっています。

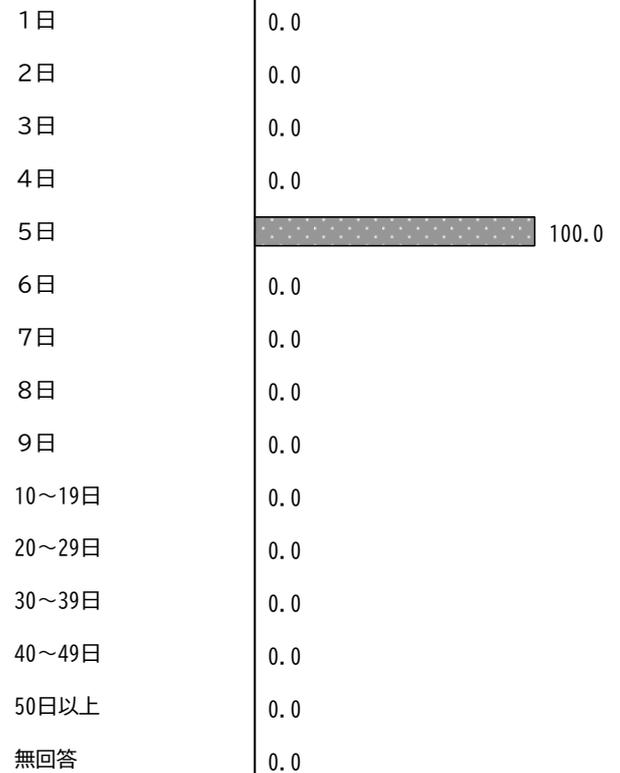
回答者数 = 3



### 4. 子育て支援短期利用事業

「5日」が1件となっています。

回答者数 = 1



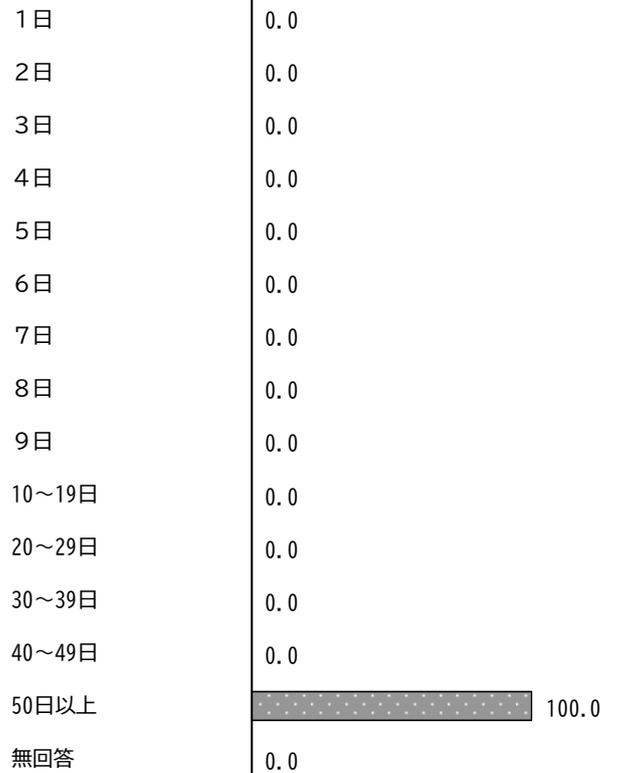
### 5. ベビーシッター

有効回答がありませんでした。

### 6. その他

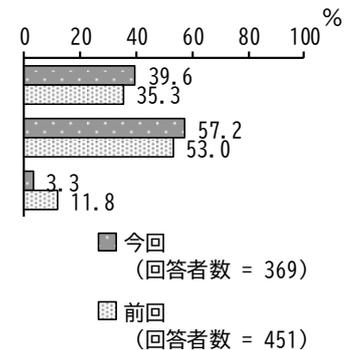
「50日以上」が1件となっています。

回答者数 = 1



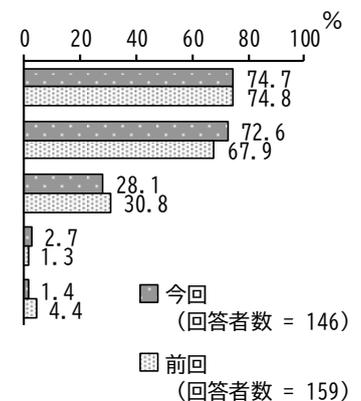
問 28 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で、目的別に年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。  
 （当てはまる番号すべてに○をし、（ ）内に数字を記入）

「利用したい」の割合が 39.6%、「利用する必要はない」の割合が 57.2%となっています。前回と比較すると、大きな変化はみられません。



### 利用したい目的

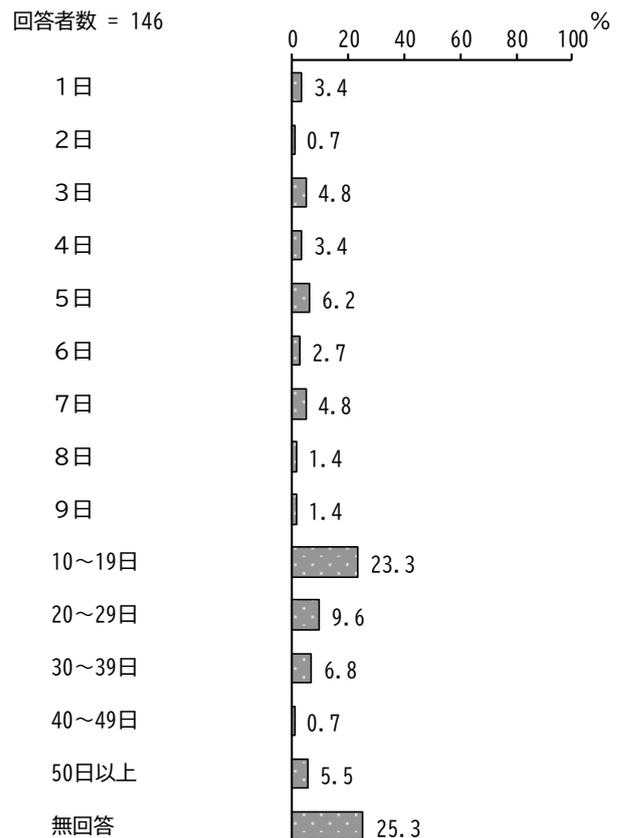
「私用」の割合が 74.7%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院 等」の割合が 72.6%、「不定期の就労」の割合が 28.1%となっています。前回と比較すると、大きな変化はみられません。



※前回調査では、「私用」の選択肢は「私用（買物、子ども、リフレッシュ目的）」となっていました。

### 利用したい日数の合計

「10～19日」の割合が 23.3%と最も高くなっています。

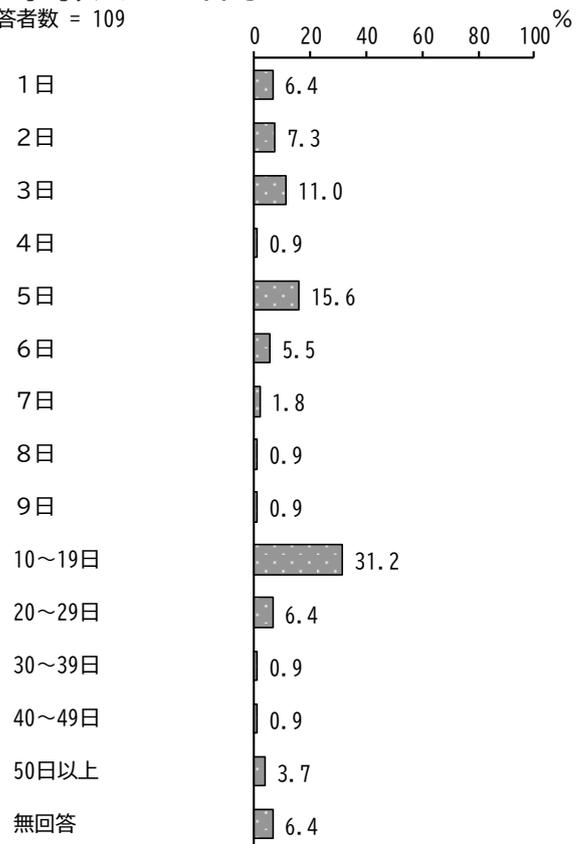


日数（年間）

ア. 私用（買物、子ども（きょうだいを含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的

「10～19日」の割合が31.2%と最も高く、次いで「5日」の割合が15.6%、「3日」の割合が11.0%となっています。

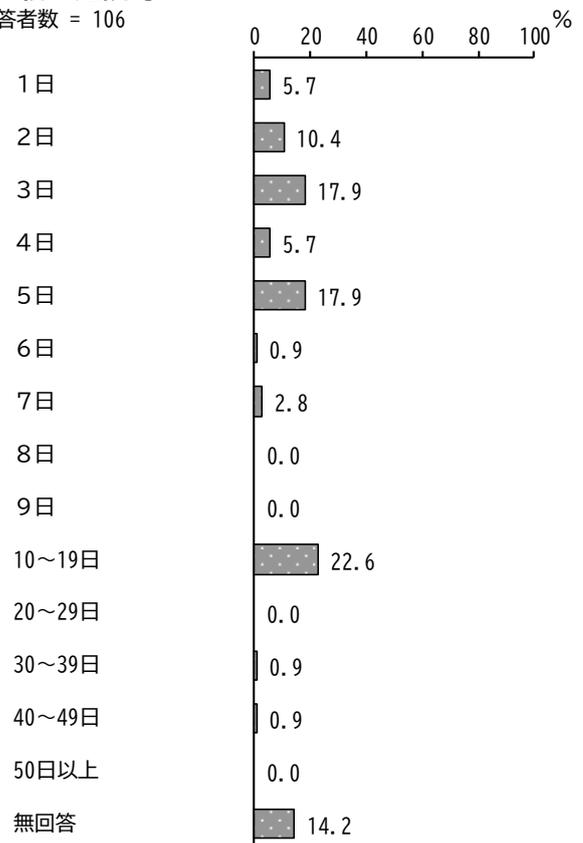
回答者数 = 109



イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や親の通院等

「10～19日」の割合が22.6%と最も高く、次いで「3日」、「5日」の割合が17.9%となっています。

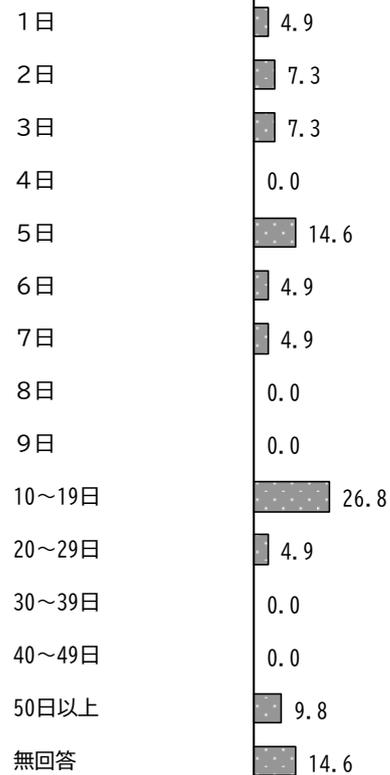
回答者数 = 106



### ウ. 不定期の就労

「10～19日」の割合が26.8%と最も高く、次いで「5日」の割合が14.6%となっています。

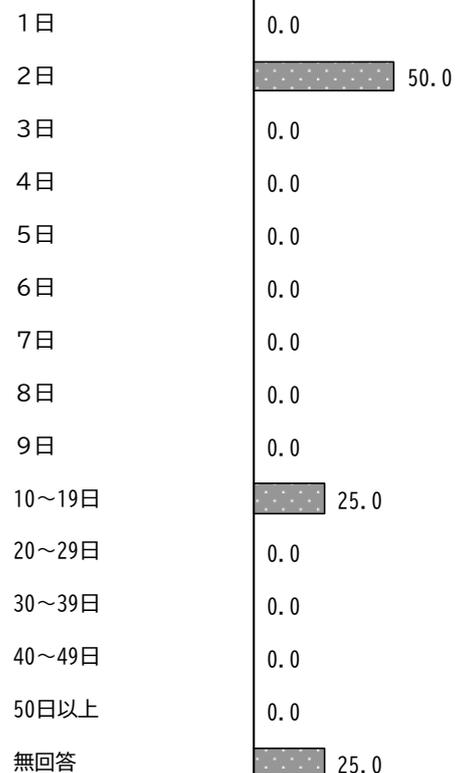
回答者数 = 41



### エ. その他

「2日」が2件となっています。「10～19日」が1件となっています。

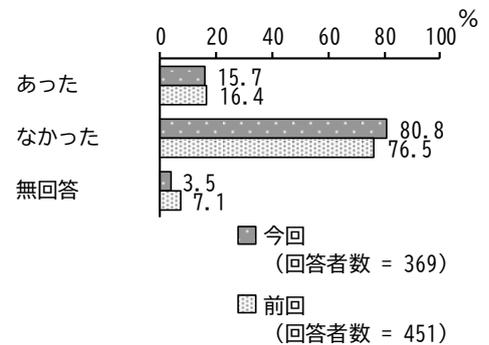
回答者数 = 4



問 29 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった場合（預け先が見つからなかった場合も含みます）の対応と泊数をお答えください。（当てはまる番号すべてに○をし、（ ）内に数字を記入）

「あった」の割合が15.7%、「なかった」の割合が80.8%となっています。

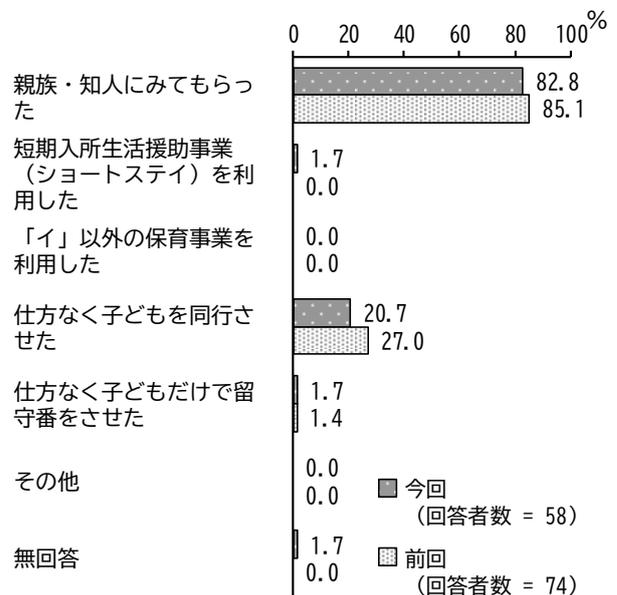
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



### 1年間の対処方法

「親族・知人にみてもらった」の割合が82.8%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が20.7%となっています。

前回と比較すると、「仕方なく子どもを同行させた」の割合が減少しています。



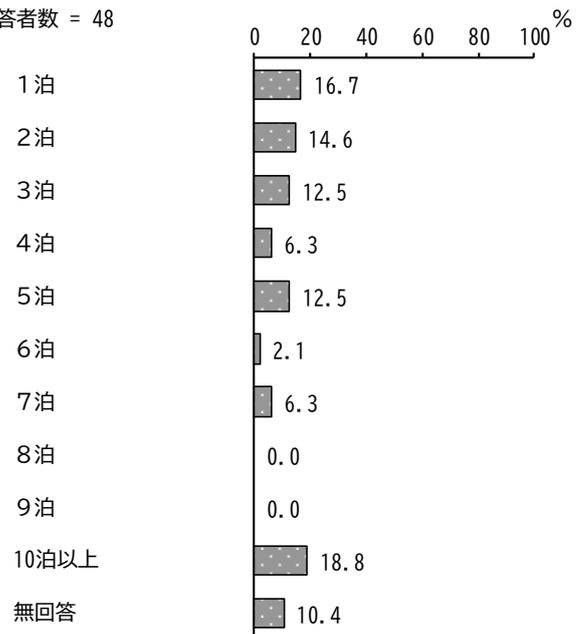
※前回調査では、「親族・知人にみてもらった」の選択肢は「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」、「「イ」以外の保育事業を利用した」の選択肢は「短期入所生活援助事業以外の保育事業を利用した」となっていました。

## 泊数（年間）

### ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった

「10泊以上」の割合が18.8%と最も高く、次いで「1泊」の割合が16.7%、「2泊」の割合が14.6%となっています。

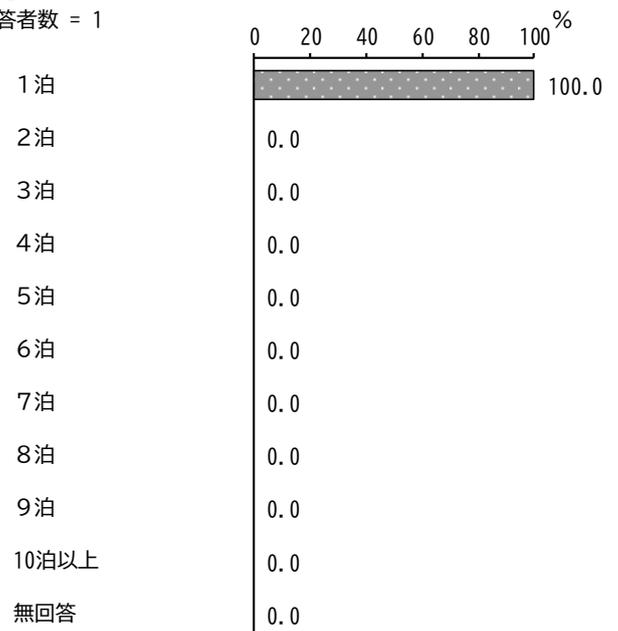
回答者数 = 48



### イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した

「1泊」が1件となっています。

回答者数 = 1



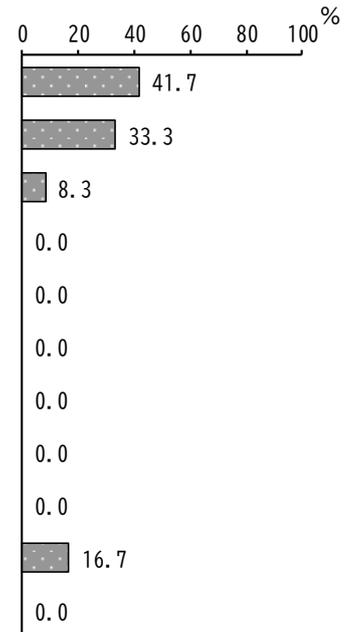
ウ. 「イ」以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した有効回答がありませんでした。

**エ. 仕方なく子どもを同行させた**

「1泊」の割合が41.7%と最も高く、次いで「2泊」の割合が33.3%、「10泊以上」の割合が16.7%となっています。

回答者数 = 12

1泊	41.7
2泊	33.3
3泊	8.3
4泊	0.0
5泊	0.0
6泊	0.0
7泊	0.0
8泊	0.0
9泊	0.0
10泊以上	16.7
無回答	0.0

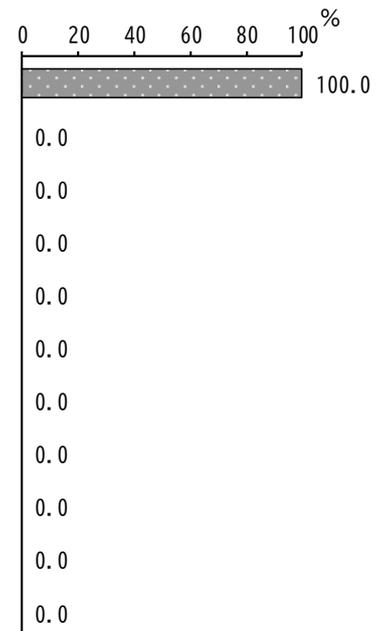


**オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた**

「1泊」が1件となっています。

回答者数 = 1

1泊	100.0
2泊	0.0
3泊	0.0
4泊	0.0
5泊	0.0
6泊	0.0
7泊	0.0
8泊	0.0
9泊	0.0
10泊以上	0.0
無回答	0.0



**カ. その他**

有効回答がありませんでした。

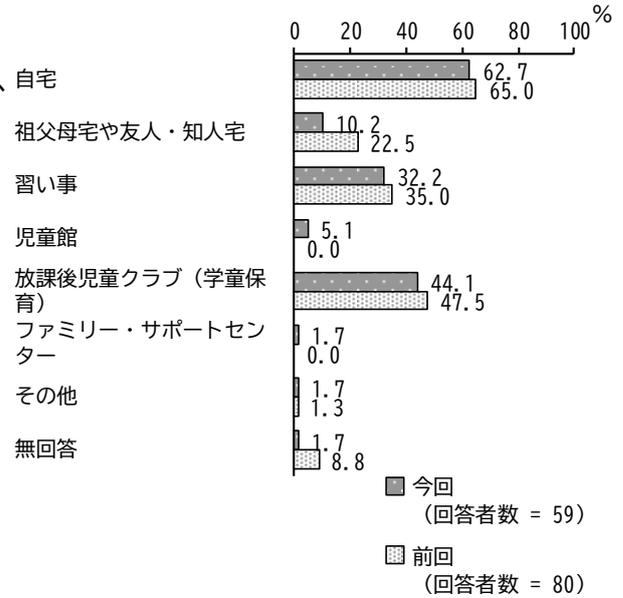
# (11) あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について

■お子さんが5歳以上の方にうかがいます。

問 30 お子さんが小学校入学後に、小学校低学年（1～3年生）、小学校高学年（4～6年生）の放課後の時間を過ごさせたい場所とその日数・時間をそれぞれお答えください。（当てはまる番号すべてに○をし、（ ）内に数字を記入）

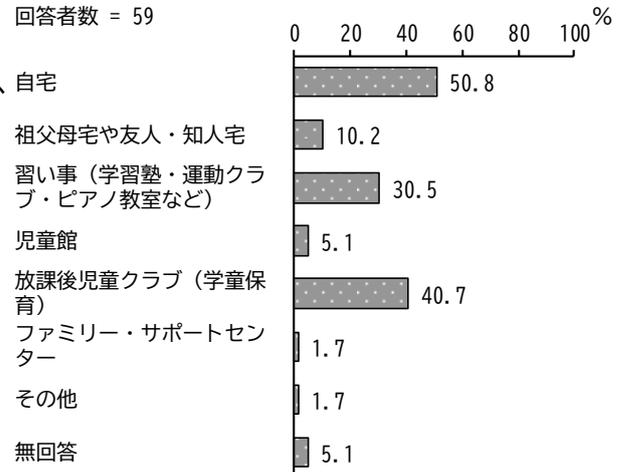
## お子さんが小学校入学後に、放課後の時間を過ごさせたい場所

「自宅」の割合が 62.7%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ(学童保育)」の割合が 44.1%、「習い事」の割合が 32.2%となっています。前回と比較すると、「児童館」の割合が増加しています。一方、「祖父母宅や友人・知人宅」の割合が減少しています。



## 低学年時（1～3年生）

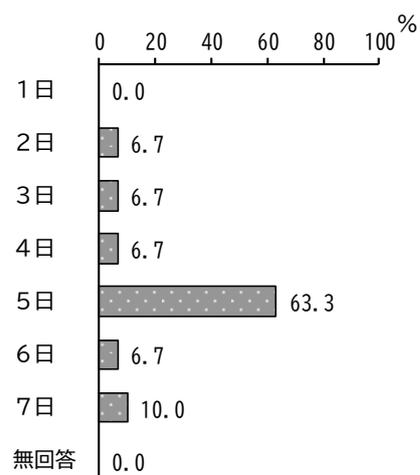
「自宅」の割合が 50.8%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ(学童保育)」の割合が 40.7%、「習い事(学習塾・運動クラブ・ピアノ教室など)」の割合が 30.5%となっています。



## 低学年時（1～3年生）の希望日数

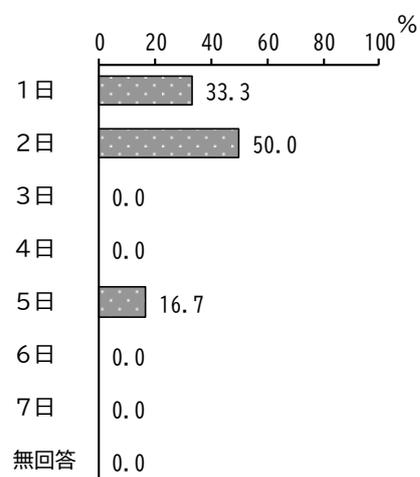
### 1. 自宅

「5日」の割合が63.3%と最も高く、次いで「7日」の割合が10.0%となっています。 回答者数 = 30



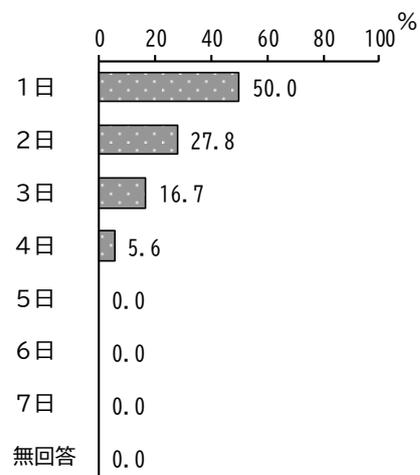
### 2. 祖父母宅や友人・知人宅

「2日」が3件となっています。「1日」が2件、「5日」が1件となっています。 回答者数 = 6



### 3. 習い事（学習塾・運動クラブ・ピアノ教室など）

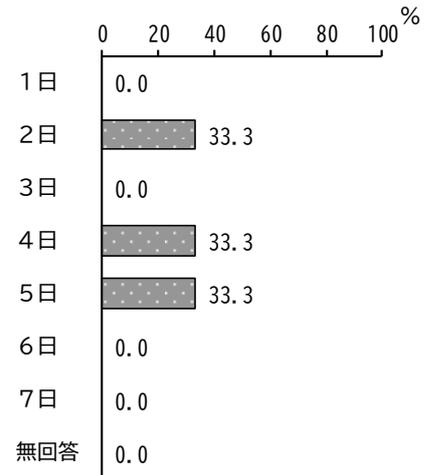
「1日」の割合が50.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が27.8%、「3日」の割合が16.7%となっています。 回答者数 = 18



#### 4. 児童館

「2日」、「4日」、「5日」が1件となつていま  
す。

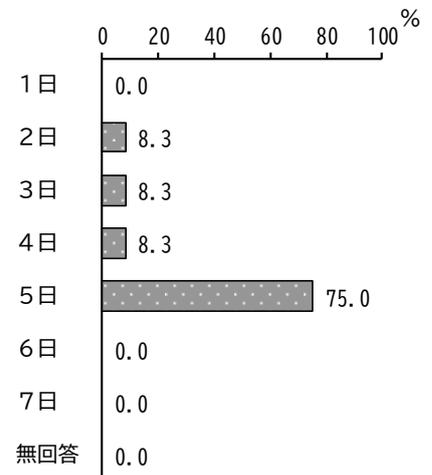
回答者数 = 3



#### 5. 放課後児童クラブ（学童保育）

「5日」の割合が75.0%と最も高くなつていま  
す。

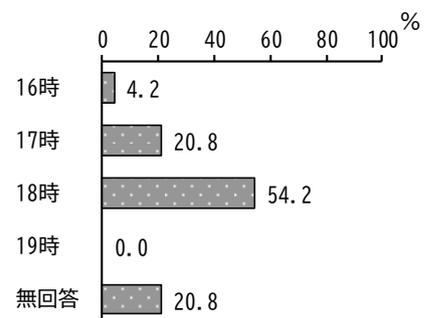
回答者数 = 24



#### 利用時間（下校時から何時まで）

「18時」の割合が54.2%と最も高く、次いで  
「17時」の割合が20.8%となっています。

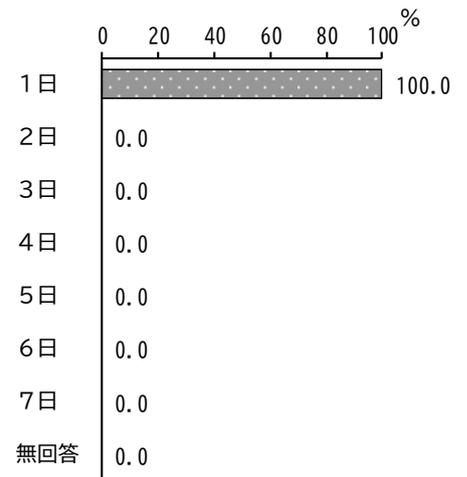
回答者数 = 24



## 6. ファミリー・サポートセンター

「1日」が1件となっています。

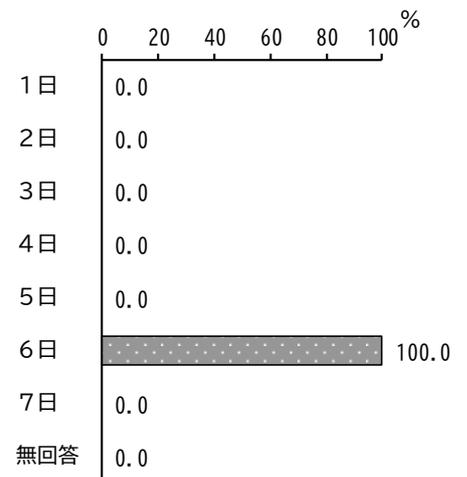
回答者数 = 1



## 7. その他

「6日」が1件となっています。

回答者数 = 1



## 高学年時（4～6年生）

「自宅」の割合が44.1%と最も高く、次いで「習い事(学習塾・運動クラブ・ピアノ教室など)」の割合が18.6%、「放課後児童クラブ(学童保育)」の割合が16.9%となっています。

回答者数 = 59

自宅

祖父母宅や友人・知人宅

習い事(学習塾・運動クラブ・ピアノ教室など)

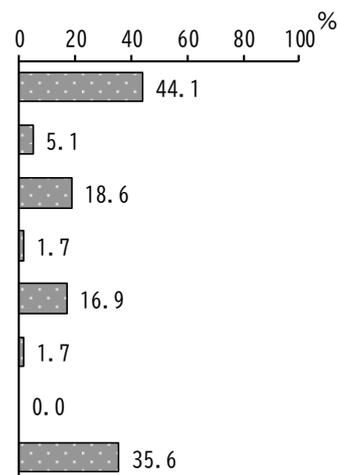
児童館

放課後児童クラブ(学童保育)

ファミリー・サポートセンター

その他

無回答

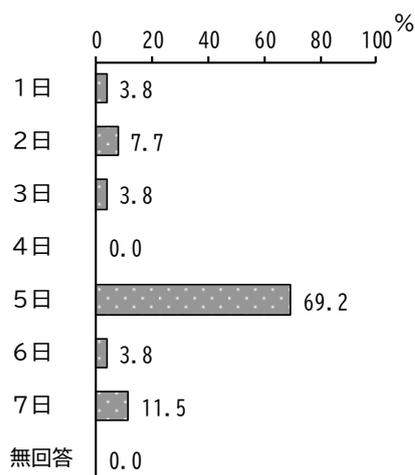


## 高学年時（4～6年生）の希望日数

### 1. 自宅

「5日」の割合が69.2%と最も高く、次いで「7日」の割合が11.5%となっています。

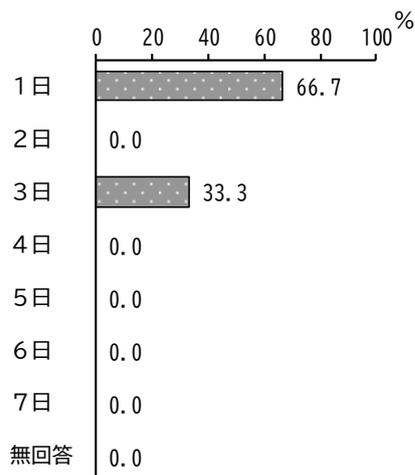
回答者数 = 26



### 2. 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」が2件となっています。「3日」が1件となっています。

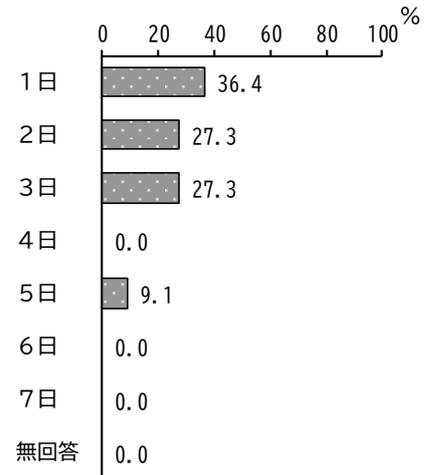
回答者数 = 3



### 3. 習い事（学習塾・運動クラブ・ピアノ教室など）

「1日」の割合が36.4%と最も高く、次いで「2日」、「3日」の割合が27.3%となっています。

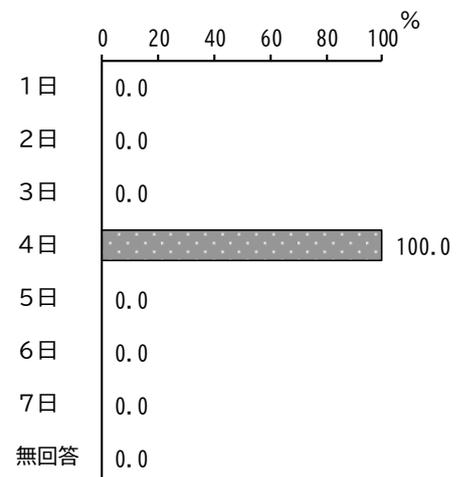
回答者数 = 11



### 4. 児童館

「4日」が1件となっています。

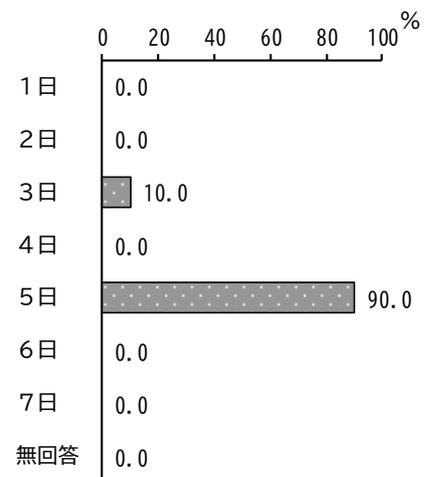
回答者数 = 1



### 5. 放課後児童クラブ（学童保育）

「5日」の割合が90.0%と最も高く、次いで「3日」の割合が10.0%となっています。

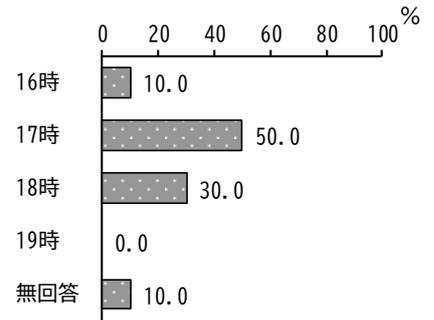
回答者数 = 10



### 利用時間（下校時から何時まで）

「17時」の割合が50.0%と最も高く、次いで「18時」の割合が30.0%、「16時」の割合が10.0%となっています。

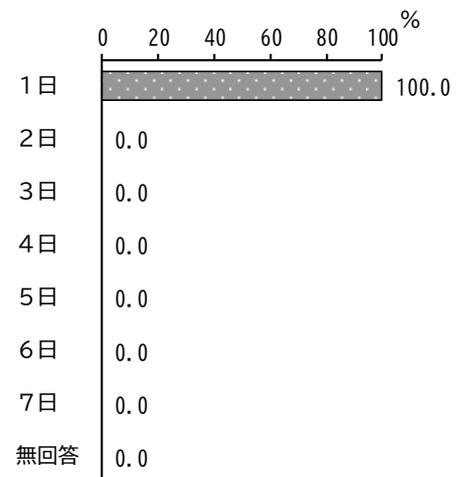
回答者数 = 10



### 6. ファミリー・サポートセンター

「1日」が1件となっています。

回答者数 = 1



### 7. その他

有効回答がありませんでした。

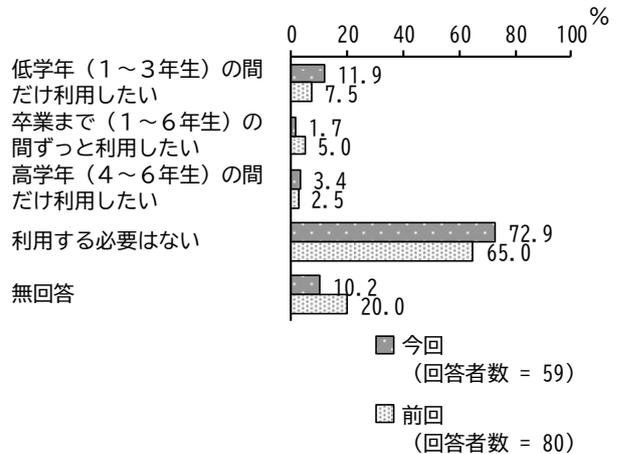
問 31 土曜日、日曜・祝日、長期の休み（春・夏・冬休み）について、それぞれの期間における放課後児童クラブの利用希望と利用したい時間帯をお答えください。  
（それぞれ当てはまる番号1つに○をし、（ ）内に数字を記入）

①利用希望

(1) 土曜日

「利用する必要はない」の割合が72.9%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間だけ利用したい」の割合が11.9%となっています。

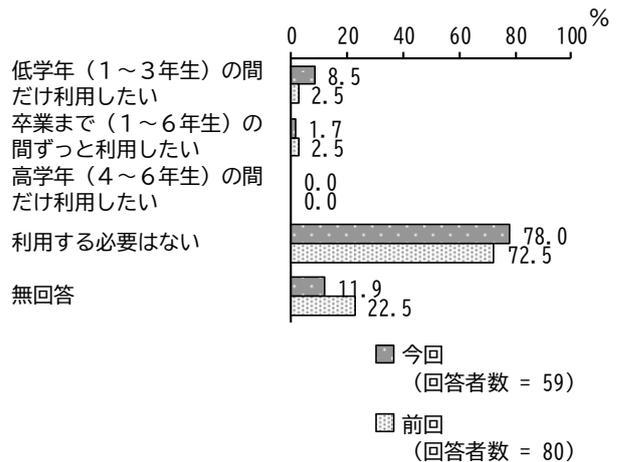
前回と比較すると、「利用する必要はない」の割合が増加しています。



(2) 日曜・祝日

「利用する必要はない」の割合が78.0%と最も高くなっています。

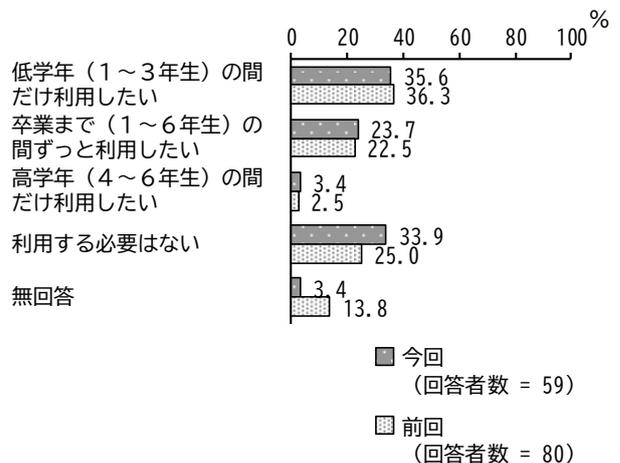
前回と比較すると、「低学年（1～3年生）の間だけ利用したい」「利用する必要はない」の割合が増加しています。



(3) 長期の休み（春・夏・冬休み）

「低学年（1～3年生）の間だけ利用したい」の割合が35.6%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が33.9%、「卒業まで（1～6年生）の間ずっと利用したい」の割合が23.7%となっています。

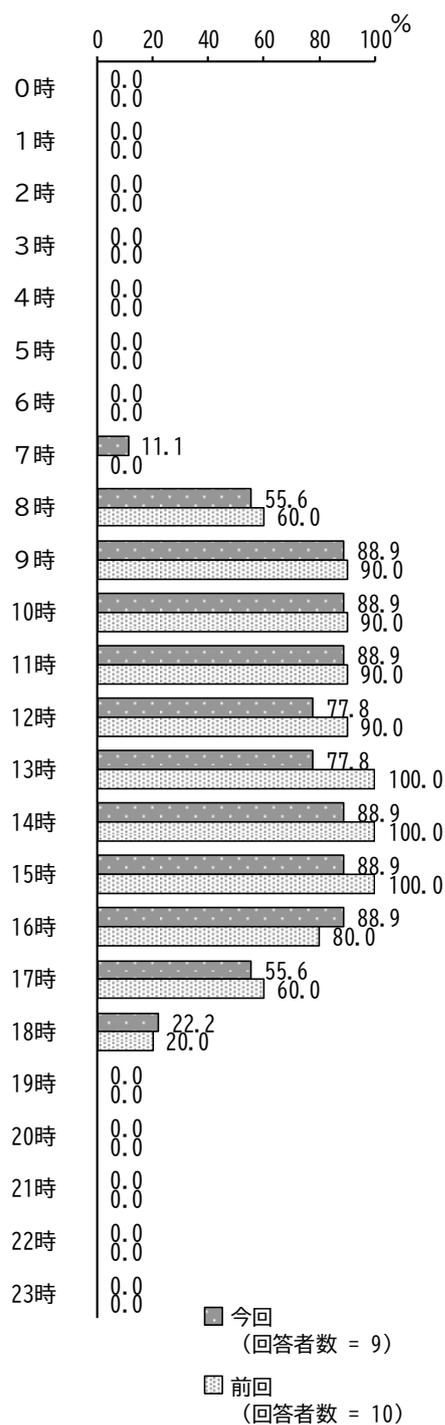
前回と比較すると、「利用する必要はない」の割合が増加しています。



## ②利用したい時間帯

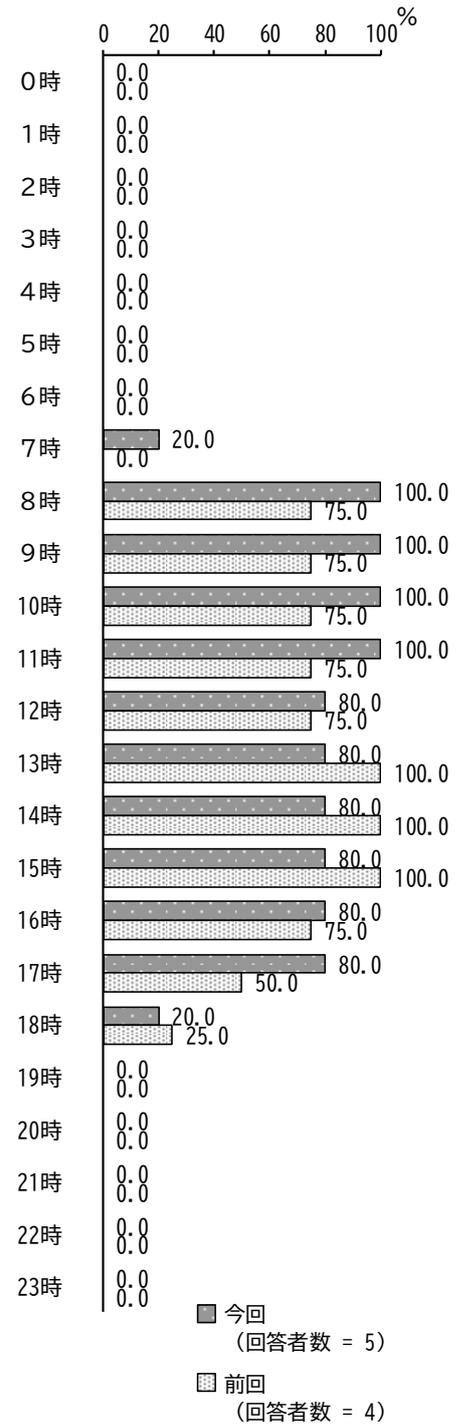
### (1) 土曜日

「9時」、「10時」、「11時」、「14時」、「15時」  
「16時」が8件となっています。



## (2) 日曜日

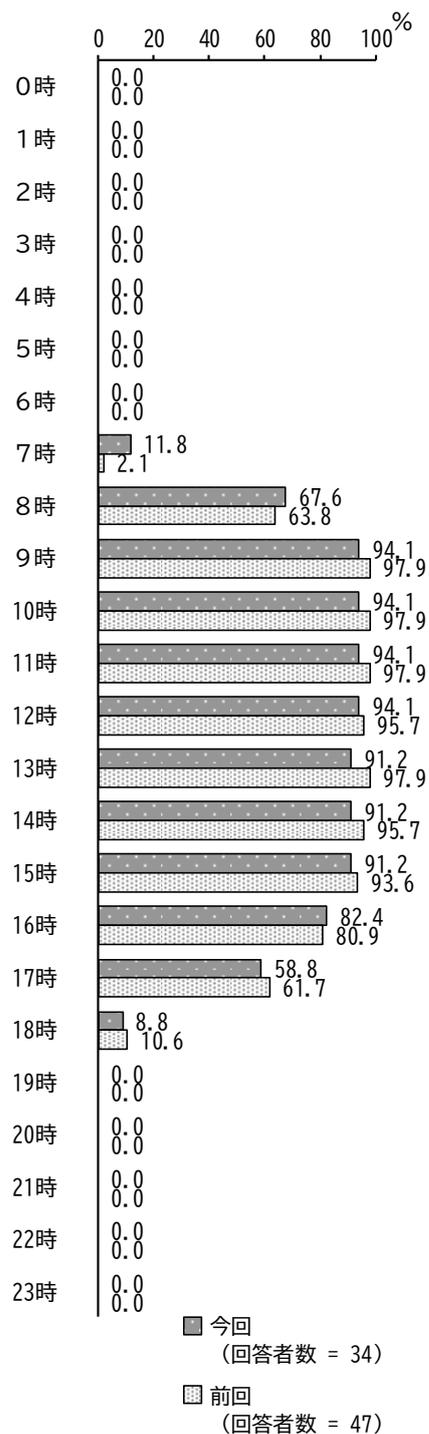
「8時」、「9時」、「10時」、「11時」が5件と  
なっています。



### (3) 長期の休み（春・夏・冬休み）

「9時」、「10時」、「11時」、「12時」の割合が94.1%と最も高くなっています。

前回と比較すると、「7時」の割合が増加しています。一方、「13時」の割合が減少しています。

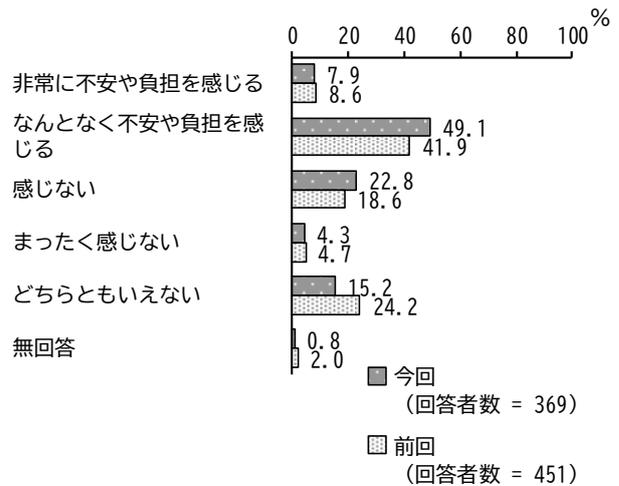


## (12) 地域の子育て支援や甲賀市の子育て支援サービスについて

問 32 子育てに関して不安や負担など感じていますか。(当てはまる番号1つに○)

「なんとなく不安や負担を感じる」の割合が49.1%と最も高く、次いで「感じない」の割合が22.8%、「どちらともいえない」の割合が15.2%となっています。

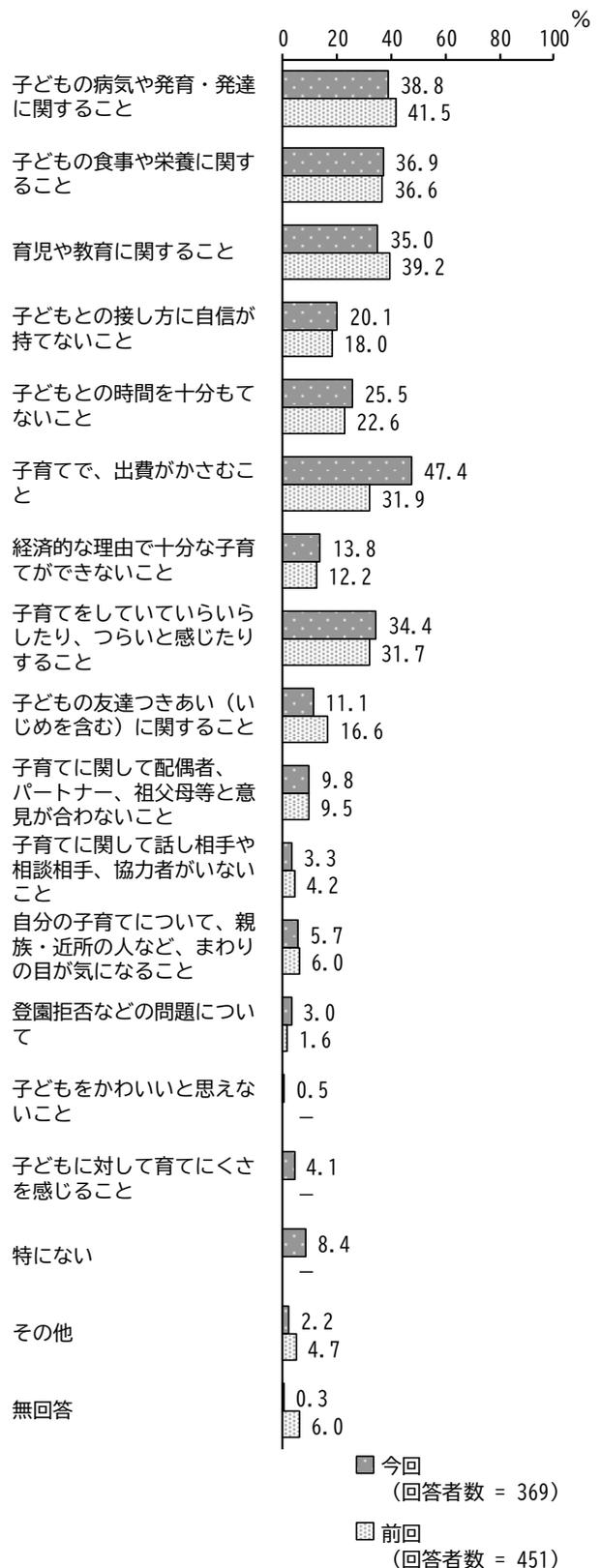
前回と比較すると、「なんとなく不安や負担を感じる」の割合が増加しています。一方、「どちらともいえない」の割合が減少しています。



問 33 お子さんや子育てについて、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(当てはまる番号すべてに○)

「子育てで、出費がかさむこと」の割合が47.4%と最も高く、次いで「子どもの病気や発育・発達に関すること」の割合が38.8%、「子どもの食事や栄養に関すること」の割合が36.9%となっています。

前回と比較すると、「子育てで、出費がかさむこと」の割合が増加しています。一方、「子どもの友達つきあい（いじめを含む）に関すること」の割合が減少しています。

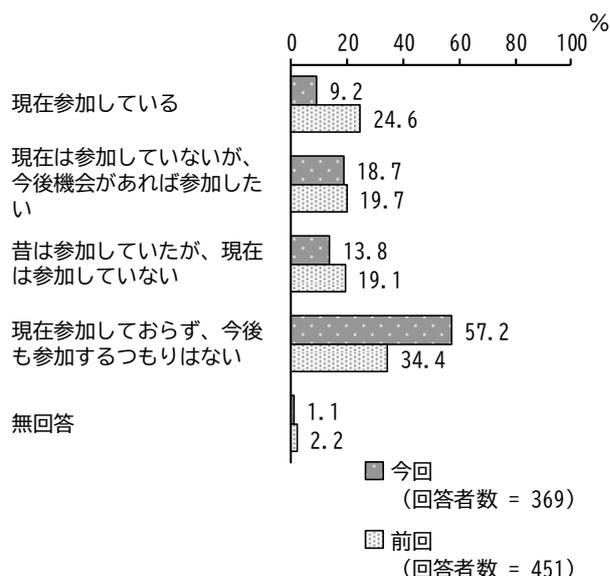


※前回調査では、「子どもをかわいいと思えないこと」「子どもに対して育てにくさを感じる」「特になし」の選択肢はありませんでした。

問 34 あなたは子育てや教育に関するサークルなど、子どもに関する活動に参加していますか。(当てはまる番号1つに○)

「現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない」の割合が57.2%と最も高く、次いで「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」の割合が18.7%、「昔は参加していたが、現在は参加していない」の割合が13.8%となっています。

前回と比較すると、「現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない」の割合が増加しています。一方、「現在参加している」「昔は参加していたが、現在は参加していない」の割合が減少しています。

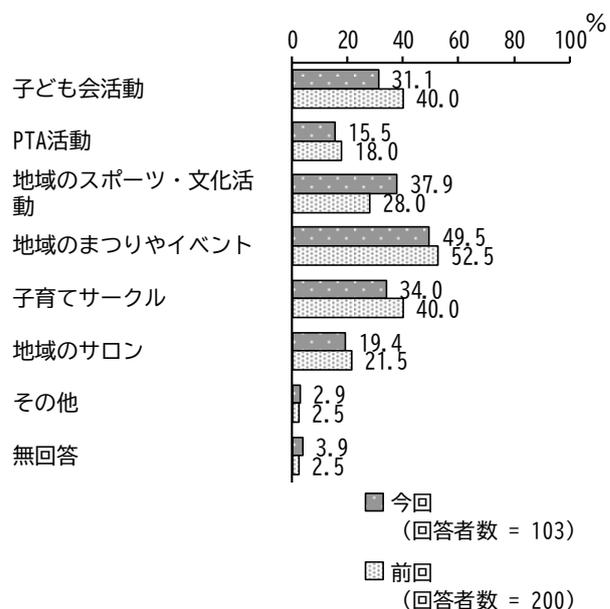


■問 34 で「1. 現在参加している」「2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 34-1 どのような活動に参加していますか、また参加したいですか。(当てはまる番号すべてに○)

「地域のまつりやイベント」の割合が49.5%と最も高く、次いで「地域のスポーツ・文化活動」の割合が37.9%、「子育てサークル」の割合が34.0%となっています。

前回と比較すると、「地域のスポーツ・文化活動」の割合が増加しています。一方、「子ども会活動」「子育てサークル」の割合が減少しています。



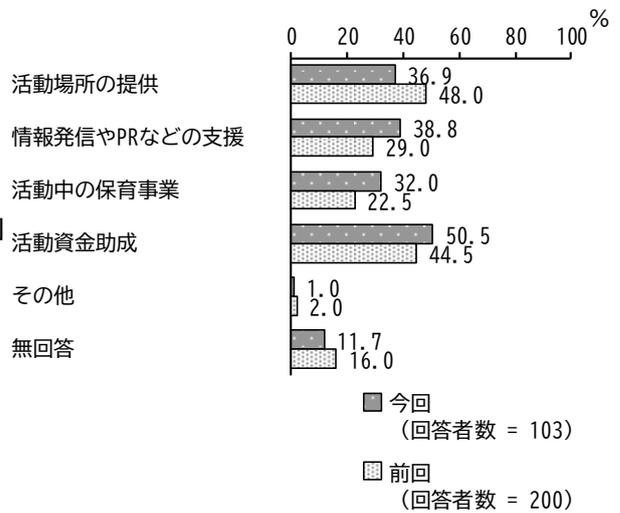
※前回調査では、「地域のサロン」の選択肢は「地域(区や時事振興会)のサロン」となっていました。

■問 34 で「1. 現在参加している」「2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 34-2 活動を行ううえで、行政からどのような支援がほしいですか。  
(当てはまる番号すべてに○)

「活動資金助成」の割合が 50.5%と最も高く、次いで「情報発信や PR などの支援」の割合が 38.8%、「活動場所の提供」の割合が 36.9%となっています。

前回と比較すると、「情報発信や PR などの支援」「活動中の保育事業」「活動資金助成」の割合が増加しています。一方、「活動場所の提供」の割合が減少しています。

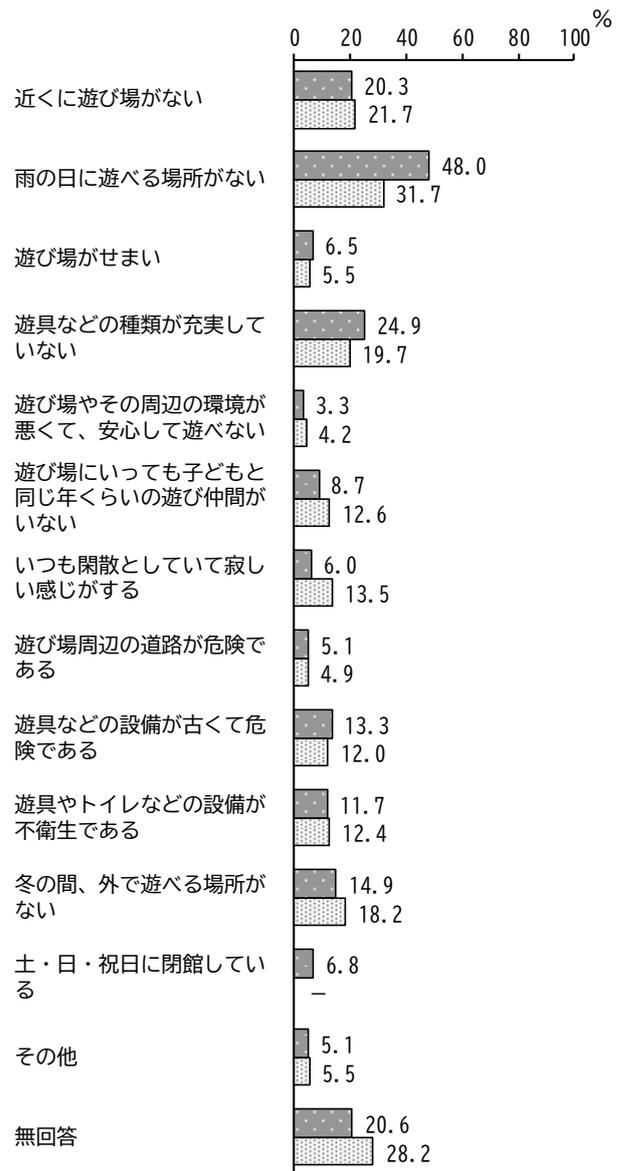


※前回調査では、「情報発信や PR などの支援」の選択肢は「情報発信や PR などの支援（掲示板の開放）」となっていました。

問 35 身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことができる場について、感じていることはありますか。(当てはまる番号3つまで○)

「雨の日に遊べる場所がない」の割合が48.0%と最も高く、次いで「遊具などの種類が充実していない」の割合が24.9%、「近くに遊び場がない」の割合が20.3%となっています。

前回と比較すると、「雨の日に遊べる場所がない」「遊具などの種類が充実していない」の割合が増加しています。一方、「いつも閑散としていて寂しい感じがする」の割合が減少しています。



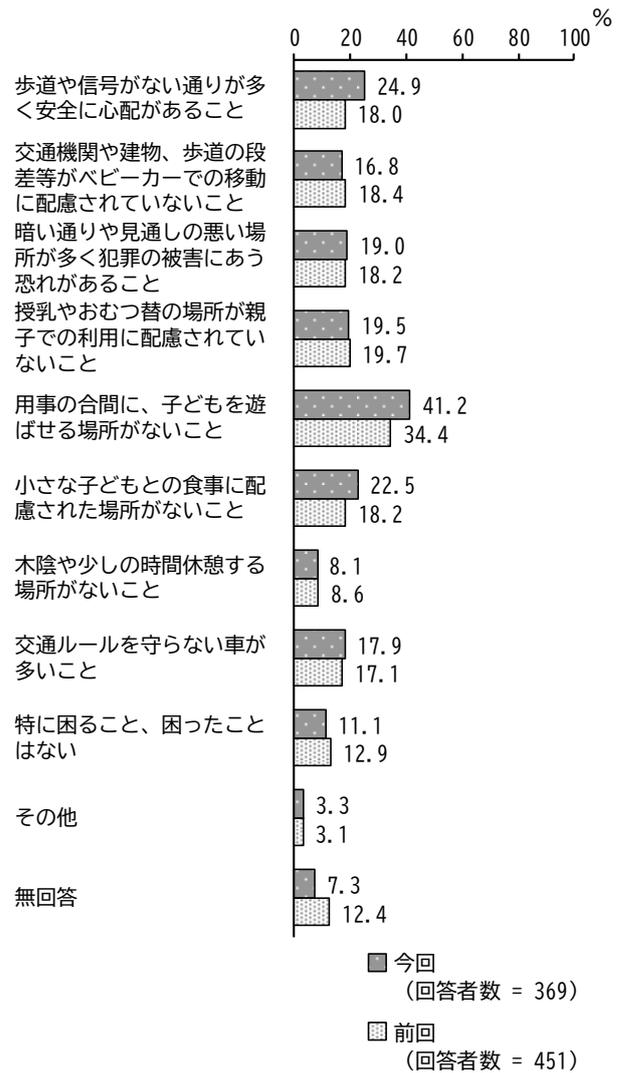
■ 今回  
(回答者数 = 369)  
▨ 前回  
(回答者数 = 451)

※前回調査では、「土・日・祝日に閉館している」の選択肢はありませんでした。

問 36 市内で子どもと外出の際に困ること、困ったことは何ですか。  
(当てはまる番号3つまで○)

「用事の合間に、子どもを遊ばせる場所がないこと」の割合が41.2%と最も高く、次いで「歩道や信号がない通りが多く安全に心配があること」の割合が24.9%、「小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと」の割合が22.5%となっています。

前回と比較すると、「歩道や信号がない通りが多く安全に心配があること」「用事の合間に、子どもを遊ばせる場所がないこと」の割合が増加しています。

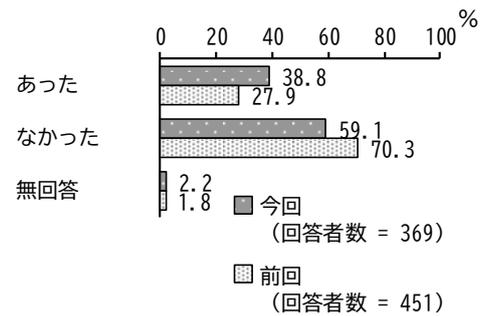


※前回調査では、「用事の合間に、子どもを遊ばせる場所がないこと」の選択肢は「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」となっていました。

問 37 お子さんが高熱を出すなど急病の場合、すぐに診てもらえる医療機関が見つからず困ったことがありますか。(当てはまる番号1つに○)

「あった」の割合が38.8%、「なかった」の割合が59.1%となっています。

前回と比較すると、「あった」の割合が増加しています。一方、「なかった」の割合が減少しています。



問 38 あなたはヤングケアラーという言葉を知っていますか。(当てはまる番号1つに○)

「言葉も内容も知っている」の割合が68.3%と最も高く、次いで「知らない」の割合が18.4%、「言葉は聞いたことがある」の割合が12.5%となっています。

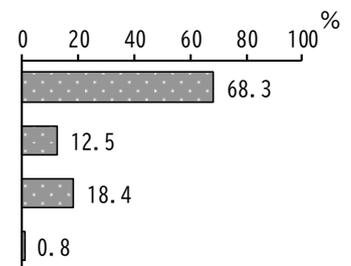
回答者数 = 369

言葉も内容も知っている

言葉は聞いたことがある

知らない

無回答



問 39 あなたの周りにヤングケアラーと思われる人がいた場合、どのように対応をしますか。(当てはまる番号すべてに○)

「本人に様子を聞く」の割合が40.7%と最も高く、次いで「家族、知人、友人に相談する」の割合が31.2%、「わからない」の割合が28.5%となっています。

回答者数 = 369

本人に様子を聞く

家族、知人、友人に相談する

学校の先生等に相談する

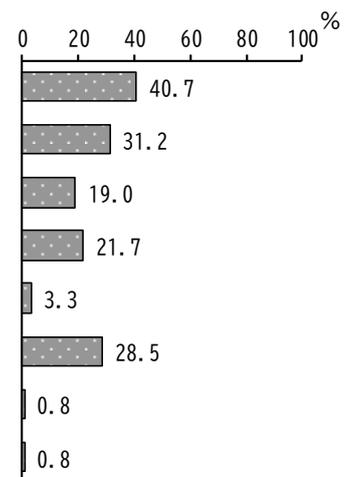
行政機関に相談する

何もしない

わからない

その他何

無回答

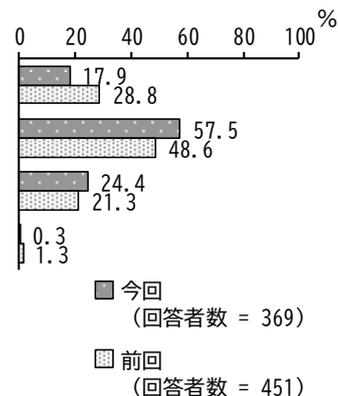


問 40 あなたは、しつけのためにお子さんをたたくことはありますか。  
(当てはまる番号1つに○)

「ない」の割合が 57.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 24.4%、「ある」の割合が 17.9%となっています。

前回と比較すると、「ない」の割合が増加しています。一方、「ある」の割合が減少しています。

ある  
ない  
どちらともいえない  
無回答

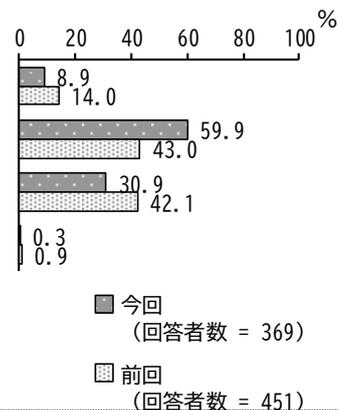


問 41 あなたは、しつけのためにたたくなどの行為が必要だと思いますか。  
(当てはまる番号1つに○)

「思わない」の割合が 59.9%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 30.9%となっています。

前回と比較すると、「思わない」の割合が増加しています。一方、「思う」「どちらともいえない」の割合が減少しています。

思う  
思わない  
どちらともいえない  
無回答

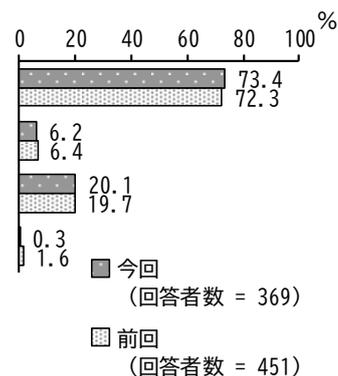


問 42 あなたは、ゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。  
(当てはまる番号1つに○)

「ある」の割合が 73.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 20.1%となっています。

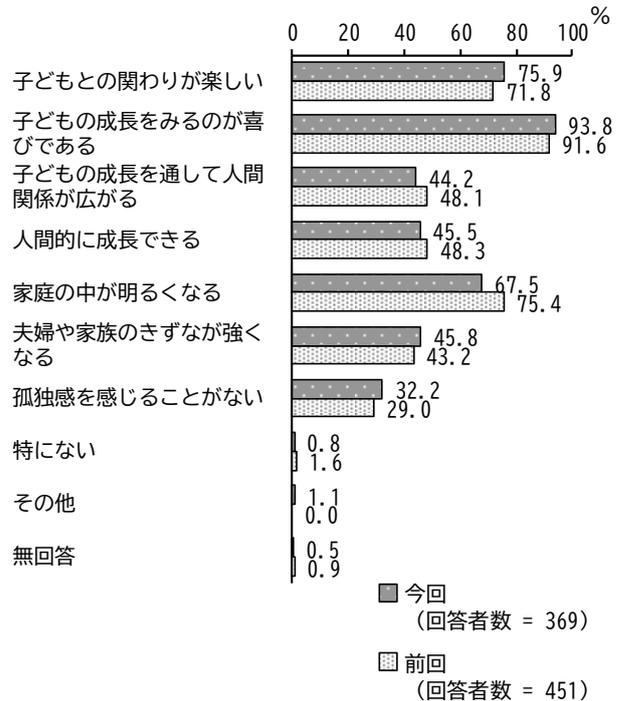
前回と比較すると、大きな変化はみられません。

ある  
ない  
どちらともいえない  
無回答



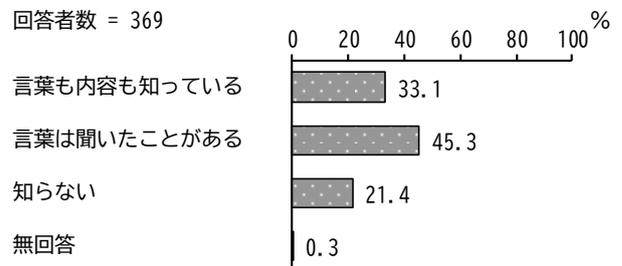
問 43 あなたは、子育てをして良かったことや喜びを感じたことはありますか。  
(当てはまる番号すべてに○)

「子どもの成長をみるのが喜びである」の割合が93.8%と最も高く、次いで「子どもとの関わりが楽しい」の割合が75.9%、「家庭の中が明るくなる」の割合が67.5%となっています。  
前回と比較すると、「家庭の中が明るくなる」の割合が減少しています。



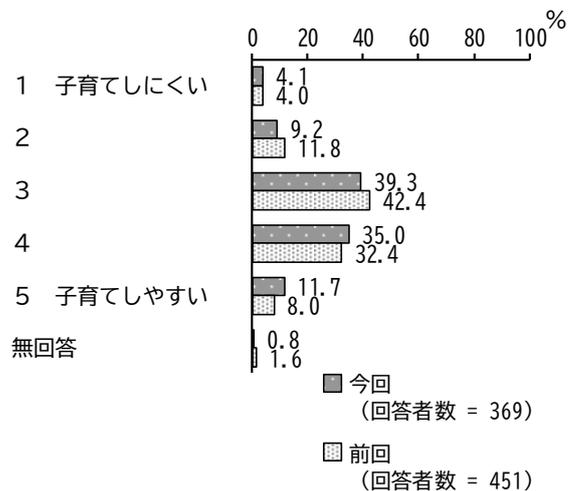
問 44 あなたは、「こどもの権利」を知っていますか。(当てはまる番号1つに○)

「言葉は聞いたことがある」の割合が45.3%と最も高く、次いで「言葉も内容も知っている」の割合が33.1%、「知らない」の割合が21.4%となっています。



問 45 甲賀市は子育てしやすいと思いますか。(当てはまる番号1つに○)

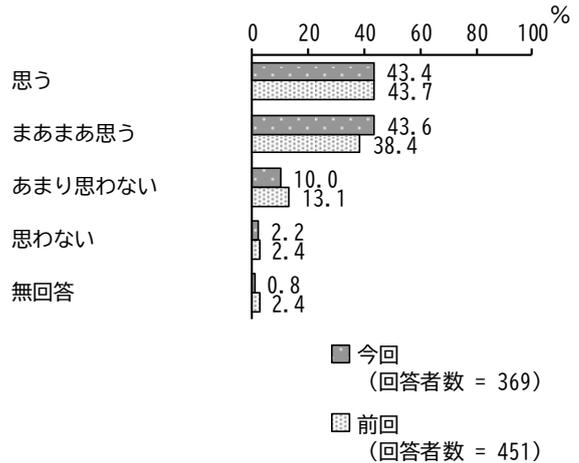
「3」の割合が39.3%と最も高く、次いで「4」の割合が35.0%、「5 子育てしやすい」の割合が11.7%となっています。  
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



問 46 あなたは、甲賀市に住み続けたいと思いますか。(当てはまる番号1つに○)

「まあまあ思う」の割合が43.6%と最も高く、次いで「思う」の割合が43.4%、「あまり思わない」の割合が10.0%となっています。

前回と比較すると、「まあまあ思う」の割合が増加しています。

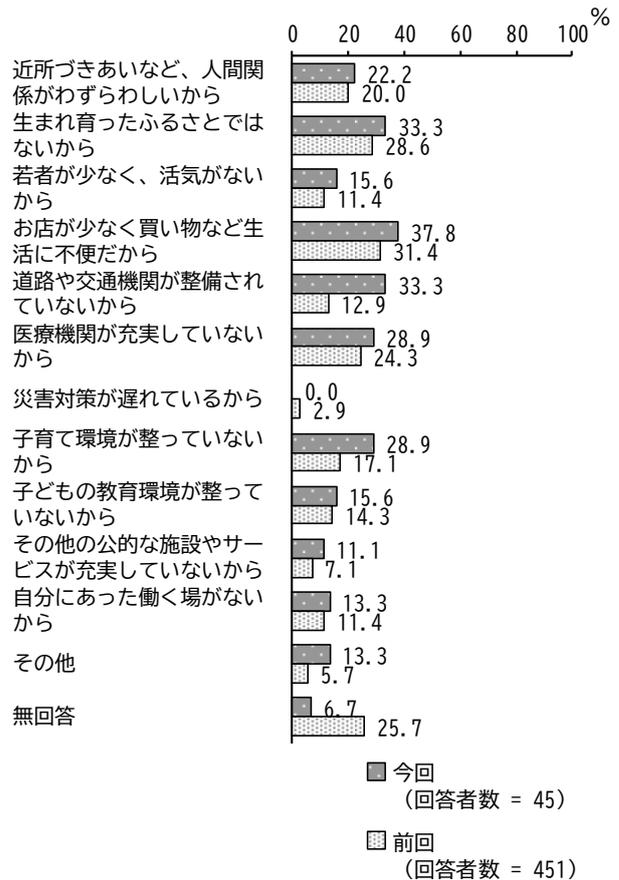


■問 46 で「3. あまり思わない」「4. 思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 46-1 その理由は何ですか。(当てはまる番号3つまで○)

「お店が少なく買い物など生活に不便だから」の割合が37.8%と最も高く、次いで「生まれ育ったふるさとではないから」、「道路や交通機関が整備されていないから」の割合が33.3%となっています。

前回と比較すると、「お店が少なく買い物など生活に不便だから」「道路や交通機関が整備されていないから」「子育て環境が整っていないから」の割合が増加しています。

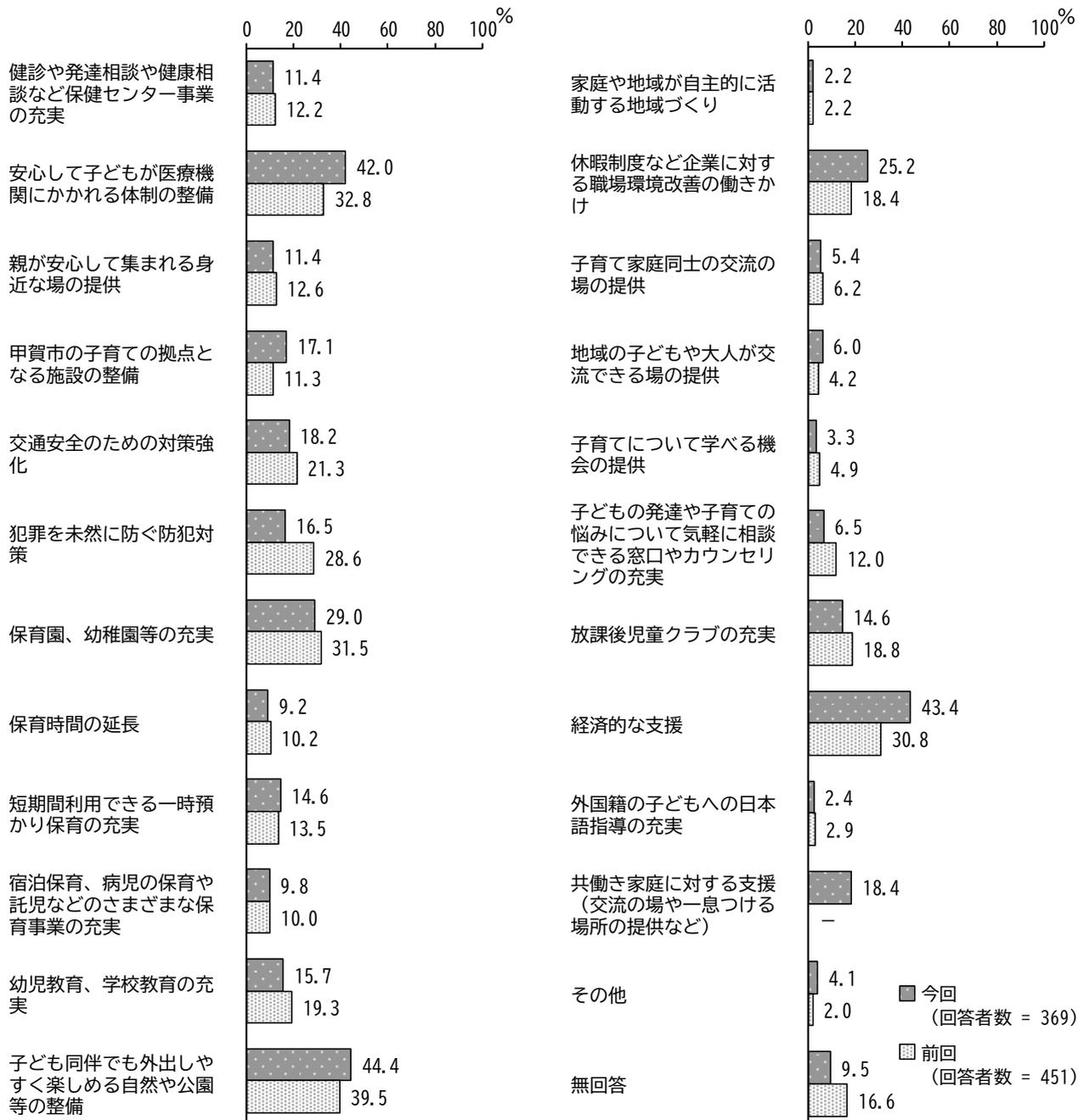


※今回調査では、問 46 で「3. あまり思わない」「4. 思わない」と答えた方のみ集計しています。

問 47 甲賀市の子育て支援において今後重要と思われることはありますか。  
(当てはまる番号5つまで○)

「子ども同伴でも外出しやすく楽しめる自然や公園等の整備」の割合が44.4%と最も高く、次いで「経済的な支援」の割合が43.4%、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制の整備」の割合が42.0%となっています。

前回と比較すると、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制の整備」「甲賀市の子育ての拠点となる施設の整備」「休暇制度など企業に対する職場環境改善の働きかけ」「経済的な支援」の割合が増加しています。一方、「犯罪を未然に防ぐ防犯対策」「子どもの発達や子育ての悩みについて気軽に相談できる窓口やカウンセリングの充実」の割合が減少しています。



※前回調査では、「共働き家庭に対する支援（交流の場や一息つける場所の提供など）」の選択肢はありませんでした。

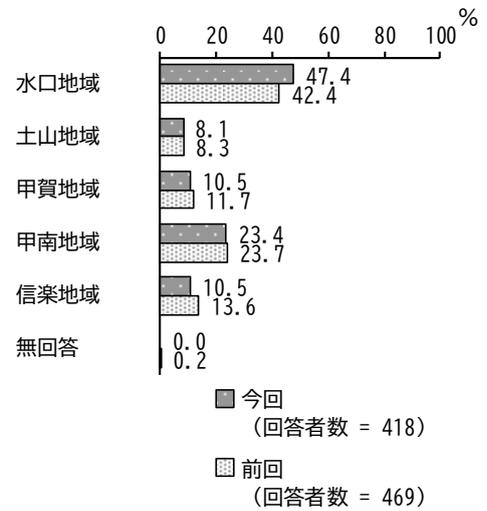
## 2 就学児童

### (1) お住まいの地域、居住年数について

#### 問1 お住まいの地域はどちらですか。(当てはまる番号1つに○)

「水口地域」の割合が47.4%と最も高く、次いで「甲南地域」の割合が23.4%、「甲賀地域」、「信楽地域」の割合が10.5%となっています。

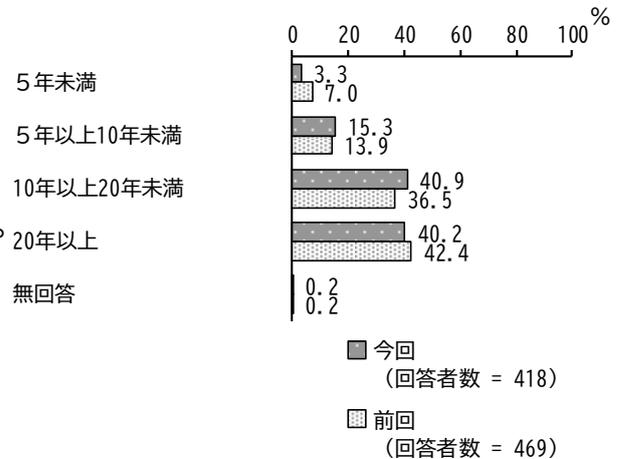
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



#### 問2 甲賀市に住んで何年になりますか。(当てはまる番号1つに○)

「10年以上20年未満」の割合が40.9%と最も高く、次いで「20年以上」の割合が40.2%、「5年以上10年未満」の割合が15.3%となっています。

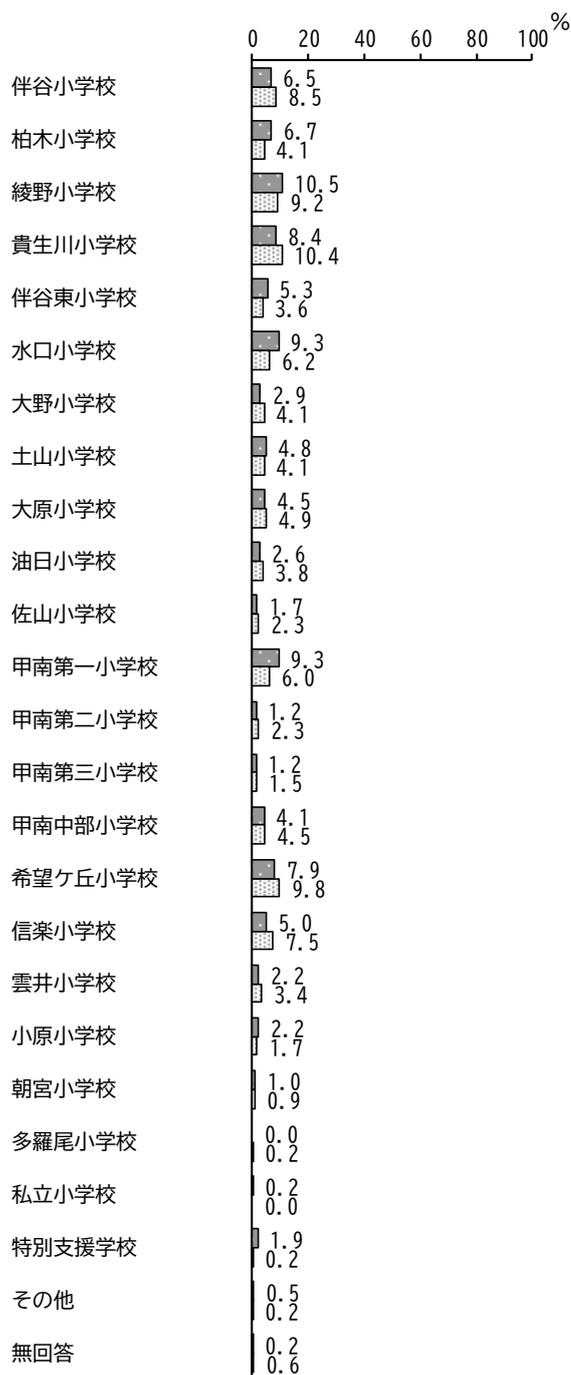
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



## (2) あて名のお子さんご家族の状況について

### 問3 お子さんが通学されている小学校はどちらですか。(当てはまる番号1つに○)

「綾野小学校」の割合が10.5%と最も高くなっています。  
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



■ 今回  
(回答者数 = 418)

▨ 前回  
(回答者数 = 469)

問4 令和6年3月1日時点で、お子さんは何年生ですか。(当てはまる番号1つに○)

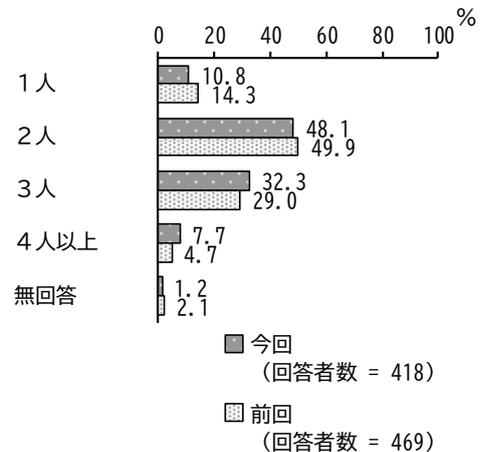
「4年生」、「5年生」、「6年生」の割合が17.5%と最も高くなっています。  
前回と比較すると、「1年生」の割合が増加しています。



問5 あて名のお子さんのきょうだいは何人ですか。あて名のお子さんを含めた人数をお答えください。また、第1子と末子のお子さんの年齢をそれぞれお答えください。(( )内に数字を記入)

(あて名のお子さんを含めた) 子どもの数

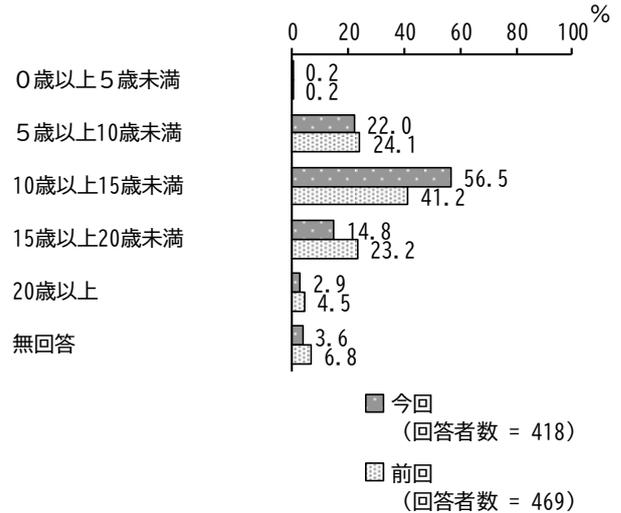
「2人」の割合が48.1%と最も高く、次いで「3人」の割合が32.3%、「1人」の割合が10.8%となっています。  
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



### 第1子の年齢

「10歳以上15歳未満」の割合が56.5%と最も高く、次いで「5歳以上10歳未満」の割合が22.0%、「15歳以上20歳未満」の割合が14.8%となっています。

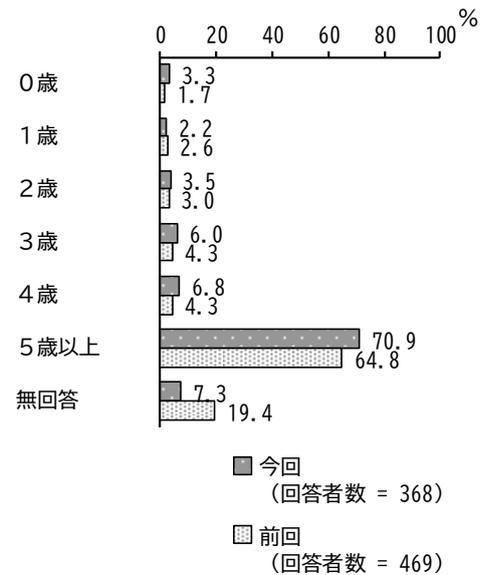
前回と比較すると、「10歳以上15歳未満」の割合が増加しています。一方、「15歳以上20歳未満」の割合が減少しています。



### 末子の年齢

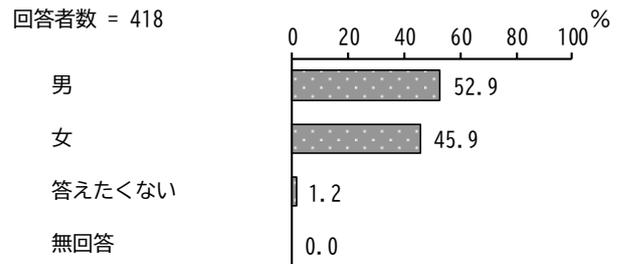
「5歳以上」の割合が70.9%と最も高くなっています。

前回と比較すると、「5歳以上」の割合が増加しています。



**問6** あて名のお子さんの性別をお答えください。(当てはまる番号1つに○)

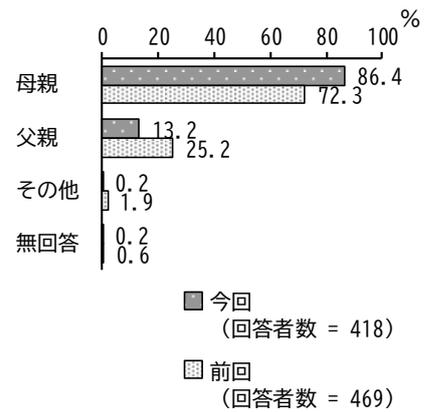
「男」の割合が52.9%と最も高く、次いで「女」の割合が45.9%となっています。



問7 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(当てはまる番号1つに○)

「母親」の割合が 86.4%、「父親」の割合が 13.2%となっています。

前回と比較すると、「母親」の割合が増加しています。一方、「父親」の割合が減少しています。

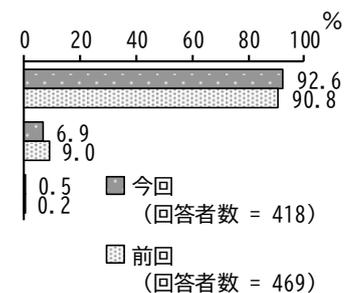


問8 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(当てはまる番号1つに○)

「配偶者がいる」の割合が 92.6%、「配偶者がいない」の割合が 6.9%となっています。

前回と比較すると、大きな変化はみられません。

配偶者がいる  
配偶者がいない  
無回答

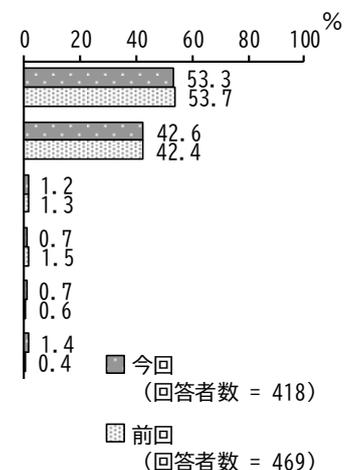


問9 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(当てはまる番号1つに○)

「父母ともに」の割合が 53.3%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が 42.6%となっています。

前回と比較すると、大きな変化はみられません。

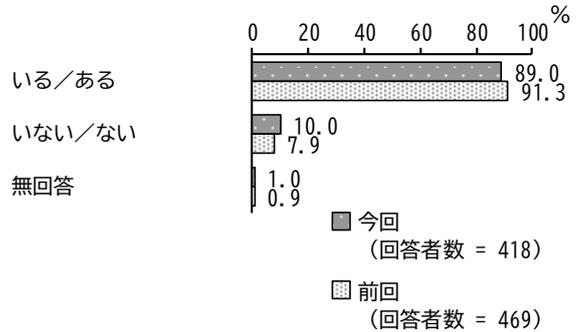
父母ともに  
主に母親  
主に父親  
主に祖父母  
その他  
無回答



### (3) あて名のお子さんの育ちをめぐる環境について

問10 子育て（教育を含む）をするうえで、気軽に相談できる人、または、相談できる場所がありますか。（当てはまる番号1つに○）

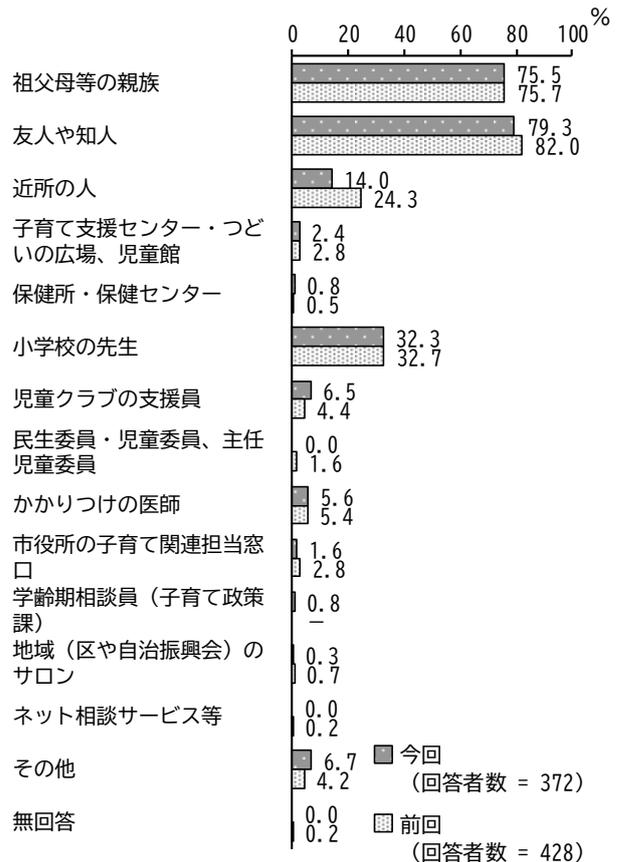
「いる／ある」の割合が89.0%、「いない／ない」の割合が10.0%となっています。  
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



■問10で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問10-1 子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（当てはまる番号すべてに○）

「友人や知人」の割合が79.3%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」の割合が75.5%、「小学校の先生」の割合が32.3%となっています。  
前回と比較すると、「近所の人」の割合が減少しています。

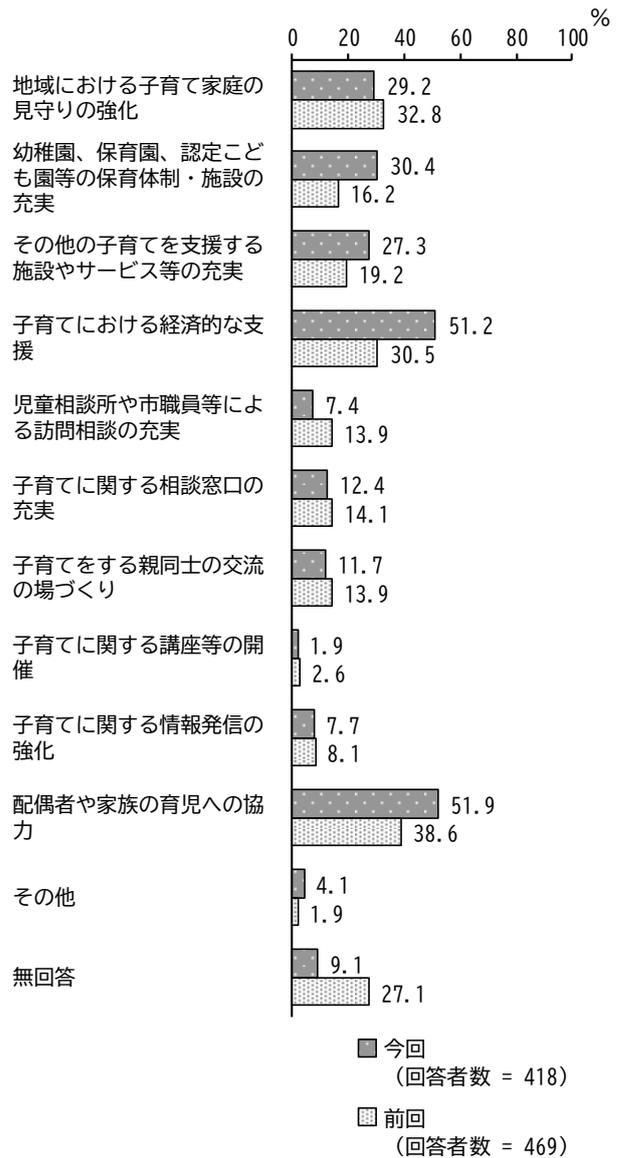


※前回調査では、「学齢期相談員（子育て政策課）」の選択肢はありませんでした。

問11 不適切な子育て防止のためにどのようなことが効果的だと思いますか。  
(当てはまる番号3つまで○)

「配偶者や家族の育児への協力」の割合が51.9%と最も高く、次いで「子育てにおける経済的な支援」の割合が51.2%、「幼稚園、保育園、認定こども園等の保育体制・施設の充実」の割合が30.4%となっています。

前回と比較すると、「幼稚園、保育園、認定こども園等の保育体制・施設の充実」「その他の子育てを支援する施設やサービス等の充実」「子育てにおける経済的な支援」「配偶者や家族の育児への協力」の割合が増加しています。一方、「児童相談所や市職員等による訪問相談の充実」の割合が減少しています。



#### (4) あて名のお子さんのご両親の就労状況、子育てと仕事の両立について

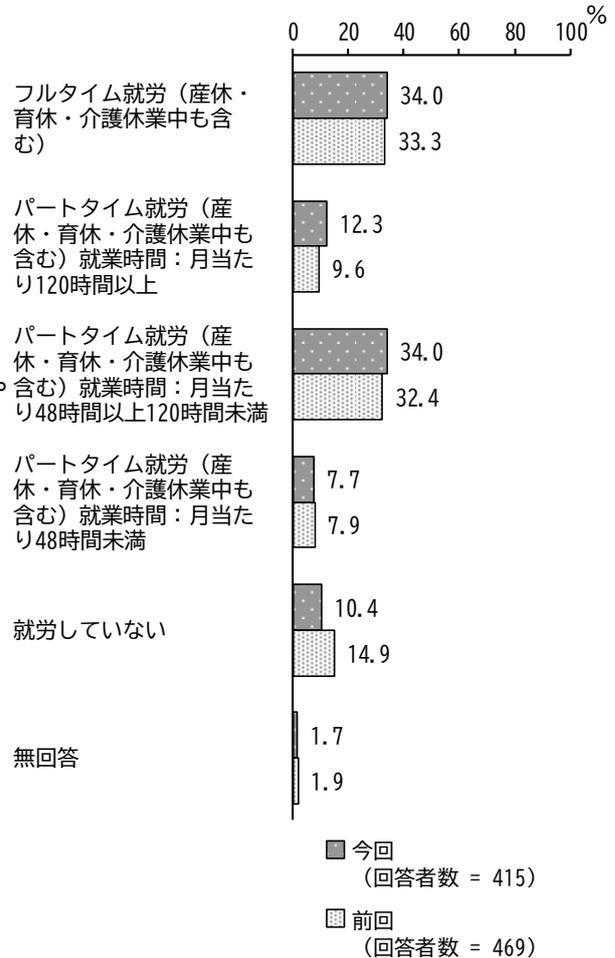
問 12 お子さんのご両親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）は次の表のどれですか。また、1年後の予定も（変更のない方も）お答えください。  
（母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○）

##### (1) 母親

##### 就労状況 現在

「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」、「パートタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）就業時間：月当たり 48 時間以上 120 時間未満」の割合が 34.0%と最も高く、次いで「パートタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）就業時間：月当たり 120 時間以上」の割合が 12.3%となっています。

前回と比較すると、大きな変化はみられません。

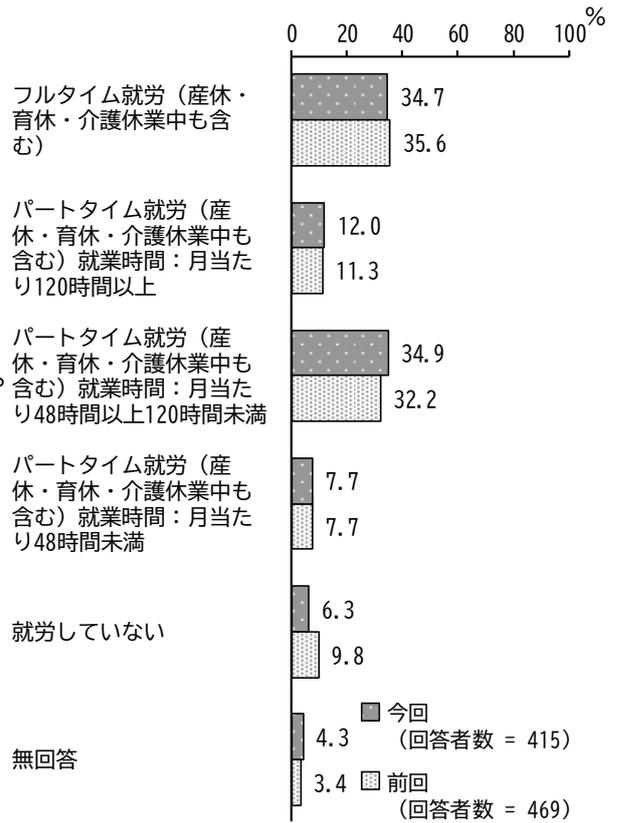


※前回調査では、「パートタイム就労 120 時間以上」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 120 時間以上」、「パートタイム就労 48 時間以上 120 時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 48 時間以上 120 時間未満」、「パートタイム就労 48 時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 48 時間未満」となっていました。

## 1年後

「パートタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）就業時間：月当たり 48 時間以上 120 時間未満」の割合が 34.9%と最も高く、次いで「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」の割合が 34.7%、「パートタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）就業時間：月当たり 120 時間以上」の割合が 12.0%となっています。

前回と比較すると、大きな変化はみられません。



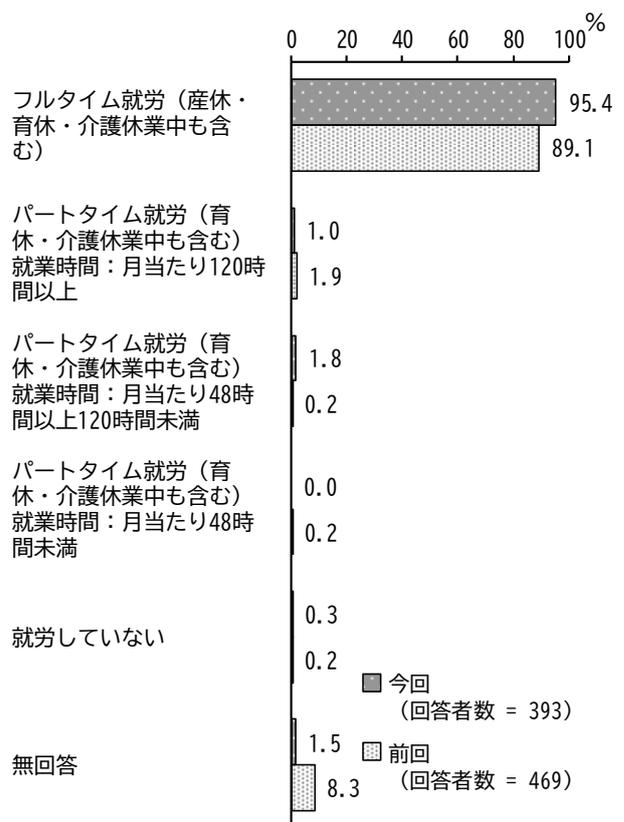
※前回調査では、「パートタイム就労 120 時間以上」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 120 時間以上」、「パートタイム就労 48 時間以上 120 時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 48 時間以上 120 時間未満」、「パートタイム就労 48 時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 48 時間未満」となっていました。

## (2) 父親

### 就労状況 現在

「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」の割合が 95.4%と最も高くなっています。

前回と比較すると、「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」の割合が増加しています。

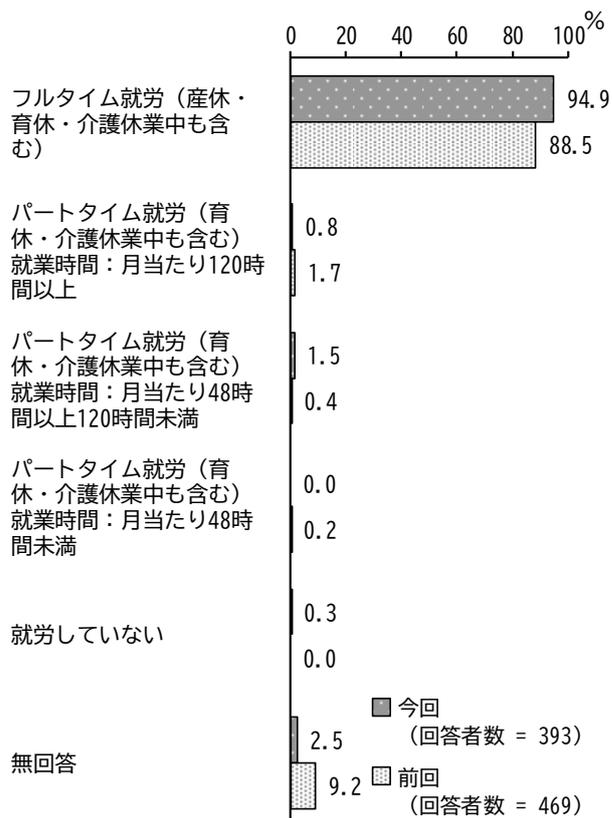


※前回調査では、「パートタイム就労 120 時間以上」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 120 時間以上」、「パートタイム就労 48 時間以上 120 時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 48 時間以上 120 時間未満」、「パートタイム就労 48 時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 48 時間未満」となっていました。

## 1年後

「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」の割合が 94.9%と最も高くなっています。

前回と比較すると、「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」の割合が増加しています。



※前回調査では、「パートタイム就労 120 時間以上」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 120 時間以上」、「パートタイム就労 48 時間以上 120 時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 48 時間以上 120 時間未満」、「パートタイム就労 48 時間未満」の選択肢は「パートタイム就労就業時間：月当たり 48 時間未満」となっていました。

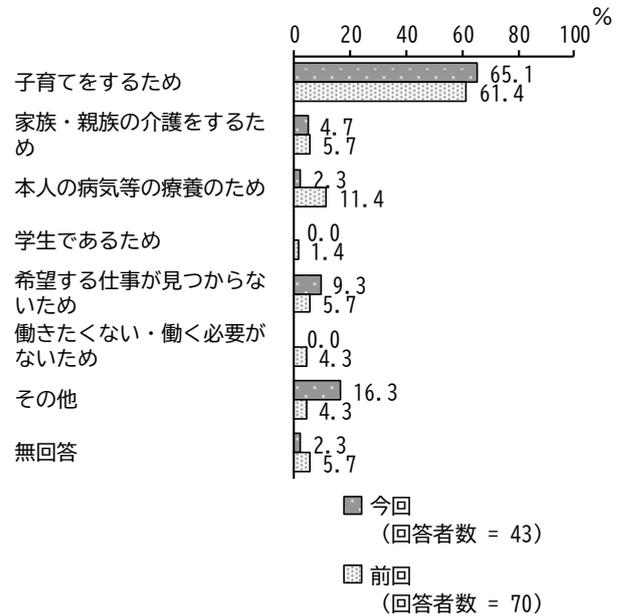
■問 12 で母親・父親のいずれかで現在「5. 就労していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 12-1 就労していない主な理由は何ですか。  
 (母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○)

(1) 母親

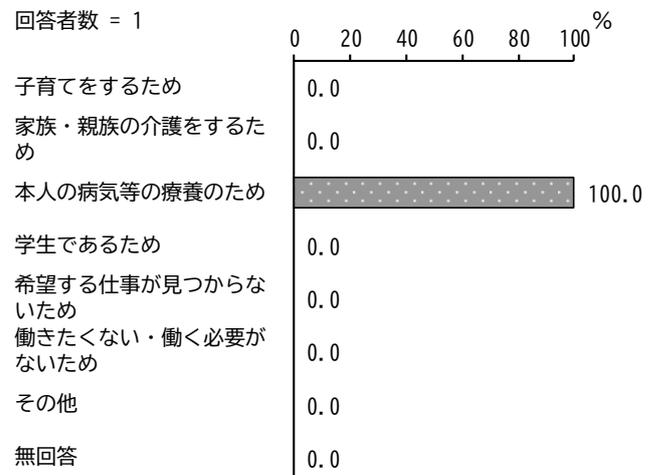
「子育てをするため」の割合が 65.1%と最も高くなっています。

前回と比較すると、「本人の病気等の療養のため」の割合が減少しています。



(2) 父親

「本人の病気等の療養のため」が1件となっています。



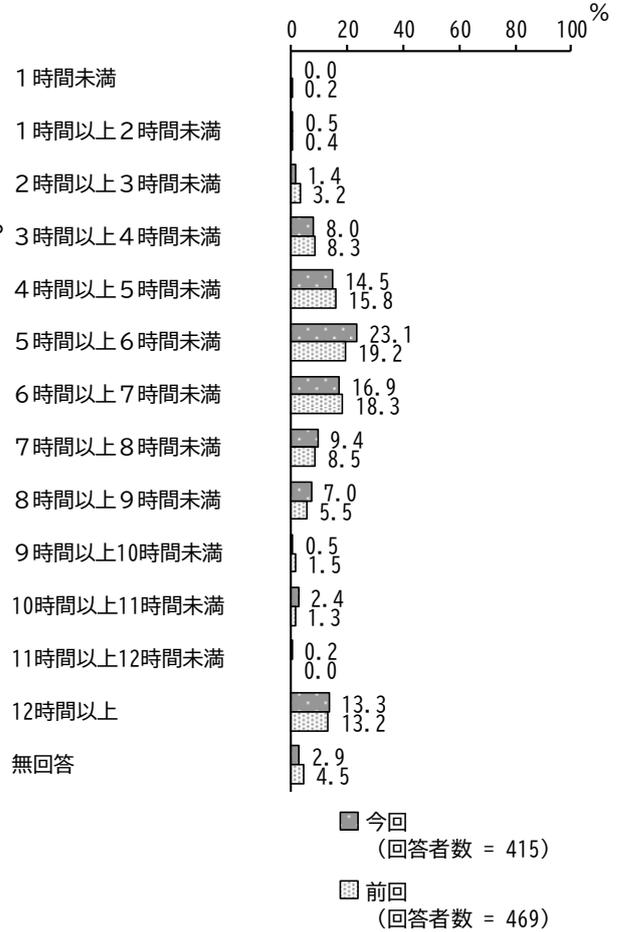
問 13 ご両親が1日あたりにお子さんと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。平日の平均的な時間をお答えください。また、その時間は十分だと思いますか。  
 (母親、父親それぞれ( )内に数字を記入し、当てはまる番号1つに○)

(1) 母親

1日あたりのお子さんと一緒に過ごす時間

「5時間以上6時間未満」の割合が23.1%と最も高く、次いで「6時間以上7時間未満」の割合が16.9%、「4時間以上5時間未満」の割合が14.5%となっています。

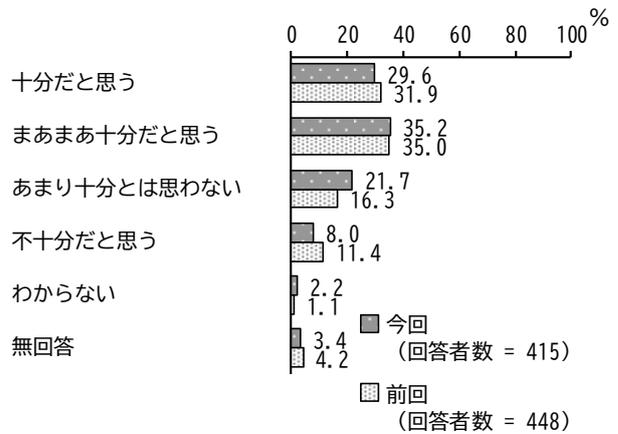
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



時間は十分だと思いますか。

「まあまあ十分だと思う」の割合が35.2%と最も高く、次いで「十分だと思う」の割合が29.6%、「あまり十分とは思わない」の割合が21.7%となっています。

前回と比較すると、「あまり十分とは思わない」の割合が増加しています。

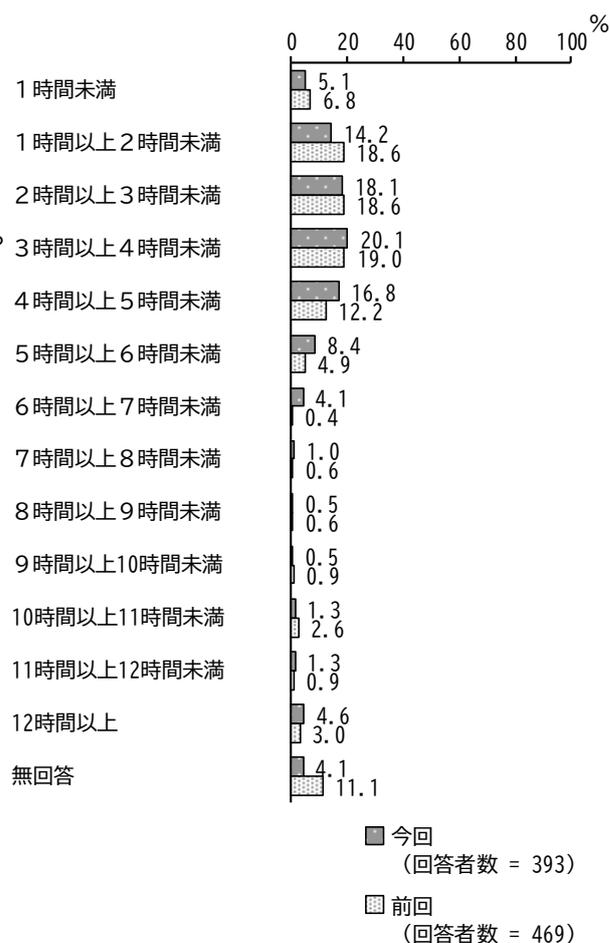


## (2) 父親

### 1日あたりのお子さんと一緒に過ごす時間

「3時間以上4時間未満」の割合が20.1%と最も高く、次いで「2時間以上3時間未満」の割合が18.1%、「4時間以上5時間未満」の割合が16.8%となっています。

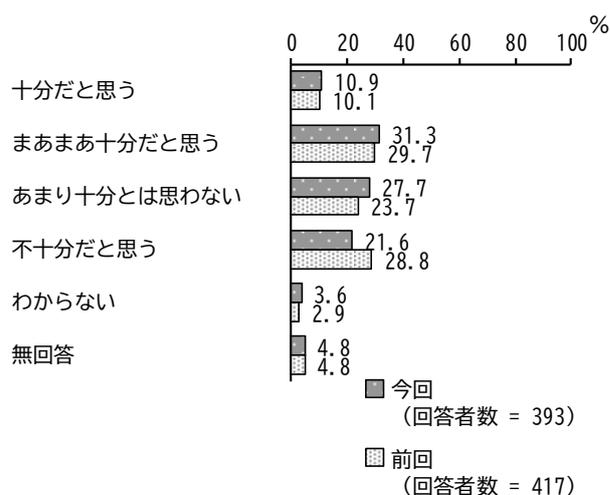
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



### 時間は十分だと思いますか。

「まあまあ十分だと思う」の割合が31.3%と最も高く、次いで「あまり十分とは思わない」の割合が27.7%、「不十分だと思う」の割合が21.6%となっています。

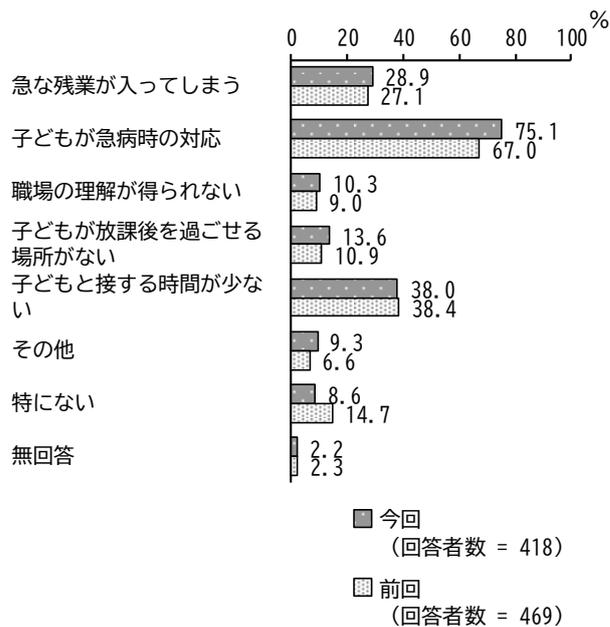
前回と比較すると、「不十分だと思う」の割合が減少しています。



問 14 仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じることは何ですか。  
(当てはまる番号すべてに○)

「子どもが急病時の対応」の割合が75.1%と最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ない」の割合が38.0%、「急な残業が入ってしまう」の割合が28.9%となっています。

前回と比較すると、「子どもが急病時の対応」の割合が増加しています。一方、「特にない」の割合が減少しています。

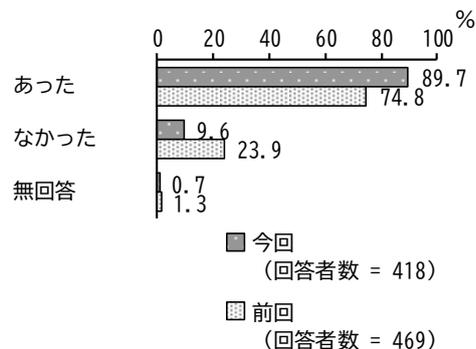


(5) あて名のお子さんの病気の際の対応について

問 15 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで学校を休んだことはありますか。(当てはまる番号1つに○)

「あった」の割合が89.7%、「なかった」の割合が9.6%となっています。

前回と比較すると、「あった」の割合が増加しています。一方、「なかった」の割合が減少しています。



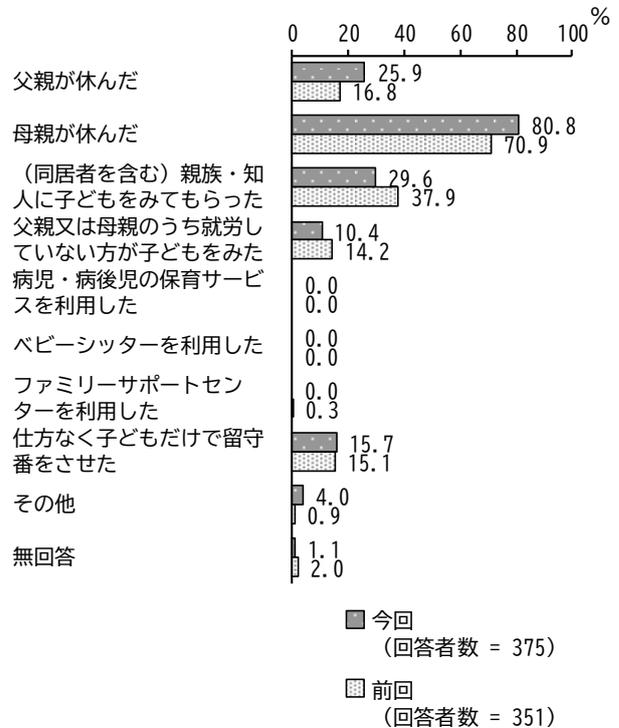
■問 15 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-1 お子さんが病気やけがで学校を休んだり、放課後児童クラブなどの預かりサービスが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法と、その日数をお答えください。(当てはまる番号すべてに○をし、( ) 内に数字を記入)

### 1年間の対処方法

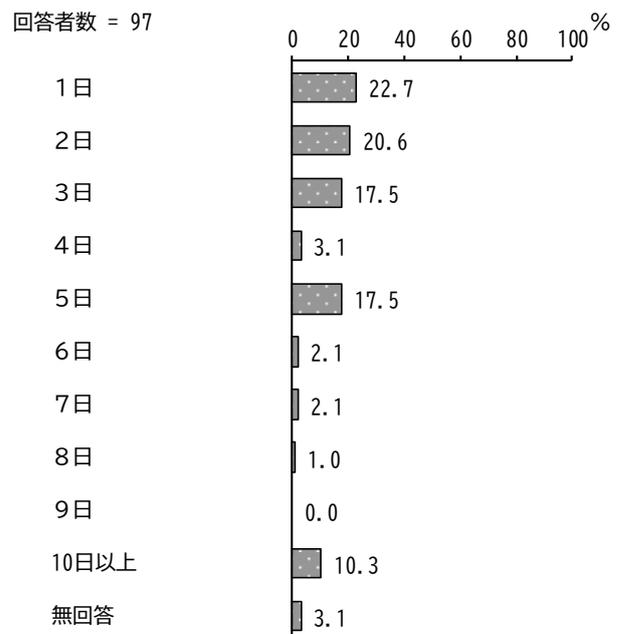
「母親が休んだ」の割合が80.8%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が29.6%、「父親が休んだ」の割合が25.9%となっています。

前回と比較すると、「父親が休んだ」「母親が休んだ」の割合が増加しています。一方、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が減少しています。



### ア. 父親が休んだ日数

「1日」の割合が22.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が20.6%、「3日」、「5日」の割合が17.5%となっています。

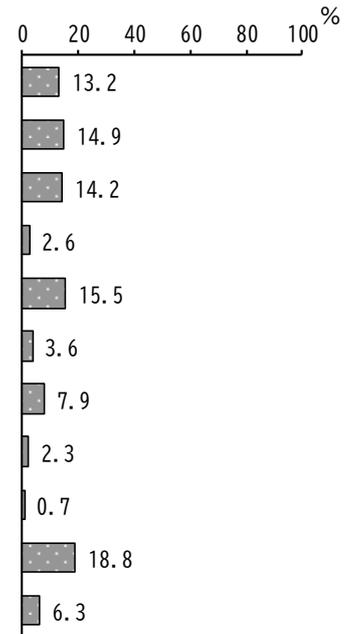


**イ. 母親が休んだ日数**

「10日以上」の割合が18.8%と最も高く、次いで「5日」の割合が15.5%、「2日」の割合が14.9%となっています。

回答者数 = 303

1日	13.2
2日	14.9
3日	14.2
4日	2.6
5日	15.5
6日	3.6
7日	7.9
8日	2.3
9日	0.7
10日以上	18.8
無回答	6.3

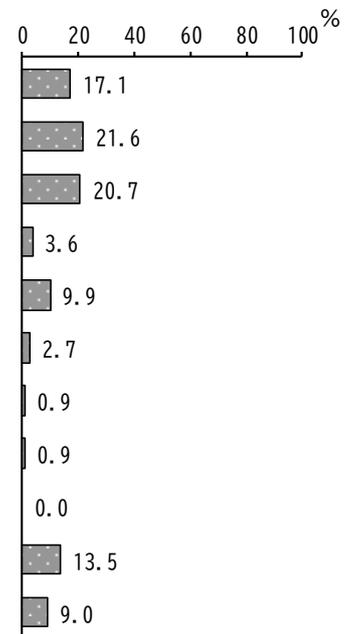


**ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった日数**

「2日」の割合が21.6%と最も高く、次いで「3日」の割合が20.7%、「1日」の割合が17.1%となっています。

回答者数 = 111

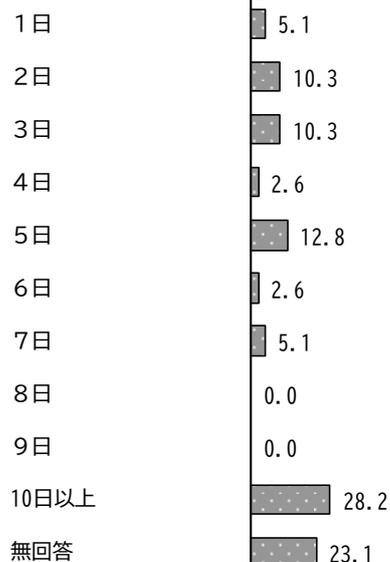
1日	17.1
2日	21.6
3日	20.7
4日	3.6
5日	9.9
6日	2.7
7日	0.9
8日	0.9
9日	0.0
10日以上	13.5
無回答	9.0



### エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた日数

「10日以上」の割合が28.2%と最も高く、次いで「5日」の割合が12.8%、「2日」、「3日」の割合が10.3%となっています。

回答者数 = 39



### オ. 病児・病後児の保育サービスを利用した日数

有効回答がありませんでした。

### カ. ベビーシッターを利用した日数

有効回答がありませんでした。

### キ. ファミリーサポートセンターを利用した日数

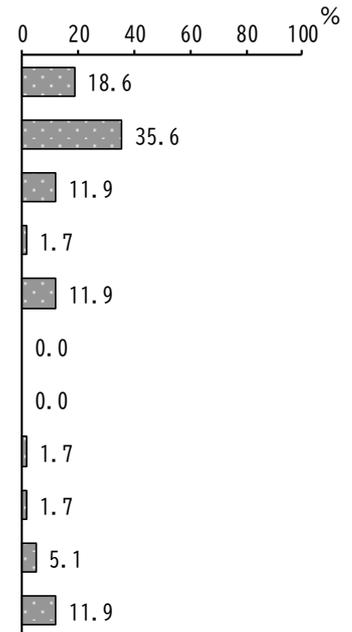
有効回答がありませんでした。

### ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数

「2日」の割合が 35.6%と最も高く、次いで「1日」の割合が 18.6%、「3日」、「5日」の割合が 11.9%となっています。

回答者数 = 59

1日	18.6
2日	35.6
3日	11.9
4日	1.7
5日	11.9
6日	0.0
7日	0.0
8日	1.7
9日	1.7
10日以上	5.1
無回答	11.9

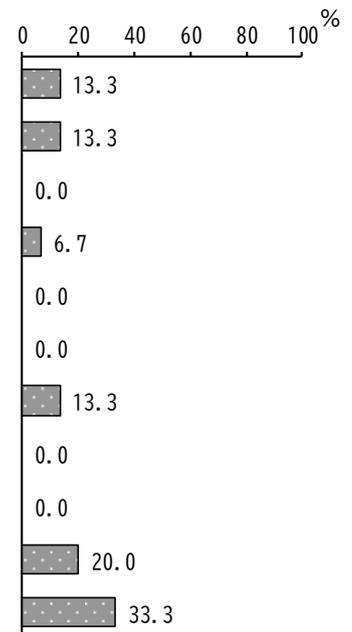


### ケ. その他の日数

「10日以上」の割合が 20.0%と最も高く、次いで「1日」、「2日」、「7日」の割合が 13.3%となっています。

回答者数 = 15

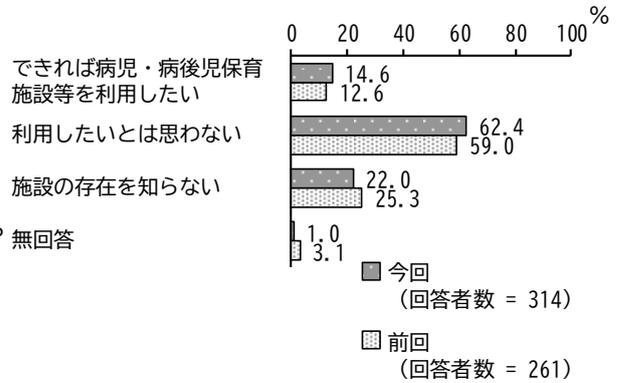
1日	13.3
2日	13.3
3日	0.0
4日	6.7
5日	0.0
6日	0.0
7日	13.3
8日	0.0
9日	0.0
10日以上	20.0
無回答	33.3



■問 15-1 で「ア. 父親が休んだ.」「イ. 母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にかがいます。

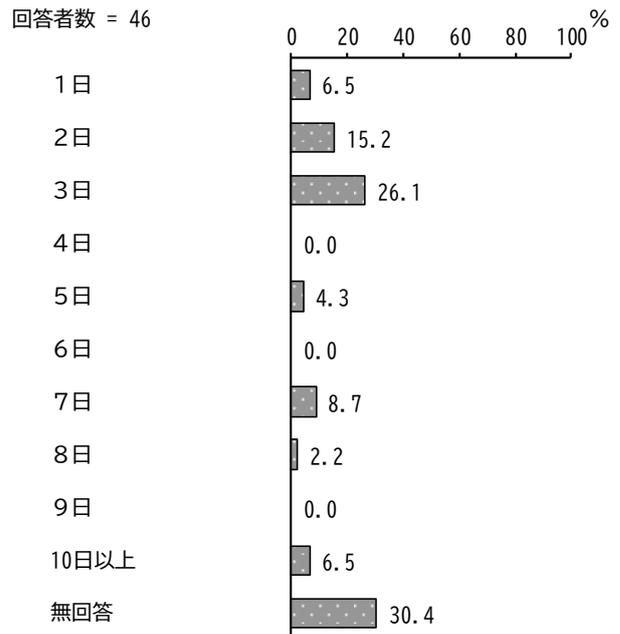
問 15-2 その際、病児・病後児保育施設（病気や病気の回復期のお子さんを預かる施設で、一般に小児科等に併設されている）があれば、「できれば利用したい」と思われますか。利用したいと思った場合は、その日数もお答えください。  
（当てはまる番号1つに○をし、（ ）内に数字を記入）

「利用したいとは思わない」の割合が 62.4%と最も高く、次いで「施設の存在を知らない」の割合が 22.0%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が 14.6%となっています。前回と比較すると、大きな変化はみられません。



**病児・病後児保育施設等を利用したい方の日数**

「3日」の割合が 26.1%と最も高く、次いで「2日」の割合が 15.2%となっています。

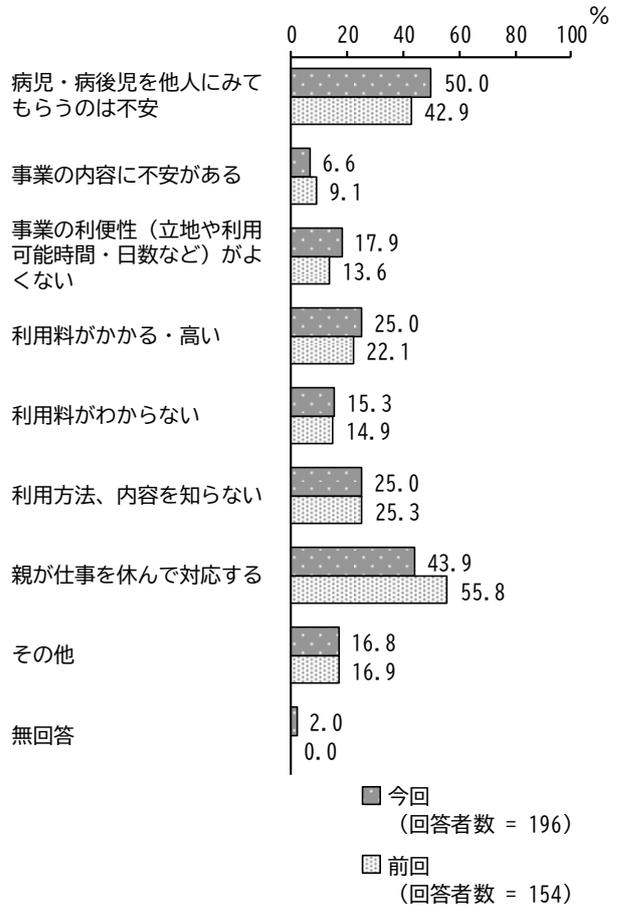


■問 15-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にかがいます。

問 15-3 病児・病後児施設を利用したいと思わない理由は何ですか。  
(当てはまる番号すべてに○)

「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応する」の割合が 43.9%、「利用料がかかる・高い」、「利用方法、内容を知らない」の割合が 25.0%となっています。

前回と比較すると、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」の割合が増加しています。一方、「親が仕事を休んで対応する」の割合が減少しています。

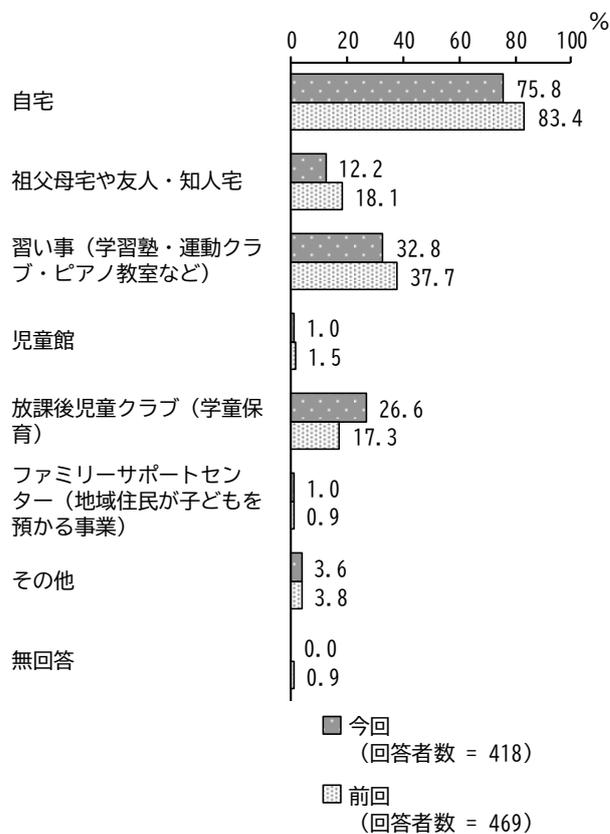


## (6) あて名のお子さんの放課後の過ごし方について

問 16 現在、お子さんが放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごしている場所とその日数、今後の希望日数をお答えください。また、放課後児童クラブについては、その利用時間もお答えください。  
 （当てはまる番号すべてに○をし、（ ）内に数字を記入）

「自宅」の割合が 75.8%と最も高く、次いで「習い事(学習塾・運動クラブ・ピアノ教室など)」の割合が 32.8%、「放課後児童クラブ(学童保育)」の割合が 26.6%となっています。

前回と比較すると、「放課後児童クラブ（学童保育）」の割合が増加しています。一方、「自宅」「祖父母宅や友人・知人宅」の割合が減少しています。

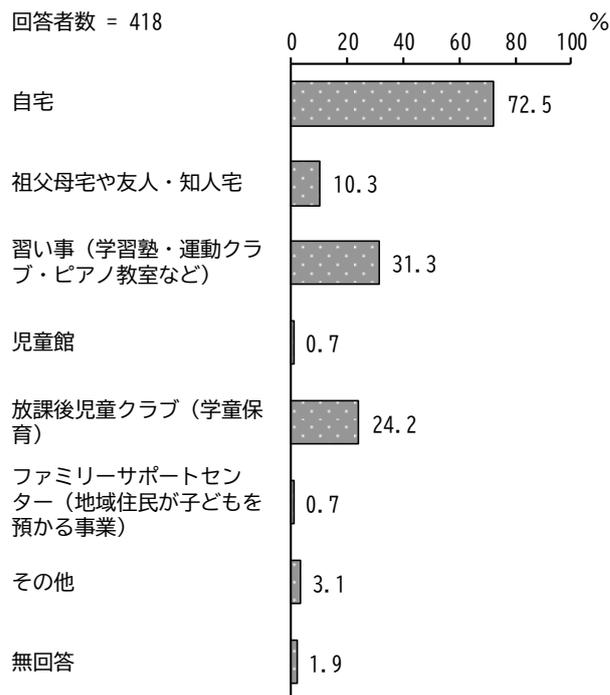


## 放課後の時間を過ごす場所

### 現在

「自宅」の割合が 72.5%と最も高く、次いで「習い事(学習塾・運動クラブ・ピアノ教室など)」の割合が 31.3%、「放課後児童クラブ(学童保育)」の割合が 24.2%となっています。

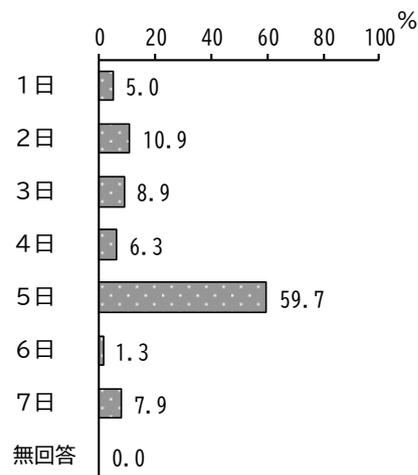
回答者数 = 418



### 1. 自宅の日数

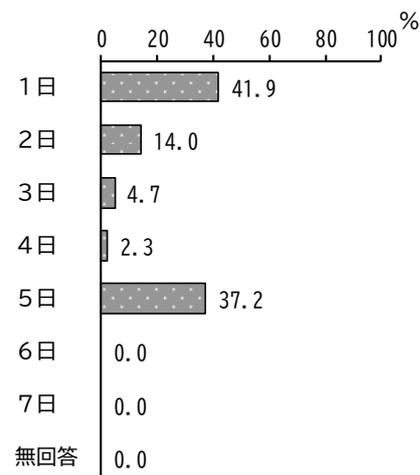
「5日」の割合が 59.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が 10.9%となっています。

回答者数 = 303



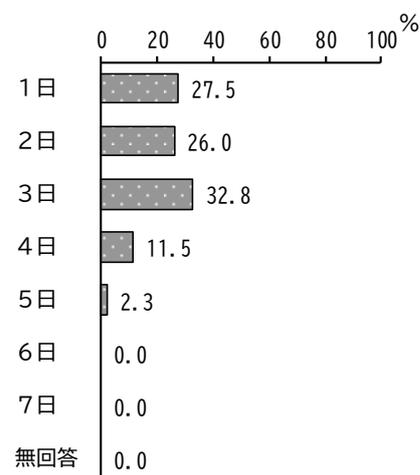
## 2. 祖父母宅や友人・知人宅の日数

「1日」の割合が 41.9%と最も高く、次いで「5日」の割合が 37.2%、「2日」の割合が 14.0%となっています。  
回答者数 = 43



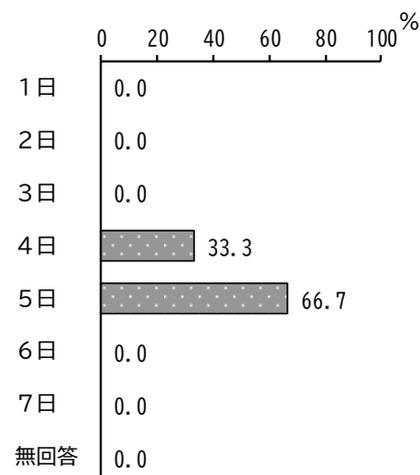
## 3. 習い事（学習塾・運動クラブ・ピアノ教室など）の日数

「3日」の割合が 32.8%と最も高く、次いで「1日」の割合が 27.5%、「2日」の割合が 26.0%となっています。  
回答者数 = 131



## 4. 児童館の日数

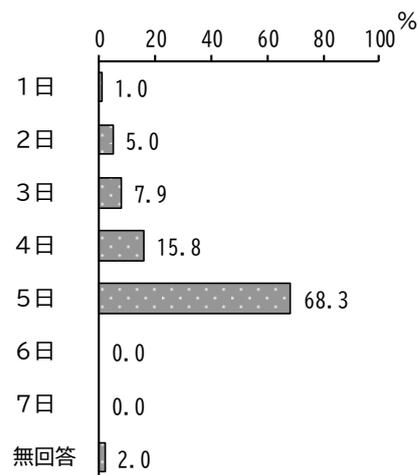
「5日」が2件となっています。「4日」が1件となっています。  
回答者数 = 3



### 5. 放課後児童クラブ（学童保育）の日数

「5日」の割合が 68.3%と最も高く、次いで「4日」の割合が 15.8%となっています。

回答者数 = 101



### 放課後児童クラブ（学童保育）の利用時間

「18 時台」の割合が 49.5%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 27.7%となっています。

前回と比較すると、「16 時台」の割合が増加しています。一方、「18 時台」の割合が減少しています。

16時台

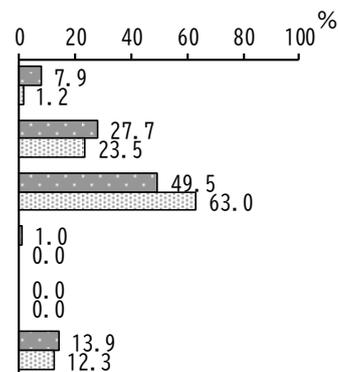
17時台

18時台

19時台

20時以降

無回答



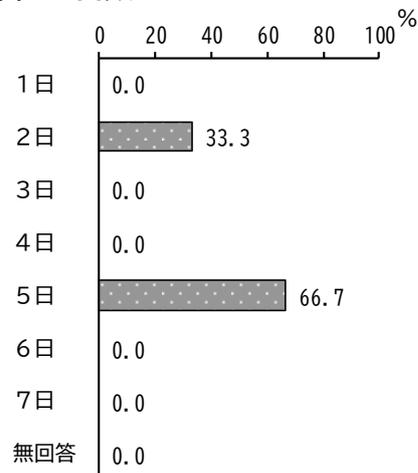
■ 今回  
(回答者数 = 101)

▨ 前回  
(回答者数 = 81)

### 6. ファミリーサポートセンター（地域住民が子どもを預かる事業）の日数

「5日」が2件となっています。「2日」が1件となっています。

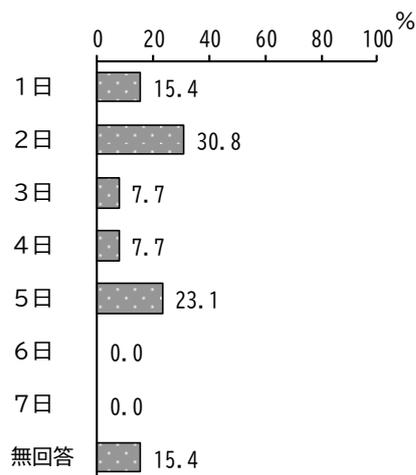
回答者数 = 3



## 7. その他の日数

「2日」の割合が30.8%と最も高く、次いで「5日」の割合が23.1%、「1日」の割合が15.4%となっています。

回答者数 = 13

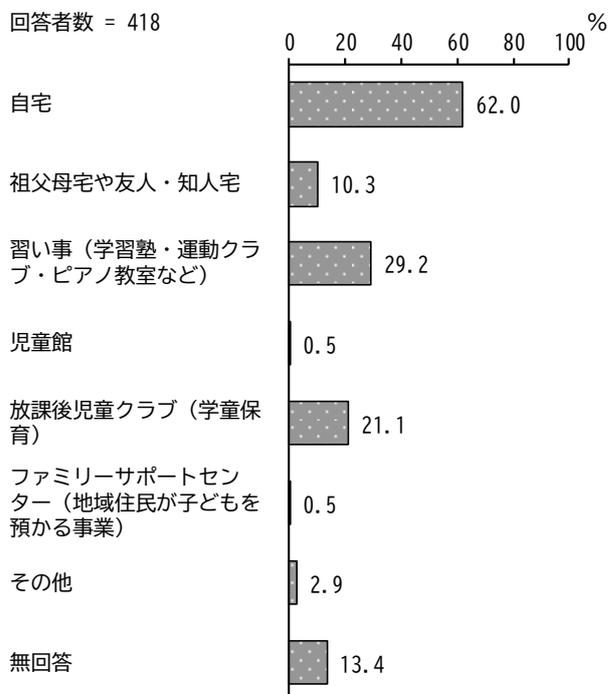


## 放課後の時間を過ごす場所

### 今後の希望

「自宅」の割合が62.0%と最も高く、次いで「習い事(学習塾・運動クラブ・ピアノ教室など)」の割合が29.2%、「放課後児童クラブ(学童保育)」の割合が21.1%となっています。

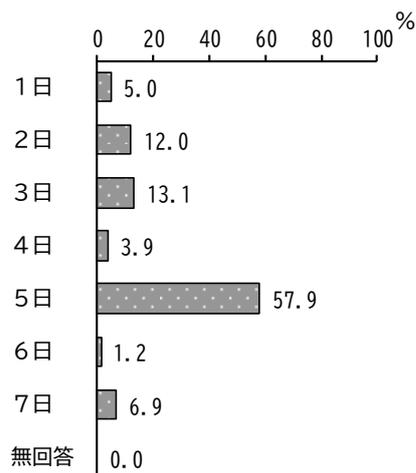
回答者数 = 418



### 1. 自宅の日数

「5日」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「3日」の割合が 13.1%、「2日」の割合が 12.0%となっています。

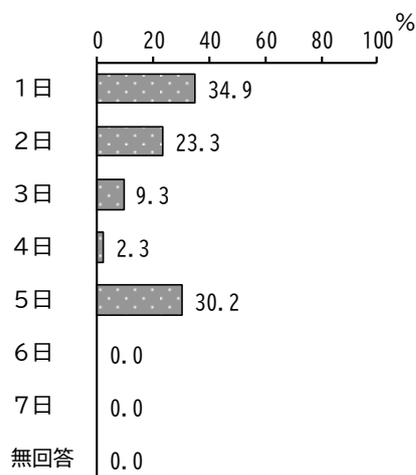
回答者数 = 259



### 2. 祖父母宅や友人・知人宅の日数

「1日」の割合が 34.9%と最も高く、次いで「5日」の割合が 30.2%、「2日」の割合が 23.3%となっています。

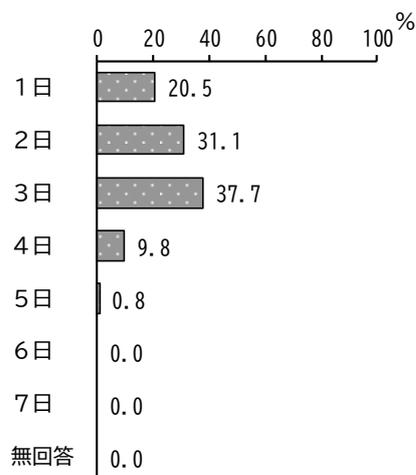
回答者数 = 43



### 3. 習い事 (学習塾・運動クラブ・ピアノ教室など) の日数

「3日」の割合が 37.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が 31.1%、「1日」の割合が 20.5%となっています。

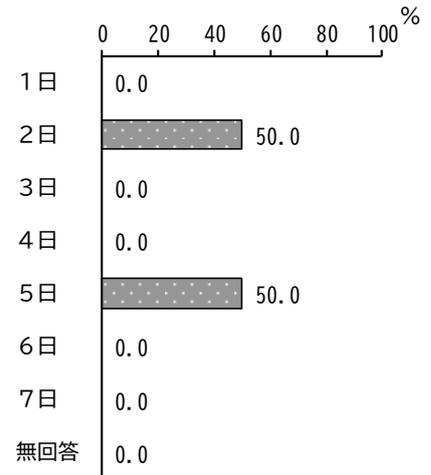
回答者数 = 122



#### 4. 児童館の日数

「2日」、「5日」が1件となっています。

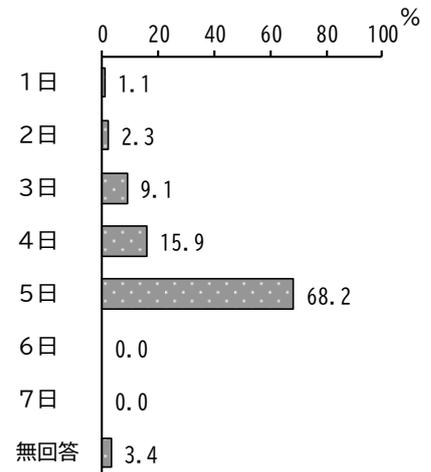
回答者数 = 2



#### 5. 放課後児童クラブ（学童保育）の日数

「5日」の割合が 68.2%と最も高く、次いで「4日」の割合が 15.9%となっています。

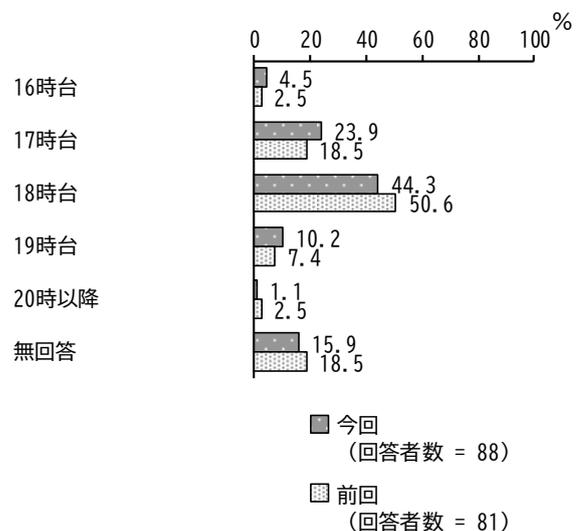
回答者数 = 88



#### 放課後児童クラブ（学童保育）の希望時間

「18 時台」の割合が 44.3%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 23.9%、「19 時台」の割合が 10.2%となっています。

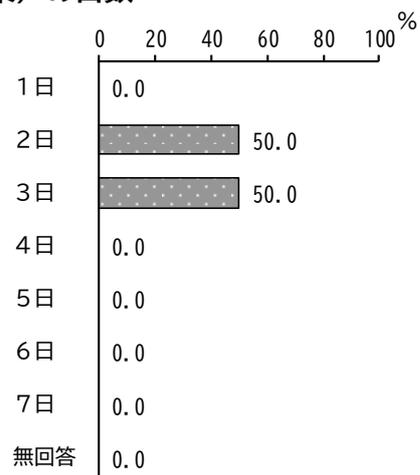
前回と比較すると、「17 時台」の割合が増加しています。一方、「18 時台」の割合が減少しています。



## 6. ファミリーサポートセンター（地域住民が子どもを預かる事業）の日数

「2日」、「3日」が1件となっています。

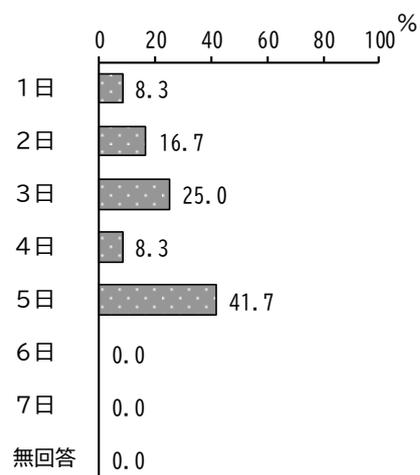
回答者数 = 2



## 7. その他の日数

「5日」の割合が 41.7%と最も高く、次いで「3日」の割合が 25.0%、「2日」の割合が 16.7%となっています。

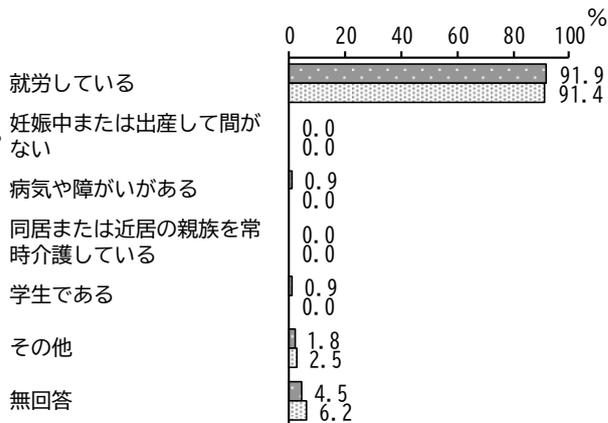
回答者数 = 12



問 16 で「5. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

問 16-1 放課後児童クラブを利用している・今後利用したい理由は何ですか。  
(当てはまる番号1つに○)

「就労している」の割合が 91.9%と最も高くな  
っています。  
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



■ 今回  
(回答者数 = 111)

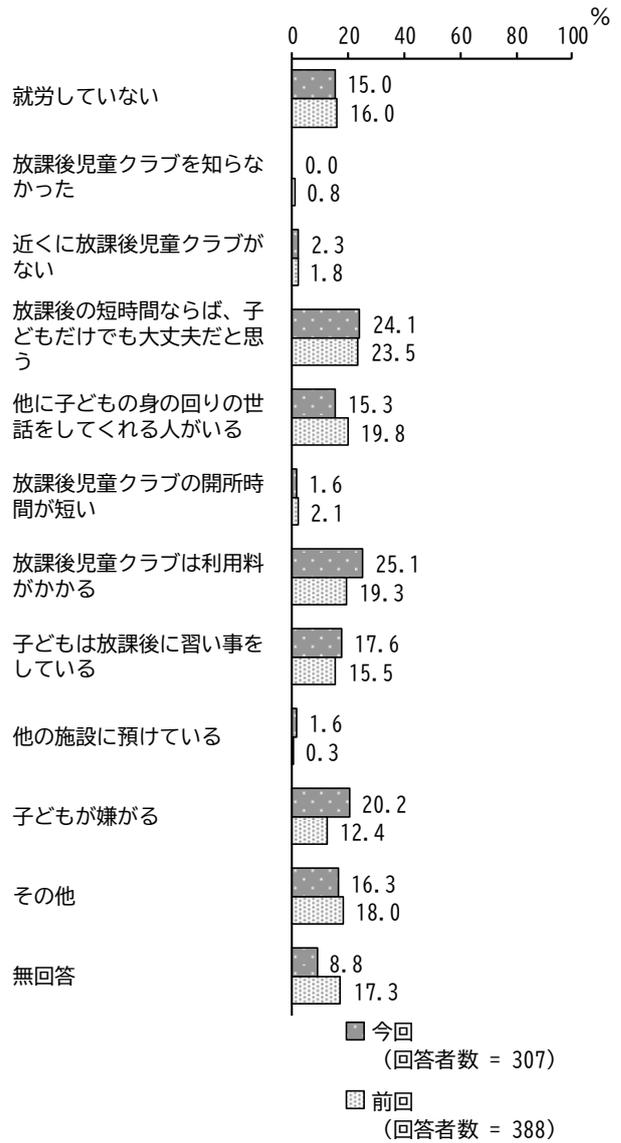
▨ 前回  
(回答者数 = 81)

■問 16 で「5. 放課後児童クラブ」に○をつけなかった方にうかがいます。

問 16-2 放課後児童クラブを利用していない、今後利用しない理由は何ですか。

「放課後児童クラブは利用料がかかる」の割合が 25.1%と最も高く、次いで「放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思う」の割合が 24.1%、「子どもが嫌がる」の割合が 20.2%となっています。

前回と比較すると、「放課後児童クラブは利用料がかかる」「子どもが嫌がる」の割合が増加しています。



問 17 土曜日、日曜・祝日、長期の休み（春・夏・冬休み）について、低学年（1～3年生）・高学年（4～6年生）のお子さんそれぞれの放課後児童クラブの利用希望と利用したい時間帯をお答えください。  
（それぞれ当てはまる番号1つに○をし、（ ）内に数字を記入）

（1）あて名のお子さんが低学年（1～3年生）の方

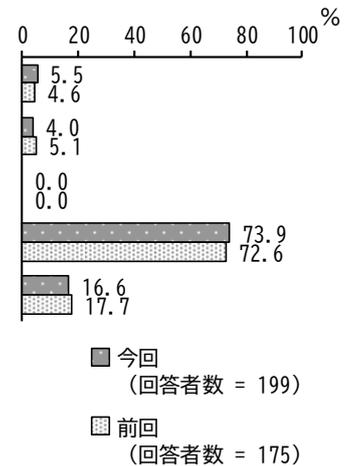
①利用希望

①土曜日

「利用する必要はない」の割合が73.9%と最も高くなっています。

前回と比較すると、大きな変化はみられません。

低学年（1～3年生）の間だけ利用したい  
卒業まで（1～6年生）の間ずっと利用したい  
高学年（4～6年生）の間だけ利用したい  
利用する必要はない  
無回答

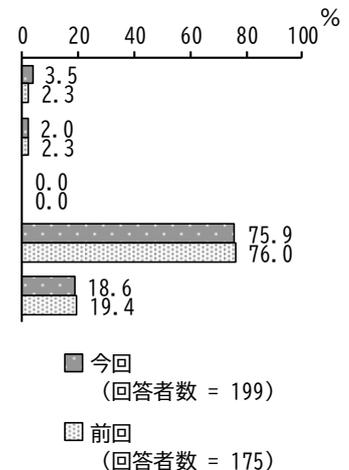


②日曜・祝日

「利用する必要はない」の割合が75.9%と最も高くなっています。

前回と比較すると、大きな変化はみられません。

低学年（1～3年生）の間だけ利用したい  
卒業まで（1～6年生）の間ずっと利用したい  
高学年（4～6年生）の間だけ利用したい  
利用する必要はない  
無回答

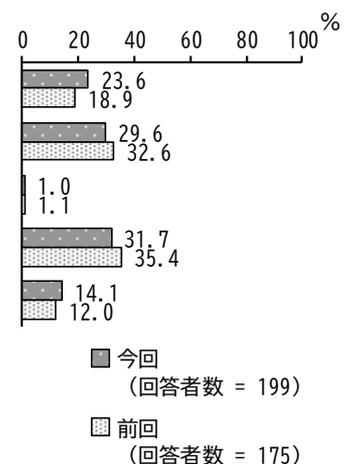


③長期の休み（春・夏・冬休み）

「利用する必要はない」の割合が31.7%と最も高く、次いで「卒業まで（1～6年生）の間ずっと利用したい」の割合が29.6%、「低学年（1～3年生）の間だけ利用したい」の割合が23.6%となっています。

前回と比較すると、大きな変化はみられません。

低学年（1～3年生）の間だけ利用したい  
卒業まで（1～6年生）の間ずっと利用したい  
高学年（4～6年生）の間だけ利用したい  
利用する必要はない  
無回答

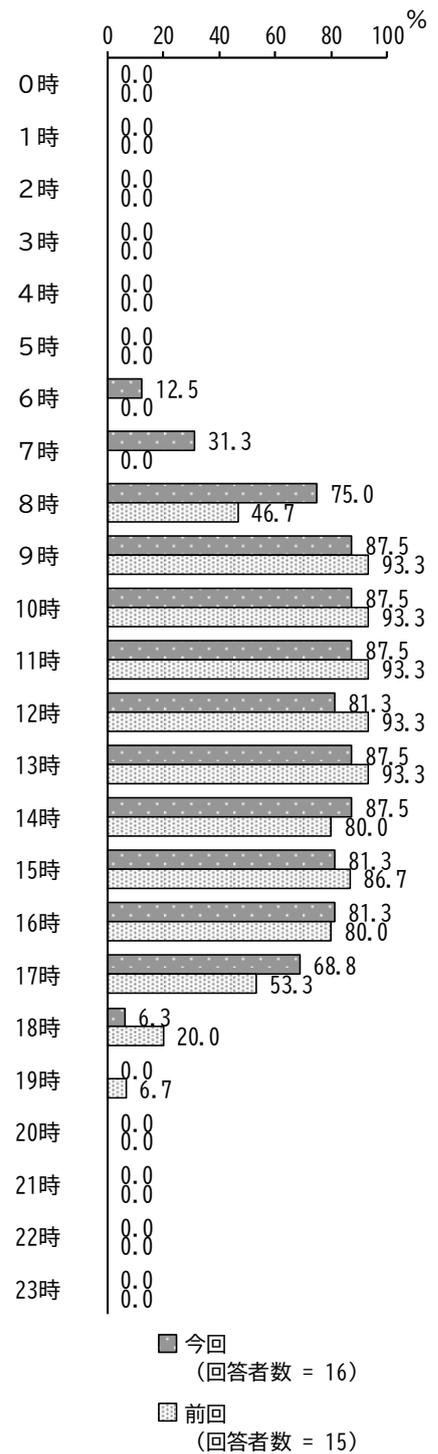


①土曜日

②利用したい時間帯

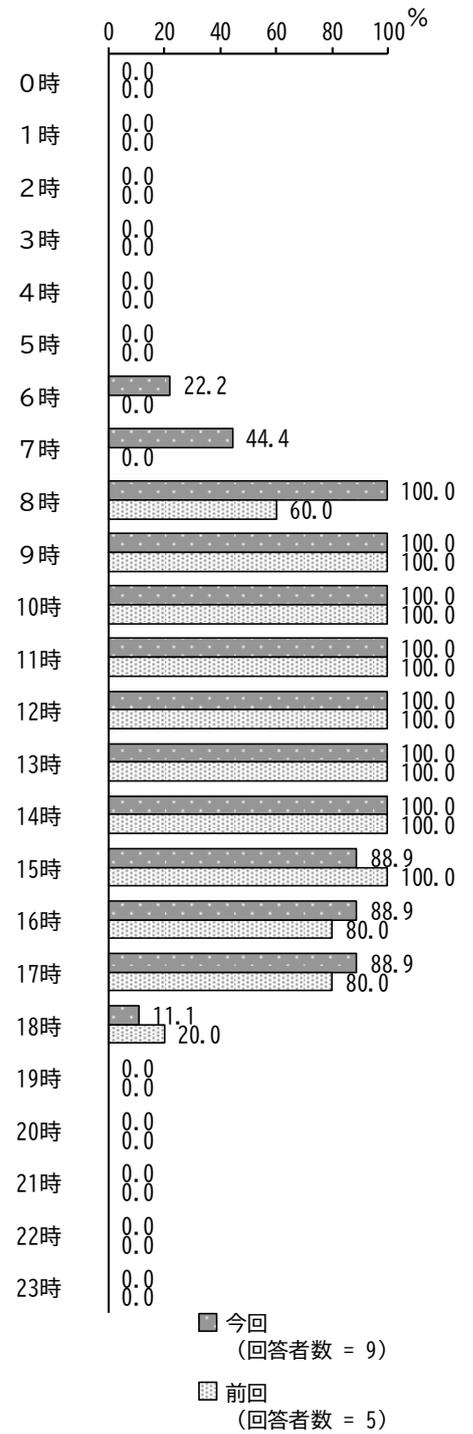
「9時」、「10時」、「11時」、「13時」、「14時」の割合が87.5%と最も高くなっています。

前回と比較すると、「6時」「7時」「8時」「14時」「17時」の割合が増加しています。一方、「9時」「10時」「11時」「12時」「13時」「15時」「18時」「19時」の割合が減少しています。



②日曜・祝日

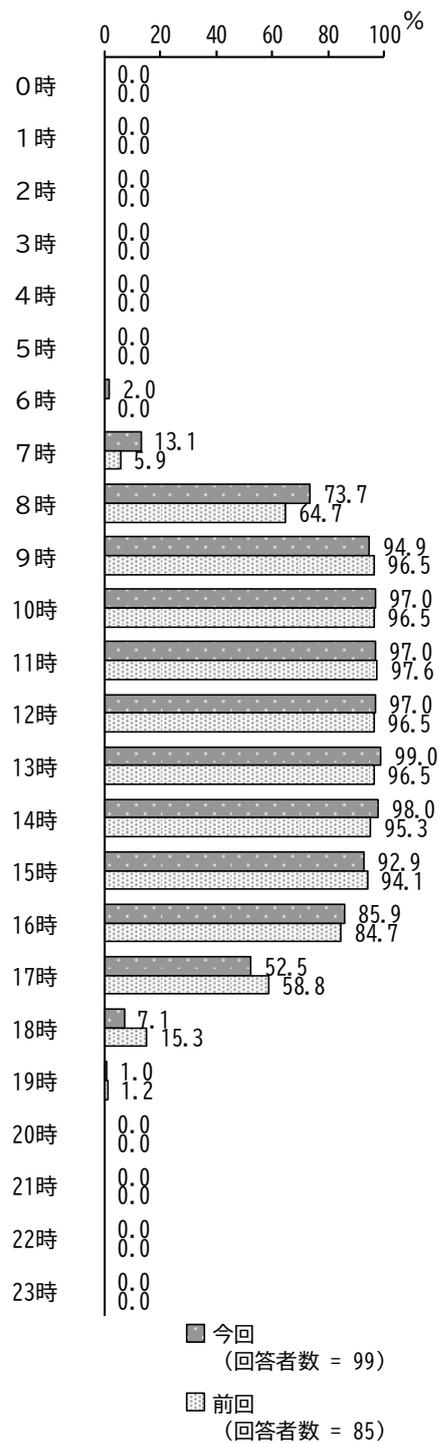
「8時」、「9時」、「10時」、「11時」、「12時」、  
「13時」、「14時」が9件となっています。



### ③長期の休み（春・夏・冬休み）

「13時」の割合が99.0%と最も高く、次いで「14時」の割合が98.0%、「10時」、「11時」、「12時」の割合が97.0%となっています。

前回と比較すると、「7時」「8時」の割合が増加しています。一方、「17時」「18時」の割合が減少しています。



## (2) あて名のお子さんが高学年（4～6年生）の方

### ①利用希望

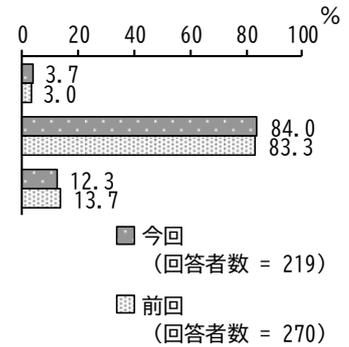
#### ①土曜日

「卒業まで（4～6年生）の間ずっと利用したい」の割合が3.7%、「利用する必要はない」の割合が84.0%となっています。

前回と比較すると、大きな変化はみられません。

卒業まで（4～6年生）の間ずっと利用したい  
利用する必要はない

無回答



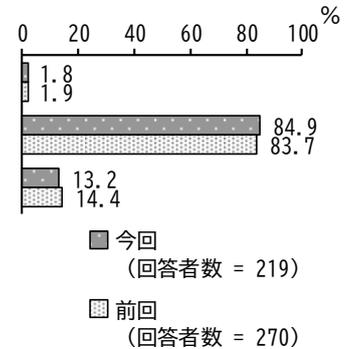
#### ②日曜・祝日

「卒業まで（4～6年生）の間ずっと利用したい」の割合が1.8%、「利用する必要はない」の割合が84.9%となっています。

前回と比較すると、大きな変化はみられません。

卒業まで（4～6年生）の間ずっと利用したい  
利用する必要はない

無回答



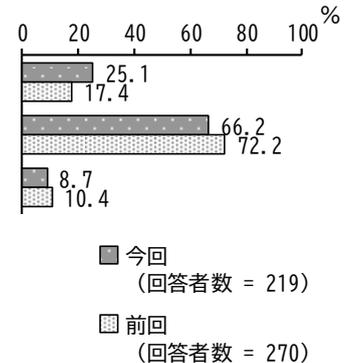
#### ③長期の休み（春・夏・冬休み）

「卒業まで（4～6年生）の間ずっと利用したい」の割合が25.1%、「利用する必要はない」の割合が66.2%となっています。

前回と比較すると、「卒業まで（4～6年生）の間ずっと利用したい」の割合が増加しています。一方、「利用する必要はない」の割合が減少しています。

卒業まで（4～6年生）の間ずっと利用したい  
利用する必要はない

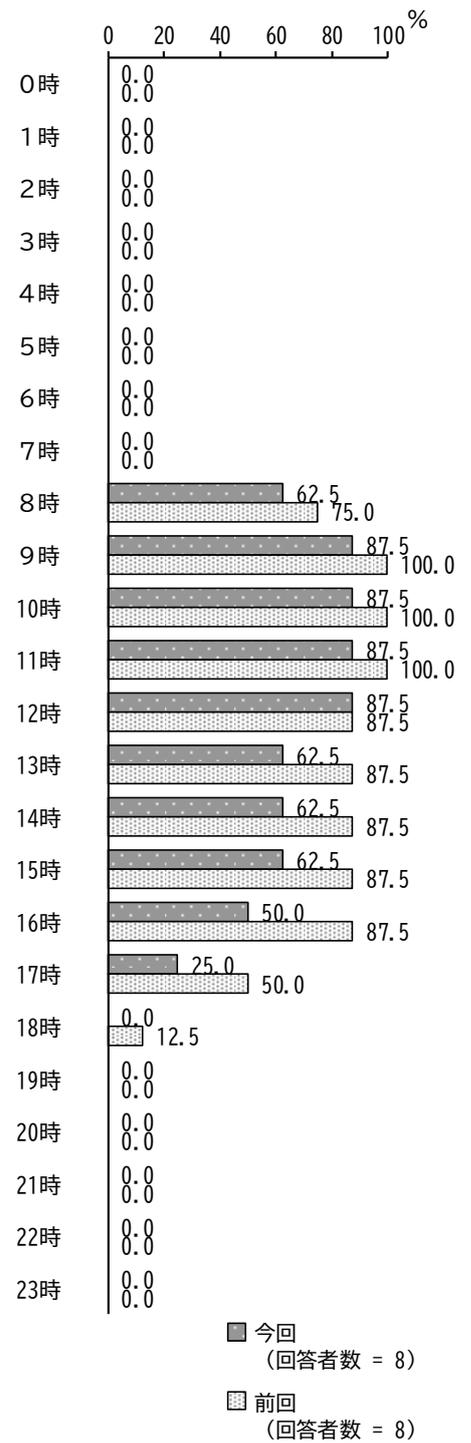
無回答



①土曜日

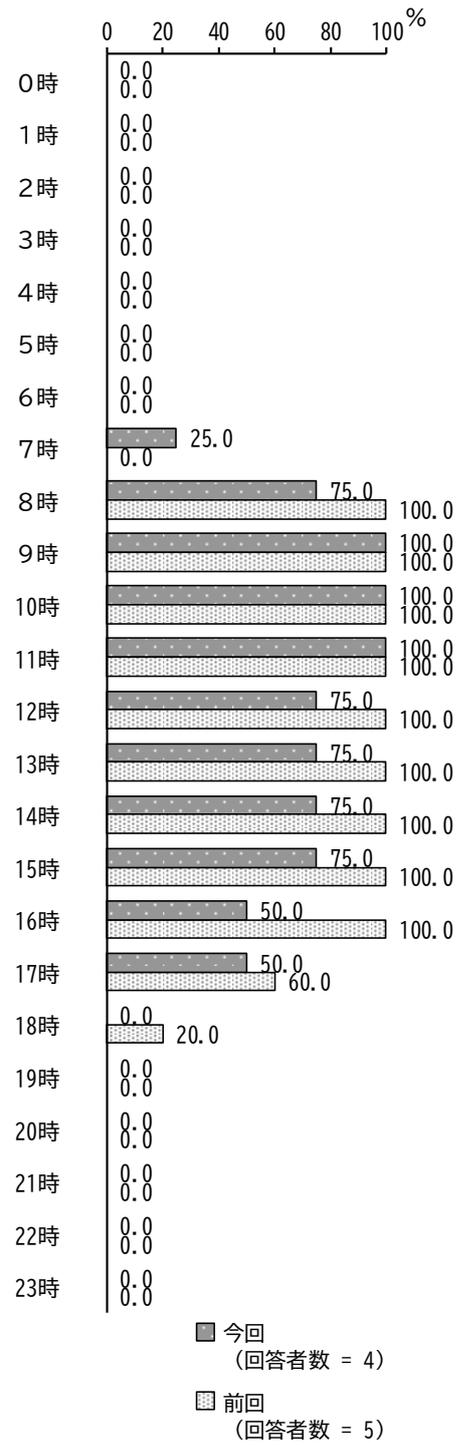
②利用したい時間帯

「9時」、「10時」、「11時」、「12時」が7件と  
なっています。



②日曜・祝日

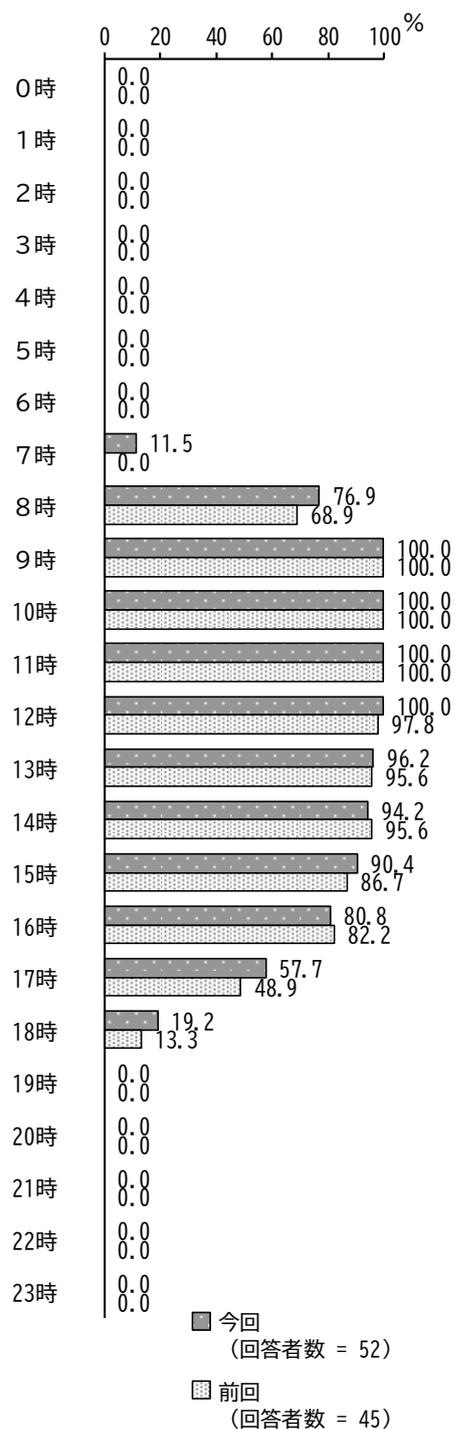
「9時」、「10時」、「11時」が4件となっています。



③長期の休み（春・夏・冬休み）

「9時」、「10時」、「11時」、「12時」の割合が100.0%と最も高くなっています。

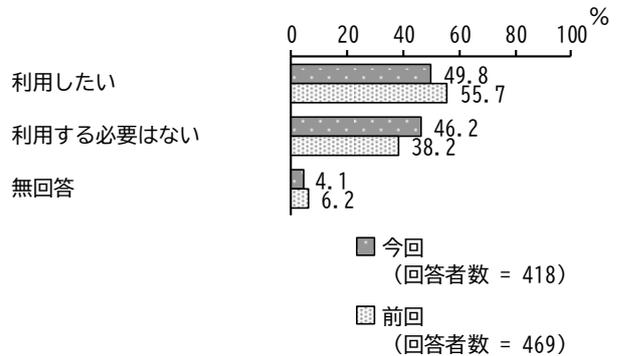
前回と比較すると、「7時」「8時」「17時」「18時」の割合が増加しています。



問 18 今後、甲賀市で放課後子ども教室（放課後や週末等に小学校や公民館で、学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組み）が実施されたら利用したいですか。また、利用したい場合は、曜日ごとの利用希望日数・時間をお答えください。（それぞれ当てはまる番号1つに○をし、（ ）内に数字を記入）

「利用したい」の割合が49.8%、「利用する必要はない」の割合が46.2%となっています。

前回と比較すると、「利用する必要はない」の割合が増加しています。一方、「利用したい」の割合が減少しています。

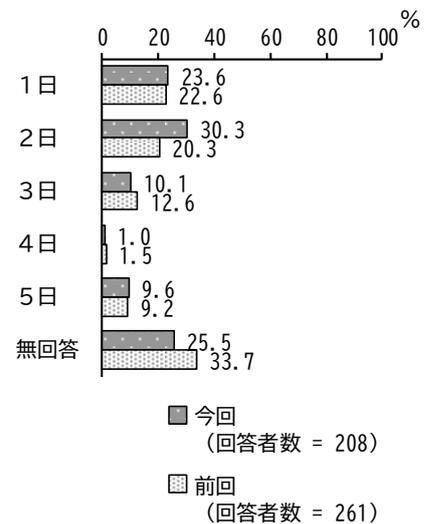


### 平日

#### 利用希望日数

「2日」の割合が30.3%と最も高く、次いで「1日」の割合が23.6%、「3日」の割合が10.1%となっています。

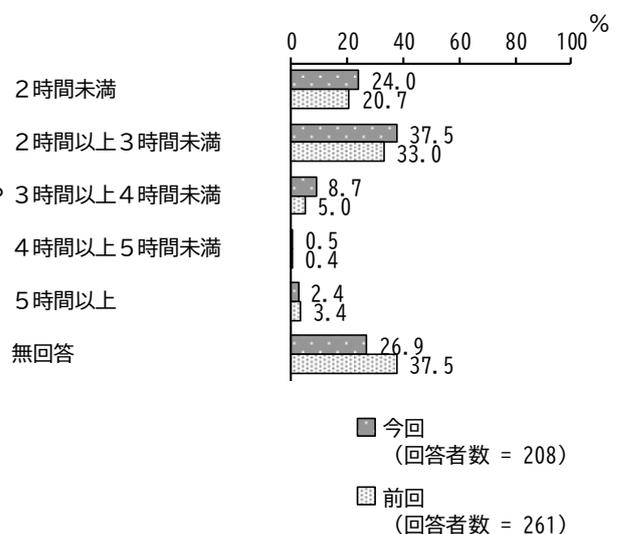
前回と比較すると、「2日」の割合が増加しています。



#### 利用希望時間

「2時間以上3時間未満」の割合が37.5%と最も高く、次いで「2時間未満」の割合が24.0%となっています。

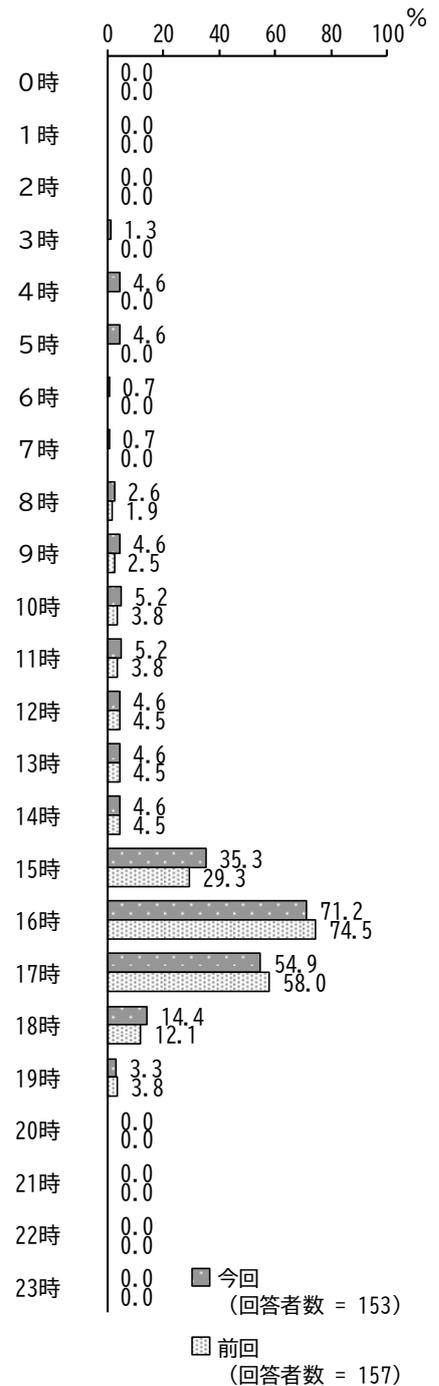
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



## 利用希望時間帯

「16時」の割合が71.2%と最も高く、次いで「17時」の割合が54.9%、「15時」の割合が35.3%となっています。

前回と比較すると、「15時」の割合が増加しています。

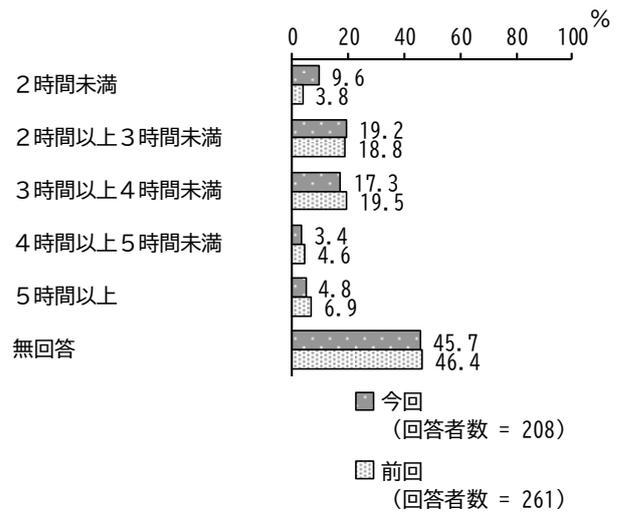


## 土曜日

### 利用希望時間

「2時間以上3時間未満」の割合が19.2%と最も高く、次いで「3時間以上4時間未満」の割合が17.3%となっています。

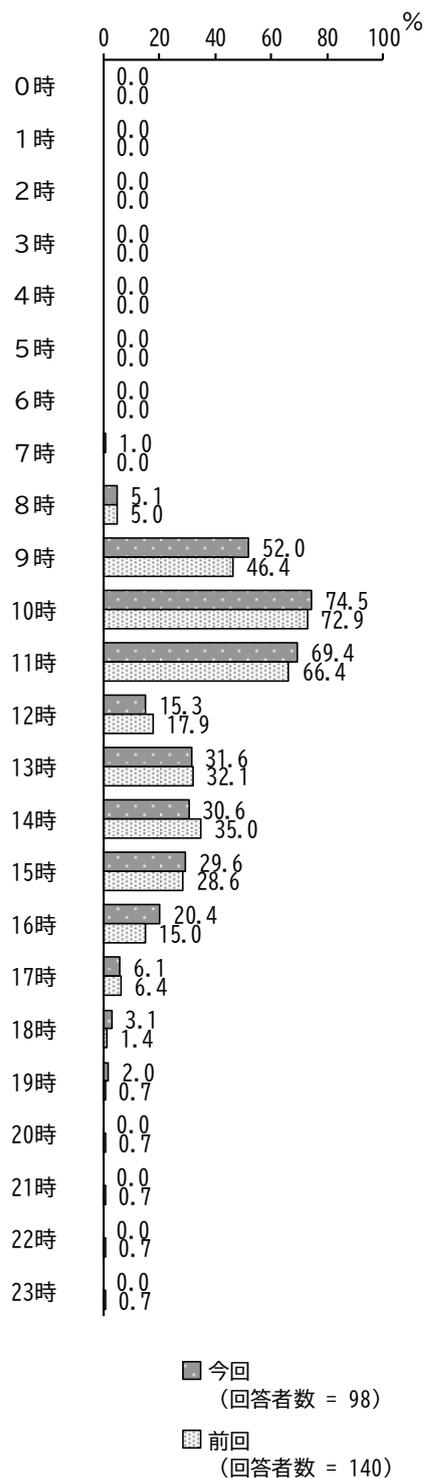
前回と比較すると、「2時間未満」の割合が増加しています。



### 利用希望時間帯

「10時」の割合が74.5%と最も高く、次いで「11時」の割合が69.4%、「9時」の割合が52.0%となっています。

前回と比較すると、「9時」「16時」の割合が増加しています。

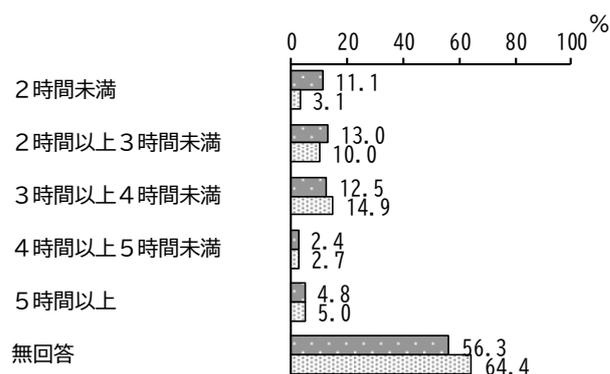


## 日曜・祝日

### 利用希望時間

「2時間以上3時間未満」の割合が13.0%と最も高く、次いで「3時間以上4時間未満」の割合が12.5%、「2時間未満」の割合が11.1%となっています。

前回と比較すると、「2時間未満」の割合が増加しています。



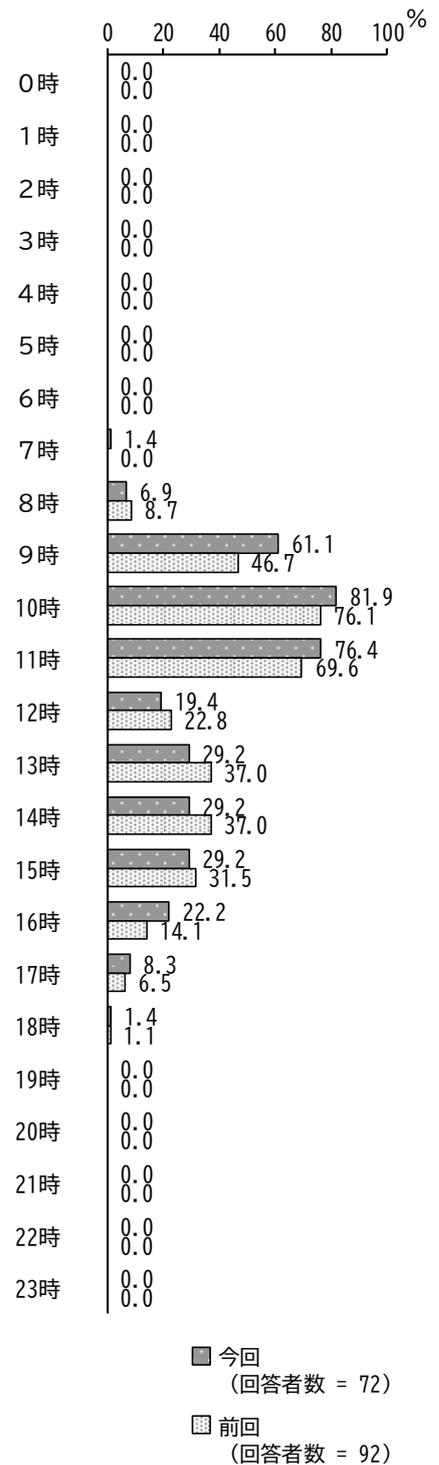
■ 今回  
(回答者数 = 208)

▨ 前回  
(回答者数 = 261)

## 利用希望時間帯

「10時」の割合が81.9%と最も高く、次いで「11時」の割合が76.4%、「9時」の割合が61.1%となっています。

前回と比較すると、「9時」「10時」「11時」「16時」の割合が増加しています。一方、「13時」「14時」の割合が減少しています。

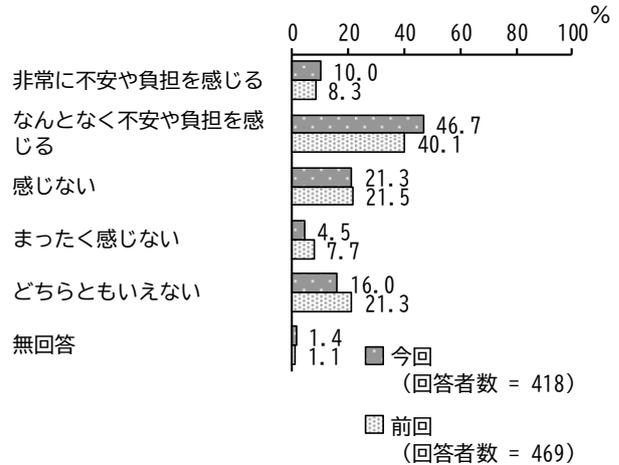


## (7) 地域の子育て支援や甲賀市の子育て支援サービスについて

### 問 19 子育てに関して不安や負担など感じていますか。(当てはまる番号1つに○)

「なんとなく不安や負担を感じる」の割合が46.7%と最も高く、次いで「感じない」の割合が21.3%、「どちらともいえない」の割合が16.0%となっています。

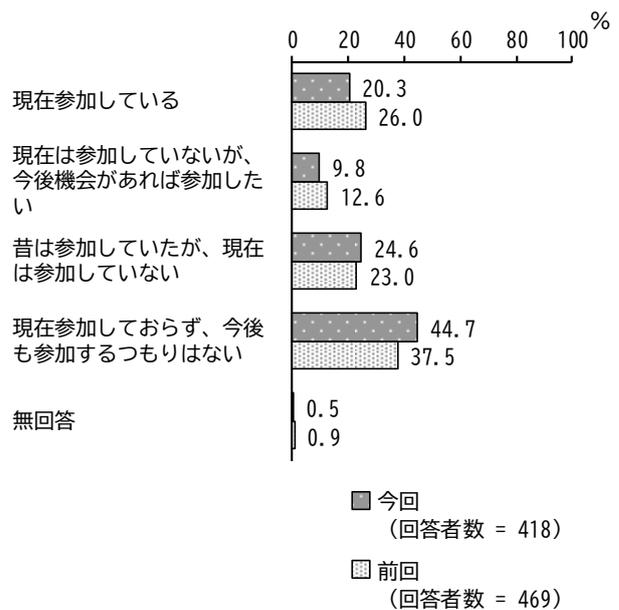
前回と比較すると、「なんとなく不安や負担を感じる」の割合が増加しています。一方、「どちらともいえない」の割合が減少しています。



### 問 20 あなたは子育てや教育に関するサークルなど、子どもに関する地域の活動に参加していますか。(当てはまる番号1つに○)

「現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない」の割合が44.7%と最も高く、次いで「昔は参加していたが、現在は参加していない」の割合が24.6%、「現在参加している」の割合が20.3%となっています。

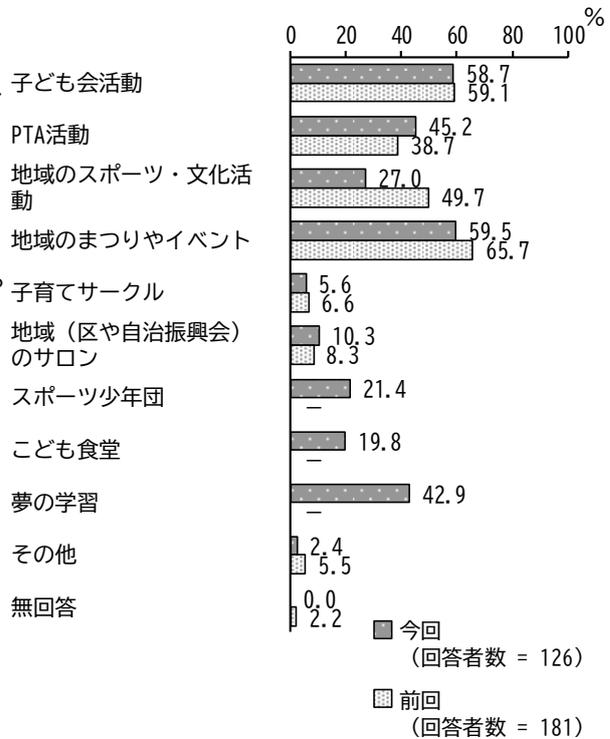
前回と比較すると、「現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない」の割合が増加しています。一方、「現在参加している」の割合が減少しています。



■問 20 で「1. 現在参加している」「2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」に○をつけた方にかがいます。

問 20-1 どのような活動に参加していますか、また参加したいですか。  
(当てはまる番号すべてに○)

「地域のまつりやイベント」の割合が 59.5%と最も高く、次いで「子ども会活動」の割合が 58.7%、「PTA 活動」の割合が 45.2%となっています。前回と比較すると、「PTA 活動」の割合が増加しています。一方、「地域のスポーツ・文化活動」「地域のまつりやイベント」の割合が減少しています。

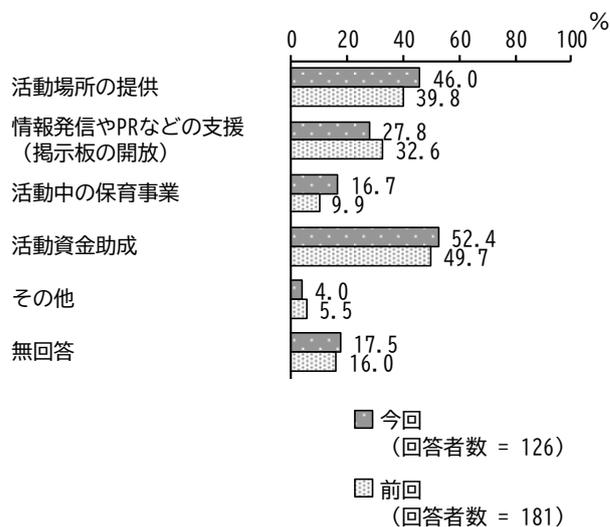


※前回調査では、「スポーツ少年団」「こども食堂」「夢の学習」の選択肢はありませんでした。

■問 20 で「1. 現在参加している」「2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」に○をつけた方にかがいます。

問 20-2 活動を行ううえで、行政からどのような支援がほしいですか。  
(当てはまる番号すべてに○)

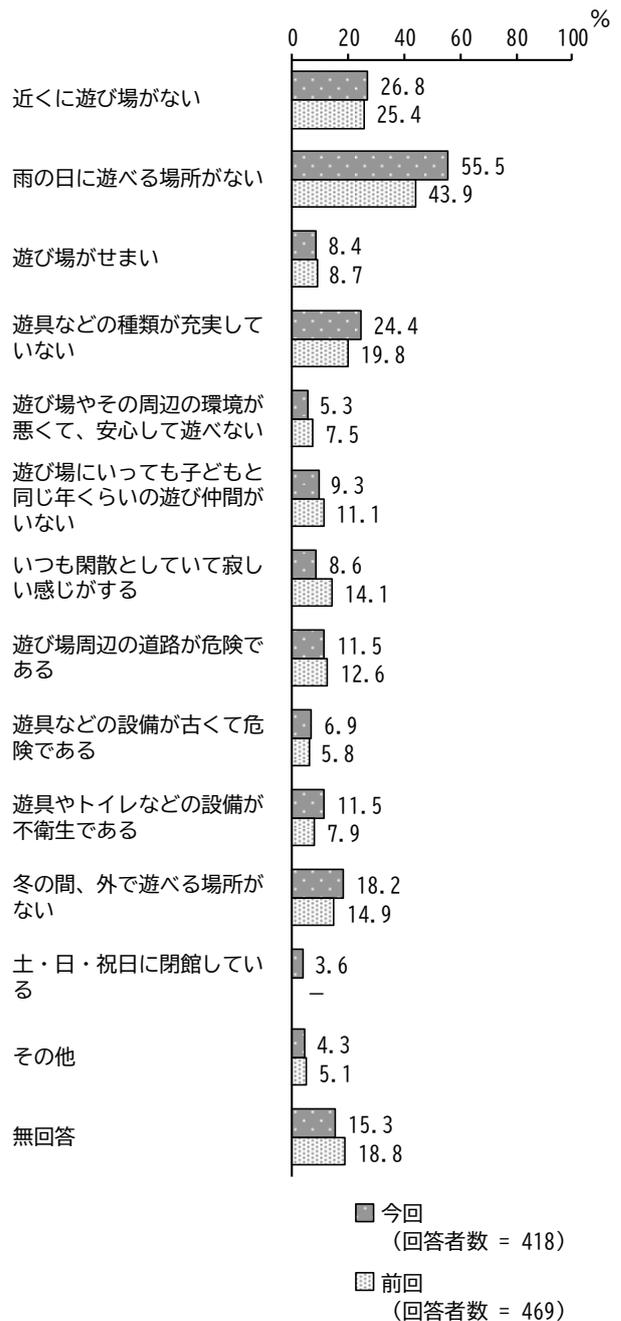
「活動資金助成」の割合が 52.4%と最も高く、次いで「活動場所の提供」の割合が 46.0%、「情報発信や PR などの支援(掲示板の開放)」の割合が 27.8%となっています。前回と比較すると、「活動場所の提供」「活動中の保育事業」の割合が増加しています。



問 21 身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことができる場について、感じていることはありますか。(当てはまる番号3つまで○)

「雨の日に遊べる場所がない」の割合が 55.5%と最も高く、次いで「近くに遊び場がない」の割合が 26.8%、「遊具などの種類が充実していない」の割合が 24.4%となっています。

前回と比較すると、「雨の日に遊べる場所がない」の割合が増加しています。一方、「いつも閑散としていて寂しい感じがする」の割合が減少しています。

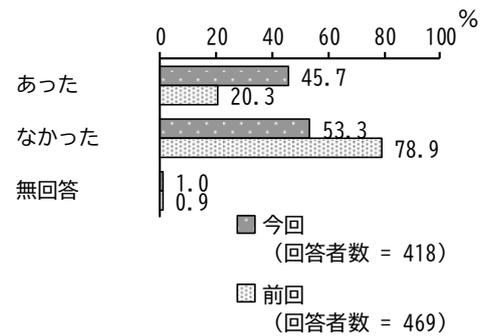


※前回調査では、「土・日・祝日に閉館している」の選択肢はありませんでした。

問22 お子さんが高熱を出すなど急病の場合、すぐに診てもらえる医療機関が見つからず困ったことがありますか。(当てはまる番号1つに○)

「あった」の割合が45.7%、「なかった」の割合が53.3%となっています。

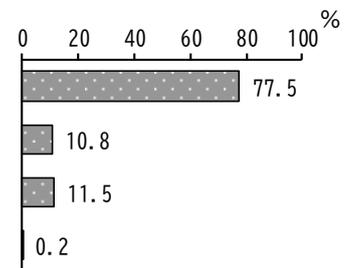
前回と比較すると、「あった」の割合が増加しています。一方、「なかった」の割合が減少しています。



問23 あなたはヤングケアラーという言葉を知っていますか。(当てはまる番号1つに○)

「言葉も内容も知っている」の割合が77.5%と最も高く、次いで「知らない」の割合が11.5%、「言葉は聞いたことがある」の割合が10.8%となっています。

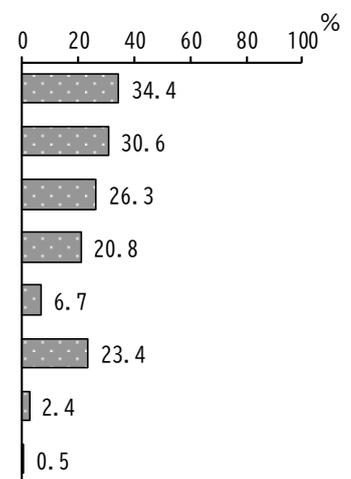
回答者数 = 418  
 言葉も内容も知っている  
 言葉は聞いたことがある  
 知らない  
 無回答



問24 あなたの周りにヤングケアラーと思われる人がいた場合、どのように対応をしますか。(当てはまる番号すべてに○)

「本人に様子を聞く」の割合が34.4%と最も高く、次いで「家族、知人、友人に相談する」の割合が30.6%、「学校の先生等に相談する」の割合が26.3%となっています。

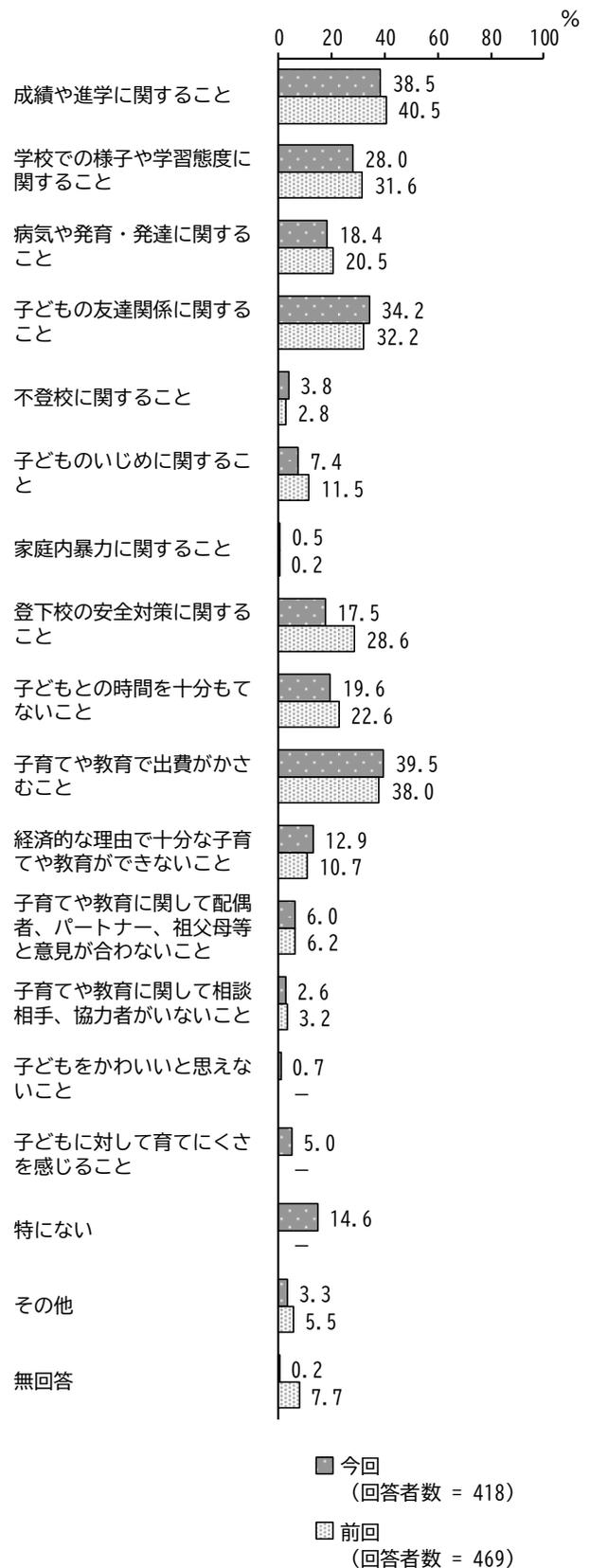
回答者数 = 418  
 本人に様子を聞く  
 家族、知人、友人に相談する  
 学校の先生等に相談する  
 行政機関に相談する  
 何もしない  
 わからない  
 その他  
 無回答



問 25 お子さんについて、日ごろ悩んでいることや気になることはありますか。  
(当てはまる番号すべてに○)

「子育てや教育で出費がかさむこと」の割合が39.5%と最も高く、次いで「成績や進学に関する事」の割合が38.5%、「子どもの友達関係に関する事」の割合が34.2%となっています。

前回と比較すると、「登下校の安全対策に関する事」の割合が減少しています。



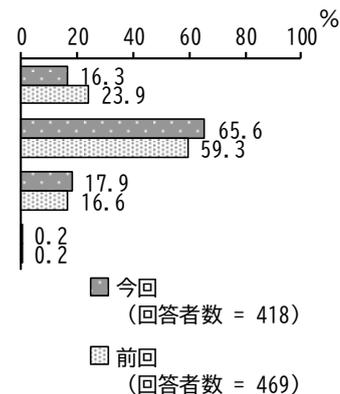
※前回調査では、「子どもをかわいいと思えないこと」「子どもに対して育てにくさを感じる事」「特にない」の選択肢はありませんでした。

問 26 あなたは、しつけのためにお子さんをたたくことはありますか。  
(当てはまる番号1つに○)

「ない」の割合が65.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が17.9%、「ある」の割合が16.3%となっています。

前回と比較すると、「ない」の割合が増加しています。一方、「ある」の割合が減少しています。

ある  
ない  
どちらともいえない  
無回答

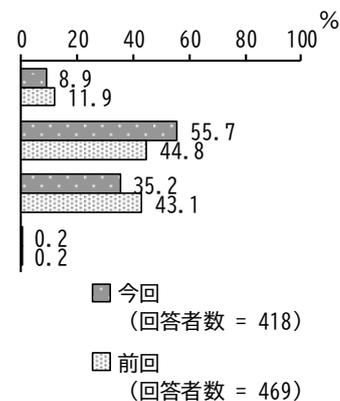


問 27 あなたは、しつけのためにたたくなどの行為が必要だと思いますか。  
(当てはまる番号1つに○)

「思わない」の割合が55.7%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が35.2%となっています。

前回と比較すると、「思わない」の割合が増加しています。一方、「どちらともいえない」の割合が減少しています。

思う  
思わない  
どちらともいえない  
無回答

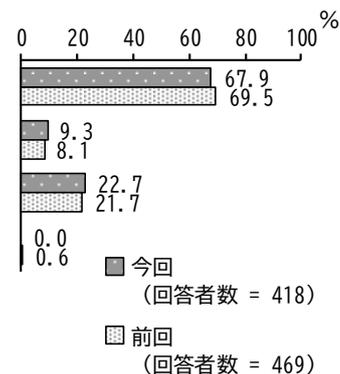


問 28 あなたは、ゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。  
(当てはまる番号1つに○)

「ある」の割合が67.9%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が22.7%となっています。

前回と比較すると、大きな変化はみられません。

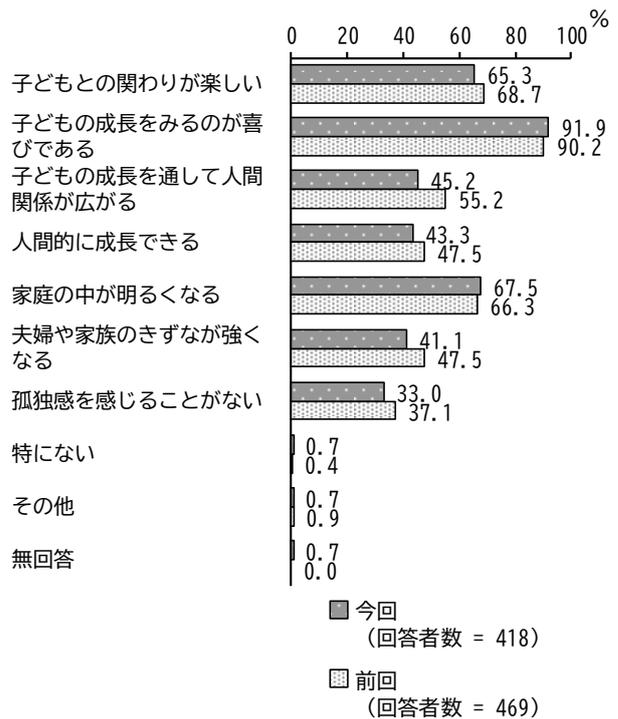
ある  
ない  
どちらともいえない  
無回答



問 29 あなたは、子育てをしていて良かったことや喜びを感じたことはありますか。  
(当てはまる番号すべてに○)

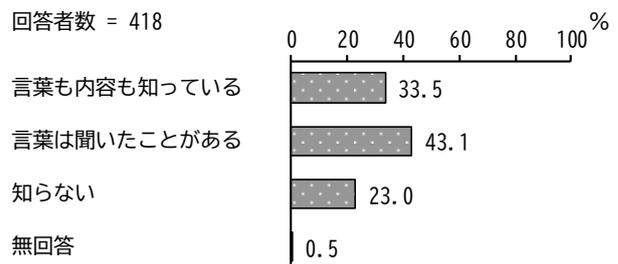
「子どもの成長をみるのが喜びである」の割合が91.9%と最も高く、次いで「家庭の中が明るくなる」の割合が67.5%、「子どもとの関わりが楽しい」の割合が65.3%となっています。

前回と比較すると、「子どもの成長を通して人間関係が広がる」「夫婦や家族のきずなが強くなる」の割合が減少しています。



問 30 あなたは、「こどもの権利」を知っていますか。(当てはまる番号1つに○)

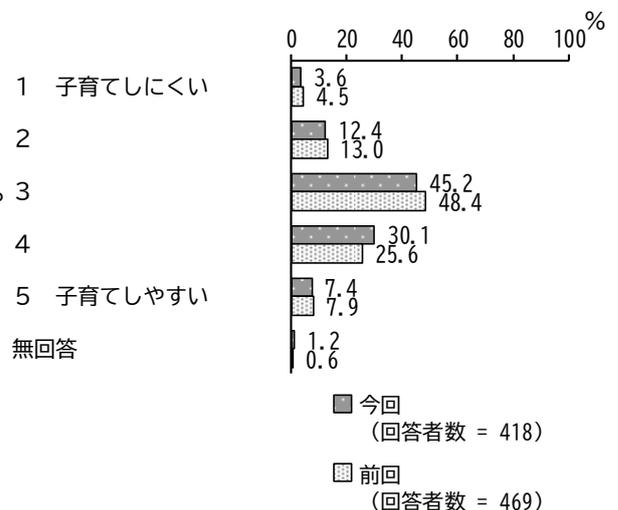
「言葉は聞いたことがある」の割合が43.1%と最も高く、次いで「言葉も内容も知っている」の割合が33.5%、「知らない」の割合が23.0%となっています。



問 31 甲賀市は子育てしやすいと思いますか。(当てはまる番号1つに○)

「3」の割合が45.2%と最も高く、次いで「4」の割合が30.1%、「2」の割合が12.4%となっています。

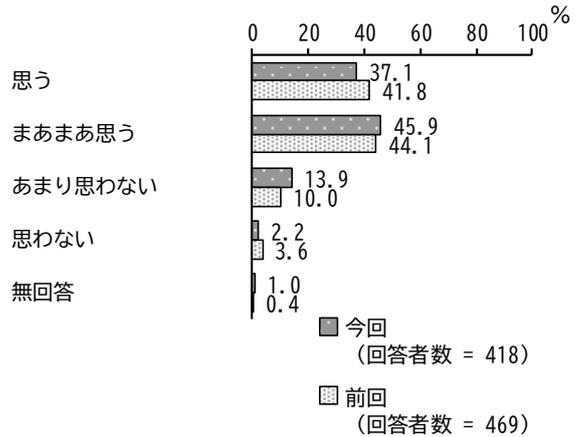
前回と比較すると、大きな変化はみられません。



問 32 あなたは、甲賀市に住み続けたいと思いますか。(当てはまる番号1つに○)

「まあまあ思う」の割合が45.9%と最も高く、次いで「思う」の割合が37.1%、「あまり思わない」の割合が13.9%となっています。

前回と比較すると、大きな変化はみられません。

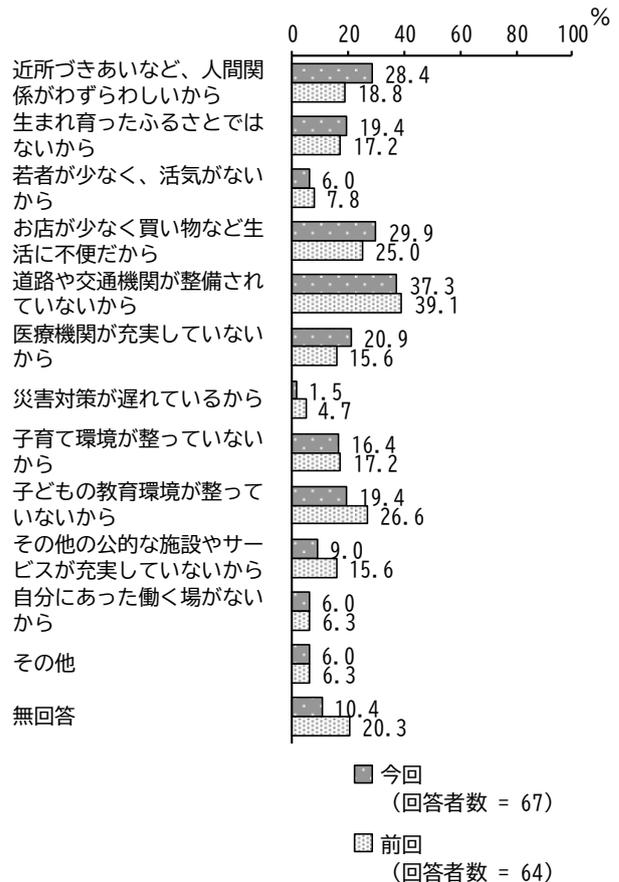


■問 32 で「3. あまり思わない」「4. 思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 32-1 その理由は何ですか。(当てはまる番号3つまで○)

「道路や交通機関が整備されていないから」の割合が37.3%と最も高く、次いで「お店が少なく買い物など生活に不便だから」の割合が29.9%、「近所づきあいなど、人間関係がわずらわしいから」の割合が28.4%となっています。

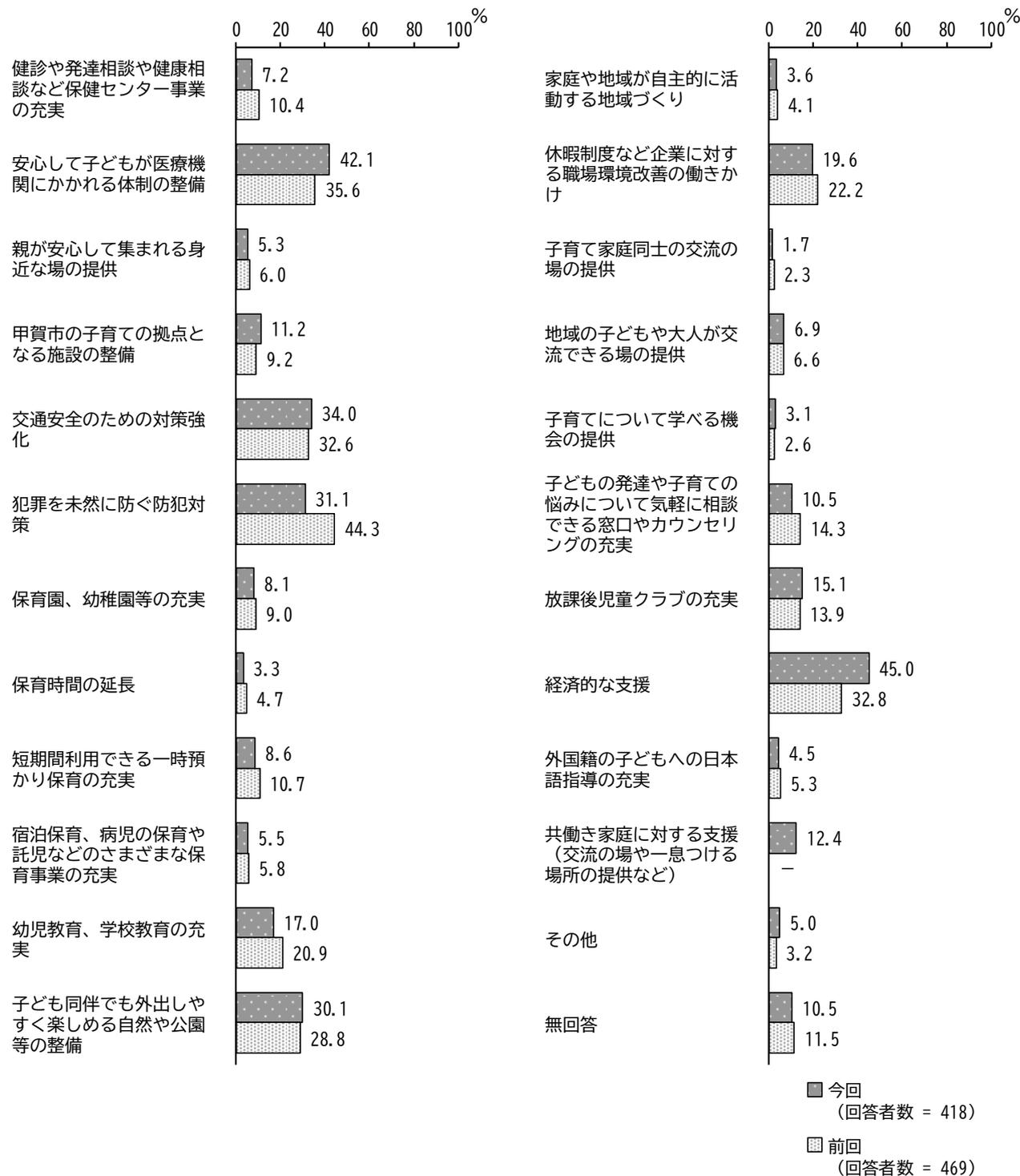
前回と比較すると、「近所づきあいなど、人間関係がわずらわしいから」「医療機関が充実していないから」の割合が増加しています。一方、「子どもの教育環境が整っていないから」「その他の公的な施設やサービスが充実していないから」の割合が減少しています。



問 33 甲賀市の子育て支援において今後重要と思われることはありますか。  
(当てはまる番号5つまで○)

「経済的な支援」の割合が45.0%と最も高く、次いで「安心して子どもが医療機関にかかる体制の整備」の割合が42.1%、「交通安全のための対策強化」の割合が34.0%となっています。

前回と比較すると、「安心して子どもが医療機関にかかる体制の整備」「経済的な支援」の割合が増加しています。一方、「犯罪を未然に防ぐ防犯対策」の割合が減少しています。



※前回調査では、「共働き家庭に対する支援（交流の場や一息つける場所の提供など）」の選択肢はありませんでした。

### Ⅲ 自由回答

#### 1 就学前児童

・147人から226件の意見がありました。意見内容は次のとおりです。

主な意見内容	件数
<p>公園・遊び場について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇広い場所に簡単な遊具、アスレチックがあると嬉しい。</li> <li>◇公園については、公園のまわりに柵をしてほしい。</li> <li>◇近所の公園の鉄棒が錆びていて利用しにくい。</li> <li>◇立派な遊具があまり利用されていない。</li> <li>◇雨の日や夏に遊べる場所があれば嬉しい。</li> </ul>	47
<p>子育て環境全般について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇子どもは宝であるという認識を、みんなが持ってほしい。</li> <li>◇立ったままおむつ交換できるよう台がある所を増やしてほしい。</li> <li>◇一時預かりも、利用するまでの手順がめんどろだなあと思った。</li> <li>◇月の集会や自治会費など町内行事や経費がかかりすぎる。</li> <li>◇予約や空きをスマホで確認したりできたら良いと思う。</li> </ul>	30
<p>経済的支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇特にお金がかかる中学高校世代の児童手当の見直しをしてほしい。</li> <li>◇園や学校における費用ふたんはなるべくゼロにしてほしい。</li> <li>◇正社員とフリーランスで、妊娠出産産後に格差が大きいと思う。</li> <li>◇特に経済的負担はとて大きく、これから先の事を考えると不安だらけ。</li> <li>◇所得制限で子育て支援策を受けることができない世帯にも考慮いただきたい。</li> </ul>	29
<p>教育・保育施設について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇職員が不足し苦労していると聞く。</li> <li>◇飼育して生き物の世話やふれあいなどを子供にさせてほしい。</li> <li>◇それぞれの園で保育の質や制度に差があるようになり感じる。</li> <li>◇公立に行かせたかったが地域にそこしがなく仕方なく選ぶしかなかった。</li> <li>◇休みの時に預ける時、お弁当ではなく給食にしてほしい。</li> </ul>	22
<p>子育て支援事業・施策全般について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇受診のために子供の一時預かりの予約も必要</li> <li>◇もっと自立して子育てするよう指導すべきだと思う。</li> <li>◇公立保育園やこども園でもオムツのサブスクを導入してほしい。</li> <li>◇一人目を産んだ時も、とにかく産後が辛かった。</li> <li>◇心も身体も産後のサポートをしてほしい。</li> </ul>	19

主な意見内容	件数
<p>健診・医療について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇小児科と一体になった病児保育機関の充実をお願いしたい。</li> <li>◇甲賀病院はもっと気軽に利用できるようにしてほしい。</li> <li>◇どんな子どもでも育てやすいまちへ、ぜひお願いしたい。</li> <li>◇病院が予約制ばかりで、診てほしい時に診てもらえない。</li> <li>◇大人も診察する小児科は待ち時間が長くなって子どもがかわいそうになる。</li> </ul>	18
<p>安心・安全について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇小学生の登校の旗当番が下の子が小さいと大変。</li> <li>◇甲賀市全体的に外灯が少なく、歩道の整備も不十分だと思う。</li> <li>◇遊び場所がないため家の前や道路で遊ぶ子どもがいるので危ない。</li> <li>◇道路全般の拡張や整備されることを切に願う。</li> <li>◇あぶない道も、せまいところ、多いので少し広げてほしい。</li> </ul>	17
<p>放課後児童クラブ（学童保育）について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇とても子育て世代にやさしい場所とは思えない。</li> <li>◇学区内に学童（できれば学校併設）を整備してほしい。</li> <li>◇長期休みの時の学童保育の利用ができるようにしてほしい。</li> <li>◇祖母と同居はしているが学童に入らせたい。</li> <li>◇長期休みも同じく利用できるようにしてほしい。</li> </ul>	14
<p>相談・情報発信について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇子育て情報が分かりにくい、ポストにチラシなどを入れて頂くと分かりやすい。</li> <li>◇補助や制度をわかりやすく、対象者に知らせてほしい。</li> <li>◇子どもの発達的事で市の窓口に電話をした。</li> <li>◇医療機関へつないでほしくて相談したが「様子を見てから」と言われる。</li> <li>◇いつ、何が、どこであって、どんな内容のサービスが利用できるのか。</li> </ul>	13
<p>就労について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇正社員で頑張って働くより子どもとの時間を優先にしたい。</li> <li>◇子育てに理解のある企業への就職を支援してほしい。</li> <li>◇時短勤務が子どもが小学生卒業まで利用できるようにしてほしい。</li> <li>◇子どもの習い事をさすためには収入と時間の余裕がない。</li> <li>◇とてもじゃないけど、子沢山では働けないし、でもお金も要る。</li> </ul>	10
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇困っていること、感じていることなど全て聞いて頂きたい。</li> <li>◇子育て世代にしてはアンケートの内容が盛りだくさんで分かりづらく記入しにくい。</li> <li>◇すべてが改善されるとは思わないが頼みます。</li> <li>◇意見を聞く間で3つまでなど、なぜ回答数に制限があるのか。</li> <li>◇このアンケートが何%くらい返ってきたものをもとに、事業展開しようとしているのかも公表してほしい。</li> </ul>	7

## 2 就学児童

・129人から158件の意見がありました。意見内容は次のとおりです。

主な意見内容	件数
<p>教育・保育施設について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇小学校の欠席連絡が他の児童に連絡帳を渡すという方法をどうかしてほしい。</li> <li>◇子どもの一年は大人の一年と違ってとても大事だと思っている。</li> <li>◇子供のまわりを見てみると、進んで勉強している子は少ないようだ。</li> <li>◇市内の保育園、幼稚園、認定こども園、それぞれの特色を生かしたものにしてほしい。</li> <li>◇学校の事なのに学校の事で困るという事にどうしてなのかと思ってた。</li> </ul>	31
<p>公園・遊び場について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇学区内で遊べる施設がなく、友だちとあそぶ時に困ることがある。</li> <li>◇室内施設と屋外の完全な柵付きの公園や遊び場があればとてもありがたい。</li> <li>◇新しい遊具が入る予算ももらえないようで、住民の手出しときいている。</li> <li>◇公園にも制限があり、昔のようにボールで遊ぶことが難しい。</li> <li>◇子育ての予算も多くついているようで、期待している。</li> </ul>	20
<p>経済的支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇子育て世帯への経済的な支援や対策をもっと強化してほしい。</li> <li>◇経済的な支援、働きやすくなる環境の整備を今後もよろしく願いたい。</li> <li>◇物価高になっていて、家計に影響が出ている。</li> <li>◇安い料金で使わせて頂き、本当にありがたく思ってる。</li> <li>◇ここ最近の物価高で経済的な支援を拡充してほしい。</li> </ul>	18
<p>子育て環境全般について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇充実しているので、ゆとりやゆらみがあっという間ではと思った。</li> <li>◇孤独で不安でなかなか理解してもらえない状態を少しでも改善してほしい。</li> <li>◇このような状況では、女性は働きたくても働くことができない。</li> <li>◇保育園児の母が20時や21時の帰宅で、どのように子育てしたらよいのか。</li> <li>◇色々な子どもが楽しく、生き生きとしている甲賀市になってほしい。</li> </ul>	18
<p>放課後児童クラブ（学童保育）について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇学童保育を夏休みなど長期休暇だけ確実に預けられるようになればよい。</li> <li>◇私の地域は長期休暇だけの利用もしておらず、もっと柔軟に対応してほしい。</li> <li>◇他にもあると利用したい人ももっとたくさんいるのではないかと思った。</li> <li>◇児童クラブの利用について現在は利用していませんが、以前入所していた。</li> <li>◇夏季休暇時だけ利用できるのか分からないので、無理なら通年利用と思う。</li> </ul>	17

主な意見内容	件数
<p>子育て支援事業・施策について</p> <p>◇どちらに相談するのがベストが分からず、市のさまざまな所へ行った。  ◇病児保育の受け入れ人数だったり、条件が少なく当日でもスッと預けられたらありがたい。  ◇息子は ADHD の疑いがあり、それらの支援が不十分だと思っている。  ◇どんなに素晴らしいサービスがあったとしても活用されなければ、周知されなければ無いものと同じ。  ◇給食費の無料化、中学、高校の制服、自転車の補助金、高校の食堂の介入、スポーツ少年団への補助金。</p>	14
<p>健診・医療について</p> <p>◇小児科以外にも眼科歯医者も近くにあれば良いと思う。  ◇病院が少ないので、みんなが集中してしまい待ち時間が長く病院に行きづらい。  ◇診てもらいたいタイミングで、すぐ診てもらえる医療体制を整えてほしい。  ◇予防接種が基本的に予約なしで打てる場所など少ない。  ◇急病時対応可能な小児科施設の人員確保への配慮がいただけるとうれしい。</p>	13
<p>安心・安全について</p> <p>◇道が狭い場所が通学路である場所が多い。  ◇登下校に子供達だけで帰ってくるのはとても不安。とくに低学年。  ◇大人が居ない時間帯のパトロールを増やしてほしい。  ◇子どもの通学路で狭い道でもスピードを出すドライバーがいる。  ◇学校の登下校など防犯対策としてパトロールなど子供の見守り方も考えていただきたい。</p>	12
<p>学習・学びについて</p> <p>◇塾などの学びの補助金をつくってほしい。  ◇過疎化な居住地のため、習い事に関しての格差を非常に感じる。  ◇都会との教育の格差はすこぶる感じる。</p>	3
<p>その他</p> <p>◇人が変わっても安心して相談できる対応をお願いしたい。  ◇保健師さんや市の職員の方について、もっと両親に寄り添った対応をお願いしたい。  ◇甲賀市の子育て支援サービスについては、スクールバス制度の導入を希望する。  ◇災害時対策として考えても、出入口が一つしかないのは問題ではないか。  ◇学校の先生には気軽に相談がしにくい感じがある。</p>	12

# IV 調査票

## 1 就学前児童

### 第3期「甲賀市子ども・子育て応援団支援事業計画」 策定に係るアンケート調査

(就学前児童用)

#### 調査ご協力をお願い

皆様には、日ごろより市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
甲賀市では「みんなが参加し、広がる子育て」を掲げ、子育てを応援するまち「あい甲賀」を基本理念とした「第2期子ども・子育て応援団支援事業計画（令和2年度から令和6年度までの5か年計画）」に基づき、子ども・子育てに関する施策や事業を推進してきています。  
そうし中で、間もなく本計画の計画期間が満了となることから、第3期計画の策定に向けて市民の皆様の子育てに関する現状やニーズ、ご意見などをうかがう調査を実施いたします。  
子どもは、甲賀市の将来を担います。地域全体で子どもの成長を応援していきましょう。調査結果を第3期計画に反映していきたいと考えています。  
この調査は、市内在住の就学前のお子さんの保護者の方を対象に、ご協力をお願いするものです。調査は無記名であり、皆様からの回答は必ずべて統計的に処理し、個人が特定されたり、他の回答と利用されることはありません。  
つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣意をご理解いただき、ご協力くださいませようお願いします。

令和6年3月

甲賀市長 岩永裕貴

これは、こそでサービスについてのアンケートです。わからないことがあれば、でんわしてください。  
This is a survey about childcare services. Please call us if you have any questions.  
Esta es una encuesta sobre servicios de cuidados infantiles. Si hay algo que no entiende, llame para mí.  
Esta es una encuesta sobre los servicios de cuidados infantiles. Si hay algo que no entiende, llámenos.  
이것은 육아 서비스에 대한 설문지입니다. 확실하지 않은 경우 전화로 주세요.  
这是一项关于托儿服务的调查。如果还有什么不明白的地方，请致电我们。

【お問い合わせ先】

甲賀市役所 子ども政策部 子育て政策課 子育て政策係  
TEL : 0748-69-2176 FAX : 0748-69-2298

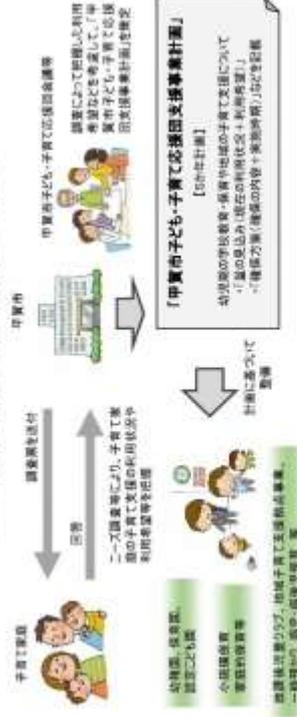
#### 【調査の対象者】

未就学児童（0歳～6歳）を対象に、1,000人を無作為抽出しています。

#### 【ご記入にあたってのお願い】

1. 封筒のあく名のお子さんについて、お子さんの保護者の方をご記入ください。
2. 返信によってご回答いただく方が限られる場合もございますので、ことわり書きに基いてご回答ください。特にことわりがない場合は次の返信にお進みください。
3. ご回答は、返信袋に〇をつけてお返しいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
4. 選択肢の場合、お進みいただく数が返信によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. ご記入が済みしたら、お手数ですが、切手は貼らずに返封の返信用封筒に入れ、4月19日（金）までにポストに投函して返送してください。
6. 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

#### いただいた回答は甲賀市の子育て支援に生かします！



**1 お住まいの地域、居住年数についてうかがいます。**

問1 お住まいの地域はどちらですか。(当てはまる番号1つに○)

- |         |         |         |
|---------|---------|---------|
| 1. 水口地域 | 2. 土山地域 | 3. 甲陽地域 |
| 4. 甲南地域 | 5. 恵泉地域 |         |

問2 甲斐駒に任んで何年になりますか。(当てはまる番号1つに○)

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. 5年未満       | 2. 5年以上10年未満 |
| 3. 10年以上20年未満 | 4. 20年以上     |

**2 あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。**

問3 おさんが通学を予定されている小学校はどちらですか。(当てはまる番号1つに○)

- |             |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 甲谷小学校    | 2. 杉木小学校    | 3. 緑野小学校    | 4. 眞生川小学校   |
| 5. 甲谷東小学校   | 6. 水口小学校    | 7. 大敷小学校    | 8. 土山小学校    |
| 9. 大塚小学校    | 10. 湖日小学校   | 11. 佐山小学校   | 12. 甲南第一小学校 |
| 13. 甲南第二小学校 | 14. 甲南第三小学校 | 15. 甲南中部小学校 | 16. 希望ヶ丘小学校 |
| 17. 恵泉小学校   | 18. 龍井小学校   | 19. 小坂小学校   | 20. 朝雲小学校   |
| 21. 多摩郡小学校  | 22. 鶴立小学校   | 23. 特別支援学校  | 24. その他 ( ) |

問4 おさんの生年月日は、次のうちのどれに該当しますか。(当てはまる番号1つに○)

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1. 平成29年4月2日～平成30年4月1日 | 2. 平成30年4月2日～平成31年4月1日 |
| 3. 平成31年4月2日～令和2年4月1日  | 4. 令和2年4月2日～令和3年4月1日   |
| 5. 令和3年4月2日～令和4年4月1日   | 6. 令和4年4月2日～令和5年4月1日   |
| 7. 令和5年4月2日～令和6年4月1日   |                        |

問5 あて名のおさんのきょうだいは何人ですか。あて名のおさんをお求めた人数をお答えください。また、第1子と末子のおさんの年齢をそれぞれお答えください。( )内に数字を記入)

第1子の年齢 ( )歳	末子の年齢 ( )歳
-------------	------------

問6 あて名のおさんの性別をお答えください。(当てはまる番号1つに○)

- |      |      |           |
|------|------|-----------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. 答えたくない |
|------|------|-----------|

問7 この調査にご回答いただく方はどなたですか。あて名のおさんからみた関係をお答えください。(当てはまる番号1つに○)

- |       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 ( ) |
|-------|-------|------------|

問8 この調査にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(当てはまる番号1つに○)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者がいない |
|-----------|------------|

問9 おさんの子育て(教育を含む)を型に行っているのはどの型ですか。あて名のおさんからみた関係をお答えください。(当てはまる番号1つに○)

- |          |         |         |          |            |
|----------|---------|---------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に相父母 | 5. その他 ( ) |
|----------|---------|---------|----------|------------|

**3 あて名のおさんの育ちをめぐれる環境についてうかがいます。**

問10 子育て(教育を含む)をするうえで、気軽に相談できる人、または、相談できる場所はありますか。(当てはまる番号1つに○)

- |          |          |           |        |
|----------|----------|-----------|--------|
| 1. いる/ある | ⇒ 問10-1へ | 2. いない/ない | ⇒ 問11へ |
|----------|----------|-----------|--------|

■問10で「1. いる/ある」に○をつけた方にかがいます。

問10-1 子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(当てはまる番号すべてに○)

- |                   |                         |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 祖父母等の親戚        | 2. 友人や知人                |
| 3. 近所の人           | 4. 子育て支援センター・子どもの広場、児童館 |
| 5. 保健所・保健センター     | 6. 保育士                  |
| 7. 幼稚園教諭          | 8. 民生委員・児童委員、主任児童委員     |
| 9. かかりつけの医師       | 10. 市役所の子育て関連担当窓口       |
| 11. 学童相談員(子育て支援課) | 12. 地域(区や町会等)のサロン       |
| 13. ネット相談サービス等    | 14. その他 ( )             |

問11 出産後1ヶ月の間に身近な人から支援は受けましたか。(当てはまる番号すべてに○)

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. 配偶者     | 2. 父母      |
| 3. 配偶者の父母  | 4. 兄弟姉妹    |
| 5. 近所の人・友人 | 6. その他 ( ) |
| 7. 受けていない  |            |

問12 出産後の育児に関して困ることや辛いことはありましたか。(当てはまる番号すべてに○)

- |                                 |                       |
|---------------------------------|-----------------------|
| 1. 特になかった                       | 2. 授乳のこと              |
| 3. 沐浴のこと                        | 4. 寝かしなど、子どもが寝てくれないこと |
| 5. 育児に慣れないこと                    | 6. 上の子どものこと           |
| 7. 家事のこと                        | 8. 家事・育児の両方の両方がないこと   |
| 9. 配偶者や家族と育児方針が異なること            | 10. 自分の時間を取れないこと      |
| 11. 自分の体調が悪く自分の思うような育児ができなかったこと | 12. 経済的負担             |
|                                 | 13. その他 ( )           |

問 13 不適切な子育て防止のためにどのようなことが効果的だとお考えですか。

※不適切な子育てとは、身体的虐待、性的虐待、ネグレクト、心理的虐待等のことです。

(当てはまる番号3つまで○)

1. 地域における子育て支援の拡充の強化 2. 妊産婦、産後、育児にも関係する産後ケア・産後のケア 3. その他の子育てを支援する施設やサービス等の充実 4. 子育てにおける経済的支援 5. 児童相談所や児童福祉司等による加齢相談の充実 6. 子育てに関する相談窓口の充実 7. 子育てをする親同士の交流の場づくり 8. 子育てに関する講座等の開催 9. 子育てに関する情報発信の強化 10. 配偶者や家族の育児への協力 11. その他( )
---

**4 あて名のお子さんのご両親の就労状況についてうかがいます。**

問 14 お子さんのご両親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)は次の表のとおりですか。また、1年後と3年後の予定も(要らない方も)お答えください。

(母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○)

※通勤日経理・1日8時間程度の就労を「フルタイム就労」、それ以外を「パートタイム就労」としています。

※ひとり親家庭の場合は、母親または父親の該当する欄にご記入ください。

(1) 母親

就労状況	現在	1年後	3年後
フルタイム就労(産休・育児・介護休業中も含む)	1	1	1
パートタイム就労(産休・育児・介護休業中も含む)	2	2	2
就業時間: 月当たり120時間以上	3	3	3
就業時間: 月当たり45時間以上120時間未満	4	4	4
就業時間: 月当たり45時間未満	5	5	5
就労していない			

(2) 父親

就労状況	現在	1年後	3年後
フルタイム就労(産休・育児・介護休業中も含む)	1	1	1
パートタイム就労(産休・育児・介護休業中も含む)	2	2	2
就業時間: 月当たり120時間以上	3	3	3
就業時間: 月当たり45時間以上120時間未満	4	4	4
就業時間: 月当たり45時間未満	5	5	5
就労していない			

問 14-1 就労していない主な理由は何か。(母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○)

(1) 母親

1. 子育てをするため 2. 家族・親族の介護をするため 3. 本人の病気等の療養のため 4. 学生であるため 5. 希望する仕事が見つからないため 6. 働きたくない・働く必要がないため 7. 子どもを預けられる保育施設がないため 8. その他( )
---

(2) 父親

1. 子育てをするため 2. 家族・親族の介護をするため 3. 本人の病気等の療養のため 4. 学生であるため 5. 希望する仕事が見つからないため 6. 働きたくない・働く必要がないため 7. 子どもを預けられる保育施設がないため 8. その他( )
---

**5 あて名のお子さんのご両親の子育てと仕事の両立支援についてうかがいます。**

問 15 ご両親が1日あたりにお子さんと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。平日の平均的な時間をお答えください。また、その時間は十分だと思えますか。

(母親、父親それぞれ( )内に数字を記入し、当てはまる番号1つに○)

※ひとり親家庭の場合は、母親または父親の該当する欄にご記入ください。

(1) 母親		(2) 父親	
( ) 時間	( ) 期間	( ) 時間	( ) 期間
1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5

■問 16 あて名のお子さんが生まれた時、ご面倒のいづれかもししくは貴方が育児休業を取得しましたが、  
 (母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○をし、理由の番号を記入)

(1) 母親	(2) 父親
1. 妊娠がわかった時点で働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を 読んで記入ください) (1) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	1. 妊娠がわかった時点で働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を 読んで記入ください) (1) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が終わった
3. (産休後) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に返るのが遅いと思った
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育園などに預けることができた
8. 配偶者が休暇、祖父母の助けにみてもらえなかった
9. 配偶者が休暇、祖父母の助けにみてもらえなかった
10. 子育てや家事に専念するため復帰した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を固にされた
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前8週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他( )

■問 16-1 で母親・父親のいずれかで「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

■問 16-2 「復帰」にお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取得しましたか、また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りましたかですか。  
 (母親、父親それぞれ( )内に数字を記入)

(1) 母親	(2) 父親
実際 ( ) 歳 ( ) ヶ月まで 希望 ( ) 歳 ( ) ヶ月まで	実際 ( ) 歳 ( ) ヶ月まで 希望 ( ) 歳 ( ) ヶ月まで

■問 16-3 お勤め先に、3歳まで育児休業を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りましたか。(母親、父親それぞれ( )内に数字を記入)

(1) 母親	(2) 父親
( ) 歳 ( ) ヶ月まで	( ) 歳 ( ) ヶ月まで

■問 16-4 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。  
 (母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○)

(1) 母親	(2) 父親
1 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかったが、もともと短時間勤務だった)	
2 利用した	
3 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	

■問 16-1 で母親・父親のいずれかで「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。  
 ■問 16-5 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業(保育園など)があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか、または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。  
 (母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○)

(1) 母親	(2) 父親
1 1歳になるまで育児休業を取得したい	
2 1歳になる前に復帰したい	

■問 16 あて名のお子さんが生まれた時、ご面倒のいづれかもししくは貴方が育児休業を取得しましたが、  
 (母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○をし、理由の番号を記入)

(1) 母親	(2) 父親
1. 妊娠がわかった時点で働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を 読んで記入ください) (1) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	1. 妊娠がわかった時点で働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を 読んで記入ください) (1) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が終わった
3. (産休後) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に返るのが遅いと思った
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育園などに預けることができた
8. 配偶者が休暇、祖父母の助けにみてもらえなかった
9. 配偶者が休暇、祖父母の助けにみてもらえなかった
10. 子育てや家事に専念するため復帰した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を固にされた
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前8週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他( )

■問 16-1 で母親・父親のいずれかで「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。  
 ■問 16-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたが、(母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○)

(1) 母親	(2) 父親
1 育児休業取得後、職場に復帰した	
2 現在も育児休業中である	
3 育児休業中、または育児休業取得後に復帰した	

■問 16-1 で母親・父親のいずれかで「3. 育児休業中、または育児休業取得後に離職した」に○をつけ  
た方がよいです。

■問 16-6 離職した主な理由は何か。(母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○)

- (1) 母親
1. 専業主婦の経験や制度が不足しており、仕事と子育ての両立が困難であるため
  2. 専業主婦の経験や制度に関わらず、子育てに専念するため
  3. 家族・親族の介護をするため
  4. 本人の病気等の回復のため
  5. より希望に合った仕事を探すため
  6. 希望がなくても、働く必要がないため
  7. その他( )

- (2) 父親
1. 専業主婦の経験や制度が不足しており、仕事と子育ての両立が困難であるため
  2. 専業主婦の経験や制度に関わらず、子育てに専念するため
  3. 家族・親族の介護をするため
  4. 本人の病気等の回復のため
  5. より希望に合った仕事を探すため
  6. 希望がなくても、働く必要がないため
  7. その他( )

■問 17 仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じることは何ですか。(当てはまる番号すべてに○)

1. 急な残業が入ってしまう
2. 子どもが急病院の対応
3. 離職の経験が得られない
4. 保育園が見つからない
5. 子どもと接する時間が少ない
6. その他( )
7. 特になし

**6 あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について**

■問 18 幼稚園や保育園などの教育・保育施設を選ぶ際に、特に重要と考える条件をお答えください。

- (重要な条件第1～3位まで選択し番号を記入)
1. 幼児期に必要な教育が高正に行われている
  2. 教育・保育の特色や方針が希望に合う
  3. 幼稚園教師・保育士の質が高い
  4. 施設や設備が充実している
  5. 保育時間が利用希望に合う
  6. 認可されている施設である
  7. 保育料が適切である
  8. 保護者が運営・行事に関わる機会が多い
  9. 保護者が運営・行事に関わる機会が少ない(保護者の負担が軽い)
  10. 自宅からの距離が近いなど立地条件が良い
  11. その他( )

第1位	第2位	第3位

■問 19 あて名のお子さんとは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(当てはまる番号1つに○)

1. 利用している ⇒ 問19-1へ
2. 利用していない ⇒ 問19-2へ

■問 19-1 「1. 利用している」に○をつけた方がよいです。

■問 19-1 お子さんとは、年間を通じて平日どのような教育・保育を定期的に利用していますか。①定期的に利用している事業、②利用日数・利用時間、③利用場所をお答えください。

※定期利用している事業は下の表からお選びください。  
※利用日数・利用時間は現在の状況と希望をそれぞれ記入ください。また、利用時間帯は、(例) 日中～18時のように24時間制でご記入ください。

①定期利用している事業の番号	②利用日数・利用時間( )内に数字を記入)		③利用場所(1つに○)
	現在	希望	
1	1週当たり( )日 1日当たり( )時間 ( )時～( )時まで	1週当たり( )日 1日当たり( )時間 ( )時～( )時まで	1. 市内 2. 市外(市内) 3. 市外
※選択数ある場合	1週当たり( )日 1日当たり( )時間 ( )時～( )時まで	1週当たり( )日 1日当たり( )時間 ( )時～( )時まで	1. 市内 2. 市外(市内) 3. 市外

1. 幼稚園(通常の幼児期利用で、預かり保育の利用なし)
2. 幼稚園(通常の幼児期利用に加え、預かり保育を定期的に利用)
3. 保育園(生か定める最低基準に適合した施設で、普通預かり型の保育を受けた認可保育園)
4. 認定こども園(保育施設と幼稚園の機能をあわせ持つ施設)
5. 小規模保育事業所(市町村の認可を受けた3歳未満の乳幼児を対象とした児童が6～19人の施設)
6. 家庭訪問型事業所(市町村の認可を受けた保育者の家庭等で3歳未満の乳幼児を対象とした児童が5人以下の施設)
7. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
8. その他の認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育(ベビーマッサージのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
10. ファミリーサポートセンター(地域住民が子どもを預かる事業)
11. その他( )

■問 19-2 「2. 利用していない理由は何ですか。(当てはまる番号すべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため、母親が父親が担当していないなどの理由で)利用する必要がない
2. 子どもの祖父や祖母の人がかかっている
3. 近所の人や父母の友人・知人がかかっている
4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間帯の新規枠の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、期待できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため( )歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他( )

問 20 平日に定期的に教育・保育の事業を利用したいとお考えになる理由は何ですか。

(当てはまる番号すべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため	
2. 子育て（教育を含む）をしている人が現在就労しているから	
3. 子育て（教育を含む）をしている人が就労予定である/就労中であるから	
4. 子育て（教育を含む）をしている人が家族・親族などを介しているから	
5. 子育て（教育を含む）をしている人が病気や障害があるから	
6. 子育て（教育を含む）をしている人が学生であるから	
7. その他（ ）	

### 7 あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 21 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」「つどいの広場」等と呼ばれています）を利用していますか。

利用している事業	回数
1. 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター、つどいの広場等）	1ヶ月当たり（ ）回程度
2. その他甲賀市で実施している類似の事業（具体名： ）	1ヶ月当たり（ ）回程度
3. 利用していない	

問 22 問 21 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思えますか。（当てはまる番号 1 つに○をし、（ ）内に回数を記入）

利用意向	回数
1. 利用していないが、今後利用したい	1ヶ月当たり（ ）回程度
2. すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい	1ヶ月当たり（ ）回程度
3. 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない	

問 23 次の①～④の事業について「A：知っている」かどうか、「B：これまでに利用したことがある」かどうか、「C：今後利用したい」かどうかをお答えください。①～④の事業ごとに、A：認知状況、B：利用状況、C：今後の利用意向それぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○。

	A 知っている	B これまでに利用したことがある	C 今後利用したい
①保護センターの情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②子育てに関する講座・講演	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③児童福祉の施設	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④子育ての相談窓口（家庭児童相談室・子育て支援センター）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤市の広場（広経こうか、ホームページなど）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥市の子育て支援情報（ここまあるなど）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦こどもにはあひま事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧こうかあひま	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨産後ケア事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩材料費・保育費に付する負担軽減（のびのびひろば）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪幼稚園・保育園の園間交流や子育て支援事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

### 8 あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 24 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（定期的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯もご記入ください。

※教育・保育事業は幼稚園、保育園、認定こども園、認可外保育施設等を指し、親族・友人による預かりは含まれません。  
※利用したい時間帯は、(例) 9時～10時のように24時間制でご記入ください。  
※事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい ⇒ 利用したい時間帯

3. 月に1～2回は利用したい ⇒ 月から（ ）時から（ ）時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい ⇒ 利用したい時間帯

3. 月に1～2回は利用したい ⇒ 月から（ ）時から（ ）時まで

■お子さんが「家族園」「認定こども園（短時間）」をご利用している方につきましては、  
 問25 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休園期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。  
 希望がある場合は、利用したい園園舎もご記入ください。  
 （当てはまる番号1つに○をし、（ ）内に数字を記入）

※利用したい園園舎は、(例) 0時～15時のように24時間制でご記入ください。  
 ※事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、但し毎日利用したい

3. 休みの期間中、数日利用したい

⇒ 利用したい時間帯

( )時から( )時まで

**9 あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。**  
**（平日の定期的な教育・保育の事業を利用する方のみ）**

■お子さんが平日の定期的な教育・保育の事業を利用している方（問19で1に○をつけた方）にうかがいます。  
 ます。⇒ 利用していない方は、問27へ

問26 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで軟弱園、保育園等を休んだことはありますか。  
 （当てはまる番号1つに○）

1. あった ⇒ 問26-1へ

2. なかった ⇒ 問27へ

■問26で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問26-1 お子さんが病気やけがで普段利用している幼稚園、保育園等を休んだ場合は、この1年間に行った利用方法と、その日数をお答えください。（当てはまる番号すべてに○をし、（ ）内に数字を記入）

※平日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

1年間の利用方法		日数
ア. 父親が休んだ	( )日	( )日
イ. 母親が休んだ	( )日	( )日
ウ. (同居者を含む) 祖父母・知人に子どもを預けてもらった	( )日	( )日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	( )日	( )日
オ. 納税・幼稚園の保護サービスを利用した	( )日	( )日
カ. ベビーシッターを利用した	( )日	( )日
キ. ファミリーサポートセンターを利用した	( )日	( )日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( )日	( )日
ケ. その他( )	( )日	( )日

■問26-1で「ア. 父親が休んだ」「イ. 母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。  
 問26-2 その際、納税・幼稚園保育園（病気や病気の回復期のお子さんを含む）を除く施設で、一般に小児科等に併設されている）があれば、「できれば利用したい」と思われますか、利用したいと思った場合は、その日数もお答えください。（当てはまる番号1つに○をし、（ ）内に数字を記入）

※利用に関しては、一定の利用料と、利用開始から1ヶ月間の定額が必要になります。

1. できれば納税・幼稚園保育園等を利用したい ⇒ ( )日 ⇒ 問27へ

2. 利用したいとは思わない ⇒ 問26-1へ

3. 施設の利用を知らない ⇒ 問27へ

■問26-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。  
 問26-3 納税・幼稚園保育園等を利用したいと思わない理由は何ですか。  
 （当てはまる番号すべてに○）

1. 納税・幼稚園を他人にみてもらうのは不安

2. 事業の運営に不安がある

3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない

4. 利用料がかかる・高い

5. 利用料がわからない

6. 利用方法、内容を知らない

7. 期が仕事を休んで利用する

8. その他( )

**10 あて名のお子さんの不規則な教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問27 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不規則な就労など）で、お子さんが不定期に利用している事業とその日数をお答えください。（当てはまる番号すべてに○をし、（ ）内に数字を記入）

利用している事業	日数（年別）
1. 一時預かり（私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）	( )日
2. 空閑園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する園のみ）	( )日
3. ファミリーサポートセンター（地域住民が子どもを預かる事業）	( )日
4. 子育て支援短期利用事業（児童福祉施設等で子どもを養護、保護する事業）	( )日
5. ベビーシッター	( )日
6. その他( )	( )日
7. 利用していない	( )日

問28 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不規則な就労など）で、目的別に年間何回くらい事業を利用する必要があると思いますか。（当てはまる番号すべてに○をし、（ ）内に数字を記入）

1. 利用したい	計( )日
ア. 私用（園地、子ども（きょうだいを含む）や親の急い事等）、何か日数	( )日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や親の冠婚 等	( )日
ウ. 不規則な就労	( )日
エ. その他( )	( )日
2. 利用する必要はない	( )日

問29 この1年間に、保護者の用事（送迎・看病、保護者・家族の病気、不定休職の状況など）で、お子さんを泊りがけで家外に泊りにおきたい場合（預け先が定まらなければならぬ場合）預け先が定まらなかつた場合も含みます。の対応と泊数をお答えください。（当てはまる番号すべてに○をし、（ ）内に数字を記入）

1年間の対応方法		泊 数
ア. (同居者を含む) 祖孫・知人に泊ってもらった		( ) 泊
イ. 知人入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを区別する事業）		( ) 泊
ウ. 「イ」以外の宿泊事業（短期外泊施設、ペピーシッター等）を 利用した		( ) 泊
エ. 仕方なく子どもを同行させた		( ) 泊
オ. 仕方なく子どもだけで留守番させた		( ) 泊
カ. その他 ( )		( ) 泊
2. なかつた		( ) 泊

11 あて名のお子さんか5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問30 お子さんが小学校入学後に、小学校低学年（1～3年生）、小学校高学年（4～6年生）の放課後の時間を過ごさせたい場所とその日数・時間をそれぞれお答えください。  
（当てはまる番号すべてに○をし、（ ）内に数字を記入）

放課後の時間を過ごさせたい場所	低学年時（1～3年生）の希望日数	高学年時（4～6年生）の希望日数
1. 自宅	週( )日<5日	週( )日<5日
2. 祖父母や友人・知人宅	週( )日<5日	週( )日<5日
3. 園い草（学童館・運動クラブ・ピアノ教室など）	週( )日<5日	週( )日<5日
4. 児童館	週( )日<5日	週( )日<5日
5. 放課後児童クラブ（学童保育） 【費用負担：月額10,000円・おやつ付】 ※長期休日は追加費用あり	週( )日<5日 下校時から( )時まで	週( )日<5日 下校時から( )時まで
6. ファミリー・サポーターセンター ( )	週( )日<5日	週( )日<5日
7. その他	週( )日<5日	週( )日<5日

問31 土曜日、日曜・祝日、長期の休み（春・夏・冬休み）について、それぞれの期間における放課後児童クラブの利用希望と利用したい時間帯をお答えください。

※利用したい時間帯は、(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。  
※事業の利用にあたっては、一定の利用者負担が必要です。

	①利用希望	②利用したい時間帯
(1) 土曜日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 卒業まで（1～6年生）の間ずっと利用したい 3. 高学年（4～6年生）の間だけ利用したい 4. 利用する必要はない	( ) 時～( ) 時まで
(2) 日曜・祝日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 卒業まで（1～6年生）の間ずっと利用したい 3. 高学年（4～6年生）の間だけ利用したい 4. 利用する必要はない	( ) 時～( ) 時まで
(3) 長期の休み （春・夏・冬）	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 卒業まで（1～6年生）の間ずっと利用したい 3. 高学年（4～6年生）の間だけ利用したい 4. 利用する必要はない	( ) 時～( ) 時まで

12 地域の子育て支援や甲賀市の子育て支援サービスについてうかがいます。

問32 子育てに際して不安や負担を感じていますか。（当てはまる番号1つに○）

1. 非常に不安や負担を感じる
2. なんとか不安や負担を感じる
3. 感じない
4. まったく感じない
5. どちらともいえない

問33 お子さんや子育てについて、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。

- (当てはまる番号すべてに○)
1. 子どもの病気や障害・発達に関すること
  2. 子どもの食事や栄養に関すること
  3. 育児や教育に関すること
  4. 子どもの様子に自信が持てないこと
  5. 子どもの時間を十分もてないこと
  6. 子育てで、出費がかさむこと
  7. 経済的な面で十分な子育てができないこと
  8. 子育てをすすめていくに十分な子育てができていないこと
  9. 子どもの友達つきあひ(いじめを含む)に関すること
  10. 子育てに関して配偶者、パートナー、祖父母等と意見が合わないこと
  11. 子育てに際してはし相手や相談相手、協力者がいないこと
  12. 自分の子育てについて、親戚・近所の人など、まわりの目が気になること
  13. 登壇などの問題について
  14. 子どもをかわいと思えないこと
  15. 子どもに対して育てていくべきを感じること
  16. 特になし
  17. その他 ( )

問 34 あなたは子育てや教育に関するサークルなど、子どもに関する活動に参加していますか。(当てはまる番号1つに○)

- |                              |           |
|------------------------------|-----------|
| 1. 現在参加している                  | ⇒ 問 34-1へ |
| 2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい |           |
| 3. 当は参加しているが、現在は参加していない      | ⇒ 問 35へ   |
| 4. 現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない   |           |

■問 34で「1. 現在参加している」「2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」に○を  
つけた方が好ましいです。

問 34-1 どのような活動に参加していますか、また参加したいですか。(当てはまる番号すべてに○)

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1. 子ども会活動       | 2. PTA活動          |
| 3. 地域のスポーツ・文化活動 | 4. 地域のまつりやイベント    |
| 5. 子育てサークル      | 6. 地域(区や自治会等)のサロン |
| 7. その他( )       |                   |

■問 34で「1. 現在参加している」「2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」に○を  
つけた方が好ましいです。

問 34-2 運動を行ううえで、行政からどのような支援がほしいですか。(当てはまる番号すべてに○)

- |             |                         |
|-------------|-------------------------|
| 1. 活動場所の提供  | 2. 情報発信やPRなどの支援(掲示板の設置) |
| 3. 活動中の保育事業 | 4. 活動資金助成               |
| 5. その他( )   |                         |

問 35 身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことができる場について、感じていることはありますか。

(当てはまる番号3つまで○)

- |                                |                                   |
|--------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 近くに遊び場がない                   | 2. 同の日に遊べる場所がない                   |
| 3. 遊び場がせまい                     | 4. 遊具などの種類が充実していない                |
| 5. 遊び場やその周辺の環境が悪くて、安全<br>で遊べない | 6. 遊び場によって子ども同士で年々くらの遊<br>び仲間がいない |
| 7. いつも閑散としていて寂しい感じがする          | 8. 遊び場周辺の道路が狭い                    |
| 9. 遊具などの設備が古くて危険である            | 10. 遊具やトイレなどの設備が不備である             |
| 11. 冬の間、外で遊べる場所がない             | 12. 土・日・祝日に閉鎖している                 |
| 13. その他( )                     |                                   |

問 36 市内で子どもと外出の機会に困ること、困ったことは何ですか。(当てはまる番号3つまで○)

- |  |  |
|--|--|
| 1. 歩道や信号が通りが多く安全に歩けないこと                |  |
| 2. 交通機関や歩道、歩道の段差等がベビーカーでの移動に配慮されていないこと |  |
| 3. 暗い通りや見通しの悪い場所が多く利用の意思があっても通れないこと    |  |
| 4. 授乳やおむつ替の場所が親子での利用に配慮されていないこと        |  |
| 5. 同乗のときに、子どもを遊ばせる場所がないこと(キッズスペースなど)   |  |
| 6. 小さな子どもとの食事の配慮がされていないこと              |  |
| 7. 木道や少しの傾斜で歩行が難しいこと                   |  |
| 8. 交通ルールを守らない車が多いこと                    |  |
| 9. 特に関心事、困ったことはない                      |  |
| 10. その他( )                             |  |

問 37 お子さんが高齢者を出すなど急病の場合、すぐに診てもらえる医療機関が見つからず困ったことがありますか。(当てはまる番号1つに○)

- |        |         |
|--------|---------|
| 1. あった | 2. なかった |
|--------|---------|

問 38 あなたはヤングケアラーという言葉を知っていますか。(当てはまる番号1つに○)

※「ヤングケアラー」とは、本人が思うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っている子どものこと。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 言葉も以前も知っている | 2. 言葉は聞いたことがある |
| 3. 知らない        |                |

問 39 あなたの周りにヤングケアラーと思われる人がいた場合、どのように対応をしますか。

(当てはまる番号すべてに○)

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1. 本人に声を聞く     | 2. 家族、友人、友人に相談する |
| 3. 学校の先生等に相談する | 4. 行政機関に相談する     |
| 5. 何もしない       | 6. わからない         |
| 7. その他( )      |                  |

問 40 あなたは、しつけのためにお子さんをたたくことはありますか。(当てはまる番号1つに○)

- |       |       |              |
|-------|-------|--------------|
| 1. ある | 2. ない | 3. どちらともいえない |
|-------|-------|--------------|

問 41 あなたは、しつけのためにたたくなどの行為が必要だと思えますか。(当てはまる番号1つに○)

- |       |         |              |
|-------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 思わない | 3. どちらともいえない |
|-------|---------|--------------|

問 42 あなたは、ゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。(当てはまる番号1つに○)

- |       |       |              |
|-------|-------|--------------|
| 1. ある | 2. ない | 3. どちらともいえない |
|-------|-------|--------------|



第3期「甲賀市子ども・子育て応援団支援事業計画」  
策定に係るアンケート調査

(小学生用)

調査ご協力のお願い

皆様には、日ごろより市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
甲賀市では「みんなが参加し、広がるきずなで子ども・子育てを応援するまち、あい甲賀」を基本理念とした「第2期子ども・子育て応援団支援事業計画（令和2年度から令和6年度までの5か年計画）」に基づき、子ども・子育てに関する施策や事業を推進してきております。  
そうした中で、間もなく本計画の計画期間が満了となることから、第3期計画の策定に向けて市民の皆様の子育てに関する現状やニーズ、ご意見などをうかがう調査を実施いたします。  
子どもは、甲賀市の将来を担う宝です。地域全体で子どもたちの成長を応援していただけるよう、調査結果を第3期計画に反映していきたいと考えています。  
この調査は、市内在住の小学生のお子さんの保護者の方を対象に、ご協力をお願いするものです。調査は無記名であり、皆様からの回答はすべて統計的に処理し、個人が特定されたり、他の目的で利用されることはありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年3月

甲賀市長 岩永裕貴

これは、こそでサービスについてのアンケートです。わからないことがあれば、ぜひ教えてください。

This is a survey about childcare services. Please call us if you have any questions.

Esta é uma pesquisa sobre serviços de cuidados infantis. Se houver algo que você não entenda, ligue para nós.

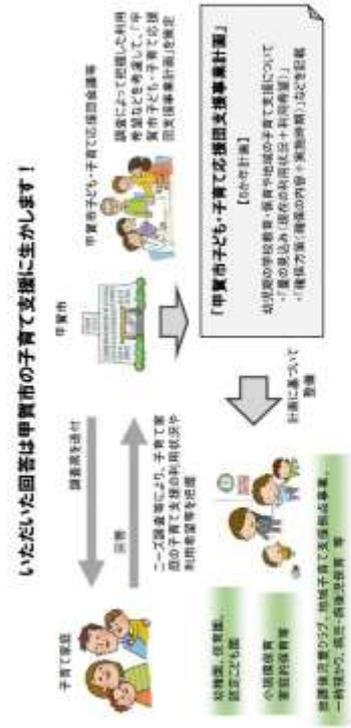
Esta es una encuesta sobre los servicios de cuidados infantiles. Si hay algo que no entendamos, llámenos.

이것은 육아 서비스에 대한 설문지입니다. 확실하지 않은 것을 전화로 물어주세요.

这是一项关于托儿服务方面的调查。如果还有什么不明白的地方，请致电我们。

**【調査の対象者】**  
就学児童（7歳～12歳）を対象に、1,000人を無作為抽出しています。  
**【ご記入にあたってのお願い】**

1. 封筒のあて名をお子さんについて、お子さんの保護者の方がご記入ください。
2. 封筒によってご回答いただく方が限られる場合もございますので、**ことわり書きに従って**ご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
3. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その欄にある（ ）内に具体的な内容ををご記入ください。
5. ご記入が済みましたら、お手数ですが、切手は貼らずに同封の返信用封筒に入れて**4月19日（金）**までに返送してください。
6. 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。



**1 お住まいの地域、居住年数についてうかがいます。**

問1 お住まいの地域はどちらですか。(当てはまる番号1つに○)

- |         |         |         |
|---------|---------|---------|
| 1. 水口地域 | 2. 土山地域 | 3. 甲賀地域 |
| 4. 甲賀加藤 | 5. 栗東加藤 |         |

問2 甲賀市に住んで何年になりますか。(当てはまる番号1つに○)

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. 5年未満       | 2. 5年以上10年未満 |
| 3. 10年以上20年未満 | 4. 20年以上     |

**2 あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。**

問3 お子さんが通学されている小学校はどちらですか。(当てはまる番号1つに○)

- |             |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 伴台小学校    | 2. 杉木小学校    | 3. 緑野小学校    | 4. 眞住川小学校   |
| 5. 伴谷里小学校   | 6. 水口小学校    | 7. 大野小学校    | 8. 土山小学校    |
| 9. 大塚小学校    | 10. 畑田小学校   | 11. 佐山小学校   | 12. 甲賀第一小学校 |
| 13. 甲賀第二小学校 | 14. 甲賀第三小学校 | 15. 甲賀中部小学校 | 16. 希望ヶ丘小学校 |
| 17. 徳栄小学校   | 18. 藤井小学校   | 19. 小瀬小学校   | 20. 朝窓小学校   |
| 21. 多摩尾小学校  | 22. 島立小学校   | 23. 特別支援学校  | 24. その他 ( ) |

問4 令和6年3月1日時点で、お子さんは何年生ですか。(当てはまる番号1つに○)

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| 1. 1年生 | 2. 2年生 | 3. 3年生 |
| 4. 4年生 | 5. 5年生 | 6. 6年生 |

問5 あて名のお子さんのきょうだいは何人ですか。あて名のお子さんを告めた人数をお答えください。また、第1子と第2子のお子さんの年齢をそれぞれお答えください。( ( ) 内に数字を記入)

第1子のお子さんの年齢 ( ) 歳	第2子のお子さんの年齢 ( ) 歳
-------------------	-------------------

問6 あて名のお子さんの性別をお答えください。(当てはまる番号1つに○)

- |      |      |           |
|------|------|-----------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. 答えたくない |
|------|------|-----------|

問7 この調査票にご回答いただく方はどちらですか。あて名のお子さんからみた関係をお答えください。(当てはまる番号1つに○)

- |       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 ( ) |
|-------|-------|------------|

問8 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(当てはまる番号1つに○)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者がいない |
|-----------|------------|

問9 お子さんのお育て(教育を含む)を主にしているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係をお答えください。(当てはまる番号1つに○)

- |          |         |         |          |            |
|----------|---------|---------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他 ( ) |
|----------|---------|---------|----------|------------|

**3 あて名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。**

問10 子育て(教育を含む)をするうえで、気軽に相談できる人、または、相談できる場所がありますか。(当てはまる番号1つに○)

- |          |          |           |        |
|----------|----------|-----------|--------|
| 1. いる/ある | ⇒ 問10-1へ | 2. いない/ない | ⇒ 問11へ |
|----------|----------|-----------|--------|

■問10で「1. いる/ある」に○をつけた方についてうかがいます。

問10-1 子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(当てはまる番号すべてに○)

- |                   |                         |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 祖父母等の親族        | 2. 友人や知人                |
| 3. 近所の人           | 4. 子育て支援センター・つどいの広場、児童館 |
| 5. 区画館・保健センター     | 6. 小学校の先生               |
| 7. 児童クラブの支援員      | 8. 民生委員・児童委員、主任児童委員     |
| 9. かかりつけの医師       | 10. 相談所の子育て関連担当窓口       |
| 11. 学童相談員(子育て支援課) | 12. 地域(区や自治振興会)のサロン     |
| 13. ネット相談サービス等    | 14. その他 ( )             |

問11 不適切な子育て防止のためにどのようなことが効果的だと感じますか。

※不適切な子育てとは、身体的虐待、性的虐待、ネグレクト、心理的虐待のことです。(当てはまる番号3つまで○)

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 地域における子育て家庭の防壁の強化          |
| 2. 幼稚園、保育園、認定こども園等の保育体制・施設の充実 |
| 3. その他の子育てを支援する施設やサービス等の充実    |
| 4. 子育てにおける経済的支援               |
| 5. 児童相談所や児童館等による訪問相談の充実       |
| 6. 子育てに関する相談窓口の充実             |
| 7. 子育てに関する相談士や相談員の増員          |
| 8. 子育てに関する講座等の開催              |
| 9. 子育てに関する情報発信の強化             |
| 10. 配偶者や家族の育児への協力             |
| 11. その他 ( )                   |

**4 あて名のお子さんのこの両職の就労状況、子育てと仕事の両立についてうかがいます。**

問 12 お子さんのご両親の現在の就労状況（自営業、専業主婦等含む）は次の表のとおりですか、また、1年後の予定も（変更のない方も）お答えください。（母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○）  
※週5日勤務・1日8時間勤務の就労を「フルタイム就労」、それ以外を「パートタイム就労」としています。  
※ひとり親家庭の場合は、母親または父親の該当する欄にご記入ください。

就労状況		現在	1年後
フルタイム就労（専休・育児・介護休業中も含む）		1	1
パートタイム就労 （専休・育児・介護 休業中も含む）	就業時間：月当たり120時間以上	2	2
	就業時間：月当たり48時間以上120時間未満	3	3
	就業時間：月当たり48時間未満	4	4
就労していない		5	5

(1) 母親

就労状況		現在	1年後
フルタイム就労（専休・育児・介護休業中も含む）		1	1
パートタイム就労 （専休・介護休業中 も含む）	就業時間：月当たり120時間以上	2	2
	就業時間：月当たり48時間以上120時間未満	3	3
	就業時間：月当たり48時間未満	4	4
就労していない		5	5

(2) 父親

問 12-1 専業主婦・父親のいずれかで現在「5. 就労していない」に○をつけた方にうかがいます。  
問 12-1 就労していない主な理由は何ですか。（母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○）

(1) 母親	(2) 父親
1. 子育てをするため	1. 子育てをするため
2. 家族・親族の介護をするため	2. 家族・親族の介護をするため
3. 本人の病気等の療養のため	3. 本人の病気等の療養のため
4. 学生であるため	4. 学生であるため
5. 希望する仕事が見つからないため	5. 希望する仕事が見つからないため
6. 働きたくない・働く必要がないため	6. 働きたくない・働く必要がないため
7. その他（ ）	7. その他（ ）

問 13 ご両親が1日あたりにお子さんと一緒に過ごす時間はどのくらいですか、平日の平均的な時間をお答えください。また、その時間は十分だと思えますか、

（母親、父親それぞれ（ ）内に数字を記入し、当てはまる番号1つに○）  
※ひとり親家庭の場合は、母親または父親の該当する欄にご記入ください。

(1) 母親	(2) 父親
( ) 時間 ( ) 時間	( ) 時間 ( ) 時間
1 十分だと思わない	1 十分だと思わない
2 ほぼ十分だと思わない	2 ほぼ十分だと思わない
3 ほぼ十分だと思わない	3 ほぼ十分だと思わない
4 十分だと思わない	4 十分だと思わない
5 わからぬ	5 わからぬ

問 14 仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じることは何ですか。（当てはまる番号すべてに○）

1. 急な残業が入ってしまう	2. 子どもが急病等の対応
3. 親戚の理解が得られない	4. 子どもが勉強後を過ごせる場所がない
5. 子どもと接する時間が少ない	6. その他（ ）
7. 他にない	

**5 あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。**

問 15 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで学校を休んだことはありますか、  
（当てはまる番号1つに○）

1. あった ⇒ 問15-1へ	2. なかった ⇒ 問16へ
-----------------	----------------

問 15-1 「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-1 お子さんが病気やけがで学校を休んだ日、放課後児童クラブなどの預かりサービスが利用できるなかった場合に、この1年間にいった対応方法と、その日数をお答えください。  
（当てはまる番号すべてに○をし、（ ）内に数字を記入）

※平日程度の対応の場合は、1日とカウントしてください。

1年間の対応方法		日数
ア	父親が休んだ	( ) 日
イ	母親が休んだ	( ) 日
ウ	(同居者を含む) 祖父母・知人に子どもを預けてもらった	( ) 日
エ	父親又は母親のつらさを減らすために預けてもらった	( ) 日
オ	病院・診療所の療養サービスを利用した	( ) 日
カ	ハピーンターを利用した	( ) 日
キ	ファミリーサポートセンターを利用した	( ) 日
ク	仕方がなく子どもだけで留守番させた	( ) 日
ク	その他（ ）	( ) 日

■問 15-1 で「ア、父親が休んだ」「イ、母親が休んだ」のいずれかに○をつけたい方がいます。

■問 15-2 その際、病児・病後児保育施設（病児や病気の回復期のお子さんを預かる施設で、一般に小児科等に併設されている）があれば、「できれば利用したい」と思われますか。利用したいと思った場合は、その日数もお答えください。

（当てはまる番号1つに○をし、（ ）内に数字を記入）  
※利用に際しては、一定の利用料と、利用前にかかりつけ医の受診が必要になります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ( ) 日 ⇒ 問 16 へ  
 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 15-3 へ  
 3. 施設の存在を知らない ⇒ 問 16 へ

■問 15-2 で「2. 利用したいとは思わない」とは思わない方がいます。

■問 15-3 病児・病後児施設を利用しないと、思わない理由は何ですか。（当てはまる番号すべてに○）

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
2. 事業の内容に不安がある
3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
4. 利用料がわかる・高い
5. 利用がわからない
6. 利用方法、内容を知らない
7. 給付仕事を休んで対応する
8. その他（ ）

## 6 あて名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

■問 16 現在、お子さんが放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごしている場所とその日数、今後の希望日数をお答えください。また、放課後児童クラブについては、その利用時間もお答えください。

（当てはまる番号すべてに○をし、（ ）内に数字を記入）  
※利用したい放課後は、①朝 下校時～18時のように24時間制でご記入ください。

放課後の時間を過ごす場所	現在の日数	今後の希望日数
1. 自宅	週 ( ) 日<5日	週 ( ) 日<5日
2. 祖父母や友人・知人宅	週 ( ) 日<5日	週 ( ) 日<5日
3. 習い事（学童塾・運動クラブ・ピアノ教室など）	週 ( ) 日<5日	週 ( ) 日<5日
4. 児童館	週 ( ) 日<5日	週 ( ) 日<5日
5. 放課後児童クラブ（学童保育） 【費用負担：月額10,000円・おやつ代） ※長期休日は追加費用あり	週 ( ) 日<5日 下校時から ( ) 時まで 下校時から ( ) 時まで	週 ( ) 日<5日 下校時から ( ) 時まで 下校時から ( ) 時まで
6. ファミリーサポートセンター （地域住民が子どもを預かる事業）	週 ( ) 日<5日	週 ( ) 日<5日
7. その他 ( )	週 ( ) 日<5日	週 ( ) 日<5日

■問 16 で「5. 放課後児童クラブ」に○をつけたい方がいます。

■問 16-1 放課後児童クラブを利用している・今後利用したい理由は何か。（当てはまる番号1つに○）  
 お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 就労している
2. 妊娠中または出産して間がない
3. 病気や障がいがある
4. 今回または5回の面接を予約済んでいる
5. 学生である
6. その他 ( )

■問 16 で「5. 放課後児童クラブ」に○をつけなかった方がいます。

■問 16-2 放課後児童クラブを利用していない、今後利用しない理由は何ですか。（当てはまる番号すべてに○）

- お子さんの身の回りの世話を主にしている方が  
（※以下は「就労しているけれども」利用しない理由）
1. 就労していない
  2. 放課後児童クラブを知らなかった
  3. 近くに放課後児童クラブがない
  4. 放課後の時間帯ならば、子どもだけでも大丈夫と思う
  5. 他に子ども身の回りの世話をしてくれる人がいる
  6. 放課後児童クラブの開始時期が短い
  7. 放課後児童クラブは利用料がかかる
  8. 子どもは放課後に習い事をしていて
  9. 他の施設に預けている
  10. 子どもが嫌がる
  11. その他 ( )

問17 土曜日、日曜・祝日、長期の休み（春・夏・冬休み）について、低学年（1～3年生）→高学年（4～6年生）のお子さんそれぞれの放課後児童クラブの利用希望と利用したい時間帯をお答えください。

※利用したい時間帯は、(例) 9時～10時のように24時間制でご記入ください。  
※事業の利用にあたっては、一定の利用者負担が必要です。

(1) あて名のお子さんが低学年（1～3年生）の方

①利用希望		②利用したい時間帯
① 土曜日	1. 低学年（1～3年生）の間にだけ利用したい	( ) 時～( ) 時まで
	2. 卒業まで（1～6年生）の間ずっと利用したい	
	3. 高学年（4～6年生）の間にだけ利用したい	
	4. 利用する必要はない	
② 日曜・祝日	1. 低学年（1～3年生）の間にだけ利用したい	( ) 時～( ) 時まで
	2. 卒業まで（1～6年生）の間ずっと利用したい	
	3. 高学年（4～6年生）の間にだけ利用したい	
	4. 利用する必要はない	
③ 長期の休み (春・夏・冬)	1. 低学年（1～3年生）の間にだけ利用したい	( ) 時～( ) 時まで
	2. 卒業まで（1～6年生）の間ずっと利用したい	
	3. 高学年（4～6年生）の間にだけ利用したい	
	4. 利用する必要はない	

(2) あて名のお子さんが高学年（4～6年生）の方

①利用希望		②利用したい時間帯
① 土曜日	1. 卒業まで（4～6年生）の間ずっと利用したい ⇒	( ) 時～( ) 時まで
	2. 利用する必要はない	
② 日曜・祝日	1. 卒業まで（4～6年生）の間ずっと利用したい ⇒	( ) 時～( ) 時まで
	2. 利用する必要はない	
③ 長期の休み (春・夏・冬)	1. 卒業まで（4～6年生）の間ずっと利用したい ⇒	( ) 時～( ) 時まで
	2. 利用する必要はない	

問18 今後、甲賀市で放課後子ども教室（放課後や週末等に小学校や公民館で、学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組み）が実施されたいですか。また、利用したい場合は、曜日ごとの利用希望日数・時間を教えてください。（それぞれ当てはまる番号1つに○をし、( ) 内に数字を記入）

※利用したい時間帯は、(例) 9時～10時のように24時間制でご記入ください。

利用意向	利用希望日数/時間	
	平日	( ) 時～( ) 時まで
1. 利用したい ⇒	1日当たり ( ) 日	( ) 時～( ) 時まで
	1日当たり ( ) 時間	( ) 時～( ) 時まで
2. 利用する必要はない	1日当たり ( ) 時間	( ) 時～( ) 時まで
	1日当たり ( ) 時間	( ) 時～( ) 時まで

7 地域の子育て支援や甲賀市の子育て支援サービスについてうかがいます。

問19 子育てに関して不安や負担など感じていますか。（当てはまる番号1つに○）

1. 非常に不安や負担を感じる
2. なんとなく不安や負担を感じる
3. 感じない
4. まったく感じない
5. どちらともいえない

問20 あなたは子育てや教育に関するサークルなど、子どもに関する地域の活動に参加していますか。

（当てはまる番号1つに○）

1. 現在参加している ⇒ 問20-1へ
2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい ⇒ 問20-1へ
3. 前は参加していたが、現在は参加していない ⇒ 問21へ
4. 現在参加してあらず、今後も参加するつもりはない ⇒ 問21へ

■問20で「1. 現在参加している」「2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」に○を付けた方につながります。

問20-1 どのような活動に参加していますか、また参加したいですか。（当てはまる番号すべてに○）

1. 子ども会活動
2. PTA活動
3. 地域のスポーツ・文化活動
4. 地域のまつりやイベント
5. 子育てサークル
6. 地域（区や自治体協議会）のサロン
7. スポーツ少年団
8. こども食堂
9. 夢の学園
10. その他( )

■問20で「1. 現在参加している」「2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」に○を付けた方につながります。

問20-2 活動を行ううえで、行政からどのような支援がほしいですか。（当てはまる番号すべてに○）

1. 活動場所の提供
2. 情報発信やPRなどの支援（掲示板の設置）
3. 活動中の保護事業
4. 活動資金助成
5. その他( )

問21 身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことができる場について、感じていることはありますか。

（当てはまる番号3つまで○）

1. 近くに遊び場がない
2. 高い日に遊ぶ場所がない
3. 遊び場が狭い
4. 遊具などの種類が充実していない
5. 遊び場やその周辺の環境が悪くて、安心して遊べない
6. 遊び場によって子どもと遊べる年齢層の遊び場がない
7. いつも開放としていて寂しい感じがする
8. 遊び場周辺の道路が危険である
9. 遊具などの設備が古くて見栄が悪い
10. 遊具やトイレなどの設備が不備である
11. 冬の間、外で遊ぶ場所がない
12. 土・日・祝日に閉鎖している
13. その他( )

問 22 お子さんが高熱を出すなど急病の場合、すぐに診てもらえる医療機関が見つからず困ったことがありますか。(当てはまる番号1つに○)

1. あった 2. なかった

問 23 あなたはヤングケアラーという言葉を知っていますか。(当てはまる番号1つに○)

※「ヤングケアラー」とは、本人が思うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。

1. 言葉も内容も知っている 2. 言葉は聞いたことがある  
3. 知らない

問 24 あなたの周りにヤングケアラーと思われる人がいた場合、どのように対応をしますか。(当てはまる番号すべてに○)

1. 本人の様子を聞く 2. 家族、知人、友人に相談する  
3. 学校の先生等に相談する 4. 行政機関に相談する  
5. 何もしない 6. わからない  
7. その他( )

問 25 お子さんについて、目ごろ悩んでいることや気になることはありますか。(当てはまる番号すべてに○)

1. 成績や学習に関すること 2. 伊校での様子や学習態度に関すること  
3. 雰囲気や発言・行動に関すること 4. 子どもの友達関係に関すること  
5. 不登校に関すること 6. 子どものいじめに関すること  
7. 家庭の暴力に関すること 8. 夏下校の安全対策に関すること  
9. 子どもの時間を十分もてないこと 10. 子育てや教育で出費がかさむこと  
11. 経済的な理由で十分な子育てや教育ができないこと  
12. 子育てや教育に関して配偶者、パートナー、祖父母等と意見が合わないこと  
13. 子育てや教育に関して相談相手、協力者がいないこと  
14. 子どもをかわいいと感えないこと 15. 子どもに知って育てていくさを感じる  
16. 他にない 17. その他( )

問 26 あかたは、しつけのためにお子さんをたたくことはありますか。(当てはまる番号1つに○)

1. ある 2. ない 3. どちらともいえない

問 27 あなたは、しつけのためにたたくなどの行為が必要だと思えますか。(当てはまる番号1つに○)

1. 思う 2. 思わない 3. どちらともいえない

問 28 あかたは、申ったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。(当てはまる番号1つに○)

1. ある 2. ない 3. どちらともいえない

問 29 あなたは、子育てをまわって良かったことや喜びを感じたことはありませんか。(当てはまる番号すべてに○)

1. 子どもとの関わりが楽しい 2. 子どもの成長をみるのが喜びである  
3. 子どもの成長を通して人間関係が広がる 4. 人間性に成長できる  
5. 家族の中が和むようになる 6. 夫婦や家族のほきまが強くなる  
7. 孤独感を軽減することがない 8. 特になし  
9. その他( )

問 30 あなたは、「子どもの権利」を知っていますか。(当てはまる番号1つに○)

※「子どもの権利」とは、「子どもの権利条約」に定められている次の4つの権利があります。

- ①生きる権利…住む場所や食べ物がある、医療が受けられる、命が守られる。  
②育つ権利…教育を受けられる、持っている能力を伸ばせる。  
③守られる権利…虐待を受けない、労働を強要されない、幸せを奪われない。  
④参加する権利…自分の意見を自由に言える、団体活動や選挙を聞ける。

1. 言葉も内容も知っている 2. 言葉は聞いたことがある  
3. 知らない

問 31 甲賀市は子育てしやすいと思いますか。(当てはまる番号1つに○)

- 子育てしにくい ← 2 3 4 5 → 子育てしやすい

問 32 あなたは、甲賀市に住み続けたいと思いますか。(当てはまる番号1つに○)

1. 思う 2. まあまあ思う  
3. あまり思わない 4. 思わない

■問 32で「3. あまり思わない」「4. 思わない」に○をつけた方にご案内します。

問 32-1 その理由は何ですか。(当てはまる番号3つまで○)

1. 近所づきあいなど、人間関係がわずらわしいから 3. 若者が少なく、活気がないから  
2. 生まれ育ったふるさとではないから 4. 商店が少なく買い物など生活に不便だから 5. 道路や交通機関が整備されていないから  
6. 医療機関が充実していないから 7. 災害対策が整っていないから  
8. 子育て環境が整っていないから 9. 子どもの教育環境が整っていないから  
10. その形の公的な施設やサービスが充実していないから  
11. 自分にあっただけで思わないから 12. その他( )



甲賀市 第3期「甲賀市子ども・子育て応援団支  
援事業計画」策定に係るアンケート調査調査結果  
報告書

---

発行年月：令和6年 月

発行：甲賀市 こども政策部 子育て政策課  
〒528-8502  
滋賀県甲賀市水口町水口 6053 番地

電話：0748-69-2176